

日本語学習支援事業運営委員会設置要綱

(趣旨)

第1条 外国籍県民等の自立を支援するとともに、日本語能力の向上を図るため、外国籍県民と地域社会の架け橋となるバイリンガル人材を育成する日本語学習支援事業を実施することとし、その内容を検討するため、日本語学習支援事業運営委員会を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、次の事項について調査、検討する。

- (1) バイリンガル日本語指導者育成講座の実施方法
- (2) 外国人コミュニティのための日本語教室の内容及び実施方法
- (3) 平成26年度、平成27年度、平成28年度バイリンガル日本語指導者及び地域の日本語学習支援ボランティアのスキルアップ研修の内容及び実施方法
- (4) 多文化共生シンポジウムの内容及び実施方法
- (5) 日本語学習支援事業の効果の検証及び課題整理
- (6) その他、地域における日本語教育の推進について

(構成)

第3条 委員会は別表に掲げる委員8名で構成する。

- 2 委員会に委員長を置き、県国際課長とする。
- 3 委員の任期は平成29年3月20日までとする。

(運営)

第4条 委員会は委員長が招集し、委員会の運営を主宰する。

- 2 委員長は、必要があると認めるときは、委員会に委員以外の者の出席を求めることができる。

(庶務)

第5条 委員会の事務は、長野県県民文化部国際課において行う。

(その他)

第6条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営について必要な事項は、委員長が別に定める。

附則 この要綱は、文化庁と長野県の「平成28年度『生活者としての外国人』のための日本語教育事業 地域日本語教育実践プログラム（B）」委託契約開始日から施行する。

平成 28 年度日本語学習支援事業 運営委員会 委員名簿

(50 音順、敬称略)

	氏名	所属	役職
1	井澤 正典	T P R 株式会社 長野工場 総務室	グループマネージャー
2	石井 恵理子	東京女子大学 現代教養学部	教授
3	岡本 典幸	岡谷市 企画政策部 企画課	課長
4	須田 恵瑞	(公財) 長野県国際化協会	常務理事
5	春原 直美	佐久市市民活動サポートセンター	センター長
6	橋爪 誠	(公財) おかや文化振興事業団 国際交流センター	センター長
7	堀 永乃	(一社) グローバル人財サポート浜松	代表
8	山本 晋司	長野県 県民文化部 国際課	課長

計 8 名

バイリンガル日本語指導者育成講座

にほんごしどうしゃいくせいこうざ

じゅこうしゃほしゅう 受講者募集!!

無料・託児付き

Gratuito - presença de baby sitters

免费提供寄托孩子服务 may librenng mag-aalaga ng bata

ฟรี·มีบริการดูแลเด็ก Free of charge. Childcare available



Inscrições Abertas para o Curso de Preparação de Orientador do Estudo da Língua Japonesa!!

双语 日语指导员培训讲座 招募听讲生!!

Halina at lumahok upang maging Bilingual Japanese Teachers!!

อบรมเพิ่มศักยภาพในการสอนภาษาญี่ปุ่นสำหรับผู้สอนสองภาษา !!

Join us at our Training Seminar for Bilingual Japanese Teachers!!

がいこくしゅっしん

みな

外国出身のバイリンガルの皆さん!

自分の経験をもとに、来日間もない外国出身者に日本語や日本の制度・習慣を伝えてみませんか?

何を、どう、教えればいいのか? 一緒に考えながら、ノウハウを習得しましょう!

(この講座の修了者は、日本語教室(9月開始予定)で、実際に教える実践体験をします。)

Com base na sua experiência pessoal, não gostaria de ensinar o idioma ou o Sistema japonês aos que acabaram de chegar ao Japão? Vamos pensar juntos e aprender sobre o Quê e Como ensinar!

(Após concluírem o curso, darão aula em classes de língua japonesa (previsto para começar em setembro))

希望先到日本生活的人能够发挥专长帮助新来乍到的外国朋友掌握日语, 了解日本社会制度、风俗习惯! 让我们携手并进吧!

(此培训的结业者, 将在日语教室(预定9月份开课)实践体验教课)

Bakit hindi natin ituro sa mga dayuhan ang kaugalian at sistema ng bansang Hapon batay sa ating karanasan. Paano at ano ang dapat nating ituro? Pag-aralan ang mga kasanayang ipapaalam sa atin sa pamamagitan ng Seminar na ito. (Ang mga nakapagtapos sa kursong ito ay may oportunidad na magturo sa mga Japanese Classroom. (Naka iskedyul na uumpisahan sa Setyembre))

ท่านสนใจที่จะถ่ายทอดภาษาญี่ปุ่น ระบบและวิถีชีวิตแบบญี่ปุ่นจากประสบการณ์ของตนเองให้กับผู้ที่เพิ่งมาญี่ปุ่นหรือไม่? จะสอนอะไรอย่างไรดี?

มาช่วยกันคิด ร่วมกันเรียนรู้เทคนิคการสอนด้วยกันเถอะ (ผู้ที่เรียนจบคอร์สนี้จะได้ฝึกปฏิบัติสอนจริง)

在ชั้นเรียนภาษาญี่ปุ่น(ที่จะเปิดในเดือนกันยายน)ด้วย)

Are you a bilingual foreign resident in Nagano? Then why don't you take advantage of your own experiences and teach new foreign comers a Japanese language, systems and customs? You can learn what and how to teach in this seminar through discussions with other participants. (All who finish the course will have an opportunity to teach in the Japanese course starting in September.)

2016 開催日

Data de realização ★ 举办日 ★ Petsa ★ วันอบรม ★ Seminar Days

- ①5/28 (土)、②6/5 (日)、③6/26 (日)、
④7/9 (土)、⑤7/24 (日)、⑥8/21 (日)、
⑦8/28 (日)、⑧ 9/10 (土) (全8回)

時間 : Horário ★ 时间 ★ Oras ★ มี2คาบเรียน ★ Time

午後1時~4時30分 (①13:00~14:30、②14:30~16:00の2コマ)

会場 : Local ★ 地点 ★ Lugar ★ สถานที่ ★ Place

イルフプラザ 3階 カルチャーセンター

生涯学習館

TEL : 0266-24-8401



イルフプラザ

カルチャーセンター生涯学習館

岡谷市中央町 1-11-1

TEL : 0266-24-8401

こうざれい
講座例

「文化の違いをどう乗り越える? 自分の経験をふりかえてみよう」
「日本の行政サービス、学校の仕組みを学んで伝えてみよう」 (ほか)



Exemplo do Conteúdo 「Como superar as diferenças de cultura? Vamos recordar a nossa experiência」
「Serviços públicos do Japão, Aprender e Explicar sobre o Sistema Educacional」 outros

实例: 「如何正确理解不同文化? 回顾自己走过的历程」

「了解、言传日本行政机构的服务、学校的结构」等等

Halimbawa ng mga paksa: "Paano maiintindihan ang pagkakaiba ng kultura?" Magbalik-tanaw sa sariling karanasan. Ating talakayin ang mekanismo ng edukasyon, serbisyo ng administrasyon ng bansang Hapon atbp.
ตัวอย่างเนื้อหา: 「จะก้าวข้ามวัฒนธรรมที่ต่างกันได้อย่างไร?」

「มาลองเรียนรู้และถ่ายทอดเรื่องราวบริการทางราชการและกระบวนการต่างๆในโรงเรียนของญี่ปุ่นกันเถอะ」 และอื่นๆ
Sample topics: "How do you overcome cultural differences? What was it like with you?"
"Let's learn and communicate Japanese administration/school systems" etc.

たいしょうしゃ
対象者

- (1) 母国語が日本語以外の方で、県内に在住している方。
- (2) 日常的な場面で使用される日本語を理解でき、一般的な話題に関する読み物を読んで理解することができ方。(日本語能力試験N2以上が目安)

★原則として、全日程に参加できる方。修了者には修了証を発行します。

- Público Alvo (1) Que o idioma materno não seja o japonês e que esteja residindo na província de Nagano.
(2) Que compreenda o japonês usado no cotidiano e a leitura de temas gerais. (Como referência, ter o nível 2 do exame de proficiência em língua japonesa.)

★ Por regra, pessoa que possa participar do curso inteiro. Aos que concluírem o curso será emitido um Certificado de Conclusão.

招募条件: (1) 不以日语为母语的县内居住者。

- (2) 理解日常生活中的日语, 就一般话题的读物能看懂者。(日语能力考试二级以上)

★ 原则上规定要参加全部讲座, 并对结业者颁发结业证书。

Kwalipikasyon (1) Hindi Japanese ang native language, naninirahan sa Nagano Prefecture.

- (2) Nakakaintindi ng wikang Hapon na ginagamit sa pang-araw araw, nakakabasa at nakakaintindi ng pangkalahatang paksa sa wikang hapon. (mayroong Japanese language Proficiency Level 2 at higit pa)

★Ayon sa panuntunan, makakatanggap ng certificate matapos lumahok sa buong sesyon at makumpleto ang kurso.

- คุณสมบัติ (1) ผู้ที่อาศัยอยู่ในจังหวัดนากาโนะและไม่ได้ใช้ภาษาญี่ปุ่นเป็นภาษาแม่
(2) สามารถเข้าใจภาษาญี่ปุ่นที่ใช้ในชีวิตประจำวัน และสามารถอ่านทำความเข้าใจในหัวข้อทั่วไปได้
(ความสามารถภาษาญี่ปุ่นประมาณระดับ2ขึ้นไป)

★ เป็นผู้ที่สามารถเข้ารับการอบรมได้ทุกครั้งโดยจะมีการออกประกาศนียบัตรจบหลักสูตรให้ผู้เข้ารับการอบรมด้วย

This seminar is for: (1) A resident of Nagano Prefecture whose native language is NOT Japanese,
(2) and understands daily Japanese, and can read Japanese materials about general topics
(approximately JLPT N2 level or higher)

★As a general rule, you will need to attend all sessions. A certificate of completion will be given to those who complete the course.

もうしこみさき
申込先

ながのけんこくさいかきょうかい
長野県国際化協会 (ANPI)

Local de Inscrição: Associação de Internacionalização da Província de Nagano (ANPI)

报名处: 長野県国際化協会 (英文简称 ANPI)

Mag-aaply sa Association of Nagano Prefecture for Internationalization ANPI)

สมัครได้ที่ สมาคมนานาชาติจังหวัดนากาโนะ (ANPI)

To attend, apply to: ANPI (Association of Nagano Prefecture for Internationalization)

[TEL] 026-235-7186

[FAX] 026-235-4738

[E-mail] mail@anpie.or.jp

申込期限: 2016年5月23日 (月)

申込書を、メールまたはFAXで送ってください。

Prazo de Inscrição: 23 de maio de 2016 (seg)

Favor enviar a ficha de inscrição por E-mail ou Fax.

报名期限: 2016年5月23日 (星期一) 截止 可以电子邮件或传真形式报名。

Deadline: May 23, 2016 (Lunes) Ipadala ang aplikasyon sa pamamagitan ng e-mail o fax.

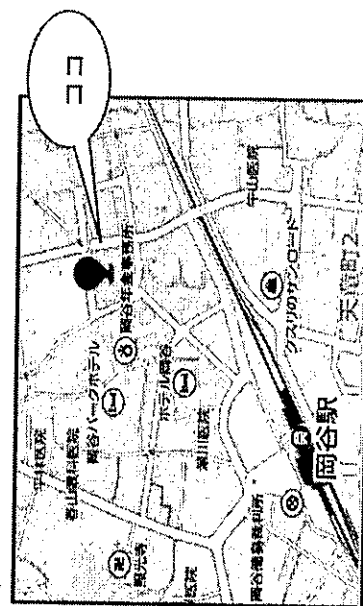
หมดเขตสมัคร: วัน(จันทร์)ที่ 23 พฤษภาคม พ.ศ. 2559 กรุณาส่งใบสมัครทางเมล หรือ ทางแฟกซ์

Application Deadline: May 23, 2016 (Monday) Please send us the application form by mail or fax.

H28年度 バイリンガル日本語指導者育成講座（全8日） カリキュラム及び担当講師 H28.5.13 現在

月 日	時 間	場 所	内 容	講 師
開講式				
5/28 (土)	13:00～13:20	イルフプラザ3階 カルチャースター 生涯学習館 教室：第7研修室 託児：和室	①バイリンガル指導者の意義と必要性 ②日本語の整理とブラッシュアップ	佐藤佳子氏 (松本市地域日本語教育システムコーディネーター)
	①② 13:20～16:00 アンケート記入・あいさつ 16:00～16:15			
6/5 (日)	③ 13:00～14:20	イルフプラザ3階 カルチャースター 生涯学習館 教室：第7研修室 託児：和室	③暮らしの相談と相談のことば	八木航氏 (松本市多文化共生プラザ相談員)
	④ 14:30～15:50 アンケート記入・あいさつ 15:50～16:00		④学校・親・子どもたち～学校やPTAの基礎知識&ことば	栗林恭子氏 (松本市子ども日本語教育センターコーディネーター)
6/26 (日)	⑤ 13:00～14:20	イルフプラザ3階 カルチャースター 生涯学習館 教室：第7研修室 託児：和室	⑤コミュニティのニーズ分析 (ワークショップ) 各コミュニティで必要とされることを考える。	堀 永乃氏 (一社)グローバル人材サポート浜松代表
	⑥ 14:30～15:50 アンケート記入・あいさつ 15:50～16:00		⑥コミュニティのニーズ分析 (ワークショップ) 各コミュニティで必要とされることを考える。	
7/9 (土)	⑦ 13:00～14:20	イルフプラザ3階 カルチャースター 生涯学習館 教室：第1多目的室 託児：和室	⑦⑧子どものことばを育てる 年少者の日本語支援、学習支援をする際に必要な知識を学ぶ。	石井恵理子氏 (東京女子大学現代教養学部教授)
	⑧ 14:30～15:50 アンケート記入・あいさつ 15:50～16:00			
7/24 (日)	⑨ 13:00～14:20	イルフプラザ3階 カルチャースター 生涯学習館 教室：第7研修室 託児：和室	⑨日本の教育制度、学校の仕組み 日本の教育制度や進路選択の実態、学校の決まりや行事など日本の学校文化を理解し、自分の出身国との違いを確認する。保護者に期待されることを知り、十分な対応が困難な保護者の支援について考える。	大橋善美氏 (飯田市立旭ヶ丘中学校教諭)
	⑩ 14:30～15:50 アンケート記入・あいさつ 15:50～16:00		⑩価値観の多様性 挨拶、お礼、お詫び等のコミュニケーション、習慣やマナーなど、人間関係に関わる言語行動や規範意識等の文化差を知り、相互に調整する方法を考える。	徳井厚子氏 (信州大学教育学部教授)

8/21 (日)	⑪ 13:00～14:20	イルフプラザ3階 カルチャーセンター 生涯学習館 教室：第7研修室 託児：和室	⑪日本語コミュニケーション活動の設計 (ワークショップ) 各コミュニティで周囲の人々と関わりながら日本語力を高めていくことを目指し、活動を考える。経験・知識、日本語力など多様な人々が一緒にできる内容、理解のための手立て、ことばの整理などを具体的に検討する。	堀 永乃氏
	⑫ 14:30～15:50 アンケート記入・あいさつ 15:50～16:00		⑫日本語コミュニケーション活動の設計 (教室活動) (ワークショップ) 具体的な授業案を組み立てる。	
8/28 (日)	⑬⑭ 13:00～15:50 アンケート記入・あいさつ 15:50～16:00	イルフプラザ3階 カルチャーセンター 生涯学習館 教室：第7研修室 託児：和室	⑬教案作成 (ワークショップ) これまでのまとめと確認。教案 (活動案) の作成。	佐藤佳子氏
			⑭発表準備 (ワークショップ) グループで発表内容をまとめ、模擬授業を考える。 発表準備の仕上げをする。	
9/10 (土)	⑮⑯ 13:00～15:30	イルフプラザ3階 カルチャーセンター 生涯学習館 教室：第7研修室 託児：和室	⑮体験発表 (H27年度グループ) 模擬演習 参加者同士で活動案を実践してみる。	佐藤佳子氏
	15:30～15:50 アンケート記入・あいさつ 15:50～16:00		⑯活動方針発表、講評 修了式	



開催予定地：イルフプラザ3階 カルチャーセンター生涯学習館

〒394-0027 岡谷市中央町1丁目11-1

(JR岡谷駅より徒歩約8分)

TEL: 0266-24-8401

バイリンガル日本語指導者育成講座 事前アンケート結果

アンケート提出者 45 名/42 名

講座終了後、学んだことを活かして、どのような活動をしてみたいですか。

(複数回答あり)

- ☐ 日本語教室で日本語を教えたい 22 名
- ☐ 出身国コミュニティの中で、困っている人がいたら支援したい 33 名
- ☐ 小・中学校等で児童生徒の通訳や学習支援を行いたい 21 名
- ☐ 小・中学校等で保護者の学校とのやり取りにおいて支援を行いたい . . . 14 名
- ☐ その他
 - ・日本、日本語について、出身国にいる情熱を持っている方々に沢山日本の事を伝えたいです。
 - ・就職活動にも活用したい。
 - ・使いやすい、覚えやすい教科書を作りたいと思います。

バイリンガル日本語指導者育成講座を開催しました

期間： 平成 28 年 5 月 28 日（土）～ 9 月 10 日（土）

会場： 岡谷市イルフプラザ

外国籍県民の皆さんを対象に、地域で日本語の指導者になるために必要な知識やノウハウを学ぶことを目的としたバイリンガル日本語指導者育成講座を開催しました。

ご自身の経験をもとに、来日したばかりの外国出身者が日本で生活していくためにはどんな知識や日本語表現を修得することが必要かを考え、バイリンガルでの指導方法や日本の制度・日本社会の習慣やマナー、子育て等で必要な日本語表現等について学習しました。

開催にあたっては 45 名の申込みがあり、その内、修了基準を満たした 41 名の方に修了証をお渡ししました。

5 月 28 日（土）

【開講式】

時間： 13:00～13:20

講座の趣旨・内容説明
国際課長あいさつ 等



【第 1 講】

時間： 13:20～14:30

内容： バイリンガル指導者の意義と必要性

講師： 松本市地域日本語教育システムコーディネーター
佐藤佳子 氏

受講者自身の体験を交えながら、日本における外国人をとりまく環境、地域の日本語教室の現状について意見交換を行い、バイリンガル指導者だからこそ気づけること・できることについて考えました。



【第 2 講】

時間： 14:50～16:00

内容： 日本語の整理とブラッシュアップ

講師： 松本市地域日本語教育システムコーディネーター
佐藤佳子 氏

「食べたところ」と「食べたばかり」、「もっと」と「ずっと」、「せっかく」と「わざわざ」等、日本語の類似表現や日本語学習者の間違いやすいポイントについて学びました。



6月5日（日）

【第3講】

時間： 13:00～14:20

内容： 暮らしの相談と相談のことば

講師： 松本市多文化共生プラザ相談員 八木航 氏

読めない封筒や文書のことば、行政機関等での手続きのことばに加え、様々な相談窓口、相談の流れや相談のポイントについて学びました。



【第4講】

時間： 14:30～15:50

内容： 子どもたちの育ち、生活を支えるために
～地域、学校（PTA）の基礎知識～

講師： 松本市子ども日本語教育センター
コーディネーター 栗林恭子 氏

学校、PTA、地域（町内会等）の仕組みや役割について学び、子どもたちや自分たちのために、学校や地域でできることについて考えました。



6月26日（日）

【第5・6講】

時間： 13:00～15:50

内容： コミュニティのニーズ分析

講師： （一社）グローバル人財サポート浜松
代表 堀永乃 氏

日本語教室の役割と機能、バイリンガル指導者に求められる役割、バイリンガル指導者だからこそできることについて学ぶとともに、日本の社会において、日本語で何ができるようになるかと今の自分よりもっと幸せな将来像を描くことができるか、また、来日間もない外国出身者について知っておくべきこと・配慮すべきことについて考えました。



7月9日（土）

【第7・8講】

時間： 13:00～15:50

内容： 子どものことばを育てる

講師： 東京女子大学現代教養学部 教授 石井恵理子 氏

子どものことばを育てるために必要な3つの視点、①言語及び認知力等の諸側面での発達、②子どもの背景にある各言語の習得状況・バランス、③家庭・学校（保育所）・地域の言語環境と言語使用の質・量について学んだ後、言葉の力や、子どもの学びを促しことばを育てる活動について考えました。



7月24日（日）

【第9講】

時間： 13:00～14:20

内容： 日本の教育制度、学校の仕組み

講師： 飯田市立旭ヶ丘中学校 教諭 大橋春美 氏

日本の教育制度と、学校でのルールや行事等の学校文化について学んだ後、海外の教育制度や学校文化との違いや、保護者に期待されていること等について考えました。



【第10講】

時間： 14:30～15:50

内容： 価値観の多様性

講師： 信州大学教育学部 教授 徳井厚子 氏

日本で生活していく中で起こり得るコミュニケーション摩擦の事例を挙げながら、各事例について外国出身者の気持ち、日本人の気持ち、自分自身の経験について考え、意見交換を行いました。



8月21日（日）

【第11・12講】

時間： 13:00～15:50

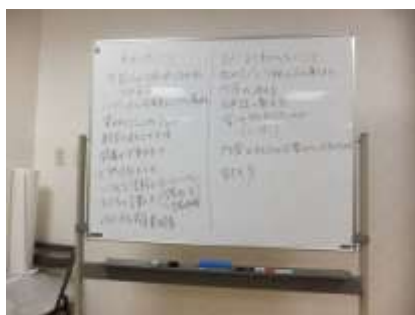
内容： 日本語コミュニケーション活動の設計

講師： （一社）グローバル人財サポート浜松

代表 堀永乃 氏

自分の経験を活かして、日本語で何ができるようになる
と良いのかを考えた上で、活動の設計を行いました。その
際、自分が教えたことではなく、ニーズを的確に把握し
て相手が必要とすることを教えることの重要性と、母国語
で伝えること・母国語で教えることの違いについても学び
ました。

また、これまでの内容
で分かったこと・まだよ
く分からないことにつ
いて意見を出し合い、バ
イリンガル指導者によ
る日本語教室のイメー
ジを整理しました。



8月28日（日）

【第13・14講】

時間： 13:00～15:50

内容： 教案作成、発表準備

講師： 松本市地域日本語教育システム

コーディネーター 佐藤佳子 氏

昨年度のバイリンガル日本語指導者育成講座受講生に
よる事例発表の後、これまでに設計した活動計画の確認・
共有・具体化を行いました。授業の組立てと教案作成に
あたっては、地域の日本
人をどうやって巻き
込むか、地域とどうや
って関わりをもってい
くかを重点的に考えま
した。



9月10日（土）

【第15・16講】

時間： 13:00～15:30

内容： 模擬演習、活動方針発表、講評

講師： 松本市地域日本語教育システムコーディネーター
佐藤佳子 氏

グループ毎に発表（模擬演習）を行い、講師から講評を受けました。



【修了式】

時間： 15:50～16:30

修了証授与

国際課長あいさつ

記念撮影 等



平成28年度 バイリンガル日本語指導者育成講座 実施状況

講座 No.	実施日	内容	講師	内容詳細	出席者 数	受講者からの主な感想
1	5/28	バイリンガル指導者の 意義と必要性	佐藤佳子 氏 (松本市地域 日本語教育システム コーディネーター)	・当地域における各国コミュニティと日本語教室の現状 ・日本における外国人をとりまく現状 ・「私たちだから」気づける・できること～今必要なものは何か ・日本語学習者の間違えやすいポイントについて(類似表現「もっと/ずっと」、 「～たところ/たばかり」、「『食べられる』」の可能・受け身・尊敬」等) ・指導者側と受講者側双方の立場をイメージすることに重点を置く	38名	・日本語の勉強で文法や言葉の中で似ている意味なのに使い方が全然違うことが分かった ・今まで使ってきた日本語は、聞いて覚えていたが、何でこうなるのかが分からなかった ・今日の講座で少し分かるようになった ・日本語は難しいが、楽しい ・～ので、～の使い方、～ところ、～たばかりの使い方、尊敬語と謙虚語、自動詞と他動詞 ～思います的方法が分かりました。
2		日本語の整理と ブラッシュアップ				
3	6/5	暮らしの相談と 相談のことば	八木航 氏 (松本市多文化共生 プラザ相談員)	・読めない封筒と文書の言葉 ・暮らしの困難と社会資源 ・手続きの流れと手続きの言葉 ・相談の流れと相談ポイント	40名	・相談の流れと手続きの基本的な勉強ができた ・何かあったら相談ができる場所があることを知りました ・相談に行く時の事前準備が分かって良かった ・制度の名前、相談できる場所が分かった
4		子供たちの育ち、 生活を支えるために ～地域、学校(PTA)の 基礎知識～	栗林恭子 氏 (松本市子ども 日本語教育センター コーディネーター)	・学校の日本語支援で見られるこどもの姿 ・地域、特に町内会の仕組み、意義について ・学校、特にPTAの組織、仕事について紹介 ・PTAにいかに参加していいか、その意義について ・子どものため、自分のために 地域・学校でできることを考える	40名	・PTAの組織図を初めて分かりました ・PTAに参加することや、地域と関ることの大切さが分かった ・子どもを育てるのは親だけではない、周りの人と顔見知りになることも必要だとわかりました ・町内会、PTAの仕組み活動内容について学ぶことが出来ました ・今まで大変、人間関係が面倒というイメージがあったが、人と人の繋がりで、 絆が生まれることを知りました ・何事にも関わることは大変ですが、それは将来自分のためです まず一歩踏み出す勇気から取り組んで、いろんな事に参加しようと思います
5	6/26	コミュニティの ニーズ分析	堀永乃 氏 (グローバル人財 サポート浜松代表)	・長野県の現状から外国人「も」活躍する社会の現実が必要である ・日本語教室の役割と機能について ・バイリンガル指導者に求められる役割と バイリンガル指導者だからできることについて ・日本語を使う会社において、日本語で何かできるようになると、 現状の自分よりももっと幸せな自分を描けるようになるか、 後輩同国出身者を対象に考えておく、知っておくべきことは 何かについて、就学前と介護をテーマに考えた	37名	・これからどのように日本語を伝えたら良いか学びました ・介護保険のサービスを利用したいとき、要介護認定を受けるための 手続きについての事を勉強できて良かった ・外国人として、何ができるかをたくさん学びました ・これから来る外国人に対して日本の文化など今まで知らなかった事を知ることが出来ました ・日本語教室の内容のイメージが出来ました ・先生と受講者が作り上げるような講座だったので、とても楽しかったです ・日本に来たばかりの外国人に教えることは大事なことで気づかされました ・外国人として、初めて自分の役目と価値観が見えてきました ・自分の地域にいる外国人との交流ができて、楽しい交流が出来ました
6						
7	7/9	子どものことばを 育てる	石井恵理子 氏 (東京女子大学 現代教養学部教授)	・子どものことばを育てるために必要な3つの視点 ・言葉の力とは ・第1言語と第2言語の関係 ・学びを促し、ことばを育てる	41名	・子どもの発達には親の力、自信を持つことを学びました ・学習したりする言葉の力は、第1言語の間で共有される また子どもの共有深層能力が伸びるのは、十分な言語コミュニケーションが必要だと学びました ・幼児期は家庭での教育がとても大事なことであらためておもいました 子どもとのやり取りを子どもにとって言葉の世界を知ってもらうことにつながるということが分かった
8						
9	7/24	日本の教育制度、 学校の仕組み	大橋春美 氏 (飯田市立 旭ヶ丘中学校教諭)	・日本の外国人登録者数の国別割合について ・日本の教育制度について ・県内の進学保障の現状について ・日本の学校文化	36名	・日本人はあたりまえの事が、私にとっては、すごく難しく感じました ・来年子供が小学校に進学するので、学校の行事・規則がわかって良かった ・学校へ持って行ってはいけない物でカメラ、携帯、時計が分かって良かった ・日本の小・中学校の行事や服装を写真付きで紹介してもらえたので、 分からない人にとっては大変勉強になりました
10		価値観の多様性	徳井厚子 氏 (信州大学 教育学部教授)	・日本で生活していく中で起こりうるコミュニケーション摩擦の事例を 挙げながら、各事例について「当事者の気持ち」「登場する日本人の 気持ち」「自分自身の経験」について考え、意見を共有		・文化の違いや相手の立場を考える事とコミュニケーションを取る事は難しい 日本に来た時に、この講座を受けていれば良かったと思ったので、 後輩に早めに教えてあげたいと思った ・同じ言葉でも使い方で反対の意味があることが分かり、 これから日本語を教えるときに、とても大事なことで思いました 今まではあまり考えることが無かったので、良かったです ・いろんな事例を出しながら、ことばの解釈・意味を説明してもらえたので、 とても勉強になりました。

[illegible]

◆ H28バイリンガル日本語指導者育成講座 修了後アンケート結果

最終日(9/10)参加者数: 39

回答数: 39

1 育成講座を受講して、自分がバイリンガル日本語指導者として成長したと思いますか。

大変成長した	29
まあまあ成長した	7
ふつう	1
あまり成長しなかった	1
全然成長しなかった	0

2 このプログラムを受けて、あなたの日本語は前より上手になったと思いますか。

上手になったと思う	22
まあまあ上手になったと思う	11
変わらない	5
上手になっていないと思う	0

3 このプログラムを受ける前よりも、日本での生活ができるようになったと思いますか。

できるようになったと思う	25
少しできるようになったと思う	8
変わらない	6
できるようになっていない	0

4 このプログラムの内容に満足していますか。

満足している	29
まあまあ満足している	9
あまり満足していない	0
満足していない	0

5 もっと日本語を勉強したいと思いますか。

思う	38
思わない	0

6 バイリンガル日本語指導者として、今後、どのような活動をしていきたいですか。

- ・バイリンガル日本語指導者として、日本語教室を作りたいです。日本に来た中国人に日本の文化を教えたいです。
- ・学んだ内容を実践したいです。
- ・生活についてと学校のことなど勉強したので、教えたいです。
- ・この講座で学んだことを活かせたらと思っています。
- ・機会があれば教えたいと思います。
- ・研修生や主婦を集めて日本語教室を開こうと思っています。
- ・日本語指導者としてまだまだたくさん学ばなければいけないと思います。この講座に参加して自分のためと困っている人のためと日本にいる外国人に役に立つ講座を開きたいです。
- ・今、そして今後も通訳、翻訳を続けたいです。
- ・日本に来てからいろいろ不便なことや相手と話をしていると違っていることや日本に来たばかりの友人に教えてあげたいことがたくさんあるので、教えたいです。
- ・日本で困っている人たちのためにもっと自分が勉強し、それを教えたいです
- ・日本の文化とつながる活動をしたいです。

- ・今後、もし身近に困っている人がいたら助けてあげたいので、これから日本語教室や交流会など、外国人の活動にも積極的に参加したいです。
- ・今後、もし身近に困っている人がいたら助けてあげたいので、これから日本語教室や交流会など外国人の活動にも積極的に参加したいです。
- ・周りのブラジル人の仲間に指導できるようになったと思う。
- ・介護についての活動をしたいと思います。
- ・この講座を受けたい理由が、ブラジルに帰りたいと思っているので、ブラジルに帰ってから日本語を教えたいと思っています。この講座で学んだことを活かして他の人のも教えたいと思います。
- ・この講座で学んだことを使いながら日本語に困っている人を助けていきたいです。

<その他の意見>

- ・困っている人を助けます。
- ・可能であれば、日本語を学び続け、困っている人を助けることをしたいです。
- ・ブラジルの方に日本語をこれからも教えていきたいです。
- ・日本語がわからない人に教えてあげたいです。日本語の勉強を続けてもっと頑張ることができるように頑張っていきたいです。
- ・今回の経験を活かして日本にいるブラジル人のために活動をしたいです。
- ・来日したばかりの人たちに自分の経験を活かして少しでも伝えることができれば良いと思います。
- ・今回の経験を活かして日本にいるブラジル人のために活動をしたいです。
- ・来日したばかりの人たちに自分の経験を活かして少しでも伝えることができれば良いと思います。
- ・日本語を勉強して子どもたちに教えたいです。
- ・グループの仲間と一緒にまず5回ぐらいの講座を頑張りたいです。グループで5回のバイリンガルのコースをやりたいと思っています。
- ・4人のメンバーのグループは、5回のコースに続きたいと思います。
- ・長く日本に住んでいますが、文化や日本語をまだまだ勉強したいです。
- ・忘れていた苦労や日本に来た時の悩みを思い出すように言われてすごく皆さんの(日本語がわからない人)気持ちを理解できるようになりました。皆さんが必要としていることを教えることが大事だと思いました。
- ・できるだけ自分の力をで出しきってグループと先輩の経験を活かして頑張ります。いろいろな壁があると思いますが、楽しく生徒たちに教える事ができれば良いなあ。気合いで頑張って、元気だしてやりたいと思います。
- ・ANPIの皆さん先生方ありがとうございました。分からないことが沢山あったので勉強が出来て良かったです。これからも頑張って勉強頑張りたいと思います。本当にありがとうございました。
- ・個人的には授業より一人に伝える(教える)ことができればいいなと思います。
- ・この講座で教えて貰ったことが無駄にならないように、これからももっともっと成長していきたいと思います。
- ・堀先生の授業がとてもためになりました。今後堀先生と連絡を取り、何か一緒にお仕事をしたいと思います。

講座実施計画書

1 事務局記入欄

※敬称略

(1) 区分	1
(2) 日時	平成 28 年 5 月 28 日 13:20~14:30 (70 分間)
(3) 講座名	バイリンガル指導者の意義と必要性
(4) 講師名	佐藤 佳子
(5) 講義希望内容	

2 講師記入欄

(1) 講座タイトル (内容を端的に表し、一般の方にわかりやすいもの)	バイリンガル指導者の意義と必要性
(2) 講義予定内容 (時系列に沿って要点をご記入ください)	1. (個々の受講者の) 来日後の体験のふりかえり 2. 当地域における各国コミュニティと日本語教室の現状 3. 日本における外国人をとりまく現状 4. 「私たちだから」気づける・できること～今必要なものは何か～ ※個人の体験にもとづく課題を洗い出し、そこから社会へと視点を広げ、最後は足元のコミュニティに視点を
(3) 使用する教材、資料等 (資料を印刷して配付する場合は別添でご提出ください)	レジュメを配布
(4) 使用する機材等 (例: PC、プロジェクター、スクリーン)	特になし
(5) その他 (会場のレイアウト等、指定がある場合はご記入ください)	特になし

バイリンガル日本語指導者育成講座①

バイリンガル指導者の意義と必要性

佐藤 佳子（さとう よしこ）

松本市日本語教育システムコーディネーター

松本市多文化共生プラザ相談員

yoshikomi0808@gmail.com

2016（平成 28）年 5 月 28 日（土）

1. みなさんの「日本語を勉強した体験」を教えてください。

2. みなさんが「日本語で困った体験」を教えてください。

3. みなさんは「日本語教室」に行ったことがありますか。

いま行っている理由、行かない理由、行かなくなった理由は何ですか。

4. みなさんが地域に「こんなものがあつたらいいな」「こうなつたらいいな」と思うことを教えてください。

4. 「私たちだから」気づける・できること～今必要なものは何か～

講座実施報告

1 実施日	平成 28 年 5 月 28 日 (土)
2 講座名	平成 28 年度 バイリンガル日本語指導者育成講座①
3 講師名	佐藤 佳子
4 授業実施内容	1. (個々の受講者の) 来日後の体験のふりかえり 2. 当地域における各国コミュニティーと日本語教室の現状 3. 日本における外国人をとりまく現状 4. 「私たちだから」気づける・できること～今必要なものは何か
5 受講者の様子 (発言や態度から見られる理解度や積極性等)	広い範囲の地域から、多くの受講者が集まっています、本日もほとんど満席でした。非常に意欲的です。 教室開催に向けては、これから徐々に意識付けをしていく必要があるとは思いますが、全体としては積極的に活動に関わろうとする姿勢が見られます。
6 次回以降の申し送り事項	地域の日本語教室は多くあるが、アンケート結果から見えてくるその課題と、バイリンガル指導者が当事者として教室を開催することの必要性を話しました。堀先生の講座がこのあとあることを予告し、今回は短時間であまり深いところまでは触れていません。 ミスマッチを防ぐために、この講座が「教室開催」を最終的な目的としていることを、ANPIからのオリエンテーションでも私からの説明でもしっかり説明しました。3人掛けのテーブルに3人座っていっぱい状態なので、グループに分かれて話し合いをすると、かなりにぎやかです。と伝えましたが、それに対する反応も意欲的でした。

講座実施計画書

1 事務局記入欄

※敬称略

(1) 区分	2
(2) 日時	平成 28 年 5 月 28 日 14:50~16:00 (70 分間)
(3) 講座名	日本語の整理とブラッシュアップ
(4) 講師名	佐藤 佳子
(5) 講義希望内容	

2 講師記入欄

(1) 講座タイトル (内容を端的に表し、一般の方にわかりやすいもの)	日本語の整理とブラッシュアップ ○
(2) 講義予定内容 (時系列に沿って要点をご記入ください)	日本語の整理とブラッシュアップ 1 「類似表現の使い分け」 ・サバイバルで日本語を習得した場合、一見問題なくコミュニケーションが取れているように思えても、類似表現については理解があいまいであり、体系的に整理することのないまま使用していることが多い。受講者がふだん使っている日本語を振り返りつつ、使い分けのポイントを説明する。 日本語の整理とブラッシュアップ 2 「日本語学習者の間違いやすいポイント」 日本語学習者として、また指導者としての双方の視点から、誤用とその理由を考える。 ○
(3) 使用する教材、資料等 (資料を印刷して配付する場合は別添でご提出ください)	レジュメを配布
(4) 使用する機材等 (例: PC、プロジェクター、スクリーン)	特になし
(5) その他 (会場のレイアウト等、指定がある場合はご記入ください)	特になし

バイリンガル日本語指導者育成講座②

日本語の整理とブラッシュアップ

佐藤 佳子(さとう よしこ)

松本市日本語教育システムコーディネーター

松本市多文化共生プラザ相談員

yoshikomi0808@gmail.com

2016(平成 28)年 5 月 28 日(土)

☆日本語を勉強している人から次のような質問を受けたら、みなさんはどう答えますか。

みなさんの言葉に対する感覚を整理しながら、他の人に説明することを考えてみましょう。

Q1: 「もっと高い」と「ずっと高い」では、どちらの方が高い？

Q2: 「うれしい」と「楽しい」はどう違う？

Q3: 「食べたところです」と「食べたばかりです」は、同じですか？

Q4: 「食べられる」には意味がいくつもある？

Q5: 「せっかく」と「わざわざ」は、どう使う？

☆ 次のような間違いに気づいたら、どうやって教えてあげればいいでしょうか。

みなさんが日本語を勉強した時のことを思い出しながら、考えてみましょう。

1. 「いいだと思ひます」

2. 「ここがわからないんですから、教えてください」

3. 「私の頭は痛いです」

Q1: 「もっと^{たか}高い」と「ずっと^{たか}高い」では、どちらの方が高い？

① Aさんの年収^{ねんしゅう}:800万円。Bさんの年収^{ねんしゅう}:1000万円。

★Bさんの年収^{ねんしゅう}はAさんより()^{たか}高い。

② Aさんの年収^{ねんしゅう}:800万円。Bさんの年収^{ねんしゅう}:2000万円。

★Bさんの年収^{ねんしゅう}はAさんより()^{たか}高い。

もっと ^{きじゅん}基準となるA以上^{いじょう}に〜。

(例) もっと^{べんきょう}がんばって勉強^{べんきょう}なさい！

ずっと AとBの差^さが激^{はげ}しい。

例) 東京^{とうきょう}と大阪^{おおさか}とでは、東京^{とうきょう}のほうが()^{じんこう}人口^{じんこう}が多い。

〔参考〕 彼女^{かのじょ}は朝^{あさ}からずっと_____。

Q2: 「うれしい^{たの}」と「楽しい^{ちが}」は、どう違う？

① 久しぶ^{ひさ}りに友達^{ともだち}と会^あって、_____。

② そのあ^いとカラオケに行^いって、_____。

楽しい ^{たの}その場^ばがと^あてもよくて、明^{あか}るく満^{まん}足^{ぞく}した気^き持^もちになる。

うれしい ^{とき}その時^{とき}の喜^{よろこ}びの気^き持^もち。

○^{たの}楽しい人 ○^{たの}楽しい音楽^{おんがく}

×^{ひと}うれしい人 ×^{おんがく}うれしい音楽

Q3: 「^た食べたところです」と「^た食べたばかりです」は、^{おな}同じですか？

① A: ^{いま}今、^{なに}何してる？

B: ^{いま}今ちょうど^{かえ}帰ってきた()。

② A: いい人^{ひと}がいるんだけど、^{こんど}今度会^あってみない？

B: うーん、まだ^{りこん}離婚した()だから、ちょっとね…。

～たところ 「^{ちよくご}直後」^{じじつ}という事実だけ

～たばかり あまり^{じかん}時間^{つぎ}がた^{だんかい}っていなくて、次の段階ではない。

例: ^{れい}日本^{にほん}に^き来^きたばかりなので、_____。

^{なら}習^{はじ}い^{はじ}始めたばかりなのに、_____。

^{けっこん}結^け婚^{こん}したばかりなので、_____。

^{けっこん}結^け婚^{こん}したばかりなのに、_____。

^{さんこう}参考 ～たばかり + ^{めいし}名詞

もら^{きやうりやう}ったばかりの給料^おを落とした。

Q4: 「^た食べられる」は、いくつも意味がある？

① リンさんは、^{なっとう}納豆^たが^た食^たべ(ら)れる。()

② ねずみは、ねこに^た食^たべられる。()

③ ^{せんせい}先生は、いつも^{さかな}魚^たを^た食^たべられる。()

「^た食べる」は、^{どうし}動詞の2グループ。

2グループは、^{かのう}可能・^う受け身・^み尊敬^{おな}が^{かたち}同じ形になる。

1 グループ

飲める(可能)、飲まれる(受け身)、飲まれる(尊敬)

3グループ

来(ら)れる(可能)、来られる(受け身)、来られる(尊敬)

できる(可能)、される(受け身)、される(尊敬)

Q5: 「せっかく」と「わざわざ」は、どう使う？

わざわざ

(もっと簡単なやり方があるのに/必要ないのに)大変なやり方です。

<Aさんが恋人のために遠くのケーキ屋さんまで買いに行く>

友達: えー、わざわざそんなところまで買いに行くの？

恋人: 私のために、わざわざありがとう！

せっかく

<苦労して/無理をして>貴重なお金や時間を使って～する。

① セツカクがんばって高校に入ったのに、_____。

② セツカクここまで来たんだから、_____。

③ セツカクの連休だから、_____。

1. 「いいだと思ひます」

普通体

と思ひます。

(名詞)

雨です

と思ひます。

(な形容詞)

親切です

と思ひます。

(い形容詞) いいです _____ と思います。

(動詞) 行きます _____ と思います。

行きました _____ と思います。

行きません _____ と思います。

行きませんでした _____ と思います。

※「～と言っていました」なども同じ。

2. 「ここがわからないんですから、教えてください」

～んです (強く) 説明してほしい 「その指輪、どうしたんですか？」

説明したい 「彼にもらったんです。」

自分自身で納得 「アメリカに住んでいたから、英語がわかるんですね」

※「～んですから」という言い方は、ほとんど使わない。(「～んですが・・・」はよく使う)

とても強く主張して、相手を責めている感じがする。

「ここがわからないので、教えてください」 ※のでに代えるとよい。

3. 「私の頭は痛いです」

① ○私の腕は、太いです。 「特徴や性質をあらわす」=OK

② ×私の頭は、痛いです。 「感覚をあらわす」=使えない。

→(私は)頭が痛いです。 ※この場合、「私は」は言わない。

講座実施報告

1 実施日	平成 28 年 5 月 28 日 (土)
2 講座名	平成 28 年度 パーリガル日本語指導者育成講座②
3 講師名	佐藤 佳子
4 授業実施内容	日本語の整理とブラッシュアップ 「類似表現の使い分け」 ・「もっと/ずっと」「～たところ/たばかり」「『食べられる』の可能・受け身・尊敬」などの類似表現等を取り上げ、受講者がふだん使っている日本語を客観的に振り返りつつ、使い分けのポイントについて体系的に整理をした。 「日本語学習者の間違いやすいポイント」 日本語学習者として、また指導者としての双方の視点から、5つの誤用例を取り上げてその理由と指導方法を考えた。 ※指導者側と受講者側双方の立場をイメージすることに重点を置いた。
5 受講者の様子 (発言や態度から見られる理解度や積極性等)	今回の受講者のなかで、地域の日本語教室や日本語学校で日本語教育を受けたことのあるのはごく一部でした。「日本語教室」そのもののイメージや、学習するという経験は持たないものの、20年以上にわたる日本の生活の中でサバイバル的に日本語を習得した受講者が多い印象です。 人数は 43 名と多いので、発言を積極的にする人とそうでない人との間に差はありますが、全体的にはまとまりがあります。
6 次回以降の申し送り事項	レベル差はかなり大きく、話せるがひらがなの読み書きは苦手という受講者、聞くことはできるが、話すことは難しいという受講者もいましたが、いっしょに受講している同国のメンバーでフォローされています。 ブラジル・フィリピン・中国とそれぞれのカラーはありながら、発言も積極的で活気があります。 1 名のみのタイの方は、本日欠席でした。

講座実施報告書

記入日	平成 28 年 5 月 28 日 (土)		
記入者	須田 恵瑞		
講座実施日 及び回数	平成 28 年 5 月 28 日 13 時 20 分 ~ 14 時 30 分 (第 1 回)		
講師	佐藤 佳子		
講座内容	・開講式 ・来日後の体験のふりかえり ・当地域における各国コミュニティと日本語教室の現状 ・日本における外国人をとりまく現状 ・「私たちだから」気づける・できること～今必要なものは何か～ ※個人の体験にもとづく課題を洗い出し、そこから社会へと視点を広げ、最後は足元のコミュニティに視点を		
使用した教材	レジメ		
出席者数 (国籍別内訳)	38 名	【国籍別】	(例) ブラジル 8名
		フィリピン	5名
		ブラジル	19名
		中国	14名
欠席者数 (国籍別内訳)	5名	【国籍別】	
		フィリピン	2名
		ブラジル	1名
		中国	1名
		タイ	1名
受講者の様子	第1回目の講座のため受講者が緊張している雰囲気の中、佐藤先生の持ち前の明るさと歯切れよい進め方により、受講生の積極的な発言や笑い声が多く聞こえる楽しい講座となった。 バイリンガル日本語指導者の意義や必要性を受講者に対して自分の困った体験や、地域に「こんなものがあつたらいいな」、「私たちだから気づけること、できること」などの問いを、受講者の具体的に問いかけ、自分たちの役割を認識させていくことができたと思う。 また、日本語ブラッシュアップでは、普段何気なく使っている言葉の意味合いを認識することができた。受講者は何回となくうなづきながら、先生の問いかけに積極的に答える場面が多くあった。		
その他特記事項	12:30～13:30 打ち合わせ 13:00～13:20 開講式 13:20～16:00 講義 16:00～16:30 受講者から質問対応		

バイリンガル日本語指導者育成講座（5月28日（土））講座アンケート

講師 佐藤 佳子 氏

内容 「①バイリンガル指導者の意義と必要性」

「②日本語の整理とブラッシュアップ」

出席者 45名／38名 アンケート提出者36名

第1・2講

1 この講座を受講して役立ちましたか。

大変役に立った・・・・・・・・ 31名

まあまあ役に立った・・・・ 4名

ふつう・・・・・・・・・・・・ 0名

あまり役に立たなかった・・ 0名

全然役に立たなかった・・・・ 1名

2 この講座で学ぶことができましたか。

- ・楽しく勉強できました。
- ・この講座はちょっと難しい事がたくさんありましたが、たのしくて、いろいろ覚えて満足でした。
- ・言葉の使い方、動詞のグループが分かった。
- ・日本語の勉強で文法や言葉の意味の中で似ている意味なのに使い方が全然違うことが分かって良い勉強になりました。
- ・何年前かの勉強をした日本語をブラッシュアップしました。
- ・言葉の違いが分かった。
- ・動詞のグループなど色々な分からない問題を勉強してとても良かったとおもいました。
- ・日本語学校の生徒なので勉強している内容と大体同じです。
- ・今日の講座で日本語を勉強しましたが、もっと多くの方法を学びたいです。
- ・普段、あまり気にすることのない細かいことを、整理をしっかりとっていただけたので、とても勉強になりました。
- ・丁寧にわかりやすく説明をしていただけたので、非常に良かったです。同じような講座をたくさん受けたいです。
- ・日本語を頑張りたいと思いました。
- ・～です。の意味が分かりました（普段考えずに使っていたので）非常に勉強になりました。
- ・もっと高い、ずっと高いとの区別がわかったので、今回受講して良かったです。次回の講座が楽しみです。
- ・～ので、～の使い方 ～ところ、～たばかりのつかい方 尊敬語と謙虚語、自動詞と他動詞～思います的方法が分かった。
- ・日本語は難しいですが、面白い。
- ・文法の「可能性、尊敬体、受身」もう一度学びました。「普通体といますもう一度学びました。もっと学びたいです。

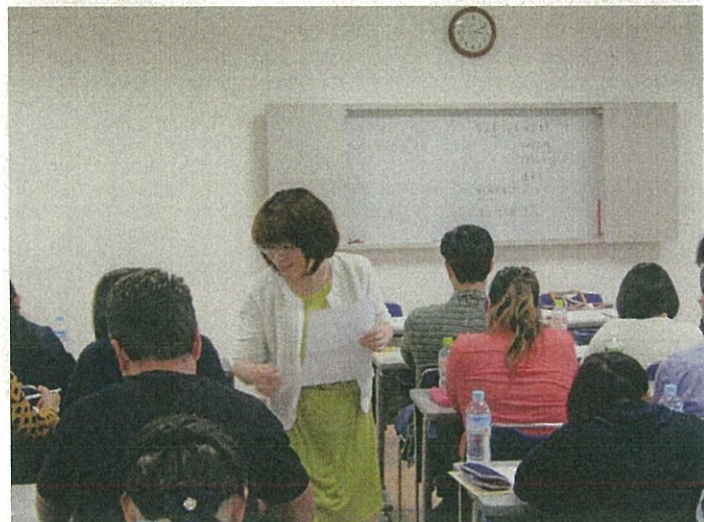
- ・基礎から日本語を勉強しました。先生は日本語の教え方が上手で分かり易くて楽しかったです。
- ・今まで使ってきた日本語で聞いて覚えていたので、何でこうなるのか分からなかったけれども少しわかるようになりました。例えば、の、が、で、の使い方も勉強ができて良かったです。
- ・説明が分かり易かったです
- ・改めて日本語を学び今まで気にしなかったことが実は間違っていたことに気づきました。
- ・小・中学校を卒業しましたが、学校で習わない事を習うことができて良かったです。
- ・まだまだ知らない事がいっぱいあるのでこの講座を通して学びたいです。
- ・前はなんのなくわかることは、今日はしっかり理解できました。
- ・先生の教え方はとても理解しやすく今後、自分が教える機会があれば、とても役に立つと思います。次の講座も楽しみにしております。とても勉強になりました。
- ・文法の復習ができました。
- ・自分の言葉の違いがあるところを先生から訂正してもらって良かったです。
- ・自分がまだ勉強不足だったと感じました。もっと頑張る気持ちが生まれました。
- ・今まで分かる日本語の中に具体的な教え方をしてくれてありがとうございました。
- ・先生の話が分かり易くて良かったです。楽しくてとても良かったです。
- ・言葉を相手に説明をすることの難しさを実感しました。
- ・日本語を楽しく教えてもらった。言葉の説明、動詞の使い方が分かったを
- ・日本語の勉強になりました。特に言葉に対する感覚がわかりました。
- ・今まで勉強して来た事が復習になりました。
- ・記憶が深くなりました。
- ・昔に学んだことを少しずつ思い出しました。これから復習したいです。
- ・自分が苦手としている「にてる、意味を持つ言葉の違い」が良く分かり、嬉しかったです。
- ・私にとってとにかく分かり易かったです。
- ・いつも使う言葉の文法がわかった。
- ・前に分からなかったことや新しく分かったことを学べたので良かったです。
- ・佐藤先生の説明はすごく分かり易かったです。
- ・私はこれからしっかり勉強します。
- ・本日の第1、2講座を通じてとても良い勉強になりました。
- ・動詞の3グループの内容や似ている使い方（たところ、たばかり、など）を教えて方は、とても分かりやすく良く理解できました。
- ・楽しく日本語を学ぶことが出来ました。
- ・得に動詞などの使い方について学んだ。
- ・とても楽しかった。
- ・今日はとても楽しい授業でした。先生の教え方も分かりやすかったのでとても役に立ちました。私の日本語もブラッシュアップになって良かったです。

第2・1期（土）日本語教育

5月28日開講式



5月28日(土) 第1・2講



講座実施計画書

1 事務局記入欄

※敬称略

(1) 区分	3
(2) 日時	平成 28 年 6 月 5 日 13:00~14:20 (80 分間)
(3) 講座名	暮らしの相談と相談のことば
(4) 講師名	八木 航
(5) 講義希望内容	

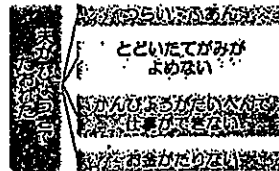
2 講師記入欄

(1) 講座タイトル (内容を端的に表し、一般の方にわかりやすいもの)	暮らしの相談と相談のことば
(2) 講義予定内容 (時系列に沿って要点をご記入ください)	1. 暮らしの相談とは 2. 相談と手続きの言葉 3. 相談のポイント 4. いろいろな相談の窓口
(3) 使用する教材、資料等 (資料を印刷して配付する場合は別添でご提出ください)	別途送付します
(4) 使用する機材等 (例: PC、プロジェクター、スクリーン)	PC、プロジェクター、スクリーン
(5) その他(会場のレイアウト等、指定がある場合はご記入ください)	特になし

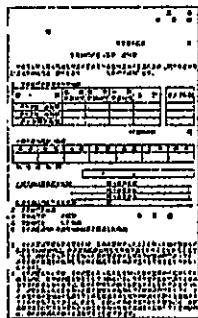
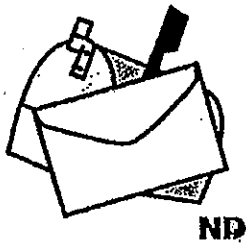
くらしの相談と 相談の日本語

やぎ わたる
松本市多文化共生プラザ相談員

てがみが読めないということは
てがみが とどいたけど
よめません 家族が……



1. よめないふうとう



2. そうだんをしたいとき

しごとをさがしています リこんしたいです

日本語を勉強しています

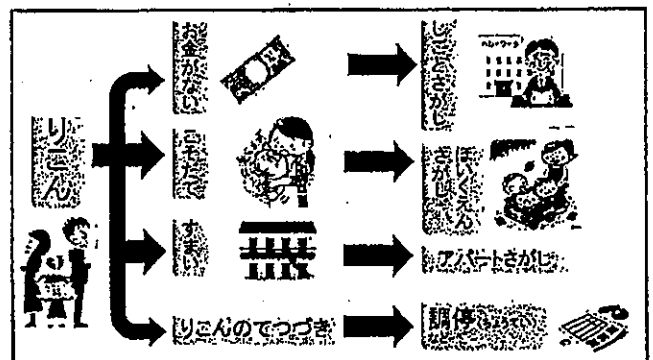
に せうめいこと

おかねがない

ほいくえんをさがしています

よめないふうとう

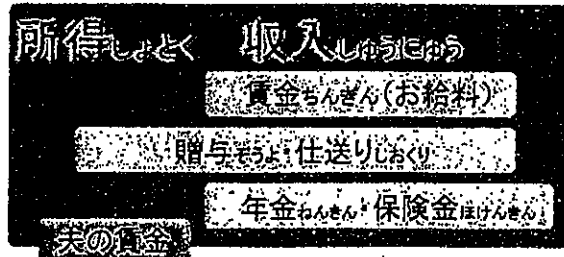
ふうとうがとどいたけど
よめません



3. てつづきのながれと、てつづきの言葉



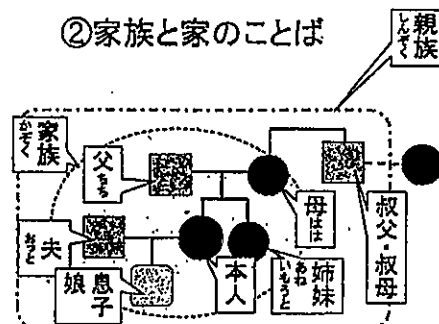
①お金のことば



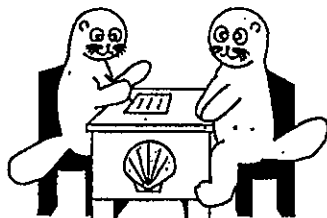
支援機関(しえんきかん)をしょうかい



②家族と家のことば



4. 「くらしの相談」と相談の言葉



③住まいのことば

大家(おおや)さん 不動産屋(ふどうさんや)さん

初期費用(しきよほう)

敷金(しきぎん)・礼金(れいきん)

連帯保証人(れんたいほしょうにん)

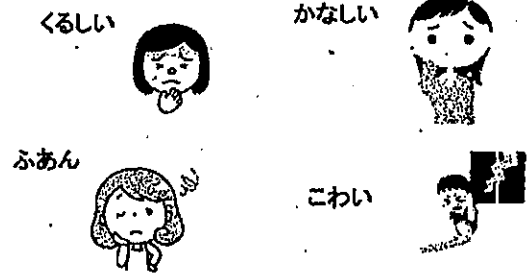
身元保証人(みもとほしょうにん)

住所(じゅうしょ) 「住民票」(じゅうみんひょう)住所
じっさいの住所

理解されやすい相談

- ①なにについての相談か、まずひとことで
- ②相談のないようにくわしくせつめい
- ③どのように感じているのか？
- ④どうしたい？
どうしたいかわからない？

③ かんじょう



①相談の最初

〇〇のことについて
相談できますか？

- しごと
- こども
- ビザ
- しゃっきん
- せいかつ

〇〇のことで
こまっています。

② ていど

まったくない・いちどもない

めったにない・ほとんどない

たまに(ある)・ときどき(ある)

しばしば(ある)・よく(ある)

講座実施報告

1 実施日	2016 年 6 月 5 日
2 講座名	暮らしの相談と相談の日本語
3 講師名	八木わたる
4 授業実施内容	1. 読めない封筒と文書の言葉 2. 暮らしの困難と社会資源 3. 手続きの流れと手続きの言葉 4. 相談の流れと相談のポイント
5 受講者の様子 (発言や態度から見られる理解度や積極性等)	各ポイントの驚きや受容のリアクションから、課題領域への積極性が看られた
6 次回以降の申し送り事項	参加層の属性や希望する内容など(事前アンケートの結果など)がある程度事前に把握されていると講座内容とレベルを定めやすく、より効率的な講座を実施できると思慮する。

講座実施報告書

記入日	平成 28 年 6 月 7 日 (日)		
記入者	荒井 美和		
講座実施日 及び回数	平成 28年 6月 7日 13時 00分 ~ 14時 30分 (第 3回)		
講師	松本市多文化共生プラザ相談員 八木 航		
講座内容	・暮らしの相談とは ・相談と手続きの言葉 ・相談のポイント ・いろんな相談の窓口		
使用した教材	・パワーポイント、パソコン、スクリーン		
出席者数 (国籍別内訳)	40 名	【国籍別】	(例) ブラジル 8名
			中国語 14名
			タイ語 0名
			ポルトガル語 19名
			タガログ語 7名
欠席者数 (国籍別内訳)	4名	【国籍別】	
			中国語 1名
			タイ語 1名
			ポルトガル語 2名
受講者の様子	普段あまりかわからない言葉が沢山ある役所言葉について、知っておきたい言葉を学んだ。受講生にとっては聞きなれない言葉ばかりなので、真剣にメモを取りながら聞いていた。講師からの問いかけにも、積極的に受け答えをしていた。		
その他特記事項	12:30~13:00 打ち合わせ 13:00~14:20 講義見学 14:30~15:50 講義 15:50~16:30 受講生からの質問対応 ・3名、30分程遅れて来た。		

バイリンガル日本語指導者育成講座（6月5日（日））講座アンケート

講師 八木 航 氏

内 容 「③暮らしの相談と相談のことば」

出席者 45名／40名 アンケート提出者 38 名

第3講

1 この講座を受講して役立ちましたか。

大変役に立った・・・・・・・・ 29名

まあまあ役に立った・・・・ 7名

ふつう・・・・・・・・・・・・ 1名

あまり役に立たなかった・・

全然役に立たなかった・・・・ 1名

2 この講座で学ぶことができましたか。

- ・何かあったら相談できる場所があると知りました。
- ・相談に行く時の事前準備も学びました。
- ・日本の生活で困っていることがある時に相談できる所がたくさんあることが分かった。
一人で悩むことは無いと分かりました。
- ・相談をどこに行くのかが分かりました。
- ・私たちの必要な漢字が良く分かりました。
- ・特に生活に困っている相談について、いろいろ分かりました。
- ・実際に相談を聞いている人の話を聞けてとても参考になりました。
- ・自分にも悩みがありますが、誰かの相談を聞く側になるといろいろと考えて心の問題もある。
また、相手は実にいっぱい問題を抱えていることもあることを学んだ。
- ・制度の名前、相談のする場所を学べたのでとても良かったです。
- ・役立つことを教えてくれてとても助かりました。
- ・相談の流れと手続き基本的な勉強が出来ました。いままで分かりませんでした。この資料のおかげで、いっそうわかるようになりました。先生のおかげで、生活の悩み関係の言語も勉強になりました。
- ・いろいろな支援機関の制度を紹介して頂いてとても良い勉強になりました。
- ・相談できる方法を学びました。
- ・読めない封筒やよく出でくる言葉とその言葉の読み方日常生活で困った時の相談例えば日本語教室の探し、仕事探しビザの申請、離婚する時など何処に相談に行ったらよいかどんな手続きの流れになっているのかを学ぶことができた。日本の暮らしで、上手に利用したいと思えます。
- ・市役所の通知はほとんど夫が管理していて見せてくれないので、今日簡潔で分かりやすく教えて下さったので、良かったです。
- ・いろいろな制度の違いが今日はっきりとわかりました。すごく良いきっかけで生活の中でも

覚えられないことだと思いました。

- ・ 私たちが外国人として、日本で生活する時本当にたくさんの事が分からない事がたくさんあります。
- ・ 日本の暮らしは難しい事が多いので、よく覚えたいです。
- ・ 丁寧に教えて頂きましてありがとうございました。
- ・ 普段学ぶことのできない言葉を学ぶことができたので良かったです。
- ・ 相談をする時の言葉、相談の時に用意する物、お金の言葉、家族と家の言葉良く分かりました。
- ・ 便利な言葉を学びました。
- ・ 届いた手紙を読むときは注意する。届いた手紙は読まずに捨てないように注意します。
- ・ 相談の手続きのながれと言葉や支援の窓口など知りました。良かったです。
- ・ 支援機関について学びました。
- ・ 制度の違いや相談する人や受ける人は何を伝える事が大切なのかなどを学べた。
- ・ 市役所などの手続きの流れを具体的にはなしてくれて良かったです。
- ・ 相談をすると、みんなの暮らしが楽に出来るので、とても大切なことと思いました。
- ・ 今までこんなに丁寧に説明を受ける事が無かったので、今日はとっても勉強になりました。
- ・ 相談について学ぶことができた。言葉・流れ・相談をする時に用意しないといけないもの。
- ・ 手続きの流れと法律など学びました。
- ・ まだ結婚をしていますが、申請や提出資料の方法を説明してくれました。自分もこの立場になった時、思い出することができるし、役に立つと思うので、本当にありがとうございました。
- ・ 何があってもとりあえず相談します。
- ・ 覚えないといけない生活の言葉（相談の言葉）を教えてもらいました。
- ・ 日本で生活をする制度が分かった。
- ・ 大変勉強になりました。今までこのような内容を聞きたかったです。今日まとまった形で丁寧に説明していただきとてもありがたい話です。幸せです。自分の中では、この内容を是非日本で困っている外国人の人達に聞いて欲しいです。
- ・ バイリンガル日本語育成講座を受講している参加者は日本語の能力や在留期間には差がありますが、この講座の内容については、ほとんど知っていることだと思います。細かい説明は必要ないんじゃないかと思います。具体的な窓口、場所を紹介した方がいいと思いました。
- ・ 相談の流れがわかりました。
- ・ もしこのような悩みがあれば、やり方がわかったので、この話は大変役に立ちました。
- ・ 勉強が楽しかった。たくさん学びました。
- ・ 子供のためと自分のために日本語教室と勉強を頑張ります。

講座実施計画書

1 事務局記入欄

※敬称略

(1) 区分	4
(2) 日時	平成 28 年 6 月 5 日 14:30~15:50 (80 分)
(3) 講座名	子どもたちの育ち、生活を支えるために ～地域、学校 (PTA) の基礎知識～
(4) 講師名	栗林 恭子
(5) 講義希望内容	

2 講師記入欄

(1) 講座タイトル (内容を端的に表し、一般の方にわかりやすいもの)	子どもたちの育ち、生活を支えるために ～地域、学校 (PTA) の基礎知識～
(2) 講義予定内容 (時系列に沿って要点をご記入ください)	1. 日本語支援の現場で見られる子どもたちの姿 子どもたちの育ちに関わる人々とは?? 2. 地域との関わり 町内会、隣組 3. 学校、PTA との関わり PTA 組織、活動、 PTA 活動の意義と大変さ、そこから学ぶこと 4. まとめ
(3) 使用する教材、資料等 (資料を印刷して配付する場合は別添でご提出ください)	レジュメ (Power Point の内容を印刷したもの、完成しましたら後日お送りします。)
(4) 使用する機材等 (例: PC、プロジェクター、スクリーン)	PC、プロジェクター、スクリーン
(5) その他 (会場のレイアウト等、指定がある場合はご記入ください)	

子どもたちの育ち(そだち)、生活を支える(ささえる)ために

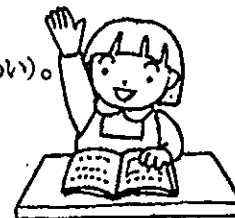
～地域、学校(PTA)の基礎知識
(ちいき、がっこうPTAのきそちしき)～

松本市子ども日本語教育センター
コーディネーター
栗林 恭子(くりばやし きょうこ)

支援中(しえんちゆう)に見られる
子どもたちの姿(すがた)

- ・ 素晴らしい姿(すばらしいすがた)

日本語の勉強、クラスの勉強を頑張る(がんばる)！
クラスになじもうと努力(どりよく)する。
何事(なにごと)にも一生懸命(いっしょうけんめい)。



支援中に見られる子どもたちの姿

・心配な姿(しんぱいなすがた)

眠い(ねむい) お腹(おなか)がすいている

宿題(しゅくだい)をしない

集中力(しゅうちゅうりょく)がなく、落ち着かない(おちつかない)

忘れ物(わすれもの)や なくし物が多い

→ 基本的(きほんてき)な生活習慣(せいかつしゅうかん)が身(み)についていない。



支援中に見られる子どもたちの姿

子どもを育てる(そだてる)のは誰(だれ)ですか??

「親(おや)」だけ ??

地域(ちいき)、学校の見守り(みまもり)

気軽(きがる)に相談(そうだん)できるネットワーク



地域(ちいき)との関(か)わり

ちょっと面倒(めんどう)だけど…。少し歩(あゆ)み寄(よ)ってみよう。
 “遠(と)く(とおく)の親戚(しんせき)より近(ちか)く(ちかく)の他人(たにん)”

町内会(ちょうないかい)

…その地域(ちいき)に住む人たちで組織(そしき)されている。

目的(もくてき): 親睦(しんぼく)… 例・お祭り

共通(きょうつう)の利益(りえき)… ごみ収集(しゅうしゅう)

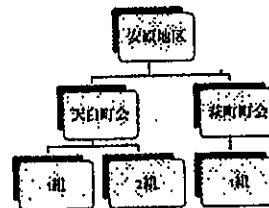
地域自治(ちいきじち)… 広報誌(こうほうし)の配布(はいふ)

隣組(となりぐみ) (組、班)

… 町内会の中の

隣近所(となりきんじよ)で

作る小さいグループ



地域との関わり

ちょっと面倒(めんどう)だけど…。少し歩(あゆ)み寄(よ)ってみよう。

・町内会の組織(そしき) (例)

会長(かいちょう)などの役員(やくいん)

衛生部(えいせいぶ)、交通安全部(こうつうあんぜんぶ)

子ども育成部(こどもいくせいぶ)など

・町内会の行事(ぎょうじ) (例)

お祭り、防災訓練(ぼうさいくんれん)、スポーツ大会(たいかい)

親睦会(しんぼくかい) など

・隣組(となりぐみ)… ごみ当番(とうばん)、お便り配布(おたよりはいふ)

町内会費集金(ちょうないかいひしゅうきん)

公民館掃除(こうみんかんそうじ) など

地域との関わり

ちょっと面倒だけど…。少し歩み寄ってみよう。

地域(ちいき)の人と関(かか)わること

・顔見知り(かおみしり)になる。

子どもも覚えて(おぼえて)もらえる。

・災害(さいがい)の時など、助け合える(たすけあえる)。



子どもにとって… “体験”(たいけん)は成長(せいちょう)

の助け(たすけ)

親にとって… 仲間(なかま)ができる。

“安心、安全(あんしん、あんぜん)”

学校との関わり～PTA



PTAとは…

Parents-teacher Association

保護者(ほごしゃ)と学校の先生がお互い(たがい)に学び合って教養(きょうよう)を高める。

その成果(せいこ)を家庭(かてい)、学校、地域(ちいき)に生かし(いかし)、子どもたちの健全(けんぜん)な発達(はったつ)のお手伝い(てつだい)をしよう。



学校との関わり～PTA

PTA組織図

(そしきず)

日本PTA全国協議会(ぜんこくぎょうぎかい)

各(かく)ブロックPTA協議会(ぎょうぎかい)

各県(かくけん)・市PTA連合会(れんごうかい)

郡市(ぐんし)PTA連合会

単位(たんい)PTA (各小中学校)

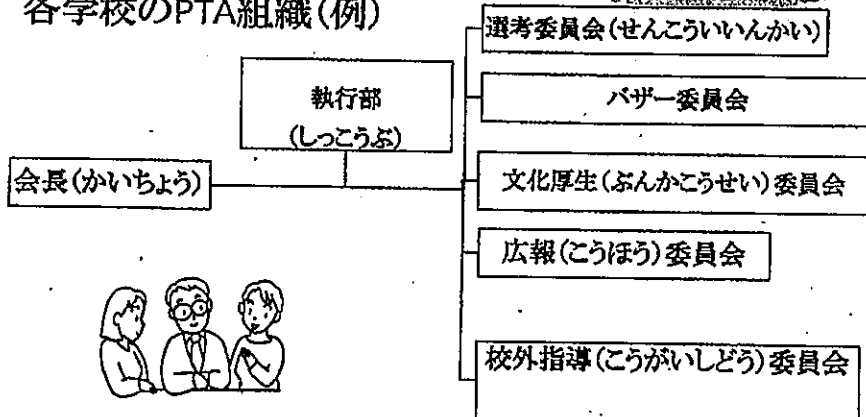
学校との関わり～PTA

PTA活動(かつどう)の種類(しゅるい)と活動内容(ないうちよう)

- ・PTA主催(しゅさい)の行事(ぎやうじ)
 - … バザー、講演会(こうえんかい)、サークル活動
- ・子どもたちの安全(あんぜん)のためのお手伝い
 - … 夏休みのプール当番(とうばん)、
登下校(とうげこう)パトロール
- ・PTA活動のお知らせ… 広報誌(こうほうし)の発行(はっこう)
- ・地区行事(ちくぎやうじ)のお手伝い
 - … 伝統行事(でんとうぎやうじ)への参加(さんか)

学校との関わり～PTA

各学校のPTA組織(例)



学校との関わり～PTA

PTA活動(かつどう)を“大変(たいへん)”と思わせているもの

- 活動の意味(いみ)がわかりにくい。
- 人間関係(にんげんかんけい)が面倒(めんどろ)くさい。
- 「役員(やくいん)」になると大変 !

- 外国由来(がいこくゆらい)の方(かた)にとっては「言葉の壁(かべ)」も。



学校との関わり～PTA

PTA活動から学ぶ(まなぶ)ことを考える

子どもたちのために、学校のために

地域(ちいき)と関わり(かかわり)を持つ(もつ)ために

⇒ 実(じつ)は・・・ “自分(じぶん)のため”でもある！

人の輪(わ)、日本人の中に入っていく勇気(ゆうき)

⇔ 外国由来の保護者(ほごしゃ)を受け入れる(うけいれる)やわらかい心(こころ)

最後に・・・

子どもも親も「地域」「学校」に支えられている。

“一歩踏み出す勇気(いっぽ ふみだす ゆうき)”

“一歩 歩み寄る優しさ”

(いっぽ あゆみよる やさしさ)



講座実施報告

1 実施日	6月5日(日)
2 講座名	子どもたちの育ち、生活を支えるために ～地域、学校(PTA)の基礎知識～
3 講師名	栗林恭子
4 授業実施内容	子どもの育ちは親だけでなく、地域や学校(PTA)も深くかかわるとい う視点で、なかなか知る機会のない町内会とPTAについて紹介した。 1. 学校の日本語支援で見られる子どもの姿 2. 地域、特に町内会の仕組み、意義について 3. 学校、特にPTAの組織、仕事について紹介 PTAにいかに参加していくか、その意義について 4. 子どものため、自分のために 地域・学校でできることを考える。
5 受講者の様子 (発言や態度から見 られる理解度や積極 性等)	・内容的に、講義中心の組み立てにせざるを得ず、受講者の反応がど うだったか実感できなかった。受講者とキャッチボールできるような 工夫が必要だったと思う(私の反省)。 ・子育て中、または子育てが終わった年齢層の女性受講者が多かった が、彼女らの役に立つ情報が提供できていたのか、振り返る必要があ ると思う。
6 次回以降の申し 送り事項	特になし

講座実施報告書

記入日	平成 287 年 6 月 7 日 (日)		
記入者	荒井 美和		
講座実施日 及び回数	平成 26年 6月 7日 14時 40分 ~ 16時 00分 (第 4回)		
講師	松本市子ども日本語教育センターコーディネーター		
講座内容	・日本語支援の現場で見られる子供たちの姿 子どもたちの育ちにかかわる人々とは？ ・地域との関わり 町内会、隣組 ・学校、PTAとの関わり PTA 組織、活動PT活動の意義と大変さ、そこから学ぶこと ・まとめ		
使用した教材	・ホワイトボード ・PC、プロジェクター、スクリーン		
出席者数 (国籍別内訳)	40 名	【国籍別】	(例) ブラジル 8名
			中国語 14名
			タイ語 0名
			ポルトガル語 19名
			タガログ語 7名
欠席者数 (国籍別内訳)	4 名	【国籍別】	
			中国語 1名
			タイ語 1名
			ポルトガル語 2名
受講者の様子	地域、PTA活動の関わりについてを学んだ。わかりずらかったPTAの事が分かって良かったと言っている受講生もいた。またPTAの組織ことや地域、町内会の関わり方について講師自身の経験を交えての話しのなかで、とても身近に思えたらしく、うなずいている姿が見受けられた。 10分の休憩の後、時間に遅れず講義を始める事が出来た。受講生も集中して講義を聞いていた。		
その他特記事項	12:30~13:00 打ち合わせ 13:00~14:20 講義		

バイリンガル日本語指導者育成講座（6月5日（日））講座アンケート

講 師 栗林 恭子 氏

内 容 「④子供たちの育ち、生活を支えるために～地域、学校（P T A）の基礎知識」

出席者 45名／ 40名 アンケート提出者 39 名

第1・2講

1. この講座を受講して役立ちましたか。

大変役に立った・・・・・・・・	31名
まあまあ役に立った・・・・・・	7名
ふつう・・・・・・・・・・	1名
あまり役に立たなかった・・	
全然役に立たなかった・・	

2 この講座で学ぶことができましたか。

- ・ P T Aの意味が分かった。
- ・ P T A活動を頑張る必要があると思った。
- ・ 今まで地域とP T Aのかかわりが、苦手でしたが、今日話を聞いてとても勉強になりました。
- ・ 地域との関わり方や町内会の説明がよく分かりました。
- ・ P T Aの組織図を初めて知りました。
- ・ 今までP T Aや地域の活動が全然わからなくて何のためにやっているのかわかりませんでした。今日詳しくいろんな事を説明してくれたので、すごく役立ちました。
- ・ 学校に通っている子供がいるのでP T A、地域の事を学べて良かったと思います。
- ・ P T Aのいろんな活動を知る事ができて良かったです。小学5年生の子供の役員がいつ来ても頑張りたいとおもっています。
- ・ 地域？P T A？全部聞いた事がないです。深くはないですが、一度耳に入るだけでもっと勉強をしたいです。先生のお話の中で絆、仲間の言葉が心に刻まれました。もしチャンスがあれば私も日本人の中に入ってみんなの役に立ちたいです。
- ・ P T Aがどうゆうものかを細かく説明していただいたので本当に大変役に立ちました。学校、地域、家族のかかわりがすごく大事だと感じました。
- ・ 私は今、妊娠6ヶ月の母ですので、これからの子育てに対して非常に役に立てると思います。上手に利用していったらいいなと思います。
- ・ 実際にP T Aの役員をやった事が無いのですが、とても大変なイメージでした。勇気、努力、一歩踏み出すと先生が言った言葉は心に残りました。これから困っているフィリピン人がいれば今日学んだことが教えることができれば良いなと思いました。私たち、外国人も日本人のやっていることができることを知り大変安心できました。
- ・ P T Aの役やそれぞれの意味ややる事をたくさん学べました。
- ・ わかりやすく教えていただいて良かったです。子供も来年小学校に進学しますがこれからP T Aの活動があると思いますが、いろいろ勉強してこれからも頑張ります。

- ・ P T Aは私にとって今、一番の問題ですが先生の話聞いて少し考え方が変わりました。
- ・ 子供がいなのですが、P T Aは全くわかりませんでした、良く覚えた。
- ・ 今日のP T A活動の種類と活動内容など勉強になりました。P T A委員やってみようの勇気をくれました。
- ・ P T Aについてあまりわかりませんが、面倒くさいと言っているけど、なんか面白そうな感じです。子供がいれば参考にしたいです。
- ・ 生活の周りに事を詳しく丁寧に教えていただきました。とても役に立ちます。P T Aは全然知りませんでした。今日初めて聞いてよくわかりました。
- ・ 3歳の娘がいるので、P T Aがどうゆうものかがわかって良かったです。
- ・ P T Aの通知についていろんな事を知る事が出来ました。とても勉強になりました
- ・ 何事にも関わることは大変ですがそれは将来自分のためです。まず一歩踏み出す勇氣から取り組んで、いろんな事に参加しようと思います。今回の講座を聞いてとても勉強になりました。有意義な時間をありがとうございました。
- ・ 今まで小学校に入ったら役員になる事を知りませんでした。二年後私の子供も小学校に入学するので今日の話聞いて不安がなくなり、一安心しました。
- ・ 子供がいないので、新しいことをたくさん学びました。
- ・ P T Aについて学ぶことができた。
- ・ 改めてP T Aに参加することや地域と係ることの大切さがわかった。私も保育園で保護者会役員をしました。私が役員をすることで保護者会の大切なプリントを説明知る事が出来ました。自分が役に立つことができ、嬉しかったです。日本人の方たちにも外国人を受け入れるようにすることも大切だと思います。
- ・ 私は子育て終わりましたが、今日の勉強はとても良かったです。P T A活動をよくわからない人や大変だと思っている人にP T A活動を知って参加してほしいです。
- ・ まだ子供がいませんが今日の講座を聞いて将来役に立つと思いました。優しく詳しく説明してくれてありがとう。日本語が優しくて分かりやすかったです。資料もたくさんひらがなをつけてあったので、分かりやすかったです。人間関係の作り方やコミュニケーションのとり方も学びました。自分のいつか栗林先生みたいにうまくて面白く説明できるように頑張ります。
- ・ P T Aは子供たちのためではない、学校のためでもない、自分のためでもあるとの考え方のほうが良いです。
- ・ 子供を育てるのは親だけではない、周りの人々と顔見知りになることが必要だとわかりました。
- ・ 子供教育のことがわかりました。P T Aの重要性がわかって良かったです。
- ・ 大変勉強になりました。教育がとても大事だと思いました。家庭をこれから作る私には、ほとんど体験がないので、先生の話聞いても想像するのは難しかったです。
- ・ 小学校2年生の息子がいるので詳しくP T Aのことを学ぶことができて良かったです。P T A活動がめんどうと思っていましたが、考え方が変わりました。見方を変えることも大切と思いました。ありがとうございました。
- ・ 町内会、P T Aの仕組み活動内容について学ぶことができました。今まで大変、人間関係が面倒というイメージがありましたが、人と人のつながり、絆が生まれるということ

を知りました。

- ・ いろんな活動のことを学びました。やはり日本の地域と学校の知識は外国人にとってはなかなか難しいです。今日の講座で日本の生活がそんなに大変ではないと思いました。
- ・ 小中学校のPTA組織について大変分かりました。面倒、大変だと思わないで前向きに積極的に取り組んで行くべきだと感じさせてくれました。

6月5日（日）第3講、第4講

八木 講師



栗林 講師



講座実施計画書

1 事務局記入欄

※敬称略

(1) 区分	5
(2) 日時	平成 28 年 6 月 26 日 13:00~14:20 (80 分間)
(3) 講座名	コミュニティのニーズ分析 (ワークショップ)
(4) 講師名	堀 永乃
(5) 講義希望内容	・各コミュニティで必要とされることを考える。

2 講師記入欄

(1) 講座タイトル (内容を端的に表し、一般の方にわかりやすいもの)	ニーズ分析
(2) 講義予定内容 (時系列に沿って要点をご記入ください)	長野県の現状を知り、多文化な背景を持つ参加者が、将来的にバイリンガル教師として求められている役割と担わなければならない役割を理解し、在住外国人の日本語学習支援の重要性とバイリンガル教師ならではの可能性を考える
(3) 使用する教材、資料等 (資料を印刷して配付する場合は別添でご提出ください)	講師作成資料、県多文化共生推進指針
(4) 使用する機材等 (例: PC、プロジェクター、スクリーン)	PC
(5) その他 (会場のレイアウト等、指定がある場合はご記入ください)	5~6 人の地域別グループ (島を作る)

バイリンガル 日本語指導者育成講座

～コミュニティのニーズ分析～

平成27年5月24日(日)

堀 永乃(一般社団法人グローバル人財サポート浜松)

今日の流れ

- 1.長野県の状況(じょうきょう)を確認(かくにん)
- 2.外国人が抱える課題(かだい)
- 3.日本語教室の機能(きのう)
- 4.私なら、私たちだから、できること
- 5.これからの目標(もくひょう)

1. 長野県の状況

- 年少年齢 2,995人
- 生産年齢 26,598人
- 高齢年齢 1,410人

(→「外国人も」活躍できる まちづくりが必要

2. 外国人が抱える課題

「本当は、〇〇したいのに・・・」

「日本で〇〇になりたい・・・」

「私は、〇〇で困っている・・・」



外国人も活躍(かつやく)できる社会のために①

- 何が必要？

- 「日本語」が必要

- それは、どうやって手に入れる？

- 「日本語教室」に通う

○

3. 日本語教室の機能

- 日本語を学ぶ場

- 居場所

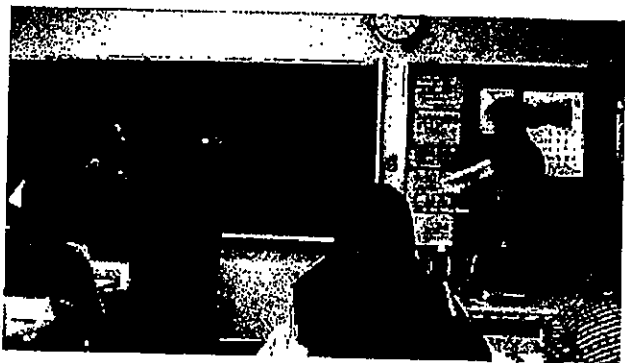
- 異文化理解・交流

- 情報提供

- 社会参加

○

バイリンガル教師が活躍しています



4. 私なら、私たちだからできること

外国人の、外国人による、外国人の
ための日本語教室とは？

○

5. これからの目標(もくひょう)

○

●外国人は、日本語で「何ができる」ようになりたいの？

●そのためには、どんな日本語、どんな教室が必要？

最後に...

あなたは、長野県の財産です！

自信をもって、バイリンガル日本語指導者を目指してください！



講座実施計画書

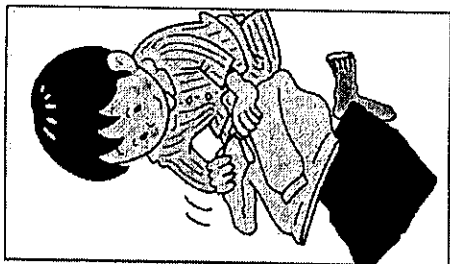
※敬称略

1 事務局記入欄

(1) 区分	6
(2) 日時	平成 28 年 6 月 26 日 14:30~15:50 (80 分間)
(3) 講座名	コミュニティのニーズ分析 (ワークショップ)
(4) 講師名	堀 永乃
(5) 講義希望内容	・各コミュニティで必要とされることを考える。

2 講師記入欄

(1) 講座タイトル (内容を端的に表し、一般の方にわかりやすいもの)	コミュニティのニーズ分析
(2) 講義予定内容 (時系列に沿って要点をご記入ください)	同国出身者に対して多文化多言語での支援が必要な場面を考え、その時々バイリンガル指導者として必要な知識や技術が何かを考える ・子育て (保育・幼稚園) ・医療通訳 ・介護アセスメント
(3) 使用する教材、資料等 (資料を印刷して配付する場合は別添でご提出ください)	講師作成プリント 小学校入学前パンフレット 介護保険手続き
(4) 使用する機材等 (例: PC、プロジェクター、スクリーン)	PC、プロジェクター、スクリーン
(5) その他 (会場のレイアウト等、指定がある場合はご記入ください)	⑤の教室形態のままで OK です



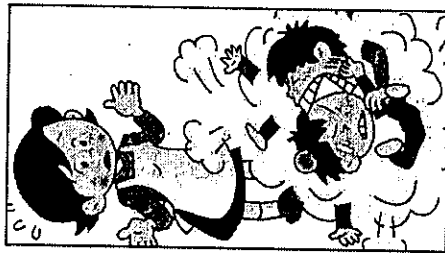
イラスト：入江崇子

ポイント⑦

自分の物と他人の物を区別する。

田舎で、遊んだあとの片づけはできているか？ なかなかむずかしいですね。まずは学校で使う物のなかでの置き場所を決め、使い終わったらその場所にもどす習慣をつけることから始めてみましょう。一気にやるのではなく徐々にやります。親の子の振舞いで、このようにして、自分の物と他人の物の区別がくちまになります。

また、衣服の洗濯や入浴前後に見てやるというですね。しっかりとためなくて、学校での洗濯のとき、洗濯にはならない程度にしておくのが本人のためです。ボタンの数があるより多くない服を選んでおくのも、指の動かしやすさなどから子どもには必要かもしれません。



ポイント⑧

小学校で子どもは社会。

先生は学級の子ども一人ひとりに気を配っています。しかし、子どもは一人ひとりでいることはできません。全員を見なくてはならないからです。

学校は、大勢の子が集まって自分と他人のちがいを知り、認め合いながら社会性を身につけていく場所です。そこには支え合いもありますが、ルールもあります。ルールを解決するためにはルールが必要です。幼い子のルールは自分中心になりがちで、ある程度は認められますが、粗悪な行為や構構は自分勝手は集団生活では認められません。家庭できょうだいげんかなどがあったとき、両者のちがいをしっかりと聞いて、対人関係のあり方を身につけていきましょう。

◆就寝前の持ち物点検

授業のとき、忘れ物に気づいた子どものショックは大いものです。そこで、前日、子どもと一緒に持ち物を

点検しましょう。学年だよりや予定表を見れば、明日必要なものはわかります。親子でやって、子どもがわかるようにすることがたいせつです。慣れたきたら親は手をひき、子どものやり方を見守るといいですね。

●なまえを かいて みよう。(静岡県の小中学校によく使われている、ホースの記名欄を参考にしています)

なまえ

なまえ

なまえ

なまえ

くみ ばん

くみ ばん

くみ ばん

くみ ばん

ばん

くみ

ばん

くみ

な ま え

な ま え

な ま え

な ま え

ばん

くみ

ばん

くみ

◆先輩ママからのアドバイス④

1年生の家庭訪問では、先生からまず家での子どものようすを質問されました。それから、うちの子は食が細

いので、給食の時間を心配していることを話しました。そうしたら、給食のときに先生が配慮してくださいますよ。家庭訪問は、親の考えを伝えることができるいいチャンスですよ。 家庭教育雑誌 月刊「ファミリー」より

460

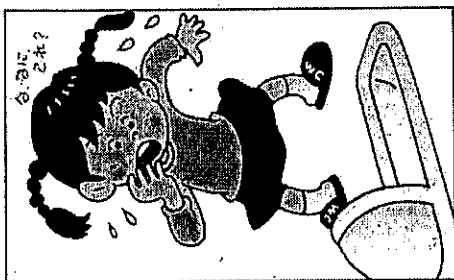
食糧が
食へられるかな

少食・偏食の子供が多くなつてきたといふ
ものです。それより心配なのは、気が散つて
座を立つて歩いたり、おしゃべりに夢中にな
り馴れたものであることです。

家庭の愛着のうそを吐くことを消し、楽しい
会話が出来るように工夫したいですね。それ
ななめで、ななとりとやり取り出来るように
を調かすことを試してみようかと思っています。
の上げ下ろしをしっかりと出来るようになる
でしょう。

偏食を気をつけたいのは、家庭料理自体の
價りです。家庭での献立をわご一回見直すこ
とも必要では？

お子どもがアールキ―体質で、食事に注意
が必要な場合については、学級担任に確実
伝えておきましよう。



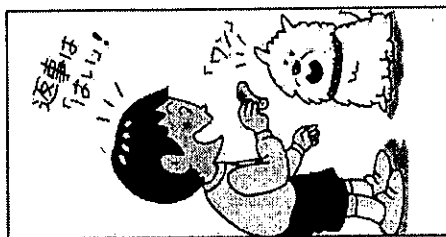
496

7770000
理成光洪

家庭のトイは、ほとんど洋式になってを
ました。ところが学校では、和式水流が一般
的です。子どもの中には和式の経験のない子
もいるものです。このくらい子どもが学校で失
敗してしまうのはかわいそうです。和式に不
慣れな子には、下着のおろし方、事後の処理、
汚物の流し方などを和式水流のある施設の下
イした保護者までにおくのも必要です。

規則正しい排便をするよう、家庭での生活習慣を身につけておくことも大切です。

万一体調をくずしているような場合には、
連絡帳などで学級担任に知らせてもらい安心
できます。



59

大志な言で
名前と返事を

入学式の次の日の朝、どの学級でも自己紹介をすると思います。「〇〇です。よろしくお願ひします」といった簡単なものです。ここで女達の名前を覚え、1年生なりにどんな子が登場をつけます。

返事も同様。家では「うん」で通いますが、学校や公の場では「はい」が普通です。1年生は広い意味での社会人。その第一歩をじょうずに出発させたいですね。

家庭で名前を呼ばれたときや仕事を言いつけられたとき、「はい」と返事することを教へ、「はい」と返えられることを一緒に楽しみながら練習させたいですね。

頼みごとをする場合も単語ではなく、「紙をください」と語尾まで覚えるといひですね。



49*

正んかにけるな
 追廻な廻る

「**這へば立て、立てば歩めの親心**」は親の心情として当然ですが、物事には順序があり、子どもの受け入れは容量との関係があります。しつりのために「もうすぐ一年生ですよ」とお母さんがくり返すのは、子どもを疲れさせ、小学校に入學する前に子どもの希望を萎縮させてしまいます。親の思う方向に一步でも近づいたら「小学生になる準備が」つきたはず。とララエ思考で詰めておけると、やる気がわきます。希望は次の一步へのスタートです。

子どもが頭で理解するのと、身につくのと
とはちがいます。同じようなことでも子ども
の現状を見つめ、気遣い構えてくつ返り教え
ぬきしていくのが、この時期に限らず子育て
の口ツでは無いでしょうか。

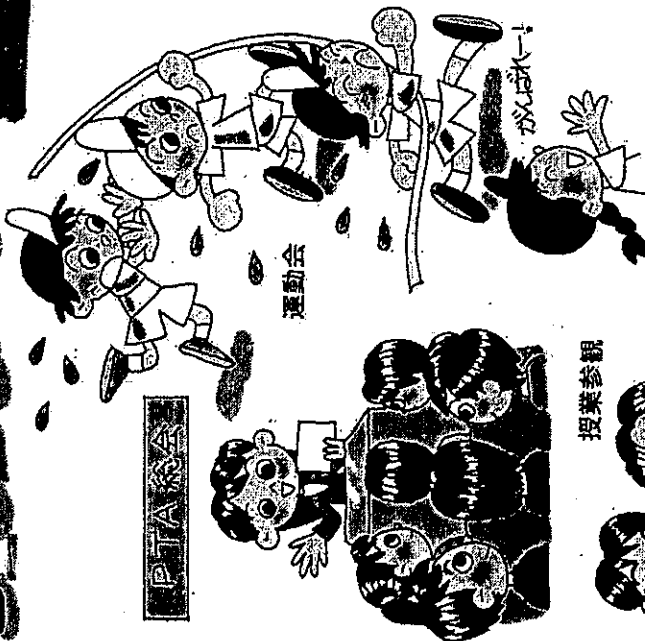
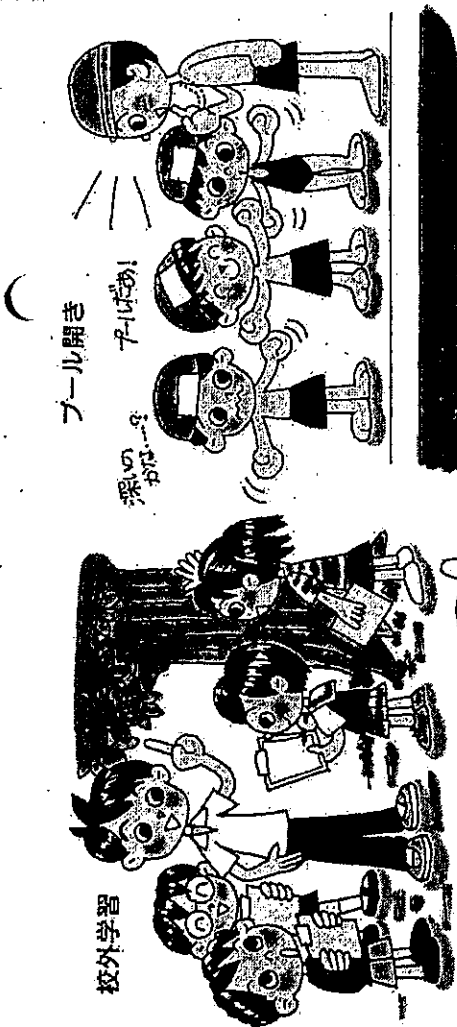
◆給食献立表の活用

ことを防ぐために、冷蔵庫などに献立表をとめておきましょ。また、献立表を利用して自分の家の夕食の献立の参考にするのも一つの方法です。「給食おいしかったよ」と子どもが喜んだ日には、手紙を書いておくといいですね。

◆緊急時のメール一斉配信に登録

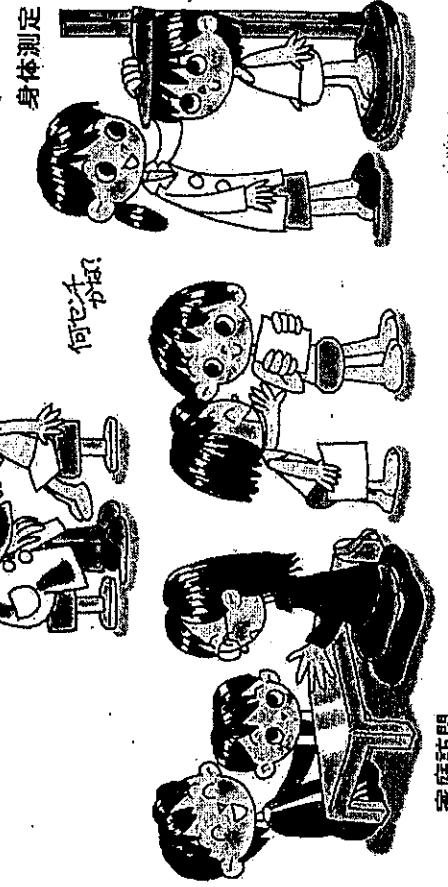
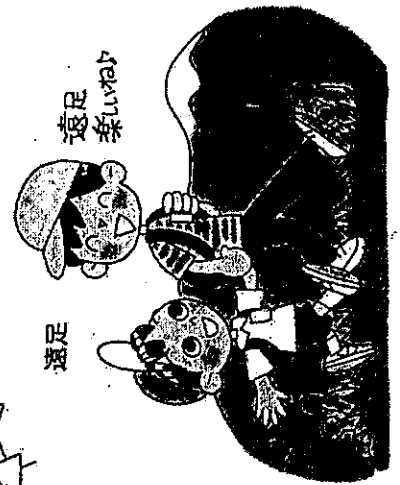
緊急時の連絡は、携帯電話やパソコンのメールアドレスなど
が一般的になっています。

の不審者情報や台風などの自然災害時の登下校情報につ
いて、学校全体として保護者に知らせたい事情が配属さ
れます。4月に、メール一斉配属の利用登録の案内が配
布されます。



4月

1年生の
4月～7月
こんにちは
行事があります

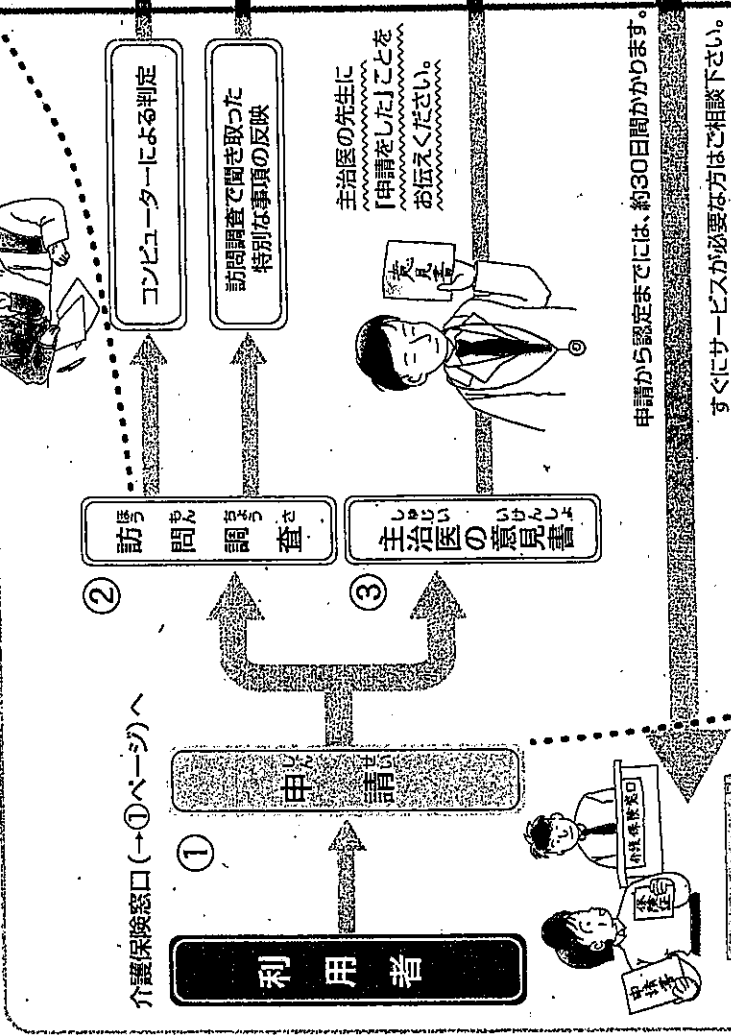


3

介護保険のサービスを利用したいとき

介護保険のサービス(⑮～⑳ページ)を利用するためには、下記の手続きをとって要介護認定を受けましょう。

1 要介護認定を受けるための手続

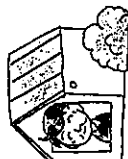
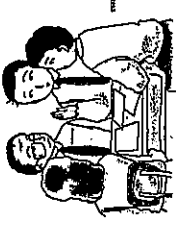


- ① 申請は、介護保険窓口(→①ページ)ですることができます。(更新申請については、各支所でもお受けできます。)
- 65歳以上の方は、介護保険証をお持ちください。
- 40歳から64歳までの方は、医療保険証をお持ちください。

② 訪問調査では、日常生活における心身の状況を調査します。(身体の様子、記憶や理解、食事・排泄・入浴などの日常生活においてどのくらい手助けが必要か、など)

訪問調査には、市の認定調査員などが伺います。お困りのことがありましたらお気軽にご相談ください。

※急病や入院直後で体の状態が安定しない場合には、状態が落ちついてから調査を行います。申請前に主治医の先生に相談してください。



調訪広域連合から結果が送られてきます。

介護サービスの利用

- ・在宅サービスの利用
→⑩ページへ
- ・ケアマネジャーに相談しましょう。
- ・施設サービスの利用
→⑭～⑯ページへ
- ・施設やケアマネジャーに相談しましょう。

介護予防サービスの利用

→⑫ページへ
地域包括支援センター(市役所内)で保健師等に相談しましょう。



自立(非該当)

介護保険のサービスは利用できません。市が開催する地域支援事業に参加しましょう。

認定の有効期間は、原則として新規認定は6ヶ月間、更新認定は1年または2年間です。

次回からは、期限が切れる前に更新のお知らせをお送りします。

有効期間の途中でからだの状態が大きく変化した場合は、認定を変更するための申請ができます。

主治医やケアマネジャーに相談のうえ、介護保険窓口(→①ページ)へお申し付けください。

学校では家庭の協力を得ながら 社会で自立・自律する子の育成を

- ・豊かな人間性の育成
集団生活の中での生き方の基礎を学ぶ
人間関係づくり
- ・生涯学び続ける人づくり
学習習慣づくり⇔家庭学習
基礎学力の定着 ⇔ 読み書き計算・聞く話す
学ぶ楽しさの実感⇔世界を広げ深める

家庭では 集団生活の基礎 しつけをしっかりと

- ・基本的な生活習慣
「早寝早起き・朝ご飯」・睡眠と食事
「返事はハイ」あいさつことばを言える子
衣服の着脱・せいとん トイレ
安全な行動を身につけて・・・歩き方・ルール
自主・自立・自律
やる気・がまんできる・自分でやる
はなしをきく・伝える

家庭では ふれあいによる子育て

- ・スキンシップを大切に 笑顔と温かさで
約束したことを守る **できたことを認めて**
いい聞き手が いい話し手を育てる
読み聞かせは 心も育てる
一緒に活動が 学びの基礎に
手遊び 伝承遊び さんぽ お料理・・・
お手伝い
できるようになる喜び・認められる喜びを



入学を機会に・・・その1

自分の身を守る行動を身につける

交通安全

通学路と一緒に歩き その場の危険・注意すること
必ずすることを教え身につくようにしましょう。

いかのおすし

ついていけない くまにのらない
おおごえをだす すぐにつける しらせる

入学を機会に・・・その2

社会性を伸ばす・促す

あいさつができる子を育てるしましょう

① 家族の挨拶・ことばがけ

② 来客・外出時のあいさつ

「おはようございます」は仲間への配慮を表す

「ありがとう」は自分が役に立つ存在

「さようなら」は相手とのつながりを確認し、「またね」
の気持ちを強めている。

入学を機会に……その3

自己肯定感を育て、自信をつけていく プロセス・取り組みをほめましょう

「大きくなったね」……

大人が成長を認め喜ぶことを通して自分ができるようになるよう努力します。

「上手だね」「がんばってるね」……

社会的承認欲求を満たされると自信がもて、気持ちが安定します。

「ありがとう」……

自分が役に立つ存在であることを伝えます。

「自分の良さ・可能性」をほめることで、やる気・元気・積極もぐんと増す。

入学を機会に……その4

自立・自律の一步を

時間や周りを意識した行動の

「〇までにたべよう、やめようね」……

時計を夏たり、時間を気にしたりするきっかけを。

「そっと」「大事、大切」……

人や物に対しての行動をコントロールする力を高めて。

「順番」「はんぶん」「いっしょに」……

人への関心・仲間意識の意識を持たせ思いやりをうながして。

で来たことを一緒に喜び、楽しいことを共有することで

友への積極の気持ち育てることにつながります。

入学を機会に……その5

自分の気持ちを表現できるように

話を聞いて共感しことばにつなげて

「楽しかったね」「悲しかったね」……

気持ちを受けとめながら気持ちを表現することばをかけていく。

「残念、仕方がないね」「だいじょうぶ」……

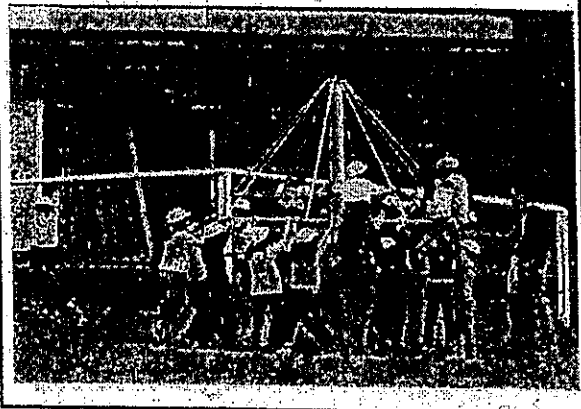
気持ちを受けとめながら気持ちをコントロールする力をつけていく。

「あげるーもらう」「貸して」……

所有についてはっきりと相手との関わりを考えさせていく。

聞いてあげる人がある・聞いてあげる人があると

言葉が育ち心も育ちます。



特別支援教育にご理解を

特別支援教育とは

従来の特別支援教育に加えて

発達障害の児童

LD/学習障害

ADHD/注意欠陥・多動性障害

広汎性発達障害（高機能自閉症・アスペルガー症候群）などの

一人一人の教育的ニーズを把握し、その子どもにとって適切な教育や指導

を通じて必要な支援を行う教育です。

本校には、特別支援学級

あおぞら学級……知的な面での支援を要する子どものために

いちろう学級1・2……発達・情緒面での支援を要する子どものために

特別支援教育にご理解を

発達障害とは、一般的に知られる事として

教科書の音読をしているうちに勝手に寝てしまう。

ノートに何ページも一生懸命練習してもテストでは書けない。

文章問題になると面倒くさくなって取り繕うとしない。

体育のある日は髪型を洗う。

何故注意されても宿題をやっでこない。

余計なことはかり重たて授業のじやまずする。

話したばかりなのにすぐ質問してくる。

いつも二言でないとくたてられる。

嫌みごとをしてもすぐ忘れてしまう。

言われたとおりにしかしない。気が利かない。

一人でぶつぶつ言っていることがある。

漢字や計算は得意なのにグループの学習になると話し合いに参加しない。

講座実施報告

1 実施日	平成 28 年 6 月 26 日 (日)
2 講座名	バイリンガル日本語指導者育成講座
3 講師名	堀 永乃
4 授業実施内容	「ニーズ分析」をテーマに 以下のことを全体で理解し、グループワークで考えた ・長野県の現状から外国人「も」活躍する社会の実現が必要である ・日本語教室の役割と機能について ・バイリンガル指導者に求められる役割とバイリンガル指導者だからできることについて ・日本語を使う社会において、日本語で何ができるようになると、現状の自分よりももっと幸せな自分を描けるようになるのか、後輩同国出身者を対象に考えておく、知っておくべきことは何かについて、就学前と介護をテーマに考えた
5 受講者の様子 (発言や態度から見られる理解度や積極性等)	とても活気があり、グループワークでの意見交換においても非常に積極的であったと思います。アンケートの結果からも理想とする日本語教室や自身が学んでおく必要のあることなどを客観的に捉えていたので、本講座の内容は理解しているように思います。
6 次回以降の申し送り事項	時間配分を間違え、10 分ほど押してしまいました。アンケート記入の時間に余裕がなかったのではないかと思いますので、フォローが必要でしたら、お願い致します。

講座実施報告書

記入日	平成 28 年 6 月 26 日 (日)		
記入者	須田恵瑞		
講座実施日 及び回数	平成 28年 6月 26日 13時 00分 ~ 16時 00分 (第5回,第6回)		
講師	堀 永乃 代表		
講座内容	長野県の現状を知り、多文化な背景を持つ参加者が将来的にバイリンガル教師として求められている役割を理解し、在住外国人の日本語学習支援の重要性とバイリンガル教師ならではの可能性を考える。		
使用した教材	講師作成レジメ		
出席者数 (国籍別内訳)	37 名	【国籍別】	(例) ブラジル 3名
			中国語 14名
			タイ語 1 名
			ポルトガル語 16名
			タガログ語 6 名
欠席者数 (国籍別内訳)	5 名	【国籍別】	
			中国語 2名
			ポルトガル語 5名
			タガログ語 1 名
受講者の様子	堀先生のエネルギッシュな話し方、講義の進め方やウィットに富んだ話題等、講義の中で行われるあらゆる事が受講者の意識や意欲を高めることとなり、受講者にとってたいへん短く感じられる講義であったと思う。先生がこれで終わりですというまで、まだ講義が続くものとする(講義を受けようとする)姿勢が受講者全員に見られた。受講者が自分たちがどのような日本語教室を行ったらよいのか不安な思いがあったが、今回の講義で何をしたら良いのかの具体的な視点をつかむことができたと思う。アンケートにもその点を記載したものが多くみられた。自分たちがバイリンガル日本語指導者となって、後輩たちに自分が困ったことを教えることがそのまま教室で行う題材となることで大きな安心を得たようである。		
その他特記事項			

バイリンガル日本語指導者育成講座（6月26日（日））講座アンケート

講 師 堀 永乃 氏

内 容 各コミュニティのニュース分析 （ワークショップ）

出席者 45名／ 37名 アンケート提出者 37 名

第1・2講

1 この講座を受講して役立ちましたか。35名

大変役に立った・・・・・・・・

まあまあ役に立った・・・・

ふつう・・・・・・・・・・・・ 2名

あまり役に立たなかった・・

全然役に立たなかった・・

2 この講座で学ぶことができましたか。

- ・ 教える事の責任について学びました。
- ・ この講座でいろいろな事を学びました。
- ・ 楽しい授業のやり方を学びました。
- ・ 日本語も必要ですけど、文化も勉強しないといけないと思いました。
- ・ 私たちの教室も考えないといけない。
- ・ 子供から大人までの毎日の生活を考えるほうが良いです。
- ・ 介護保険のサービスを利用したいとき、要介護認定を受けるための手続きについての事を勉強して良かった。
- ・ 私にとって、とても難しいですが、日本の生活に役立って頑張ります。
- ・ みんなと一緒に勉強してとても楽しかった。
- ・ 教科書に書かれていることが勿論大事ですが、自分の理解も必要です。
- ・ 分かりやすく、具体的に教えてくれて良かったです。日本に来たばかりの時何も分からなく、そのまま子供たちを育てきた。以前の自分が理解できなかったことがこんなにいっぱいあったと思い起こしました。先生から学べたことを、是非他のフィリピンの人達に教える事が出来るように努力していきたいなと思いました。
- ・ 堀先生の人柄が好きです。とても明るい先生でした。もっともっと先生の授業を受けたいくらいです。先生から配われた資料だけではなくいろんな事を聞くことが出来ました。何より日本語教室を開く時に教える内容について、大事なことがわかりました。（その生徒さんが実際に使えるような内容と日常的なことを中心に考える・・・）今日有意義の一時をありがとうございました。
- ・ いろいろなたくさんの事が出来ました。面白かったです。先生お疲れ様でした。素晴らしい講座でした。
- ・ 日本に来たばかりの外国人達に教える事が大事だと気づかされました。
- ・ これからどのようにして日本語を伝えたら良いか学びました。
- ・ 面白くて良い勉強になりました。

- ・ 私たち外国人として、何ができるかをたくさん学びました。これから来る外国人に対して日本の文化など今まで知らなかった事がたくさん分かりました。とても良かったです。ありがとうございました。
- ・ 日本語教室の内容のイメージが分かりました。とても良かったと思います。
- ・ とても元気のある声を聞かせていただきました。日本語の先生になる気持ちがさらに強くなりました。ありがとうございました。
- ・ 今日は、コミュニティのニーズ分析の講座を学びました。とても分かりやすく説明をしてくれました。声も良いし、聞きやすかったです。ユーモアのセンスも良かったです。私は通訳の仕事をしたいのですが、日本のルールとか学校の制度などまだあまり知りません。この機会を利用していろいろ勉強しながら来年、私の子供が進学するので、今日のポイントを勉強しながら自分の子供にしっかり教えたいと思います。困らない小学生になってほしいです。今日はありがとうございました。
- ・ 今日の講座で私たちがどのように日本語を教えれば良いのか考える事ができて本当に良かったです。次回の講座が楽しみです。
- ・ 先生と生徒が作り上げるような講座だったので、とても楽しかったです。日本語教室がためになって、また来なくなるような教室作り方を分かりやすく学べて良かったです。先生の体験談がとても面白かったです。
- ・ とても分かりやすく説明も良かったです。ありがとうございました。
- ・ 介護保険サービスの利用制度と日本語の勉強方法などいろいろ勉強になりました。
- ・ 今日の講座はとても役に立ったと感じました。とても楽しい気分で日本語の教え方を身に着けました。言葉は、文法だけではない、日常生活の中で実際に使えるのが一番大事なことと分かりました。また日常生活で日本語を教えるのも大切と分かりました。今日の講座はとても楽しかったです。とても役に立ちました。ありがとうございました。次回先生にお会いするのを楽しみに期待しております。
- ・ 今日とはとにかく楽しかったです。先生ありがとうございました。外国人として、初めて自分の役目と価値観が見えてきました。自分のできる事、これからの目標、先生のお話を聞いて少し考えました。子供の入学、恋人の介護、目の前の事だけど今までは考えた事が無い事なのに今日の勉強で頭の中に入りました。これから自分がもっと考えて後輩にも教えられるようになりたいです。日本語教室の話もっと聞きたいです。よろしくお願いします。
- ・ とても分かりやすくたくさんの事を教えて頂きありがとうございました。日本語の書き方より毎日使っている日本語の方が大切で、それを教えてほかの外国人を手伝う事が一番大切なことと分かりました。楽しくて早く時間が過ぎてしまいました。次回も楽しみです。
- ・ 子供に対して育てる方法や学校、保育園、幼稚園の注意する事、それ以上にたくさんあります。先生の講座を聞いてとても面白く、もし自分が日本語を教えることになったら先生のように楽しく教える事が出来れば良いと思いました。
- ・ 今日の講座で自分がいかに難しく考えていたかが分かりました。私が日来た時の事を思い出して、日本語教室を計画すれば良いと分かりました。先生の講座はとても分かりやすかったです。

- ・ 日本語教室の説明はとても良かったです。今日の授業でどんな教室をすれば良いのか少し分かりました。
- ・ 今日の講座は面白かったです。自分でどのような日本語教室を作るのか良く分かりました。
- ・ 日本語を教えることに興味がわいてきました。とてもACTIVEな先生でした。
- ・ 内容が分かりやすかったです。自分も先生のように日本語や日本の事を困っている人に教える事が出来たら良いと思いました。
- ・ とても分かりやすい先生でした。授業は楽しかったです。
- ・ 自分の所属している地域にいる外国人と交流ができ、楽しい交流が出来ました。先輩方からたくさんアドバイスしてもらい非常に助かりました。日本語教室について分かりやすく日本語の教え方などたくさんポイントを教えて頂きました。介護サービスの申請の仕方などたくさん教えてもらいました。これから日本での生活できっと役にたつと思います。ありがとうございました。
- ・ たくさん教えて頂きありがとうございました。一番重要なことは何をみんなが求めているのか、また必要なのか（日本語の中で）が大事な事なのだと思います。
- ・ ネイティブな日本語を教えるのかと思っていたので、少し不安でしたが先生の話聞いてとても良かったです。
- ・ 今までのこれからの目標があまり分からなくて本当に日本語の先生になることをずっと悩んでいましたが、今日講座を受けて良く分かりました。あっ！私にもできる！後輩に役立つ！と思いました。すごく助かりました。
- ・ 学習者のニーズに合わせた教室が一番学習者のためになる。そのような教室作りをしたいです。

6月26日(日) 第5・6講



講座実施計画書

1 事務局記入欄

※敬称略

(1) 区分	7、8
(2) 日時	平成 28 年 7 月 9 日 13:00~15:50 (2 時間 50 分間)
(3) 講座名	子どものことばを育てる
(4) 講師名	石井 恵理子
(5) 講義希望内容	・年少者の日本語支援、学習支援をする際に必要な知識を学ぶ。

2 講師記入欄

(1) 講座タイトル (内容を端的に表し、一般の方にわかりやすいもの)	子どものことばの力を育てる
(2) 講義予定内容 (時系列に沿って要点をご記入ください)	1.子どものことばを育てるために必要な3つの視点 (1) 言語および認知力など諸側面での「発達」 (2) 子どもの背景にある各言語の習得状況、バランス (3) 家庭・学校(保育所)・地域の言語環境、言語使用の質と量 2. ことばの力とは 一時的ことば(生活言語)と二次的ことば(学習言語) ことばの力をどのようにとらえるか 3. 第1言語と第2言語の関係 言語間で共有される「深層能力」、 言語の習得・保持・喪失 4. 学びをうながし、ことばを育てる 大人とは異なる言語獲得、学びの支援 主体的行為としての学び、他者との相互のはたらきかけ ことばの力を育てる活動を考える
(3) 使用する教材、資料等	レジュメ(別添)
(4) 使用する機材等 (例:PC、プロジェクター、スクリーン)	プロジェクター
(5) その他(会場のレイアウト等、指定がある場合はご記入ください)	

子どものことばの力を育てる

—日本語学習支援に際して知っておくべきこと—

石井恵理子（東京女子大学）

1. 子どものことばを育てるために必要な視点

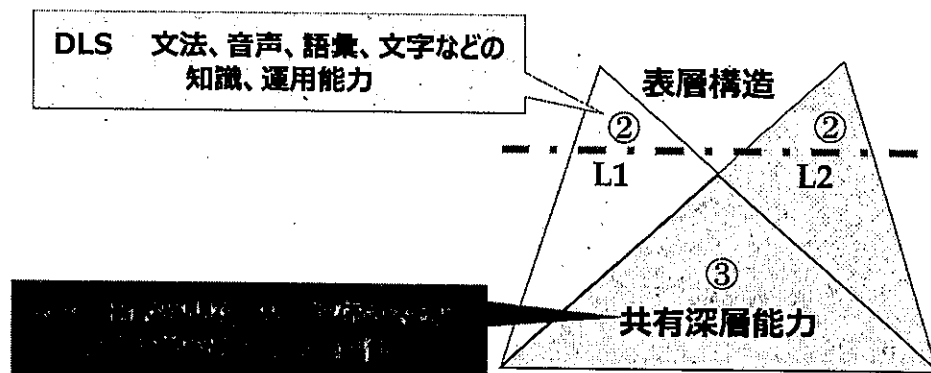
- (1) 言語および認知力などさまざまな側面での発達段階
あたま・こころ・からだの成長・発達と「ことば」
「ことばは発達のなかから生まれ、さらにその発達そのものを大きく変えていく」岡本(1982)
- (2) 子どもの背景にあるそれぞれの言語の習得状況、バランス
日本語だけでは見えない言語能力の全体
- (3) 家庭・学校(保育所)・地域の言語環境
言語接触の量と質、さまざまな言語使用場面による違い

2. ことばの力とは

- ① 具体的な場面での基礎的な対人コミュニケーションの力
(一次的ことば、生活言語能力)
- ② 学習や深い思考など、ことばで複雑な内容や考えを説明したり、理解を深めたりする力
(二次的ことば、学習言語能力)
- ③ ①と②の基礎となる、ことばの知識・運用技能

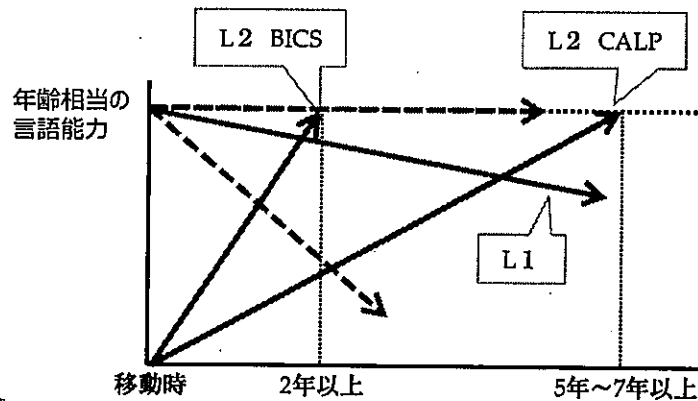
3. 第1言語 (L1) と第2言語 (L2) の関係

<図1>Cumminsの氷山図



*深く考えたり、学習したりするためのことばの力は、第一言語 (L1) と第二言語 (L2) のあいだで共有される。子どもの③が伸びるには、十分な言語コミュニケーションが必要

* L2の習得とL1の保持・喪失



乳幼児期

- ・子どものことばが育つ第一の環境は家庭（親、養育者）
- 日本語だけの言語家庭とはちがう、複数言語背景での子育て
- ・親も子どももまわりからさまざまなメッセージを受けとっている
- ・親は子どもを見ると同時に、まわりの人々を意識して子どもに対応している
- 子どもを育てる親を支える
- ・親が自信をもって使えることばで子育てをすることで、子どものことばが豊かに育つために

学齢期

- ・学校生活が子どもにとって、とても大きい
- 集団での活動がおおい →ことばの質が変わる
- 集中的な読み書き活動
- ことばの学習と教科の学習が同時にすすむ
- ・子どもの認知レベル（考える力）と言語レベルには、ずれがある
- ・低学年と高学年では、ことばの発達段階がちがう

学校では一人ひとりに対応する時間が十分にとれない

基本的に日本語だけをつかう

- 個別・少人数での支援、母語への配慮、子どもの興味や背景に合わせた活動内容など、地域でどのようなことができるか

4. 学びをうながし、ことばを育てる

- やる気はどこから出てくるのか・・・子どもにとって「意味のあること」の中に、学びが生まれ、ことばが育つ
- 自分にとって意味のある目的のために、まわりのものに働きかける「主体的な行為」＝学び
- ほかの人とお互いにかかわりあうと、必ずことばを使う必要が生まれ、興味・関心も湧く
- ・手や口を動かす「作業」ではなく、子どもが頭をつかう「学びの活動」を！

平成28年度バイリンガル日本語指導者育成講座
2016.7.9 岡谷市インテグリティ

子どものことばの力を育てる —学習支援者が知っておくべきこと—

河野恵理子（東京女子大学）

子どものことばを育てるために必要な視点

(1)さまざまな側面での発達段階

—あたま・こころ・からだ の成長・発達と「ことば」

「ことばは発達のなかから生まれ、さらにその発達そのものを大きく変えていく」
岡本(1982,p.10)

(2)子どもの背景にあるそれぞれの言語の習得状況、バランス

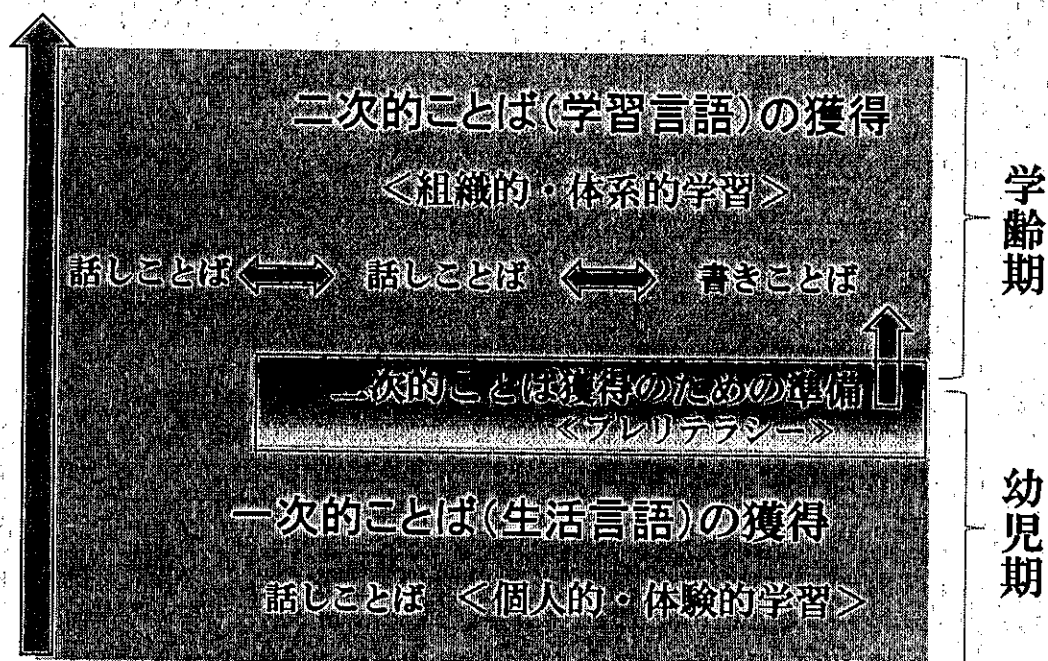
—日本語だけでは見えない言語能力の全体

(3)家庭・学校(保育所)・地域の言語環境

—言語接触の量と質、多様な言語使用場面による違い

日本生まれ・日本育ちは問題ない？

子どもの言語発達 岡本（1982）をもとに作図



ことばの力とは

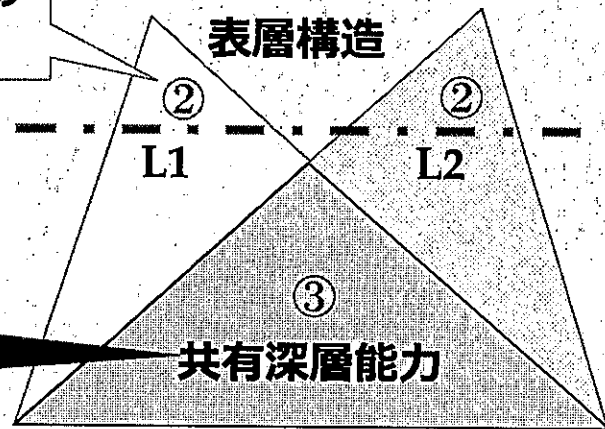
- ① 具体的な場面での対人コミュニケーションの力
(一次的事ことば、生活言語能力 Communication Fluency)
- ② 基礎的な言語の知識・運用技能
(弁別的事言語能力 Discrete Language Skills)
- ③ 学習や深い思考など、ことばによって複雑なことや考えを説明したり、理解を深めたりする力
(二次的事ことば、学習言語能力 Academic Language Proficiency)

どの力を伸ばすにも、幼児期からたっぷりことばのインプットを受けること、ことばを使うさまざまな経験が重要！

第1言語と第2言語の関係

DLS 文法、音声、語彙、文字などの
知識、運用能力

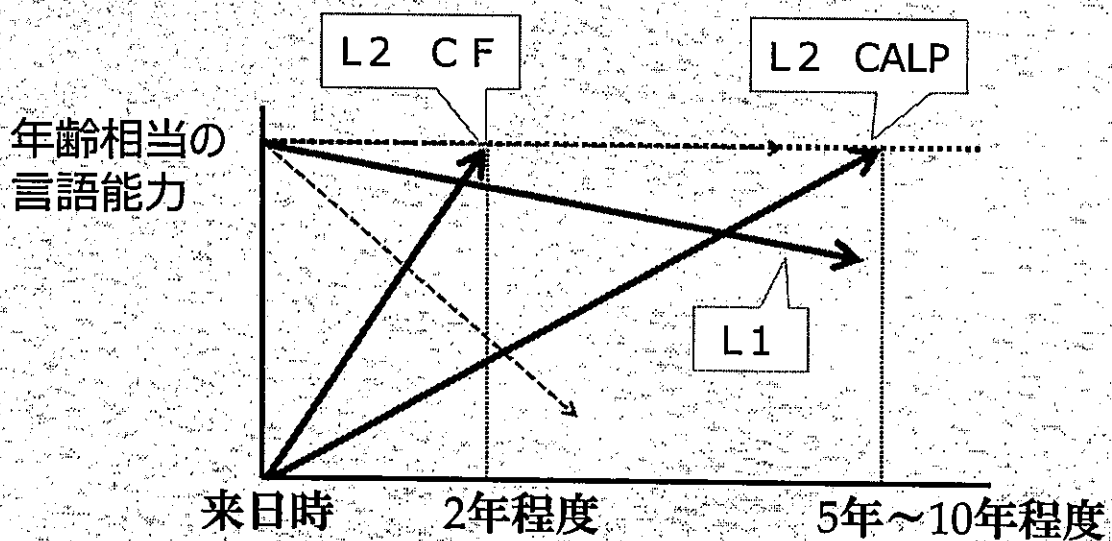
- Cumminsの理論
- 2言語共有モデル
(冰山モデル)



* 深く考えたり、学習したりするためのことばの力は、
(L1) と第二言語 (L2) の間で共有される

第一言語

第2言語の習得と第1言語の保持・喪失



乳幼児期

- 子どものことばが育つ第一の環境は家庭（親、養育者）
 - －単言語家庭と異なる、複数言語背景での子育て
 - 親も子どもも周りから様々なメッセージを受け取っている
 - 親は子どもを見ると同時に、周りの人々を意識して子どもに対応している
 - －子どもを育てる親を支える
- 親が自信を持って使えることばで子育てをすることで、子どものことばが豊かに育つために

学齢期

- 学校生活が大きな比重を占める
 - －集団での活動 言語使用の質が変わる
 - －集中的な読み書き活動
 - －ことばの学習と教科の学習が同時進行
 - 子どもの認知レベルと言語レベルには、ずれがある
 - 低学年と高学年では、ことばの発達段階が異なる

学校では個別対応の時間が十分にとれない、基本的に日本語のみ
→個別・少人数での支援、母語への配慮、子どもの興味や背景に
合わせた活動内容など、**地域支援の中でどのような支援が可能か**

学びをうながし、ことばを育てる

▶「やる気のない子」って、どんな子？

- やる気はどこから出てくるのか・・・子どもにとって「意味のあること」の中に、学びが生まれ、ことばが育つ
- 自分にとって意味のある目的のために、まわりのものに働きかける主体的な行為＝学び
- 他者との相互の働きかけの中に、必然的に言語使用が生まれ、興味・関心も湧く

「作業」を体験、「学習」を促す

もっとくわしく知りたい人に

- 今井むつみ 2013『ことばの発達の謎を解く』ちくまプリマー新書191
- 岡本夏木 (1982)『子どもとことば』岩波新書
- 岡本夏木 (1985)『ことばと発達』岩波新書
- 桶谷仁美 (2007)『家庭でバイリンガルを育てる—0歳からのバイリンガル教育』明石書店
- 川上郁雄、石井恵理子、池上摩希子、齋藤ひろみ、野山広 (2009)『「移動する子どもたち」のことばの教育を創造する ESL教育とJSL教育の共振』ココ出版
- 中島和子 (2001)『バイリンガル教育の方法 12歳までに親と教師ができること』アルク
- 宮崎幸江 (編) (2014)『日本に住む多文化の子どもと教育—ことばと文化のはざまで生きる』上智大学出版

講座実施報告

1 実施日	平成 28 (2015) 年 7 月 9 日
2 講座名	子どものことばを育てる
3 講師名	石井恵理子
4 授業実施内容	はじめに前回の授業の課題となっていた、グループごとの日本語教室実施プランについての検討の時間を 20 分ほど持った。 子どものことばの力を育てるために必要な視点として、(1) 言語を認知力など諸側面の発達 (2) 背景にある各言語の習得状況とバランス (3) 子どもが生活するそれぞれの場で言語環境、言語使用の質と量という 3 つの視点を示し、それぞれの場での言語使用から、子どもたちがどのようなことばの力を身につける機会を得ているかを考えた。その際、基礎的対人コミュニケーション力、認知学習言語能力、弁別的言語技能の 3 つの異なる言語能力について、それぞれのちがいと、発達の時期、子どもの生活や学習にどのような能力が必要となるか等について、また 2 言語環境の子どもにとっての第一言語と第二言語の発達の関係 (二言語共有仮説) について解説した。 また、幼児期の家庭を中心とした豊かなことばの環境によって育まれる「プレリテラシー」が、学齢期に入って急速に拡大する言語環境において求められる言語能力の育成において重要であることをとりあげ、受講者の経験などと照らし合わせながら考えた。
5 受講者の様子 (発言や態度から見られる理解度や積極性等)	学校での日本語支援者、ブラジル人学校の教員経験者など、専門的な知識を持ち、教育実践経験を有する受講者もいた一方、理論に関する専門用語の理解が困難な受講生もいて、理解状況には差が生じたのではないかとおもわれるが、受講者からの質問や意見も比較的活発にあり、複数言語話者である自分自身の経験や子どもの様子にひきあてて理解することで、おおむね重要なポイントは理解してもらえたのではないかと感じた。受講後に個別の事例についての質問や相談がいくつもあった。昨年までと同様、自身のこどもについて、あるいは発達の問題か言語の問題かに迷うケースについての相談・質問などもあり、切実な問題であることは長野のどの地域においても同様であることを改めて感じた。
6 次回以降の申し送り事項	特になし

講座実施報告書

記入日	平成 28 年 7 月 11 日 (月)		
記入者	荒井 美和		
講座実施日 及び回数	平成 28 年 7 月 9 日 13 時 00 分 ~ 16 時 30 分 (第7回.第8回)		
講師	石井 恵理子 氏		
講座内容	・子どものことばの力をそだてる ・言葉の力とは ・第一言語と第二言語の関係 ・学びをうながし、ことばを育てる		
使用した教材	レジメ、プロジェクター		
出席者数 (国籍別内訳)	40 名	【国籍別】	(例) ブラジル 8名
		中国語	16名
		タイ語	1名
		ポルトガル語	18名
		タガログ語	5名
欠席者数 (国籍別内訳)	5名	【国籍別】	
		中国語	2名
		ポルトガル語	3名
受講者の様子	前回から席を地域別(グループ)にした。同じ地域ということもあり、言語が違っても和気あいあいと話す姿があった。講座が始まる前に講師が受講者に話しかけるなど、和やかな雰囲気であった。 子どものいる受講者は、第一言語と第二言語の違いについて、熱心に聞いていた。講座終了後3名程講師に質問をしている受講者もいた。		
その他特記事項	1名⑦の受講が出来ないと連絡があった。講座が始まる前に講師の許可のもと日本語教室のテーマを各自紙に記入する時間を20分程取った。時間内で書けなかった受講生については次回の宿題とした。 12:30~13:00 打ち合わせ 13:00~16:30 講義		

バイリンガル日本語指導者育成講座（7月9日（土））講座アンケート

講 師 石井 恵理子 氏

内 容 子どものことばの力を育てる

出席者 45名／40名 アンケート提出者 40 名

第1・2講

1 この講座を受講して役立ちましたか。

大変役に立った・・・・・・・・ 25名

まあまあ役に立った・・・・・・ 7名

ふつう・・・・・・・・・・・・・・ 6名

あまり役に立たなかった・・

全然役に立たなかった・・

2 この講座で学ぶことができましたか。

- ・ いろいろ知らないことを学びました。今日の内容は、専門的な事でしたが大変役に立ちました。日本語学校と違った考え方は大切だと思いました。
- ・ 講座で学ぶことは、言語の勉強方法と理解。私は毎日日本語を勉強しているが、上手になっていないです。将来子供が生まれたら、どうやって子供に教えてあげれば良いのか学びました。
- ・ 「こどものことばを育てるために必要な視点」のことを詳細に説明してくれました。第1言語と第2言語の関係を知って良かったと思いました。
- ・ 小さい時から言語と日本語勉強のアドバイスが大切と感じました。私も息子達にポルトガル語で話をし、書き方を教えます。
- ・ 周りに子供のことばで悩んでいる人がたくさんいますし、自分にも子供がいるので、勉強になりました。ありがとうございました。
- ・ 子供を育てるのは大変なことだと思います。私には子供がいませんが、今後子供を育てるのに役に立ちました。
- ・ 小さい時に学ぶことの興味を持たせることが大事。一つのことばで、しっかりお勉強のペースを身に着けることが大事。親から学ぶことがすごく大事だから、親子のコミュニケーションできるようにしたい。
- ・ 子供のことが育つためには、親の力が必要だと思いました。そのためにも（外人）を支えることが大事だと思いました。ことばの読み書きを覚えることが大事です。興味を持たせることで、いろんな言葉を学んでいくと思います。
- ・ 子どもの言葉をどうのばすかその大切さがわかった。また発達のステップを1つとばすことなく教えることが一番子どものためになる。プレソテラシーはどんな言語でも良いがなるべく多くのことをインプットすることが大切。
- ・ 説明がわかりにくかった。
- ・ 私たちより日本人の方がもっと今日の講義を聞くべきだと思います。（理由：異文化がたくさんある今の日本では、ずっと日本に閉じこんでいる日本の方が外から来た人、あるいは、外

国の文化を深く理解していただき、バイリンガルの外国人だけではなく、相互的に努力して「みんなの日本」を目指していくべきだと考えております)

- ・ 内容が難しかったです。学ぶことが大変だと思いました。
- ・ 現実には起きていること①親子間で、うまくコミュニケーションがとれていない。②幼児期に
来日して言葉には問題がないのに、学校の勉強についていけない。この二つの根本的な理由
がわかった。文字の世界を就学前から教えてあげてを大事にしていきたいと思います。
- ・ 「子どもの言語発達」と「ことばの力」にたいして、とても良かったです。この講義は学校
の保護者をしていけば、いろいろな理解が出来るのだと思います。
- ・ 二つの言葉能力を私達は、子供の言葉について、より一層理解しました。難しいところもあ
りましたが、言葉はもっと勉強すべきです。
- ・ 子どもの言葉は力、言語発達のために言葉及び認知力、言語力の全体の習得状況、言語接触の
量と質、からだの成長発達、生活言語をはじめ言葉の意味と学習言語能力と さまざま
なことを考えて、話したり、読んだり、たくさん勉強したい。十分な言語・子どもの発達は順
番が必要だとわかった。
- ・ 今日は、「子どものことばを育てる」の講義を勉強しました。子どものことばを育てる
ために必要な視点は、まずは親と子供が一緒にやることで楽しく興味を持たせる。例えば、子
どもの絵本を読むことで、日本語の正しい発音、語彙とか、聞くたびに自然に学んで、日本語
が上手になります。第一言語と第二言語どちらが良いのか、とりあえず一つの言葉を集中して
勉強することは、重要だと思います。
- ・ 言葉がわからないから話にならない。それは違います。もっと勉強を頑張ります。子供がゲー
ムばかりで、なかなか言葉が育たない。子どもにたくさん話をする事でコミュニケーション
がとれます。今日の勉強は子どものためのことだったので、おもしろかったです。
- ・ 「子どものことばをそだてる」子どもが成長する中で、どのように発達をしていくのかをいろい
ろ学ぶことが出来ました。私にとっては大変役に立つことでした。
- ・ 言葉は大事だとあらためて分かりましたまた、成長と発達の違いも分かりました。
- ・ 言葉の基礎と言葉の知識の力、人のコミュニケーションの力。
- ・ 子どもの発達には親の力、自信を持つことが大事であることを学びました。文字の大切さコミ
ュニケーションはキャッチボールのように出来なければならないこと、利き手であることは、
上手であること。自分の子供には教えることができなかったのも、孫に教えていきたいと思
いました。
- ・ 1.子どものことばを育てるために必要な視点(様々な側面での発達段階、子どもの背景にある
それぞれの言語の習慣状況、バランス、家庭、学校、地域の言語環境。
2.子ども各時期(乳幼児期、学齢期)のことばの考え方
3.母国語と第二言語の保持、どうしたらバランスがとれるかなど。
本日の講義は私にとって非常に役に立ったと思います。いま私は、妊娠8ヶ月です。これから
の育児生活できっと活用できると思います。有意義な授業でした。ありがとうございました。
- ・ 少し難しい面に接した。
- ・ 子どもにただ字を教えるだけではなく、読み書きの楽しさを教えることがとても大事だと分か
りました。
- ・ 幼児期は家庭での教育がとても大事なことに改めて思いました。言葉を覚えさせる、聞かせる

等をきちんと教えてあげる事。子どもとのやり取りを子供にとって言葉の世界を知ってもらうことにつながる事が分かりました。先生ありがとうございました。

- ・子どもが第一言語で育てることで、第二言語の学習はほかより伸びることを知って大変良かったです。
- ・子どもから言葉の教え方家庭の中のコミュニケーションが大事だと思います。ちっと難しい話も沢山ありましたが、私の子育て中の時を思い出しながら、なつかしかったです。
- ・学習したりする言葉の力は、第一言語のあいだで共有される。子どもの共有深層能力が伸びるには、十分な言語コミュニケーションが必要。
- ・どの力を伸ばすにも、幼児期から沢山の言葉のインプットを受けること、言葉を使う様々な経験が重要。
- ・子どもの時の親とのコミュニケーション、言葉、文字に興味を持たせるのが大事です。
- ・教え方大変勉強になりました。
- ・教育の言葉は発達と学ぶために、教育の特定方法があります。
- ・今、1歳5ヶ月の子供がいます。今日の講義はとても役に立ったと思います。親が自信を持っている言語で子育てすることが大事で、将来的に順調に親子間コミュニケーションがとれることがとても大事です。先生から進めていただいた本を読んでもみようと思います。ありがとうございました。
- ・大変詳しく説明していただきました。ありがとうございました。ちょっと難しいお話だったので、全部は分からなかったですが、一番大事なことはまずコミュニケーションをすることがなにより大事です。
- ・日本語を学ぶには、言葉と字だけをわかっていても意味が分からなければ学ぶことができない。

7月9日(土) 第7・8講



講座実施計画書

1 事務局記入欄

※敬称略

(1) 区分	9
(2) 日時	平成 28 年 7 月 24 日 13:00~14:20 (80 分間)
(3) 講座名	日本の教育制度、学校の仕組み
(4) 講師名	大橋 春美
(5) 講義希望内容	・日本の教育制度や進路選択の実際、学校の決まりや行事など日本の学校文化を理解し、自分の出身国との違いを確認する。保護者に期待されることを知り、十分な対応が困難な保護者の支援について考える。

2 講師記入欄

(1) 講座タイトル (内容を端的に表し、一般の方にわかりやすいもの)	日本の教育制度、日本の学校
(2) 講義予定内容 (時系列に沿って要点をご記入ください)	・日本の教育 日本の教育制度について 不就学児童生徒の対策として県内の進学保障の現状について ・日本の学校文化 学校行事、学校の規則、持ち物、PTA組織などに焦点を絞って、自分の出身国との違いを確認し、どのような支援を保護者に必要かを考え、話し合う。
(3) 使用する教材、資料等 (資料を印刷して配付する場合は別添でご提出ください)	別添付資料をご配布ください。
(4) 使用する機材等 (例: PC、プロジェクター、スクリーン)	PC、プロジェクター、スクリーン
(5) その他 (会場のレイアウト等、指定がある場合はご記入ください)	スクリーンが見やすい座席の配列をお願いします。

にほん きょういくせいど がっこう しくみ
日本の教育制度・学校の仕組み

いいだ しりつあさひがおかちゅうがっこうきょう ゆ
飯田市立旭ヶ丘中学校 教諭

おお はし はる み
大 橋 春 美

1. にほん きょういく
日本の教育

①がっこう ぶんるい
①学校の分類

にほん きょういく しやとうきょういく しょうがっこう ねん ちゅうとうきょういく ちゅうがっこう ねん こうとう
日本の教育は、初等教育（小学校6年）、中等教育（中学校3年、高等
がっこう ねん こうとうきょういく こうとうせんもんがっこう せんしゅうがっこう せんもんがっこう たんきだいがく だいがく
学校3年）、高等教育（高等専門学校、専修学校＝専門学校、短期大学、大学、
だいがくいん
大学院）があります。

②こうとうがっこう こうこう とくべつにゅうし ながのけんこうりつこうこう ばあい
②高等学校（高校）特別入試（長野県公立高校の場合）

とくべつはいりよ
・特別配慮

たいしょう
対象

ア、がいこく たいざいきかん けいぞく ねんいじょう きこくご ねんい ない もの
ア、外国での滞在期間が継続して2年以上で、帰国後2年以内の者。

イ、ちゅうごくざんりゅうほうじん さんせい きこくご ねんい ない もの
イ、中国残留邦人の三世まで。帰国後6年以内の者。

ウ、にゅうこくご ざいにちきかん ねんい ない ざいけんがいこくじん
ウ、入国後の在日期間が3年以内の在日外国人。

ないよう
内容

ア 募集定員の「枠外」で選抜する。

イ 学力検査については、数学、理科、英語の3教科とし時間は10分間

延長する。国語と社会に替えて、作文と面接を実施する。

ウ 読みに関する問題を除くすべての漢字にふりがなをふった問題冊子

を使用する。漢字の読みについての質問は受け付けない。

・特別措置（平成25年度から）

たいしょう
対象

ア 外国での滞在期間が継続して2年以上で、帰国後2年を超え4年

以内の者。

イ 在日期间が3年を超え6年以内の在県外国人。

ないよう
内容

ア 募集定員の「枠内」で選抜する。

イ 読みに関する問題を除くすべての漢字にふりがなをふった問題

冊子を使用する。漢字の読みについての質問は受け付けない。

ウ 学力検査日程と検査教科については、一般の受検生と同様とする。

2. ^{にほん がっこうぶんか}日本の学校文化

・ ^{がっこうぎょうじ}学校行事

・ ^{がっこう きそく}学校の規則

・ ^{も もの}持ち物

・ P T A ^{そしき}組織

・ ^たその他

講座実施報告

1 実施日	H28年7月24日
2 講座名	⑨日本の教育制度、学校教育の仕組み
3 講師名	大橋春美
4 授業実施内容	① 日本の外国人登録者数の国別割合について 日本の外国人登録者数から、国別の割合を把握し、多くの外国籍の方が日本に暮らしていることを確認した。 ② 日本の教育制度について 初等教育、中等教育、高等教育についての概要を説明した。 ③ 県内の進学保障の現状について 県内の進学保障の現状について、特に公立高校選抜試験において「特別配慮」及び「特別措置」の2つの制度について説明をした。 ④ 日本の学校文化 学校行事について、小学校及び中学校の代表的なものを学期別に取り挙げ、写真を提示しながら説明した。また、日本の学校と外国の学校の違いについて具体例を通して共通理解した。そして、学校生活においてよくあるトラブルについて考え、受講者とのやりとりを挟みながら、講師の自らの体験や今まで対処してきた実例を提示した。 ⑤ まとめ 受講者一人ひとりが、困っている方々の相談役になってほしいこと、子どもを持つ保護者の支援をしてほしいことを最後にメッセージとして伝えた。
5 受講者の様子 (発言や態度から見られる理解度や積極性等)	日本の学校について、予備知識がない受講者の方がほとんどであった。そのためか、非常に熱心に話を聞いていた。後半は受講者から積極的な発言が多くあり、会場は日本の学校のみならず、フィリピン・中国・ブラジル・タイなどの学校の特徴を発表し、交流を深めることができた。
6 次回以降の申し送り事項	特になし。

講座実施報告書

記入日	平成 28 年 7 月 25 日 (月)		
記入者	荒井 美和		
講座実施日 及び回数	平成 28 年 7 月 24 日 13 時 00 分 ~ 14 時 30 分 (第 9 回)		
講師	大橋 春美 氏		
講座内容	・日本の外国人登録者数の国別割合について ・日本教育制度について ・県内の進学保障の現状 ・日本の学校文化		
使用した教材	PC、レジメ、プロジェクター、スクリーン		
出席者数 (国籍別内訳)	39 名	【国籍別】	(例) ブラジル 8名
		中国語	15 名
		タイ語	1 名
		ポルトガル語	16 名
		タガログ語	7 名
欠席者数 (国籍別内訳)	6 名	【国籍別】	
		中国語	2 名
		ポルトガル語	4 名
受講者の様子	写真をふんだんに提示しながらの講座だったので、受講生にとってはとても分かりやすかったのではないかと思います。高校の選抜試験で「特別配慮」や「特別措置」があることに驚いていた受講生もいた。 とても積極的な発言が多く感じられた。 地域に戻って困っている子供を持つ保護者の相談役な、支援をしてほしいとの講師のメッセージが伝わったと思いました。		
その他特記事項	12:30~13:00 打ち合わせ 13:00~14:30 講義		

バイリンガル日本語指導者育成講座（7月24日（日））講座アンケート

講 師 大橋 春美 氏

内 容 日本の教育制度、学校の仕組み

出席者 45名／39名 アンケート提出者 36 名

第1講

1 この講座を受講して役立ちましたか。

大変役に立った・・・・・・・・ 33名

まあまあ役に立った・・・・ 3名

ふつう・・・・・・・・・・・・ 名

あまり役に立たなかった・・

全然役に立たなかった・・

2 この講座で学ぶことができましたか。

- ・この講座で学んだことは、学校に行くとき持って行けないもの、時計、ピアス、マニキュアを付けてはいけないことなど良く分かりました。
- ・学校の仕組みやルール、文化、のこと。日本の学校と外国の違い。暗黙の了解が大事。このことを親たちに教えることが大事だと思いました。
- ・日本の学校文化、子供たちの学校の生活が大事。
- ・日本の学校の習慣が分かった。
- ・外国から来た私にとって、日本の学校の文化が違います。最初に日本に来た時日本人にはあたりまえの事が、私にとっては、すごく難しく感じました。来年、子供が小学校へ進学するので、今日学校の行事、規則など、いろいろ勉強をしたので大変役に立ったと思います。日本の学校にはたくさん規則とルールがあります。例えば、不審者、地震、火災などの訓練があります。中国にいる時は災害があった時どうすれば良いのか勉強したことがありません。子ども達はこんなに学校でいろんな勉強が出来て、素晴らしいです。
- ・日本の学校の流れが良く分かりました。
- ・日本の小学校、中学校の行事、規則等について、知ることが出来ました。
- ・日本の教育制度、学校の仕組み（小・中）分かりやすく説明していただいて、ブラジルの学校と比較するとかなり大きな違いがみられました。良い勉強になりました。
- ・小学校で自分のために活動に参加する方が良いです。学校にはたくさんのルールがあるので、勉強した方が良いと思いました。
- ・文化の壁が厚すぎる。学校で見つけたものは簡単に外さない。日本の方が統一性がすごく高い。日本文化との違いを理解するのは、大事です。
- ・日本の文化、学校の規則、日々の学校の生活と活動、学校の行事などを学びました。
- ・日本の教育制度、規則いろいろと勉強しました。日本の文化、学校の行事、社会の実態など様々な事を勉強するのは、学生の教育にとっても良い事だと思います。特に学校へ持って行ってはいけないものカメラ、携帯、時計が分かって良かったです。
- ・自分は小・中学校を卒業しましたが、その時の事や学校でおきた事を思い出しました。楽しい

時間でした。日本は、ルールがいっぱいあって難しいです。私は20年日本に住んでいます
が、いまだになれない事がいっぱいあります。

- ・小・中学校にあるルールやマナーを教えてくださいました。
- ・先生の話の一つ一つ細かく話してくれたから分かりやすく楽しかったです。いろんなポイントを教えもらえたので、助かりました。
- ・日本の小・中学校の行事や服装を写真付きで紹介して下さい、分からない人にとっては大変勉強になりました。
- ・私は小学校から日本の学校へ行って学校のルールと文化は良く分かっていたつもりでしたが、とても具体的に話をしてくれたので、ありがとうございました。周りに困っている人に教えてあげる事が出来ます。
- ・日本と外国の違い（文化や教育）を勉強しました。
- ・日本と外国の学校の違いが面白かったです。何故日本の学校は厳しいのかなど理由が分かりました。
- ・日本の学校とほかの国の学校の違いをいっぱい学びました。やはり日本の学校は厳しいですが、子どもの将来を考えればありがたいです。
- ・まわりにいるブラジルの人達に教えること、たくさん得られました。
- ・特別配慮について知る事が出来てすごく良かったです。
- ・とても楽しい時間を過ごしました。始めて日本の学校の生活、楽しさ、難しさが分かりました。子どもを育てる責任感もあらためて感じました。長く日本にいて分からない部分がたくさんあると感じました。
- ・日本の学校は厳しいですが、面白いところもあります。他の国の学校の文化が違う。
- ・日本の教育制度に対して学びました。いろんなことから日本のことを学ぶのは良いと思います。困っている人の力になりたいです。
- ・1. 日本の教育分類：初等教育（小学校6年生）、中等教育（中学高3年、高等学校3年）高等教育（高等専門学校、専門学校＝専門学校、短期大学、大学、大学院）があります。高等学校の時は別試験も行う。
- 2. ①学校行事：運動会、マラソン大会、学校の入学式、卒業式など②学校の規則：5分集合など③持ち物：学校に持って行けない物④PTA組織。この内容を詳しく説明していただき、これから私の子育てに
非常に役に立てると思いました。ありがとうございました。
- ・日本語の教育と中国の教育が全然違います。学校の規則が厳しいです。でも学生に対してとても良いです。中国の教育より日本の教育の方が良いです。
- ・外国人の子供に対して特別配慮制度があることを知りませんでした。このことを他の保護者も知ると良いと思いました。
- ・日本の学校とフィリピンの学校の違いが良く分かりました。日本の環境も大事ですが、マナーも大事です。みんなと協力して、一つの事をやる。
- ・日本と中国の教育制度の違いが分かった。
- ・日本で4人の子供を育てました。みんな社会人となりましたが、その時に日本の学校はこういうものだと思ってすべての事に合わせてきましたが、今日先生の説明で学校の規則が良く分かり、子供たちも良く頑張ってきたなと思いました。自分の子ども達に出来なかった事を是非ほかのフ

フィリピンの人にも今日学んだ事を教えてあげられるように努力したいと思いました。そして「ほめる」ということの大切さを伝えていきたいと思いました。ありがとうございました。

- ・日本のことをたくさん学びました。
- ・日本の学校のルールの厳しさを学べて良かったです。
- ・特別配慮と特別処置この2つの話の内容はすごく分かり易くて、聞いていて良かったです。
- ・日本の学校の仕組みがちょっとわかるようになりました。分かり易く楽しい雰囲気の中で勉強が出来て良かったです。日本の学校と中国の学校を比較しながら、聞いていました。特別なところ保護者として知るべき事、いろんな良い話を聞きました。これから私も子供の保護者として、学校行事など子供と一緒に参加しなければならないから、今日の講座を聞いて良かったです。もっと幼稚園の話を聞きたかったです。
- ・今の学校は文化のいろんな話で大変だけど、学校でいろいろやることは楽しい。文化の事で違いはあります。たくさん教えてくれてありがとうございました。

講座実施計画書

1 事務局記入欄

※敬称略

(1) 区分	10
(2) 日時	平成 28 年 7 月 24 日 14:30~15:50 (80 分間)
(3) 講座名	価値観の多様性
(4) 講師名	徳井 厚子
(5) 講義希望内容	・挨拶、お礼、お詫び等のコミュニケーション、習慣やマナーなど、人間関係に関わる言語行動や規範意識等の文化差を知り、相互に調整する方法を考える。

2 講師記入欄

(1) 講座タイトル (内容を端的に表し、一般の方にわかりやすいもの)	日本人とのコミュニケーションから価値観の違いを考えてみよう
(2) 講義予定内容 (時系列に沿って要点をご記入ください)	外国人が日本で生活する際に想定されるいくつかの日本人とのコミュニケーションギャップの事例を取り上げ、価値観や規範意識の違いを考える。 1) 挨拶 2) 感謝と詫びの表現 3) 贈答の表現 4) 断りの表現 5) ほめと苦情 6) 「検討しておきます」という表現 7) タブーの習慣
(3) 使用する教材、資料等 (資料を印刷して配付する場合は別添でご提出ください)	印刷物
(4) 使用する機材等 (例: PC、プロジェクター、スクリーン)	ホワイトボード マーカー
(5) その他(会場のレイアウト等、指定がある場合はご記入ください)	資料はホチキスでとめないようお願いいたします

日本人とのコミュニケーションから価値観の違いを考えてみよう

徳井厚子

1 わたしは、^{ながのけん かぞく いっしょ せいかつ}長野県で家族と一緒に生活している^{がいこくじん}外国人です。先日、^{せんじつ となり す}隣に住んでい
^{やまだ}る山田さんが^{おお}大きな荷物を^{にもつ かか}抱えていてとても^{たいへん}大変そうだったので、^{はこ}運ぶのを^{てつだ}手伝いまし
^{やまだ}た。すると山田さんは「^{わる}悪いねえ、^{すみませんねえ}すみませんねえ」と^{なんど い}何度も言いました。わたしは、と
^{おどろ}ても驚いてしまいました。

^{きも}
わたしの気持ち

^{やまだ} ^{きも}
山田さんの気持ち

^に ^{けいけん}
あなたには、似たような経験がありますか？

2 わたしは^{にほん まな りゅうがくせい}日本で学ぶ^{せんじつ}留学生です。先日、^{にほんじん ゆうじん きむら}日本人の友人の^{らいしゅういっしょ}木村さんに「来週一緒に
^いカラオケに行きませんか？」と^{さそ}誘いました。^{きむら}木村さんは「え、カラオケ？ちょっと」と^い言
^{とまど}ました。私は戸惑ってしまいました。

^{きも}
わたしの気持ち

^{きむら} ^{きも}
木村さんの気持ち

^に ^{けいけん}
あなたには、似たような経験がありますか？

3 わたしは^{にほん}日本の^{かいしゃ}会社につとめて^{はんとし}半年になる^{せんじつ}外国人^{どうりよう}社員です。先日、同僚の^{たなか}田中さんが、わたしのところにきれいな紙で包まれた箱をもってきて、「つまらないものですが、もしよかったらどうぞ」と言^いってわたしにわたしました。わたしは「えっ？」と言^いって驚^{おどろ}きました。わたしはどのように^{こた}答えたらよいかわかりませんでした。

わたしの^{きもち}気持ち

^{たなか}田中さんの^{きもち}気持ち

あなたには^に似たような^{けいけん}経験はありますか

4 わたしは日本で生活している外国人です。隣^{となり}の^{やまだ}山田さんのご主人が入院^{しゅじん にゆういん}しているときました。山田さんにはいつも親^{しんせつ}切にしてくれているので、お見舞^{みま}いに行きたいと思^{おも}いました。何^{なに}を持^もっていこうかと考^{かんが}えていたとき、「お花^{はな}が^{おも}いい」と思^{おも}いました。そこで鉢^{はち}に植^うえられたきれいなシクラメンの花^{はな}を持^もっていきました。山田さん^{やまだ}に渡^{わた}したのですがあまりうれしそうではありませんでした。

^{やまだ}山田さんはなぜうれしそうではなかったのでしょうか。

5 わたしは、日本^{にほん}にきた中国人^{ちゅうごくじん}で、ある会社^{かいしゃ}につとめています。ある日^ひ、パーティーがあり、箸^{はし}わりかん（同じお金^{かね}を払^{はら}って）で参加^{さんか}しました。次の日^{つぎのひ}、鈴木^{すずき}さんが、「きのうは、ありがとうございました」とわたしにいいました。わたしは、鈴木^{すずき}さんに荷^にもおごっていないのに、なぜ「ありがとう」というのかわかりませんでした。

なぜAさんは「ありがとう」といったのでしょうか。

・

・

・

6 わたしはある国際交流団体^{こくさいこうりゅうだんたい}の仕事^{しごと}をしていて、ある団体とやりとりをしています。あるとき、新^{あらた}しいイベントをしようと思って、その団体の人^{ひと}に連絡^{れんらく}しました。その人は「こちらで検討^{けんさう}してみます」という返事^{へんじ}をくれましたが、2週間^{しゅうかん}たっても返事^{へんじ}がきません。わたしはこまってしまいました。

Bさんは「こちらで検討^{けんさう}します」を、どのような意味^{いみ}で言ったと思いますか

・

・

・

講座実施報告

1 実施日	2016年7月24日
2 講座名	日本人とのコミュニケーションから価値観の違いを考えてみよう
3 講師名	徳井厚子
4 授業実施内容	日本で生活していく中で起こりうるコミュニケーション摩擦の事例を (感謝とお詫び、断り、挨拶、贈答等) 挙げながら、それぞれについて、 「当事者の気持ち」「登場する日本人の気持ち」「自分自身の経験」 について考え、意見を共有した。
5 受講者の様子 (発言や態度から見られる理解度や積極性等)	どのグループも活発で、積極的に参加していた。ディスカッションはそれぞれのグループで日本語を用いている場合が多かった。地域別にグループになっていたことで、講座でのグループディスカッションが講座修了後のネットワークにもつながると思う。
6 次回以降の申し送り事項	受講者から、参加証をもらえるのが一つの魅力という声があった。参加証が今回の講座の受講証明だけでなく、地域で様々な場面で資格として活かせるとよいと思う。

講座実施報告書

記入日	平成 28 年 7 月 25 日 (月)		
記入者	荒井 美和		
講座実施日 及び回数	平成 28 年 7 月 24 日 14 時 30 分 ~ 16 時 30 分 (第 10 回)		
講師	徳井 厚子 氏		
講座内容	日本で生活していく中で起こりうるコミュニケーション摩擦の事例を(感謝とお詫び、断り、贈答等)挙げながら、それぞれについて、「当事者の気持ち」「登場する日本人の気持ち」「自分自身の経験」について考え、意見を共有した。		
使用した教材	レジメ、プロジェクター		
出席者数 (国籍別内訳)	39 名	【国籍別】	(例) ブラジル 8名
		中国語	15名
		タイ語	1名
		ポルトガル語	16名
		タガログ語	7名
欠席者数 (国籍別内訳)	6名	【国籍別】	
		中国語	5名
		ポルトガル語	2名
		タガログ語	1名
受講者の様子	自分の気持ち、相手の気持ち、似たような経験はあるか。についてのグループディスカッションで、話し合いをし、意見をまとめて発言をする時も積極的に発言をしていた。グループ同士のまとまりもあると感じた。		
その他特記事項	14:30~16:30 講義		

バイリンガル日本語指導者育成講座（7月24日（日））講座アンケート

講師 徳井 厚子 氏

内容 日本人とコミュニケーションから価値観の違いを考えてみよう

出席者 44名／36名 アンケート提出者 36名

第2講

1 この講座を受講して役立ちましたか。

大変役に立った・・・・・・・・ 32名

まあまあ役に立った・・・・ 4名

ふつう・・・・・・・・・・・・ 名

あまり役に立たなかった・・

全然役に立たなかった・・

2 この講座で学ぶことができましたか。

- ・その時の状況。・初めて日本に来た時の気持ちを忘れない。・礼儀正しく使うことは良い事です、実際にはあまり使わないので、忘れないこと。様子を見ながら話すことは大事。
- ・異文化コミュニケーションの3つの大切なこと、認知、行動、感情の意味。簡潔にまた分かり易く教えてくれて感謝です。日本人の常識が分からない私たちには大変助かりました。毎日の生活で、大変役に立ったと思います。学んだことをただ知識としてではなく知恵となるように行動に表していきたいと思いました。ありがとうございました。
- ・文化の違いや相手の立場を考える事とコミュニケーションを取る事が難しいところ。日本に来たころにこの講座を受ければ良かった。後輩にも早めに教えてあげたいと思いました。
- ・日本語の文法を学ぶのはたのしいです。簡単な言葉でも難しいものもあります。
- ・外国の人に教えるためには、その人の気持ちや日本語のレベルの事を考えて説明することが大事です。言葉の本当の意味と実際に使われている場所が違う。自分も相手も悲しい思いをさせないように日本の文化をしっかりと学びたいです。
- ・同じ言葉でも使い方で反対の意味があることが分かりました。これから日本語を教えるときに、とっても大事だと思いました。今まであまり考える場面がありませんでした。
- ・自分にとって良いことでも相手にとっては悪い事もあるので、コミュニケーションが必要です。国と国の文化もそれぞれの勉強するほうが良いです。
- ・場所によってはいろいろな解釈があるなかコミュニケーションをとるのは難しいです。今日の講座で徳井先生がいろんな例題を見せてくれたので、すごく勉強になりました。
- ・日本で挨拶、お礼などいろんな事が分かった。人間関係に関する言語や規範意識等の文化の差を知りました。これからよくよく考えてやりたいです。
- ・日本人とのコミュニケーションを通じて価値観の多様性が理解できました。日本人と話すときに、相手の返事のしかたが把握できた。今まで日本人の曖昧な答え方に非常に困ったがこれでコミュニケーションの理解に対して、自信を持てるようになりました。
- ・考えるとき幾つもの方向で考えるといけないと思いました。（認知）理解していても行動するのは難しい。行動したいけれど、どうすればよいのか分からないことが多いです。感情だけで行動すると失敗することがあります。

- ・日本の滞在期間によって言葉の理解のしかたが変わる。バイリンガル指導者として母国、日本以外の外国の文化などを知ること大切だと思った。
- ・これから、私たちの授業に役立つ内容がいっぱいもらいました。内容もそうですし、やり方も参考になりました。ありがとうございました。
- ・コミュニケーションの違いについて学べて大変良かったと思いました。始めて日本に来た時の気持ちを思い出して、これから来る方に日本語の分からない方に伝えたいと思います。
- ・人はそれぞれ違った理解をすることがあるので、どんなことを言いたいのかを、理解することが大事です。
- ・話をしていて、勘違いすることが多いです。分からない外国人に教えてあげなくてはいけないと思いました。
- ・みんなと話し合いができてとても楽しかったです。日本の習慣など分かりました。とても勉強になりました。
- ・日本人とのコミュニケーションは難しいので、いろんなことがおこることを覚えました。
- ・日本人とのコミュニケーション、言葉遣い、文化の違い、日々の挨拶を学びました。
- ・相手の立場に立って理解し合うことはとても難しい。習慣、文化については、理解するしかないが、お互いに努力する必要があります。
- ・来日して間もない人が、自分流に解釈して困っていたことについてグループワークを通して説明の仕方が、何通りもあることを再認識できました。日本の日常生活の習慣をもっと勉強しなければならないと思います。
- ・改めて、日本語は難しいと思いました。学ぶことがたくさんあって、自分はまだまだだと思いました。
- ・いろんな言葉に意味が二つあってとまどっています。
- ・日本人とのコミュニケーションから価値観の違い、習慣の違い、認知、行動、感情どのように伝えれば良いのか？言葉の柔軟性があり、初心戻って、初めて来た外国人の人々に日本の文化、習慣困っている事があれば是非教えてあげたいです。
- ・面白かったです。
- ・言葉の使い方が分かりました。
- ・コミュニケーションをとるには柔軟性がとても大事な事と感じました。
- ・1.異文化コミュニケーションの3つのステップ「認知」「行動」「感情」があって、どの階段にあるか、認知する必要がある。
- ・2.「つまらないものですが～」みたいに教科書等で習得した日本語でも必ずしも日本人みんなが使っているわけでもない、自分も無理して使う必要はない。
- ・もっと柔軟的に考えること。
- ・異文化なので、考えが違います。詳しく例をあげて分かり易かったです。みんなと学ぶのは、楽しかったです。
- ・先生の教え方は素晴らしいです。例題を作って、例題の中から単語、文法、習慣につながる生活上の知識まで勉強出来て良かったです。いろいろな角度から価値の違いを感じて、多様な感情が生まれて、実に日本の文化の深さを感じました。
- ・来日して間もない人が解釈に困ることについてグループワークを通して説明の仕方が何通りもあるとゆうことを再確認できました。

7月24日（日）第9・10講



講座実施計画書

1 事務局記入欄

※敬称略

(1) 区分	11.
(2) 日時	平成 28 年 8 月 21 日 13:00~14:20 (80 分間)
(3) 講座名	日本語コミュニケーション活動の設計 (ワークショップ)
(4) 講師名	堀 永乃
(5) 講義希望内容	・各コミュニティで周囲の人々と関わりながら日本語力を高めていくことを目指し、活動を考える。 ・経験・知識、日本語力など多様な人々が一緒にできる内容、理解のための手立て、ことばの整理などを具体的に検討する。

2 講師記入欄

(1) 講座タイトル (内容を端的に表し、一般の方にわかりやすいもの)	日本語コミュニケーション活動の設計
(2) 講義予定内容 (時系列に沿って要点をご記入ください)	日本語コミュニケーションとは何か、日本語学習の経験者として、「こうあったらいい」と思える日本語教室像を捉え、参加者自身が実際に行う日本語教室のコースデザインと内容を考える。 その際には、コミュニティのニーズを的確にとらえ、授業に参加することで外国人学習者が日本語で何ができるようになるのかを明確にして、プログラムを作る。
(3) 使用する教材、資料等 (資料を印刷して配付する場合は別添でご提出ください)	講師作成レジュメ
(4) 使用する機材等 (例: PC、プロジェクター、スクリーン)	PC、プロジェクター、模造紙、カラーペン、ポストイットなど
(5) その他 (会場のレイアウト等、指定がある場合はご記入ください)	⑤のときのようにグループ別のレイアウトにしておいてください

講座実施計画書

1 事務局記入欄

※敬称略

(1) 区分	12
(2) 日時	平成 28 年 8 月 21 日 14:30~15:50 (80 分間)
(3) 講座名	日本語コミュニケーション活動の設計 (教室活動) (ワークショップ)
(4) 講師名	堀 永乃
(5) 講義希望内容	・具体的な授業案を組み立てる。

2 講師記入欄

(1) 講座タイトル (内容を端的に表し、一般の方にわかりやすいもの)	教室活動
(2) 講義予定内容 (時系列に沿って要点をご記入ください)	前半で考えた習得項目に対して、授業の流れを考え、模擬実践する。
(3) 使用する教材、資料等 (資料を印刷して配付する場合は別添でご提出ください)	
(4) 使用する機材等 (例: PC、プロジェクター、スクリーン)	
(5) その他 (会場のレイアウト等、指定がある場合はご記入ください)	

日本語コミュニケーション 活動の設計と教室活動

長野県バイリンガル日本語指導者育成講座 11・12

堀 永乃(一般社団法人グローバル人財サポート浜松)

これまでの振り返り①

●3つの「なぜ」

- ①日本語を学(まな)ぶ
- ②日本語教室
- ③バイリンガル指導者(しどうしゃ)

これまでの振り返り②

わかったこと

まだ、よくわから
ないこと

自分たちの振り返り

- なぜ、日本語を勉強(べんきょう)したいと思ったのですか？
- 日本語ができたら、何をしたかったのですか？
- 日本語をどうやって勉強してきましたか？
- 日本語ができるようになったと思うのは、どんなとき？
- まだまだ日本語ができないと思うのは、どんなとき？

こんな日本語教室がほしい

- どこに
- いつ
- だれが
- 何を学ぶことができますか

日本語で「何」ができるようになるのか？

受講者が教室に来ない理由

- ①学びたいことが学べないため →ニーズの確認
- ②仕事が忙しくなったため →生活環境の変化
- ③自分と合わない →レベルや相性(あいしょう)の確認

あなた‘たち’の教室では、何ができる
ようになるのですか？

○



バイリンガルで教えることと伝えること
は違う！！

○

①母国語(バイリンガル)で伝えるのか

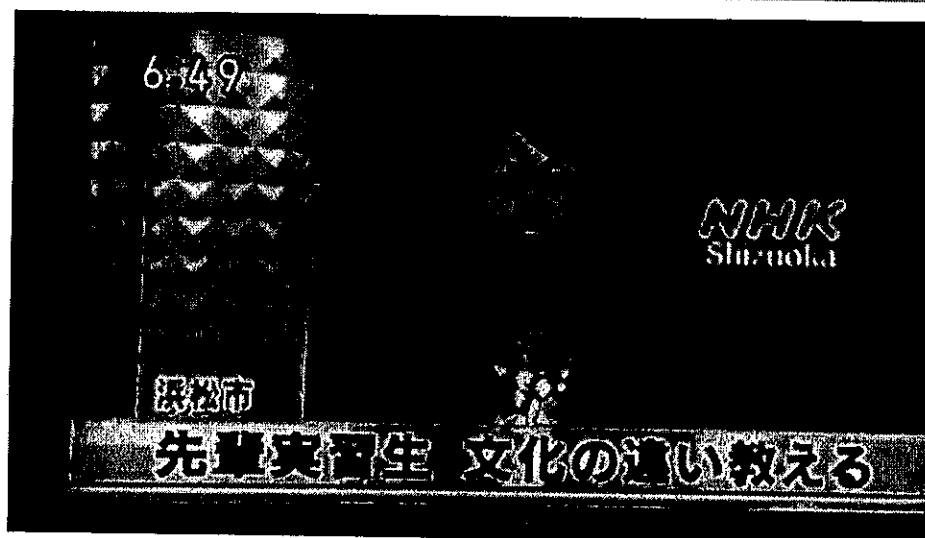
文化や習慣、価値観は、先輩だからこそ「伝えられる」こと
生活に関する情報提供も同じ

②母国語(バイリンガル)で教えるのか

日本人への立居振る舞い、日本人が発する日本語の意味、
このように言うと日本人から評価されるというものを「教える」



実際に見てみよう！



コースを考えてみよう

【共通事項】全6回 2時間／回

第1回

第2回

第3回

第4回

第5回

第6回

1 回分の授業内容を考えてみよう

○

発表

○

まとめ

- 日本語教室では、
「その教室に通ったら、日本語で何ができるようになるのか」
「自分が学びたいことが学べるのか」
「いつまでに、自分がどうなっているのか」
受講者のニーズ把握と目標が明確になっていることが大切
 - バイリンガル指導者だからこそ、できることを考えよう
- 

I 健康・安全に暮らす

01 健康を保つ

- (01) 医療機関で治療を受ける [2 単位]
 - 01 隣人に容態を伝えて助言を求める
 - 02 初診受付で手続をする
 - 03 医者の診察を受ける
 - 04 病気への対処法・生活上の注意などを質問し答えを理解する
- (02) 薬を利用する
 - 01 医療機関で処方せんをもらい、内容を確認する
 - 02 症状を説明し、薬を求める
 - 03 薬剤師等の「効能、用法、注意」の説明を理解する
- (03) 健康に気を付ける
 - 01 流行性の病気についての情報を理解し適切に対処する
 - 02 食品や飲料水の安全情報を理解する

02 安全を守る

- (04) 事故に備え、対応する
 - 01 各種の標識・注意書き等を理解する (高電圧危険、感電注意、立入禁止等)
 - 02 有効な施設・設備の仕方について理解する
 - 03 警察 (110 番) に電話する
 - 04 近くの人に知らせる (事件等)
 - 05 救急車を要請する
 - 06 近くの人に知らせる (事故等)
- (05) 災害に備え、対応する
 - 01 自治体広報、掲示、看板等を理解し、現地を確認する
 - 02 避難場所・方法を理解する・人に聞く
 - 03 ☆地震について理解する
 - 04 身を守る (地震発生時)
 - 05 ☆台風について理解する
 - 06 天気予報・台風情報に留意し理解する
 - 07 消防・救急 (119 番) や警察 (110 番) に電話する (火災等)

II 住居を確保・維持する

03 住居を確保する

- (06) 住居を確保する
 - 01 不動産業者に相談する
 - 02 居住する地域を選択する
 - 03 賃貸契約をする
 - 04 引っ越し業者に依頼する
 - 05 必要な手続を行う

04 住環境を整える

- (07) 住居を管理する
 - 01 ☆開始手続について理解する
 - 02 申込みをする (電気、ガス、水道等)

III 消費活動を行う

05 物品購入・サービスを利用する

- (08) 物品購入・サービスを利用する
 - 01 必要な品物を扱う店等を探す
 - 02 ☆目的によって店舗の種類を使い分けを知る
 - 03 販売しているところを探す
 - 04 デパート、スーパーマーケット、コンビニ、電器店、書店等で買い物をする
 - 05 店内の表示を見たり店員に尋ねて欲しいものの場所を探す
 - 06 売り場を尋ねる
 - 07 店員に商品について尋ねる
 - 08 値段を知る
 - 09 商品の機能や値段を尋ねる
 - 10 商品の表示を読む
 - 11 値段・税率を計算する
 - 12 試着を申し出る
 - 13 色違いのものを頼む
 - 14 サイズの変更を申し出る
 - 15 ポイントカードや割引券を利用する
 - 16 クレジットカードを利用する
 - 17 必要なものを選んで購入する
 - 18 支払いをする (対面販売)
 - 19 返品・交換をする
 - 20 注文する
 - 21 店ごとに受けられるサービスと代価を理解する (飲食店等の利用)
 - 22 希望の食べ物を扱う店を探す
 - 23 電話で予約する
 - 24 店員と話す
 - 25 店で人数や禁煙・喫煙などの希望を伝える
 - 26 メニューを読む
 - 27 メニューを選んで注文する
 - 28 食券を買う
 - 29 追加の注文をする
 - 30 支払いをする (飲食店)
 - 31 ☆店ごとに受けられるサービスと代価を理解する (各種サービスの利用)
 - 32 店舗を探す
 - 33 利用方法を知る
 - 34 コンビニエンスストアのサービス (ATM、ファックス、公共料金の支払い等) を利用する

35 クリーニング店、レンタルビデオ店、美容院、理容店を利用する

36 商品に添えられた情報を的確に理解する

37 新聞広告・折り込み広告を理解する

38 レシートを確認する

39 レシートを理解する

40 代金を支払う

41 カードの利用の可・不可を確認する

06 お金を管理する

(09) 金融機関を利用する

01 申し込みをする (口座開設)

02 預金の引出しをする

IV 目的地に移動する

07 公共交通機関を利用する

(10) 電車、バス、飛行機、船等を利用する

01 発車する時刻や掛かる時間を尋ねる

02 目的地への行き方を尋ねる

03 券売機を利用する

(11) タクシーを利用する

01 タクシー乗り場を探す

02 道路でタクシーを止める

03 行き先を告げる

04 運賃を聞き取り、支払う

08 自力で移動する

(12) 徒歩で移動する

01 住所表示、交差点名、街の案内地図などを読む

02 地図上で目的地を確認する

03 地図を書いてもらう

04 目的地の方向や距離を確認する

05 目的地までの道を尋ねる

VI 人とかわる

14 他者との関係を円滑にする

(31) 人と付き合う

01 ☆あいさつの種類と目的を理解する

02 ☆TPOに合った適切なあいさつ形式を理解する

03 時宜に合ったあいさつを学んで実行する

04 ☆あいさつの文化的相違を理解する

05 相手に合わせたあいさつをする

06 日常のあいさつをする

07 人間関係のきっかけを作るあいさつをする

08 ☆自己紹介の仕方を理解する

09 ☆相手や状況に合った自己紹介の仕方を理解する

10 仕事上の公的な自己紹介をする

11 私的な場面で自己紹介をする

12 分からないとき、疑問に思ったとき信頼できる相手に質問する (日本の一般的なマナー等について)

VII 社会の一員となる

15 地域・社会のルール・マナーを守る

(33) 住民としての手続をする

01 ☆各種手続の種類や内容について理解する

02 役所の受付で外国人登録窓口の場所を尋ねる

03 支払方法を確認する (各種税金)

04 必要性を確認する (確定申告、還付申告)

(34) 住民としてのマナーを守る

01 居住地域のゴミ出しについて地域の公的機関で発行

している生活情報パンフレット等で確認し理解する

02 居住地域のゴミ出しの方法について隣人に質問する

03 マナーについて人に相談する

16 地域社会に参加する

(35) 地域社会に参加する

01 居住地の自治会について隣人に尋ねる

02 自治会の会員になる

03 行事に参加する

IX 自身を豊かにする

20 余暇を楽しむ

(44) 余暇を楽しむ

01 ☆余暇を過ごす場所や利用方法を知る

02 適当な人からアドバイスをもらう

03 同僚や周囲の人からの口コミ情報を得る

04 ☆施設の種類や制度について知る (地域の公共施設)

05 利用方法を尋ねる (地域の公共施設)

X 情報を収集・発信する

21 通信する

(45) 郵便・宅配便を利用する

01 ☆郵便局のシステムを理解する

02 手紙や葉書を書いて送る

03 不在配達通知に対応する

04 宅配便を受け取る

(46) インターネットを利用する

01 ☆インターネットのサービス内容・利用方法を理解する

02 インターネット検索の方法を人に尋ねて理解する

03 電子メールを書く

(47) 電話・ファクシミリを利用する

01 電話を掛ける

02 応答する

22 マスメディアを利用する

(48) マスメディア等を利用する

01 テレビ番組を見る

(※他にポルトガル語、中国語、
フィリピン語、タイ語で配布)

講座実施報告

1 実施日	平成 28 年 8 月 21 日
2 講座名	日本語コミュニケーション活動（ワークショップ）
3 講師名	堀 永乃
4 授業実施内容	・これまでの内容で「わかったこと」「まだよくわからないこと」をあげてもらう ⇒バイリンガル指導者による日本語教室のイメージをするなかで、漠然としている不安感をなくす ・バイリンガル指導者による日本語教室の意義を再度確認する ⇒「母国語で伝える」と「母国語で教える」ことの違いを確認。 ・自分が教えたいことではなく、ニーズを的確に把握して、相手が望むことが学べるようにすることの重要性を学ぶ ・自身の経験を活かして、「日本語で何ができるようになるのか」を考えて、コースデザインをし直す（グループワーク）
5 受講者の様子 （発言や態度から見られる理解度や積極性等）	・受講者はバイリンガル指導者の役割を理解したと思われる。 ・テーマが幅広い漠然としたものではなく、シチュエーションを押さえて、「日本語で何ができるようになるのか」を考えることができるようになったようです。 ・グループで意見交換をして共有することができたので、実際に行われる活動がイメージしやすくなったと思われます。 ・グループで1回の授業の骨組みを確認し、ロールプレイを考えましたが、どのグループも例文を考え、必要語彙と文法が何かを押さえていました。
6 次回以降の申し送り事項	・前回の授業もそうでしたが、時間が足りずに全グループの発表ができませんでした。上伊那のグループの内容が気になる（教えたいことを教えるような流れ）ので、確認をしてみてください。特に、そのグループはタイの方が一人で他の人が全員ブラジル人です。 ・受講者からは指導内容をどうしたらよいのか、授業の流れをどうしたらよいのか疑問に思っていますので、予定どおり、次回以降、授業案づくりと内容を指導したうえで、彼らが模擬授業できるような流れにするのがよいかと思います。 ・申し送りというわけではないのですが、昨年度までの受講者がその後もバイリンガル教室を実施しているのか、継続的な活動になっているのかが気になります。フォローアップ研修が必要になると思いますし、もし可能なら、前回の受講者が「どのような失敗をしたのか」など具体的な「失敗活動例」「成功活動例」を今年の受講者に伝えていくことも重要かと思います。

講座実施報告書

記入日	平成 28 年 8 月 22 日 (月)		
記入者	荒井 美和		
講座実施日 及び回数	平成 28 年 8 月 21 日 13 時 00 分 ~ 17 時 00 分 (第 11回・第12 回)		
講師	堀 永乃 氏		
講座内容	これまでの内容で「わかったこと」「まだよくわからないこと」をあげてもらい、バイリンガル指導者による日本語教室のイメージをするなかで、漠然としている不安感をなくし、バイリンガル指導者による日本語教室の意義を再確認をし、「母国語で伝える」とことと「母国語で考える」ことの違いを確認し、自分が考えたいことではなく、ニーズを的確に把握して、相手が望むことが学べるようにすることの重要性を学び、自分の経験を活かして、「日本語で何ができるようになるのか」といのかを考えて、コースデザインを直す。		
使用した教材	レジメ、プロジェクター、模造紙、カラーペン、		
出席者数 (国籍別内訳)	36 名	【国籍別】	(例) ブラジル 8名
		中国語	13 名
		タイ語	1 名
		ポルトガル語	17 名
		タガログ語	5 名
欠席者数 (国籍別内訳)	9 名	【国籍別】	
		中国語	5 名
		ポルトガル語	3 名
		タガログ語	1 名
受講者の様子	グループの中で、意見交換をしていくなかで、これから日本語教室に向けて、何を伝え、何をしていけばよいのかがイメージできた感じだった。 今までの講義でわかった事、分からなかった事を受講生から挙げて、日本語教室のイメージができ、少し不安感が無くなったように思った。		
その他特記事項	12:30~13:00打ち合わせ 13:30~17:00講義 保育時間が30分延長になった。		

バイリンガル日本語指導者育成講座(8月21日(日))講座アンケート

講師 堀 永乃氏

内容 日本語コミュニケーション活動の設計(教室活動)(ワークショップ)

出席者 45名/36名 アンケート提出者 32名

第1、2講

1 この講座を受講して役立ちましたか。

大変役に立った…… 32名

まあまあ役に立った…… 名

ふつう…… 名

あまり役に立たなかった… 名

全然役に立たなかった… 名

- ・授業の立て方を少し見えて来たように思います。
- ・相談できる人を作るのは大事です。伝えたくても伝わらないと意味ないです。後輩が困っている事を理解するのは、真の意味です。新しいスタートするのは、沢山問題があると思いますが、続けることが大切です。
- ・堀先生は素晴らしいです。いい雰囲気です。授業が出来ました。一番心配した授業の手順を具体的に教えてくれて実際にやってみてから、難しさと、重要点が分かりました。またチャンスがあるなら、堀先生の講座に参加したいです。
- ・私は、バイリンガルとして初めて日本に来た人に日本語を教えますが、相手はどのくらい話せるのか、レベルによって、どのような日本語を勉強したのか、いろいろ聞きながら、一緒に日本語を勉強できれば良いと思います。最初はまっ白ですが、だんだん堀先生の講座を聞いて、少しずつわかるようになりました。本当に素晴らしい先生です。ありがとうございました。
- ・講座の設計ができる講座で良かったです。
- ・先生が詳しく説明してくれたので、日本語で何をすればよいのか勉強しました。ありがとうございました。
- ・お疲れさまとご苦労さまの使い方がよくわかった。日本語教室の内容がいろいろ分かった。素晴らしい講座でした。ありがとうございました。
- ・自分がやろうとしていた内容とニーズが合っていない事に気が付きました。2時間目にロールプレイの内容を3つのレベルに分けて実施したことが大変役に立ちました。
- ・日本語で「何」ができるようになるのかコースを考えられるようになりました。先生が面白くて、分かりやすく説明してくれて良かったです。
- ・教室の内容の決め方、目的、進め方が分かった。
- ・授業の内容の作り方をいろいろ具体的に説明してくれて良かったです。日本語教室で自分が教えて分かったと言ってもらえるとなると嬉しいです。
- ・バイリンガル日本語教室は完璧な日本語教師にならなくても良いです。通う人が次回も来てもらえるように工夫をしなければならない事、受ける人のニーズを把握する事、相談も受けられる場所にするとより良いことを学びました。
- ・皆さんが必要としている学びたい事を教える事。何を教えるか、どうやって教えるか、よく考える事が大切だと思いました。
- ・前回の講座で分かったと思う部分を書きだした時に、実際出来ないものがいっぱいできました。今日の受講で良く考えて書き出して初めてグループ内で一つにまとめることが出来ました。これから日本語教室を開いたら、内容をまとめることもできると思いました。とても役に立ちました。
- ・日本語教室を作るのは予想より難しいです。指導者の立場で考えるのが大切です。
- ・教えること、伝えることが異なる生徒が勉強したいことをよく聞いてから内容を決めるのが大事で

す。

- ・日本語教室で必要なこと、進め方を教えてくれたので、とても為になりました。
- ・覚えることが沢山ありました。
- ・日本語教室を開くのは本当に簡単ではない。生徒を募集して何を教えるか真剣に考えないといけないと思った。
- ・どのようにして日本語教室をやれば良いのか学べました。
- ・どのように日本語教室開けば良いのか分かりやすく教えてくださったので、安心しました。
- ・今日の勉強は楽しかった。先生の教え方はよくわかりました。
- ・先生からのアドバイスを沢山もらいました。でもグループの中では、それぞれ違う考え方があるので、なかなかまとまりにくかったです。ありがとうございました。
- ・どのような日本語教室を開けばよいのか少しわかりました。
- ・これから日本語教室を楽しくできるように考えてやりたいと思います。
- ・日本語教室を実施するため大事な情報を学ぶことが出来ました。
- ・前回堀先生の授業を休んでしまいましたが、今回の受けることができて良かったです。日本語教室の内容を決めるはずでしたが、なかなか内容がまとめられなくて難しかったです。
- ・テーマと勉強の教え方を教えてもらいました。

8月21日(日) 第11講、12講



講座実施計画書

1 事務局記入欄

※敬称略

(1) 区分	13、14
(2) 日時	平成 28 年 8 月 28 日 13:00～15:50 (2 時間 50 分) ※適宜休憩をはさんでいただくようお願いします。
(3) 講座名	教案作成 (ワークショップ)、発表準備 (ワークショップ)
(4) 講師名	佐藤 佳子
(5) 講義希望内容	・これまでのまとめと確認。教案 (活動案) の作成。 ・グループで発表内容をまとめ、模擬授業を考える。 ・発表準備の仕上げをする。

2 講師記入欄

(1) 講座タイトル (内容を端的に表し、一般の方にわかりやすいもの)	教案作成と発表準備
(2) 講義予定内容 (時系列に沿って要点をご記入ください)	【13:00～13:05】 0. あいさつ 【13:05～13:45】 1. 昨年度の事例発表 15 分×2 グループ (30 分)、質疑応答 (10 分) 【13:45～14:10】 2. 前回までに設計した活動案全体の確認・共有・具体化 (各グループで) ⇒どの部分について発表するか決め、必要なものを洗い出す。(25 分) 【14:10～14:20】 —10 分休憩— 【14:20～15:10】 3. 授業の組み立て・教案作成 (50 分) 【15:10～15:20】 —10 分休憩— 【15:20～15:50】 4. 発表準備 (30 分)
(3) 使用する教材、資料等 (資料を印刷して配付する場合は別添でご提出ください)	教案用紙・教案例 (別途メール添付にて A N P I 宛てにお送りします)
(4) 使用する機材等 (例: PC、プロジェクター、スクリーン)	・PC、プロジェクター、スクリーンの準備をお願いいたします。 ・グループ分 (各グループ 1 枚) の模造紙、マーカーの準備をお願いいたします。
(5) その他 (会場のレイアウト等、指定がある場合はご記入ください)	グループごとにまとまって話し合いができるよう、会場の配置をお願いいたします (前回の堀先生と同様で。受講者の慣れている形で OK)

文化庁「生活者としての外国人」のための日本語教育事業
H28年度バイリンガル日本語指導者育成講座

⑬⑭ 教案作成と発表準備

佐藤 佳子（さとう よしこ）

H28年8月28日（日）13:00～

イルフラ

前回までに完成していること・まだのこと

【各グループで確認】

全5回(1回2時間)のコース

- 第1回：
- 第2回：
- 第3回：
- 第4回：
- 第5回：

教案(きょうあん)って何？

- いつ(日時)・どこで(場所)・誰に(対象)
- どんなことができるように(目標)
- どんなながれで(内容)
- どのぐらいの時間で(時間配分)
- 何を使って(必要な準備物)

授業の流れのポイント

- ① 参加した人が今日できるようになることの「イメージをつかむ」
- ② 今日のテーマにそった活動を「やってみる」
- ③ 必要な「ことば・表現を知る」

使える機会・場所・人は何でも使おう

- 「やってみる・使ってみる」ことが大切！
- 自分たちで「模擬体験（ロールプレイ）」をしたあとは、実際の体験をしてみよう。
- 日本人を巻き込もう。
- 日本人のいる場所に出ていこう。

教案を作ろう

- ☐ 教案は自分たちのためのもの。
- ☐ 教案を作ると、準備することが見えてくる。
- ☐ 教案を作ってグループで計画を共有しよう。
- ☐ 役割を分担しよう。
- ☐ 必要なものを準備しよう。

発表準備をしよう

- 頭の中だけのイメージでは、うまくいかない
⇒「実際にやってみる」
- 「自分のセリフ」だけでなく、参加者のことを必ず入れる
- 実際の授業は予定どおりにはいかない⇒OK

講座実施報告

1 実施日	平成 28 年 8 月 28 日
2 講座名	13. 14. 教案作成（ワークショップ）、発表準備（ワークショップ）
3 講師名	佐藤 佳子
4 授業実施内容	1. 昨年度の事例発表 ・安曇野市の中国人グループ、松本市の中国人グループよりそれぞれ発表。 2. 前回までに設計した活動案全体の確認・共有・具体化 ・昨年度の事例発表を聞いて、もう一度各グループで計画を確認、必要があれば見直し。 3. 授業の組み立て・教案作成について ・地域の日本人をどうやって巻き込むか、地域と関わりを持つか、を重点的に。 4. 発表準備（各グループで作業）
5 受講者の様子 （発言や態度から見られる理解度や積極性等）	昨年度の事例発表を聞くことで、自分たちが今すべきこと・できることが見えてきた様子で、質問も活発に出ていた。ただ、「自分たちが教えられることは何か」という視点からのみ計画を立てている様子がうかがえたので、それだけではなく、地域の日本人を巻き込んでいく視点を持つよう、講師から各グループにアドバイスしていった。各グループで決めたテーマ 5 回分のうち、内容がイメージできていない回もある。ひとまず来週の発表に向けて 1 回分の授業の流れを作って、自分たちの教室のイメージを具体化した。
6 次回以降の申し送り事項	各グループと各国コミュニティーの中だけで完結するのではなく、地域の日本人を呼んできていっしょに講座を作ったり、自分たちから地域のイベントに出ていったりすることを勧めている。しかし、単に役所の出前講座を呼ぶだけ・イベントに参加するだけにならないよう、自分たちの実施する授業の設計をしっかりと、どの部分で日本人と関わっていくのかを明確にするよう確認していきたい。 次回の発表では、単に授業計画の発表ではなく、実際の授業のデモンストレーション（模擬授業）を行い、教室の様子と必要な準備をイメージできるようサポートしたい。

講座実施報告書

記入日	平成 28 年 8 月 28 日 (日)		
記入者	須田 恵瑞		
講座実施日 及び回数	平成 28 年 8 月 28 日 13 時 00 分 ~ 16 時 30 分 (第13回・第14回)		
講師	佐藤 佳子 氏		
講座内容	前回までに設計した活動案全体の確認・共有・具体化し、昨年度の事例発表を聞いて、もう一度各グループで計画を確認、見直し。 授業の組み立てと教案作成について、地域の日本人をどうやって巻き込むか、地域と関わりを持つかを重点的に。 発表準備。		
使用した教材	レジュメ、プロジェクター、模造紙、カラーペン		
出席者数 (国籍別内訳)	35 名	【国籍別】	(例) ブラジル 8名
		中国語	12 名
		タイ語	1 名
		ポルトガル語	16 名
		タガログ語	6 名
欠席者数 (国籍別内訳)	10 名	【国籍別】	
		中国語	5 名
		ポルトガル語	4 名
		タガログ語	1 名
受講者の様子	今回は、昨年度の修了生による日本語教室計画・実施体験発表を最初に行い、自分たちが日本語教室を行う具体的なイメージを持ってもらった。同じ受講者であるため、準備する際の悩みや工夫点等を聞くことができたと思う。質問も短時間の中にもかかわらず出され、実施への意欲が見られた。佐藤講師による日本語教室のグループ検討は、次回に発表することが予定されていることから非常に真剣に行われた。佐藤講師のほか春原日本語教室コーディネーターも参加して、日本語教室を企画する際の具体的な方法、教案へのアドバイス等を行った。グループ員相互が協議しながら、テーマ設定や教案内容について深めていく姿が随所に見られ、講義時間が大変短かったように思われた。		
その他特記事項	12:30~13:00 講義打合せ 13:00~16:00 講義 16:00~16:30 質疑		

バイリンガル日本語指導者育成講座（8月28日（日））講座アンケート

講 師 佐藤 佳子 氏

内 容 教案と発表準備

出席者 45名／35名 アンケート提出者 34 名

1 この講座を受講して役立ちましたか。

大変役に立った・・・・・・・・ 32名

まあまあ役に立った・・・・ 2名

ふつう・・・・・・・・・・・・

あまり役に立たなかった・・

全然役に立たなかった・・

2 この講座で学ぶことができましたか。

- ・ いよいよ授業が終わりますが、たくさん勉強ができて、大変に役に立っています。いっぱい勉強したいから、自分自身が日本語の先生になる事は、大変光栄と思いますが、うまく出来れば良いと思います。

今は、不安でたまりません。どのように教案を作るのか？ちょっと心配していますが、自分たちが始めて日本に来た時のことを思い出して、一番困ったこと、勉強したことを生徒に教えたいです。私も初めての経験ですから、もう一度初心に戻って生徒と共に勉強したいです。

- ・ アイディアがいろいろでできました。

- ・ 今日のワークショップでやっといろいろ分かりました。グループの皆もいるので、何とか日本語教室の準備の話も出来ました。

- ・ 今日は、自分のやりたい日本語教室を前より少し、見えてきました。

- ・ やりたいことがやっと分かってきました。

- ・ これから何を伝える事ができるのか、どんなことができるのか、を目標として、みんなと考えて、伝えていきたい。

- ・ 教案作成が役に立った

- ・ 先輩たちの経験を聞いたので教案の内容とやり方が分かるようになりました。

教案作成は初めて作るの、難しさを感じました。でも、先生のご指導のおかげで、少しずつ進めそうです。

- ・ 授業の流れのポイントとても役に立った。

- ・ 講座を開くためにいろいろな提案を教えてくださいました。

- ・ 少しずつ自分の教室が開く教室は、形になってきて、ドキドキしています。頑張りたいと思います。

- ・ 教案の準備が大変です。私はすごく人見知りで恥ずかしがりやなので、人前で発表を今度授業でやらなきゃいけないのが、心配です。

- ・ 教案作成をしたことがないので、今日の講座を通じてその作成する過程の楽しさが分かってきました。自分の考えや、アイディアをどんどん湧き出てきて頭がいっぱいになりました。

- ・ テーマから実際に授業を行う。頑張る。

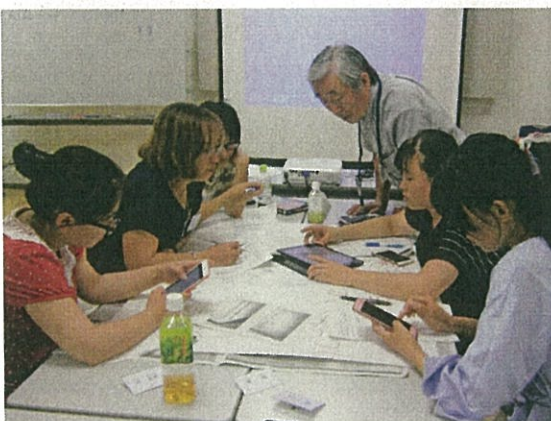
- ・ 教案を作ることにより、考がまとまった。テーマや必要なことを決めることが出来、本格的に

なってきた。

- ・テーマや考えがまとまってきました。
- ・授業の準備や何が必要か学びました。
- ・今日の授業で前回まとまらなかった自分の授業について、一番進んだ日になった。安心しました。

- ・講座の流れについて、学べて良かった。
- ・先輩の経験を聞くことができて参考になりました。
- ・5回のテーマがほぼ決めました。
- ・教案作成や授業の流れのポイントのことを勉強しました。教案作成は難しいと思いました。
- ・説明が分かりやすかったので、いろんなことを引き出すことができました。安心を感じられるような話だったので、良かったです。お疲れ様でした。
- ・日本語教室の教案内容でいろいろなことが良く出来た。とても勉強になりました。やる前に準備をするのは、とても大切だと思いました。
- ・日本語教室を開いて、何かを教えるのか本当に分からない。生徒を募集するのは、大変だと思いました。まず、生徒たちの要望を聞きながらのほうが、日本語教室を続けられると思います。
- ・“生”の文字の読み方、“ごめんなさい”さようならの意味を初めて知りました。コミュニケーションをとることが良くできました。日本に長くいても知らないことがたくさんあります。講座を受けて良かったと思います。
- ・講座がだんだん形になった気がします。いろいろ心配なこともありましたが、先生が優しく詳しく説明してくれて、とても役に立ちました。
- ・みんなそれぞれアイディアがあって講座を決めるのが難しい。
- ・教案作成をするのはいろいろな準備が必要、良い勉強になります。
- ・教案作成に自信ができました。ありがとうございました。
- ・実際の教室開催に向けての準備についてアドバイスをいただきありがとうございました。

8月28日(日) 第13・14講



講座実施計画書

1 事務局記入欄

※敬称略

(1) 区分	15、16
(2) 日時	平成 28 年 9 月 10 日 13:00～15:30 (2 時間 30 分)
(3) 講座名	模擬演習 (参加者同士で活動案を実践してみる)、活動方針発表、講評
(4) 講師名	佐藤 佳子
(5) 講義希望内容	グループごとの活動発表と、講師からの指導・助言。

2 講師記入欄

(1) 講座タイトル (内容を端的に表し、一般の方にわかりやすいもの)	模擬演習と活動方針発表
(2) 講義予定内容 (時系列に沿って要点をご記入ください)	【13:00～13:05】 0. あいさつ 【13:05～13:30】 1. 各グループで発表準備 【13:30～15:30】 2. 各グループの発表 (模擬演習) 発表・講評・入替わりを含めて 1 グループ 15 分以内とする。 (発表 10 分、講評・入替わり 5 分を目安。15 分×8 グループ=120 分) 少し早めに終わるグループがあると思われるので、そこで休憩を入れ、時間調整をする。
(3) 使用する教材、資料等 (資料を印刷して配付する場合は別添でご提出ください)	・今回、配布資料はありません。投影のみ。
(4) 使用する機材等 (例: PC、プロジェクター、スクリーン)	・PC、プロジェクター、スクリーンの準備をお願いします。
(5) その他 (会場のレイアウト等、指定がある場合はご記入ください)	・机の配置は前回同様。 ・受講者が前回までに記入した模造紙と予備の模造紙、マーカーの準備をお願いします。

講座実施報告

1 実施日	平成 28 年 9 月 10 日
2 講座名	模擬演習（参加者同士で活動案を実践してみる）、活動方針発表、講評
3 講師名	佐藤 佳子
4 授業実施内容	1. 今日の演習と発表のポイント 2. 各グループで発表準備 3. 各グループの発表（模擬演習） 発表・講評・入替わりを含めて1グループ15分以内。 （発表10分、講評・入替わり5分。15分×8グループ＝120分）
5 受講者の様子 （発言や態度から見られる理解度や積極性等）	グループによって発表のスタイルや準備の程度は違ったものの、みな本番を意識した発表で、聞いている他のグループの受講者も本番さながらに盛り上がった。 今回で得た手ごたえで、もう一度自分たちの活動計画を練り直して、本番に向けて準備を進めてもらいたい。
6 次回以降の申し送り事項	今後、実際の授業に向けた会場・講師の手配など、私のほうでもできることはサポートいたしますので、各グループの進捗状況の確認・サポートをお願いしたいと思います。

講座実施報告書

記入日	平成 28 年 9 月 12 日 (月)		
記入者	荒井 美和		
講座実施日 及び回数	平成 28 年 9 月 10 日 13 時 00 分 ~ 17 時 00 分 (第 15回・第16 回)		
講師	佐藤 佳子 氏		
講座内容	グループごとの活動発表と講師からの指導・助言		
使用した教材	PC、プロジェクター、スクリーン		
出席者数 (国籍別内訳)	39 名	【国籍別】	(例) ブラジル 8名
		中国語	14名
		タイ語	1名
		ポルトガル語	18名
		タガログ語	6名
欠席者数 (国籍別内訳)	6 名	【国籍別】	
		中国語	3名
		ポルトガル語	2名
		タガログ語	1名
受講者の様子	模擬演習を行った。8グループ10分間の発表だったが、皆ドキドキすると言いながら堂々としていた。これから始まる日本語教室に地域の方と一緒に行う予定のグループもいたり、チラシの準備から、資料も作成してあるグループもあった。10分間という短い時間だったが、自己紹介、講義の流れからロールプレイもあり、良くまとまっていた。各グループともお互いに参考にし、刺激を受けたように見えました。		
その他特記事項	12:30~13:00 打ち合せ 13:00~15:30 講義 15:30~15:50 修了式準備 15:50~17:00 修了式 保育士修了式があったため、30分延長		

バイリンガル日本語指導者育成講座（9月10日（日））講座アンケート

講 師 佐藤 佳子 氏

内 容 各グループの発表（模擬演習）

出席者 45名／39名 アンケート提出者 37 名

1 この講座を受講して役立ちましたか。

大変役に立った・・・・・・・・ 35名

まあまあ役に立った・・・・ 2名

ふつう・・・・・・・・・・・・

あまり役に立たなかった・・

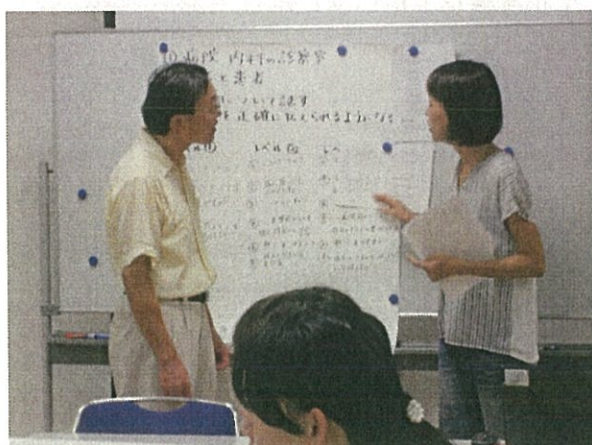
全然役に立たなかった・・

2 この講座で学ぶことができましたか。

- ・この講座を受講して大変役に立ちました。ありがとうございました。本当に楽しかったです。
- ・同じ講座を開催予定のグループがあり、内容がとても参考になりました。
- ・大変良かったです。
- ・この講座に参加してとても良かったと思いました。いろいろ勉強になりました。日本語も勉強になりました。今後も自信を持って日本語の勉強を続けて頑張ります。
- ・各グループの発表を見たら、凄いなと思いました。私も頑張りたいと思いました。
- ・短い時間での発表でしたがどのグループも勉強になった発表会になりました。ありがとうございました。
- ・他のグループ発表を聞いてとても参考になりました。講座はこれで修了しますが、日本語教室の準備を頑張って進めたいと思います。
- ・各グループ分かれて模擬の発表をしました。いろんなグループの発表を聞きました。発表の内容によって全然違い、カードに印刷するとか、プレゼンテーションのかたちとか、本当に参考になりました。これから私たちのらくらく日本語教室を開くために、皆で力を合わせて頑張りたいです。5ヶ月間あっという間に終わりました。本当にありがとうございました。
- ・5ヶ月あっという間に終わりました。いろいろな日本語を勉強できて本当に楽しかったです。また機会があれば日本語をもっと勉強して
- ・限られた講座打はありましたが、内容は豊富でしたこの講座を受けることができて本当に良かったと思いました。
- ・皆さんの模擬発表は面白く、素晴らしいかったです。素晴らしい人材の集まりだと思います。実践に参加することで、自分の大切な練習と経験になりました。自分たちは自分たちで頑張っ
- てやってみますが、先生と先輩方のお力を借りて、頑張っていきたいと思います。
- ・8 グループの発表を見て、それぞれのグループが同じ内容ではないので、楽しかったです。何もわからなかった自分でしたが、バイリンガル活動の中に私にも何かができることがあると思いました。
- ・先生とても勉強になりました。ありがとうございました。これからも松本でよろしく願います。（持山さんの感想です。）
- ・お疲れ様でした。ありがとうございました。

- ・他のグループ発表を見ることができてたくさん学ぶことができました。今日のことを活かして日本語教室をやりたいと思います。
- ・体験発表を経験してすごく勉強になりました。この講座に参加できてうれしかったです。日本の文化も沢山わかりました。皆さんと一緒に勉強してコミュニケーションもとることができました。自分ももっと日本語の勉強が必要だと思いました。まだ不十分のところもあるので、これから頑張ります。
- ・皆の話を聞いてとても役に立ちました。
- ・この講座でいろんなテーマがあり、良かったです。
- ・体験発表をみて、皆さんのチラシや資料などとても役に立ちました。
- ・皆の発表を聞いていろいろ勉強になりました。今後の活動をどうやって行けばよいのか考えます。先生方ありがとうございました。お疲れ様でした。
- ・模擬演習、とても緊張しました。
- ・皆さんの体験発表を見せてもらって、とてもお手本になりました。ありがとうございました。
- ・皆の発表はとても良かったです。
- ・他のグループの発表をみていろんなアイデアが湧いてきてすごく参考になりました。
- ・グループ発表をみて、いろいろ自分の講座を直していきたいと思いました。
- ・模擬練習ができて良かったです。
- ・今日は大変ありがとうございました。バイリンガルの講座楽しかったです。
- ・模擬練習ができて、直すところがわかり良かったです。他のグループの発表をみて、いろいろ参考になりました。ありがとうございました。
- ・グループ発表をやってみて、日本語ができない人の気持ちを考えること、受講者が必要としていることを教える。楽しい授業を行うことが大事です。
- ・発表は大変緊張しましたが、グループで力を合わせてとても良い発表ができたと思います。いままでいろいろと教えてくださってありがとうございました。学んだことを大切にして、日本語を教える時に使いたいと思います。
- ・皆さんの発表をみて、工夫がたくさんあって真似をしたいところもありました。とても勉強になりました。自分たちのグループもいろいろ工夫をしたいと思いました。
- ・皆さんのお陰で発表がスムーズにできました。ありがとうございました。
- ・今まで学んだ事を活用して今日発表をしました。発表は本当に緊張しますが、この緊張と経験を活かしてこれからの授業をしたいと思います。

9月10日(土) 第15・16講



9月10日(土)修了式



外国人コミュニティのための日本語教室を開催しました

平成 26～28 年度の間にバイリンガル日本語指導者育成講座を受講した皆さんが、県内各地で外国人コミュニティのための日本語教室を開催しました。

日本語教室は計 34 回（77 時間）開催され、延べ 301 人の方が参加しました。

参加者の皆さんは、日本の文化や制度・風習、日常生活に必要な日本語表現について、日本語と母国語で学びました。



日本語を学ぶ



日本の文化を学ぶ



病院のかかり方、
医療制度について学ぶ



災害に備える



H28 外国人コミュニティのための日本語教室 実施結果（H28受講者）

No.	グループ名	日時				会場	内容	講師	補助者・コーディネーター	言語	受講者数
1	多言語教室	2016/10/30	日	10:00-12:00	2.00	茅野市地域コミュニティセンター	ビジネスマナーについて	張 鴻	宋 靖	中国語	6
2	多言語教室	2016/11/13	日	10:00-12:00	2.00	茅野市地域コミュニティセンター	日本語の基礎	張 鴻	宋 靖	中国語	5
3	多言語教室	2016/12/17	土	10:00-12:00	2.00	諏訪湖ハイツ	日本語の第一歩	菊池 ジョセリン	—	タガログ語	6
4	多言語教室	2017/1/14	土	10:00-12:00	2.00	イルフプラザ	料理教室	菊池 ジョセリン	田尾 セリナ	タガログ語	5
5	バイリンガル日本語教室	2016/10/23	日	10:00-12:00	2.00	諏訪湖ハイツ101	防災について―地震の話	浜 歩乃華	—	中国語	15
6	バイリンガル日本語教室	2016/10/30	日	10:00-12:00	2.00	諏訪湖ハイツ102	レストランを楽しもう	白 雪艶	—	中国語	12
7	バイリンガル日本語教室	2016/11/6	日	10:30-12:30	2.00	諏訪湖ハイツ102	いろいろな電話のかけ方を覚えましょう！	保科 美杉	—	中国語	12
8	バイリンガル日本語教室	2016/11/27	日	10:00-12:00	2.00	諏訪湖ハイツ201	くらしに役立つマナー	王 曉慧	—	中国語	5
9	バイリンガル日本語教室	2016/12/11	日	10:00-14:00	4.00	あいとぴあ調理実習室	冬のあったか日本料理を一緒に作りましょう	王、白、浜	—	中国語	18
10	Matsumoto Friendly Japanese	2016/11/6	日	13:30-15:30	2.00	Mウイング	ていねいな自己紹介とひらがなで言葉を作ろう	川上 エバンジュリン	持山 シャロン	フィリピン語	5
11	Matsumoto Friendly Japanese	2016/11/13	日	13:30-15:30	2.00	あがたの森	ていねいな自己紹介とひらがなで言葉を作ろう	川上 エバンジュリン	持山 シャロン	フィリピン語	5
12	Matsumoto Friendly Japanese	2016/11/27	日	13:30-17:00	3.50	Mウイング	日本語を学びながら料理をする	百瀬 ルビーアン	ヤップ レイナ	フィリピン語	12
13	Matsumoto Friendly Japanese	2017/1/22	日	13:30-15:30	2.00	Mウイング	着物の着付け	持山 シャロン	—	フィリピン語	6
14	Matsumoto Friendly Japanese	2017/1/29	日	13:30-15:30	2.00	Mウイング	日本のバレンタインデーとホワイトデー	ヤップ レイナ	百瀬 ルビーアン	フィリピン語	11
15	もみじぐみ	2016/10/8	土	14:00-16:00	2.00	箕輪産業会館	料理を楽しみながら日本語を学ぼう	古庄 美枝子	—	ポルトガル語	8
16	もみじぐみ	2016/10/22	土	14:00-16:00	2.00	長野日伯学園	日本の学校生活をもっと知っていこう	新里 美樹	陰山 エルザ	ポルトガル語	12
17	もみじぐみ	2016/11/5	土	14:00-16:00	2.00	長野日伯学園	歌いながら日本語を学ぼう	リマ ベルナデテ ギマランエス	—	ポルトガル語	12
18	もみじぐみ	2016/11/19	土	14:00-16:00	2.00	長野日伯学園	長野県の観光地	小松崎 君代 ソラヤ	—	ポルトガル語	14
19	もみじぐみ	2016/11/26	土	14:00-16:00	2.00	長野日伯学園	ブラジルのリズムで日本語を学ぼう (カポエイラ)	リマ ウイルソン ロベルト	—	ポルトガル語	11
20	華笠美人	2016/10/5	水	18:00-20:00	2.00	TPR記念会館	笠踊りを教える 足のステップ実際使うフレーズ	劉 秀艶	王 娟	中国語	5
21	華笠美人	2016/10/11	火	18:00-20:00	2.00	TPR記念会館	笠の回し方実際に使うフレーズ	劉 秀艶	王 娟	中国語	5
22	華笠美人	2016/10/12	水	18:00-20:00	2.00	TPR記念会館	太鼓のリズムに合わせて 手と足の動きを一致させる	劉 秀艶	王 娟	中国語	8
23	華笠美人	2016/10/17	月	18:00-20:00	2.00	TPR記念会館	苦戦しそうな人に1対1でできるまで教える	劉 秀艶	王 娟	中国語	8
24	華笠美人	2016/10/19	水	18:00-20:00	2.00	TPR記念会館	リハーサル	—	—	中国語	14
25	BLOSSOMS	2016/11/19	土	14:00-16:00	2.00	伊那公民館	日常で使う日本語、仕事の現場で使う日本語	米澤 カルロス 友一	—	ポルトガル語	6
26	BLOSSOMS	2016/11/26	土	13:00-16:00	3.00	伊那公民館	プラネタリウム見学	内藤 良子	—	ポルトガル語	5
27	BLOSSOMS	2016/12/3	土	13:00-16:00	3.00	伊那公民館	介護制度について	宮原 奈々絵	内藤 良子、 山岸 奈々	ポルトガル語	10
28	飯田リング日本語教室	2016/10/9	日	14:00-16:00	2.00	上郷公民館	病院での受付、問診票の書き方と 体の部位の名称	島田 真美	船橋 ユミ タチアナ	ポルトガル語	9
29	飯田リング日本語教室	2016/11/6	日	14:00-16:00	2.00	上郷公民館	仕事について	久保田 秀彦、 長沼 映子	脇田 ルリコ、 セイオ アマンダ	ポルトガル語	6
30	飯田リング日本語教室	2016/11/20	日	14:00-16:00	2.00	上郷公民館	自然災害について、一般救命講習	—	セイオ アマンダ、 船橋 ルイザ フミエ	ポルトガル語	13
31	飯田リング日本語教室	2016/12/18	日	13:00-16:00	3.00	上郷公民館	日本の料理をおぼえよう	脇田 ルリコ、 船橋 ルイザ フミエ	—	ポルトガル語	10

総時間数： 68.50

279

H28 外国人コミュニティのための日本語教室 実施結果（H26受講者）

No.	グループ名	日時				会場	内容	講師	補助者・コーディネーター	言語	受講者数
1	ORANGE	2016/6/18	土	10:30-14:00	3.50	長野県消防学校	体験しながら防災の知識を学びましょう	—	譜久里 一雄	ポルトガル語	7
2	—	2017/1/22	日	13:00-16:00	3.00	佐久市創錬センター 中央図書館	日常生活に必要なことを話そう会 図書館へ行ってみよう会	賀沢 マリア	箕輪 真理、本村 栄治、 春原 直美	ポルトガル語	8

総時間数： 6.50

15

H28 外国人コミュニティのための日本語教室 実施結果（H27受講者）

No.	グループ名	日時			会場	内容	講師	補助者・コーディネーター	言語	受講者数	
1	松本健康づくり日本語教室	2016/12/11	日	13:00-15:00	2.00	松本南公民館	太極拳	松本 暁鳳	—	中国語	7

総時間数： 2.00

7

◆ H28外国人コミュニティのための日本語教室 アンケート集計結果(1/2)

実施回数: 全34回(77時間)

参加者数: 延べ301名

1 この教室は役に立ちましたか。

とても役に立った	146
まあまあ役に立った	15
あまり役に立たなかった	6
全然役に立たなかった	0

2 このプログラムを受けて、あなたの日本語は前より上手になったと思いますか。

上手になったと思う	117
まあまあ上手になったと思う	38
変わらない	6
上手になっていないと思う	3

3 このプログラムを受ける前よりも、日本での生活ができるようになったと思いますか。

できるようになったと思う	125
少しできるようになったと思う	30
変わらない	5
できるようになっていない	2

4 このプログラムの内容に満足していますか。

満足している	140
まあまあ満足している	22
あまり満足していない	0
満足していない	0

5 もっと日本語を勉強したいと思いますか。

思う	150
思わない	1

6 意見・感想等

- ・たくさん知らない単語を勉強することができた。
- ・単語の意味と使い方を理解し、自分の日本語の表現力を高めることができた。
- ・全部必要な新しい知識でとても役に立ちました。
- ・日本の料理を学びたいです。
- ・レストランでの注文のしかたが分かって良かった。
- ・119番に電話をしたことがない人が多いと思う。相手の対応も含め良い経験になった。
- ・子どもにも教えられるようになりたい。
- ・もっと時間が欲しかった。
- ・この講座がもっとあれば良い。
- ・講座を続けていけば、ブラジル人に活気がつく。
- ・また参加したい。
- ・新しい言葉を覚えることができた。話すこともできた。
- ・日本に23年住んでいるが、知らなかったことがあった。
- ・会話の勉強のグループが毎週できると良い。
- ・講座の内容がとても良かった。これからも継続していきたい。
- ・言葉をもっと覚えたら、将来生活が良くなる。
- ・面白かった。こんなにたくさん長野に観光地があることを知らなかった。
- ・参加する度に新しい言葉を覚えることができて良かった。もっとあれば良いのに。
- ・毎回講座がとても面白かった。とても役に立った。

他に日本語教室で学びたい日本語表現や制度・習慣

健康・安全について

病院を利用する

□ どの病院に行けばよいか 周りの人に相談する	61
□ 病院の受付で手続きをする	52
□ 医師の診察を受ける	59
□ 医師の説明を理解する	61

薬を利用する

□ 薬局に処方箋を持って行く	41
□ 薬局で症状を説明する	52
□ 薬剤師の説明を理解する	61

健康のために気を付ける

□ 流行している病気について知る	73
□ 食べ物や飲み物の情報を理解する	43

事故にあわないように気を付ける/

事故にあったとき

□ 標識や注意書きの情報を理解する	64
□ 防犯対策をする	43
□ 警察(110)や救急・消防(109)に 連絡をする	59
□ 周りの人に助けを求める	46

災害に備える/災害がおきたとき

□ 地域の防災情報を確認する	62
□ 被害をできるだけ少なくする	34
□ 災害情報を確認する	45
□ 地震について理解する (地震のときどうするか)	52
□ 台風や洪水について理解する (台風や洪水のときどうするか)	45
□ 救急・消防(109)に連絡をする	48

住まいについて

住まいを確保する(賃貸)

□ 不動産業者に相談をする	59
□ 賃貸契約をする	53
□ 引越しをする	44

新しい生活をスタートする(転出・転入)

□ 市役所/町村役場で手続きをする	51
□ 電気・ガス・水道等の手続きをする	50

仕事について

仕事を探す

□ 仕事の探し方、ハローワークの使い方	60
□ 求人票の読み方	41
□ 履歴書の書き方	42
□ 面接を受ける	53

働く

□ 日本のビジネスマナー	55
□ 労働条件・労災等に関する相談	58

教育について

□ 保育所/幼稚園について	43
□ 小学校/中学校について	50
□ 高校について	52

買い物について

物やサービスを買う

□ お店/レストランを探す	47
□ 買いたいもの/食べたいものを探す	41
□ 商品の情報を理解する	46
□ 自分の希望を伝える	52
□ 支払いをする	35
□ コンビニのサービスを利用する	34
□ クリーニングやDVDレンタル、 理髪店・美容院等を利用する	36
□ 郵便局・宅配便を利用する	47

お金を管理する

□ 金融機関で口座を作る	46
□ 金融機関やATMを利用する	40

目的地への移動について

□ 目的地への行き方を調べる	61
----------------	----

公共交通機関を利用する

□ 時間や金額を調べる	51
□ チケットを買う	45
□ タクシーを利用する	41

歩いて移動する

□ 案内表示や地図を読む	47
□ 近くの人に聞く	49

人との付き合いについて

□ あいさつをする	61
□ 自己紹介をする	50

地域コミュニティについて

住民としての手続きをする

□ 市役所/町村役場での手続きを知る	56
□ ゴミ出しのルールを理解する	41
□ その他のルールを理解する	45
□ 自治会に参加する	43
□ 地域の行事に参加する	44

休日・レジャーについて

□ イベント情報やレジャー施設の 情報を調べる	68
----------------------------	----

情報の収集・発信について

□ インターネットを利用する	67
□ 電話・FAXを利用する	32
□ テレビを見る/ラジオを聴く	53

平成28年度
日本語教室 計画書

グループ	諏訪地区			
グループ名/ 教室名	多言語教室講師			
メンバー	フィリピン	菊池ジョセリン		
	中国	張鴻、宋靖、劉会傑、孫亜琳		
	ブラジル	田尻セリナ、荒川マユミルシアネ		
	語	タガログ語、ポルトガル語、中国語		
実施期間	2016年11月13日～2017年1月28日			
対象者(人数)	日本語を母語としない方			
目標	地域での生活や対関係を快適するため			
各回の内容	第1回	10月30日	日本語の基礎	茅野市地区コミュニティセンター
	担当者		張鴻(宋靖)	
	第2回	11月13日	ビジネスマナーについて	茅野市地区コミュニティセンター
	担当者		張鴻(宋靖)	
	第3回	12月17日	日本語の第一歩	諏訪湖ハイツ
	担当者		菊池ジョセリン	
	第4回	1月14日	料理教室	イルフプラザ
	担当者		菊池ジョセリン	
	第5回			
	担当者			
	第6回			
	担当者			
	担当者			
広報	チラシ、フェイスブック、口コミ			
使用教材	プリント			

(様式第3号)

教室実施状況報告書

【指導担当者記入欄】

記入者(張 鴻) 記入日(2016年11月4日)

教室名・回数	3く、楽勉強会 (第 / 回)		
実施日時	平成28年10月30日(日) 10時00分～12時00分		
実施場所	茅野市地地区コミュニティセンター		
指導担当者	言語	氏名	
	中国	張 鴻	
	中国	宋 靖	
受講者数	合計	人	
	(国籍別内訳)	中国 語	5 人
		ベトナム 語	1 人
		語	人
教室の実施内容	① 自己紹介 ② マナー マナーの定義、要素、本質 ③ 読書練習 読む練習、質問、など、		
受講者の様子	受講者の中、4人が来日してから、また1年間なので、 今回の授業内容については、とても満足しているようです。 また2人は、来日10年間もたっているようですから、もっと深い、 難しい日本語の知識を勉強をいきたいと思います。		

H28 外国人のための日本語教室 受講者アンケート (H28受講者)

グループ名	: 私たちの教室
日付	: 10/30
内容	: らくらく勉強会
講師	: 張 鴻
受講者数	: 8 名
アンケート回答数	: 6 名

1 この教室は役に立ちましたか。

とても役に立った	
まあまあ役に立った	4
あまり役に立たなかった	2
全然役に立たなかった	

2 このプログラムを受けて、あなたの日本語は前より上手になったと思いますか。

上手になったと思う	4
まあまあ上手になったと思う	2
変わらない	
上手になっていないと思う	

3 このプログラムを受ける前よりも、日本での生活ができるようになったと思いますか。

できるようになったと思う	5
少しできるようになったと思う	1
変わらない	
できるようになっていない	

4 このプログラムの内容に満足していますか。

満足している	5
まあまあ満足している	1
あまり満足していない	
満足していない	

5 もっと日本語を勉強したいと思いますか。

思う	6
思わない	

6 その他意見

- ・たくさん知らない単語を勉強することができて、その単語の意味と使い方を理解し、自分の日本語の表現力を高めました。
- ・先生の教え方が、とても分かりやすかったです。
- ・全部必要な新しい知識でとても役に立ちました。

7 他に日本語教室で学びたい日本語表現や制度・習慣

健康・安全について

病院を利用する

- ☐ どの病院に行けばよいか 1
- ☐ 周りの人に相談する
- ☐ 病院の受付で手続きをする 5
- ☐ 医師の診察を受ける 5
- ☐ 医師の説明を理解する 5

薬を利用する

- ☐ 薬局に処方箋を持って行く 5
- ☐ 薬局で症状を説明する 5
- ☐ 薬剤師の説明を理解する 5

健康のために気を付ける

- ☐ 流行している病気について知る 5
- ☐ 食べ物や飲み物の情報を理解する 5

事故にあわないように気を付ける/

事故にあったとき

- ☐ 標識や注意書きの情報を理解する 6
- ☐ 防犯対策をする 6
- ☐ 警察(110)や救急・消防(109)に連絡をする 6
- ☐ 周りの人に助けを求める 5

災害に備える/災害がおきたとき

- ☐ 地域の防災情報を確認する 5
- ☐ 被害をできるだけ少なくする 5
- ☐ 災害情報を確認する 5
- ☐ 地震について理解する 5
- ☐ (地震のときどうするか)
- ☐ 台風や洪水について理解する 5
- ☐ (台風や洪水のときどうするか)
- ☐ 救急・消防(109)に連絡をする 5

住まいについて

住まいを確保する(賃貸)

- ☐ 不動産業者に相談をする 4
- ☐ 賃貸契約をする 4
- ☐ 引越しをする 4

新しい生活をスタートする(転出・転入)

- ☐ 市役所/町村役場で手続きをする 4
- ☐ 電気・ガス・水道等の手続きをする 4

仕事について

仕事を探す

- ☐ 仕事の探し方、ハローワークの使い方 5
- ☐ 求人票の読み方 5
- ☐ 履歴書の書き方 5
- ☐ 面接を受ける 5

働く

- ☐ 日本のビジネスマナー 5
- ☐ 労働条件・労災等に関する相談 5

教育について

- ☐ 保育所/幼稚園について 3
- ☐ 小学校/中学校について 3
- ☐ 高校について 3

買い物について

物やサービスを買う

- ☐ お店/レストランを探す 5
- ☐ 買いたいもの/食べたいものを探す 5
- ☐ 商品の情報を理解する 5
- ☐ 自分の希望を伝える 5
- ☐ 支払いをする 5
- ☐ コンビニのサービスを利用する 5
- ☐ クリーニングやDVDレンタル、理髪店・美容院等を利用する 5
- ☐ 郵便局・宅配便を利用する 5

お金を管理する

- ☐ 金融機関で口座を作る 5
- ☐ 金融機関やATMを利用する 5

目的地への移動について

- ☐ 目的地への行き方を調べる 5

公共交通機関を利用する

- ☐ 時間や金額を調べる 5
- ☐ チケットを買う 5
- ☐ タクシーを利用する 5

歩いて移動する

- ☐ 案内表示や地図を読む 5
- ☐ 近くの人に聞く 5

人との付き合いについて

- ☐ あいさつをする 4
- ☐ 自己紹介をする 4

地域コミュニティについて

住民としての手続きをする

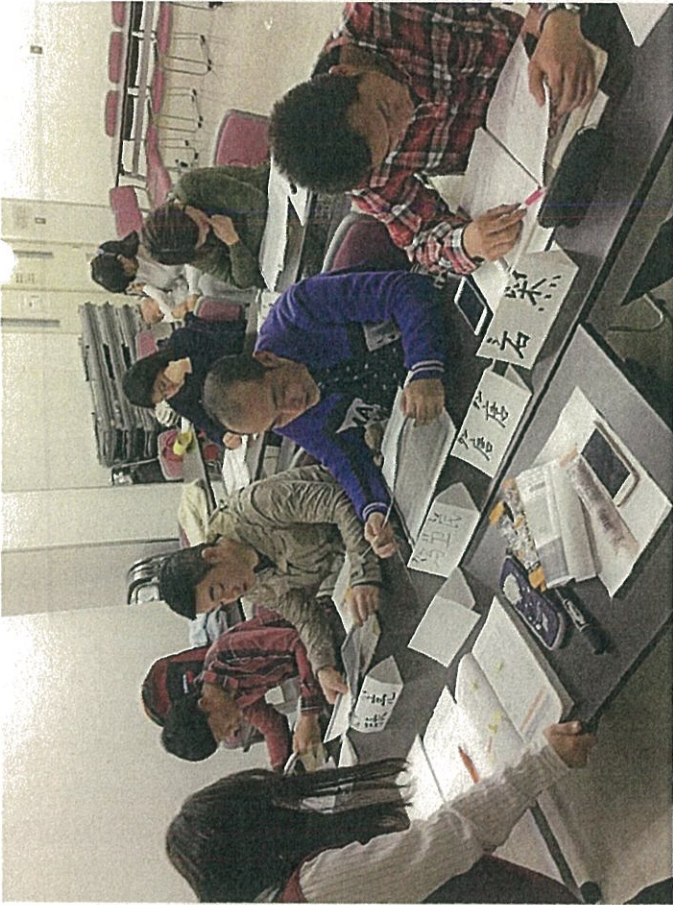
- ☐ 市役所/町村役場での手続きを知る 5
- ☐ ゴミ出しのルールを理解する 5
- ☐ その他のルールを理解する 5
- ☐ 自治会に参加する 4
- ☐ 地域の行事に参加する 5

休日・レジャーについて

- ☐ イベント情報やレジャー施設の情報を調べる 5

情報の収集・発信について

- ☐ インターネットを利用する 6
- ☐ 電話・FAXを利用する 6
- ☐ テレビを見る/ラジオを聴く 5



(様式第3号)

教室実施状況報告書

【指導担当者記入欄】

記入者(張鴻)

記入日(2016年11月28日)

教室名・回数	第2回, 3人集励会 (第2回)		
実施日時	平成28年11月13日(日) 10時00分~12時00分		
実施場所	5の地区コミュニティーセンター		
指導担当者	言語	氏名	
	中国語	張鴻	
	中国語	石 樂	
受講者数	合計	人	
	(国籍別内訳)	中国語	3人
		バトナム語	1人
		ビル語	1人
教室の実施内容	日本語基礎		
受講者の様子	みんな頑張って学べた。 とても喜びました。		

H28 外国人のための日本語教室 受講者アンケート (H28受講者)

グループ名	:らく楽勉強会
日付	:11/13
内容	:日本語教室
講師	:張 鴻
受講者数	: 5 名
アンケート回答数	: 5 名

1 この教室は役に立ちましたか。

とても役に立った	5
まあまあ役に立った	_____
あまり役に立たなかった	_____
全然役に立たなかった	_____

2 このプログラムを受けて、あなたの日本語は前より上手になったと思いますか。

上手になったと思う	5
まあまあ上手になったと思う	_____
変わらない	_____
上手になっていないと思う	_____

3 このプログラムを受ける前よりも、日本での生活ができるようになったと思いますか。

できるようになったと思う	5
少しできるようになったと思う	_____
変わらない	_____
できるようになっていない	_____

4 このプログラムの内容に満足していますか。

満足している	5
まあまあ満足している	_____
あまり満足していない	_____
満足していない	_____

5 もっと日本語を勉強したいと思いますか。

思う	5
思わない	_____

6 その他意見

7 他に日本語教室で学びたい日本語表現や制度・習慣

健康・安全について

病院を利用する

- ☐ どの病院に行けばよいか 4
- ☐ 周りの人に相談する
- ☐ 病院の受付で手続きをする 4
- ☐ 医師の診察を受ける 4
- ☐ 医師の説明を理解する 4

薬を利用する

- ☐ 薬局に処方箋を持って行く
- ☐ 薬局で症状を説明する 4
- ☐ 薬剤師の説明を理解する 4

健康のために気を付ける

- ☐ 流行している病気について知る 4
- ☐ 食べ物や飲み物の情報を理解する 4

事故にあわないように気を付ける/

事故にあったとき

- ☐ 標識や注意書きの情報を理解する 4
- ☐ 防犯対策をする 4
- ☐ 警察(110)や救急・消防(109)に連絡をする 4
- ☐ 周りの人に助けを求める 4

災害に備える/災害がおきたとき

- ☐ 地域の防災情報を確認する 4
- ☐ 被害をできるだけ少なくする 4
- ☐ 災害情報を確認する 4
- ☐ 地震について理解する 4
- ☐ (地震のときどうするか)
- ☐ 台風や洪水について理解する 4
- ☐ (台風や洪水のときどうするか)
- ☐ 救急・消防(109)に連絡をする 4

住まいについて

住まいを確保する(賃貸)

- ☐ 不動産業者に相談をする 4
- ☐ 賃貸契約をする 4
- ☐ 引越しをする 4

新しい生活をスタートする(転出・転入)

- ☐ 市役所/町村役場で手続きをする 4
- ☐ 電気・ガス・水道等の手続きをする 4

仕事について

仕事を探す

- ☐ 仕事の探し方、ハローワークの使い方 4
- ☐ 求人票の読み方 4
- ☐ 履歴書の書き方
- ☐ 面接を受ける 4

働く

- ☐ 日本のビジネスマナー 4
- ☐ 労働条件・労災等に関する相談 4

教育について

- ☐ 保育所/幼稚園について 3
- ☐ 小学校/中学校について 3
- ☐ 高校について 3

買い物について

物やサービスを買う

- ☐ お店/レストランを探す 4
- ☐ 買いたいもの/食べたいものを探す 4
- ☐ 商品の情報を理解する 4
- ☐ 自分の希望を伝える 4
- ☐ 支払いをする 4
- ☐ コンビニのサービスを利用する 4
- ☐ クリーニングやDVDレンタル、理髪店・美容院等を利用する 4

郵便局・宅配便を利用する

- ☐ 4

お金を管理する

- ☐ 金融機関で口座を作る 4
- ☐ 金融機関やATMを利用する 4

目的地への移動について

- ☐ 目的地への行き方を調べる 4

公共交通機関を利用する

- ☐ 時間や金額を調べる 4
- ☐ チケットを買う 4
- ☐ タクシーを利用する 4

歩いて移動する

- ☐ 案内表示や地図を読む 4
- ☐ 近くの人に聞く 4

人との付き合いについて

- ☐ あいさつをする 4
- ☐ 自己紹介をする 4

地域コミュニティについて

住民としての手続きをする

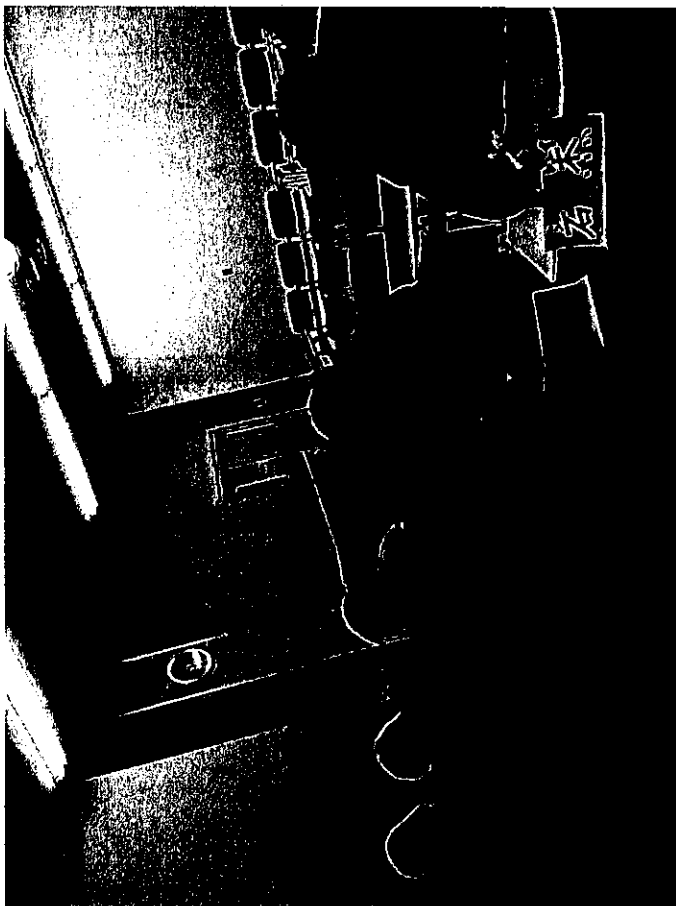
- ☐ 市役所/町村役場での手続きを知る 4
- ☐ ゴミ出しのルールを理解する 4
- ☐ その他のルールを理解する 4
- ☐ 自治会に参加する 4
- ☐ 地域の行事に参加する 4

休日・レジャーについて

- ☐ イベント情報やレジャー施設の情報を調べる 4

情報の収集・発信について

- ☐ インターネットを利用する 4
- ☐ 電話・FAXを利用する 4
- ☐ テレビを見る/ラジオを聴く 4



(様式第3号)

教室実施状況報告書

【指導担当者記入欄】

記入者(菊池 ジョセリン) 記入日(28年 12月 24日)

教室名・回数	楽しい勉強会 (第4回)		
実施日時	平成28年12月17日(土) 10時00分~12時00分		
実施場所	諏訪湖ハイシ		
指導担当者	言語	氏名	
	タガログ	菊池 ジョセリン	
受講者数	合計	6人	
	(国籍別内訳)	タガログ語	4人
		日本語	1人
		中国語	1人
教室の実施内容	言葉の使い方もテーマに今日は普段使い、でいねい語、けんじや語、そんけい語の使い分けについて教室を開いた。		
受講者の様子	テーマが少し難しいと思ったが学生たちは学校で教わった復習ばかりで、また大人たちは使い分けをよく知らない人が多く、2時間では足りないという声が多くよろこんでもらえて良かった。		

つか
ていねいご、けんじょうご・そんけいごのただしい使い方

丁寧語・・・目上（めうえ）の人に敬意（けい）を払って「です・ます」とかをつける。

謙譲語・・・目上の人に対して自分が何かをするとき、自分をひかえめに表現（ひょうげん）する。

尊敬語・・・目上（めうえ）の人の動作（どうさ）を表現する。

フダンツカイ 普段使い	タイネイゴ 丁寧語	ケンジョウゴ 謙譲語	尊敬語（そんけいご）
タ 食べる	タ 食べます	チャウダイ いただく、頂戴する	メシアガル 召し上がる
イ 行く	イ 行きます	マイル うかがう、参る	いらっしゃる・おいでになる・行かれる
キク 聞く	キキマス 聞きます	うかがう、うけたまわる	お聞きになる、聞かれる
アウ 会う	アイマス 会います	オモニカカル お会いする、お目に掛かる	オモイになる。会われる

フダンツカイ 普段使い	タイネイゴ 丁寧語	フダンツカイ 普段使い	タイネイゴ 丁寧語
僕、私	わたくし	あとで	のちほど
わたしたち	わたくしども	こっち	こちら
だれ	どちら様	そっち	そちら
キノウ 昨日	さくじつ	あうち	あちら
きょう	ほんじつ	どっち	どちら
あした	みょうにち	どこ	どちら
さっき	さきほど	どうですか	いかがですか

例文

課長：さあさあ君、好きなものを飲みなさい。

部下：ではえんりょなくビールをいただきます。

課長は、何を召し上がりますか？

課長：私はウィスキーにしようかな。

ていねいご、けんじょうご・そんけいごをかんがえてみよう

普段使い	謙譲語（けんじょうご）	尊敬語（そんけいご）
タ 食べる		
イ 行く		
キク 聞く		
アウ 会う		

普段使い	丁寧語（ていねいご）	普段使い	丁寧語（ていねいご）
僕、私		あとで	
わたしたち		こっち	
だれ		そっち	
キノウ 昨日		あっち	
きょう		どっち	
あした		どこ	
さっき		どうですか	

MEMO

H28 外国人のための日本語教室 受講者アンケート (H28受講者)

グループ名	:	楽しい勉強会
日付	:	2016/12/17
内容	:	日本語の第一歩
講師	:	菊池 ジョセリン
受講者数	:	6 名
アンケート回答数	:	5 名

1 この教室は役に立ちましたか。

とても役に立った	4
まあまあ役に立った	1
あまり役に立たなかった	
全然役に立たなかった	

2 このプログラムを受けて、あなたの日本語は前より上手になったと思いますか。

上手になったと思う	4
まあまあ上手になったと思う	1
変わらない	
上手になっていないと思う	

3 このプログラムを受ける前よりも、日本での生活ができるようになったと思いますか。

できるようになったと思う	4
少しできるようになったと思う	1
変わらない	
できるようになっていない	

4 このプログラムの内容に満足していますか。

満足している	3
まあまあ満足している	2
あまり満足していない	
満足していない	

5 もっと日本語を勉強したいと思いますか。

思う	5
思わない	

6 その他意見

7 他に日本語教室で学びたい日本語表現や制度・習慣

健康・安全について

病院を利用する

- | | |
|---|---|
| ☐ どの病院に行けばよいか
周りの人に相談する | 3 |
| ☐ 病院の受付で手続きをする | 4 |
| ☐ 医師の診察を受ける | 3 |
| ☐ 医師の説明を理解する | 3 |

薬を利用する

- | | |
|---------------------------------------|---|
| ☐ 薬局に処方箋を持って行く | 1 |
| ☐ 薬局で症状を説明する | 2 |
| ☐ 薬剤師の説明を理解する | 2 |

健康のために気を付ける

- | | |
|--|---|
| ☐ 流行している病気について知る | 4 |
| ☐ 食べ物や飲み物の情報を理解する | 1 |

事故にあわないように気を付ける/

事故にあったとき

- | | |
|---|---|
| ☐ 標識や注意書きの情報を理解する | 4 |
| ☐ 防犯対策をする | |
| ☐ 警察(110)や救急・消防(109)に
連絡をする | 2 |
| ☐ 周りの人に助けを求める | 1 |

災害に備える/災害がおきたとき

- | | |
|---|---|
| ☐ 地域の防災情報を確認する | 4 |
| ☐ 被害をできるだけ少なくする | |
| ☐ 災害情報を確認する | |
| ☐ 地震について理解する
(地震のときどうするか) | 5 |
| ☐ 台風や洪水について理解する
(台風や洪水のときどうするか) | 4 |
| ☐ 救急・消防(109)に連絡をする | 5 |

住まいについて

住まいを確保する(賃貸)

- | | |
|--------------------------------------|---|
| ☐ 不動産業者に相談をする | 1 |
| ☐ 賃貸契約をする | 1 |
| ☐ 引越しをする | 2 |

新しい生活をスタートする(転出・転入)

- | | |
|---|---|
| ☐ 市役所/町村役場で手続きをする | 3 |
| ☐ 電気・ガス・水道等の手続きをする | 1 |

仕事について

仕事を探す

- | | |
|--|---|
| ☐ 仕事の探し方、ハローワークの使い方 | 1 |
| ☐ 求人票の読み方 | 2 |
| ☐ 履歴書の書き方 | 2 |
| ☐ 面接を受ける | 2 |

働く

- | | |
|---|---|
| ☐ 日本のビジネスマナー | 1 |
| ☐ 労働条件・労災等に関する相談 | 3 |

教育について

- | | |
|--------------------------------------|---|
| ☐ 保育所/幼稚園について | |
| ☐ 小学校/中学校について | 2 |
| ☐ 高校について | 3 |

買い物について

物やサービスを買う

- | | |
|---|---|
| ☐ お店/レストランを探す | |
| ☐ 買いたいもの/食べたいものを探す | 1 |
| ☐ 商品の情報を理解する | |
| ☐ 自分の希望を伝える | 3 |
| ☐ 支払いをする | 1 |
| ☐ コンビニのサービスを利用する | |
| ☐ クリーニングやDVDレンタル、
理髪店・美容院等を利用する | |
| ☐ 郵便局・宅配便を利用する | |

お金を管理する

- | | |
|--|---|
| ☐ 金融機関で口座を作る | 1 |
| ☐ 金融機関やATMを利用する | |

目的地への移動について

☐ 目的地への行き方を調べる

公共交通機関を利用する

- | | |
|------------------------------------|---|
| ☐ 時間や金額を調べる | |
| ☐ チケットを買う | 4 |
| ☐ タクシーを利用する | 3 |

歩いて移動する

- | | |
|-------------------------------------|---|
| ☐ 案内表示や地図を読む | 4 |
| ☐ 近くの人に聞く | |

人との付き合いについて

- | | |
|----------------------------------|---|
| ☐ あいさつをする | 1 |
| ☐ 自己紹介をする | |

地域コミュニティについて

住民としての手続きをする

- | | |
|---|---|
| ☐ 市役所/町村役場での手続きを知る | 3 |
| ☐ ゴミ出しのルールを理解する | 4 |
| ☐ その他のルールを理解する | 3 |
| ☐ 自治会に参加する | |
| ☐ 地域の行事に参加する | 1 |

休日・レジャーについて

- | | |
|---|---|
| ☐ イベント情報やレジャー施設の
情報を調べる | 4 |
|---|---|

情報の収集・発信について

- | | |
|--|---|
| ☐ インターネットを利用する | 3 |
| ☐ 電話・FAXを利用する | |
| ☐ テレビを見る/ラジオを聴く | 2 |

(様式第3号)

まようしつ　じっし　じようきよう　ほうこくしよ
教室実施状況報告書

【指導担当者記入欄】

記入者(菊池 ジョセリン) 記入日(29 年 1 月 19 日)

教室名・回数	料理教室 (第 4 回)	
実施日時	平成29年 1月14日 (日) 10時00分～12時00分	
実施場所	イル7 フラザ (ILF PLAZA)	
指導担当者	言語	氏名
	タガロク	菊池 ジョセリン
受講者数	合計	人
	(国籍別内訳)	タガロク 語 2 人
		日本 語 2 人
		フリートガル 語 1 人
教室の実施内容	皆んなで日本の食事の定番、肉じゃが、食事にかかせない みそ汁、サラダ、デザートを作りました。	
受講者の様子	・少人数だったため、めきよいあいて、料理を作りました。 ・フリートンではどうも、は、甘い味付のデザートに似た物がある。 手話してもはずんで楽しい教室になりました。 ☆今回使った野菜の日本語は、しっかりおしえる事ができたかな と思います。みそ汁に使うみその事は、時間が足りなかったため 説明できずざんねんでした。	

January 14, 2017

COOKING LESSON

料理教室 (ryouri kyoushitsu)

TODAY'S SCHEDULE

今日の予定 (kyou no yotei)

10:00 Greeting

10:05 Cooking start

10:50 finish cooking

11:00 Eat

11:50 Finish eating

11:50 Finishing

12:00~12:20 Farewell

長野県国際化協会

VEGETABLES

YASAI 野菜

1. Carrot.....Ninjin 人参
2. Tomato.....Tomato トマト
3. Asparagus.....Aspara アスパラ
4. (saluyot)Moroheiya モロヘヤ
5. Sweet potato.....Satsumaimo さつまいも
6. Ampalaya.....Goya ゴーヤ
7. Green pepper.....Piman ピーマン
8. Lettuce.....Retasu レタス
9. Kale.....Keru ケール
10. Labanos.....Daikon 大根
11. Chinese pechay.....Hakusai 白菜
12. Green peas.....Guri-in pi-su グリーンピース
13. Celery.....Serori セロリ
14. Broccoli.....Burokkori ブロッコリー
15. Kalabasa.....Kabocha かぼちゃ
16. Burdock root.....Gobou ごぼう
17. Ginger.....Shouga 生姜
18. Toge (sprout).....Moyashi もやし
19. Parsley.....Paseri パセリ
20. Repolyo (Cabbage).....Kyabetsu キャベツ
21. Raddish.....Radisshu
22. Spinach.....Hourensou ほうれん草
23. Talong (eggplant).....Nasu なす
24. Pipino (cucumber).....Kyouri きょうり
25. Sibuyas dahon.....Naganegi 長ネギ

長野県国際化協会

JAN.14,2017

TODAY'S RECIPE

今日のレシピ

* MEAT and POTATO STEW

肉じゃが (NIKU JAGA)

* MISO SOUP

みそ汁 (MISO SHIRU)

* FRESH VEGETABLE SALAD

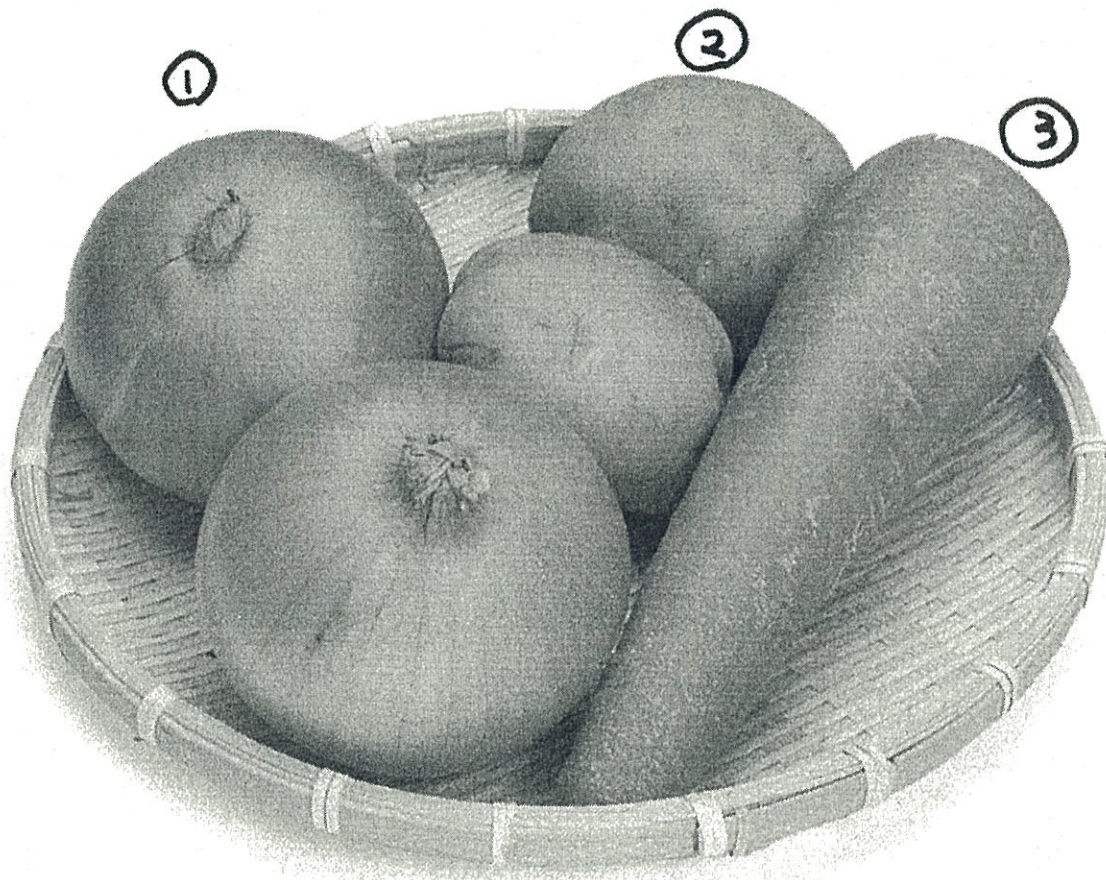
野菜サラダ (YASAI SARADA)

* PUDDING TOPPING w/.

WHIP CREAM & CHERRY

プリン (PURIN)

長野県国際化



① ONION → TAMANEKI
玉ねぎ (たまねぎ)

② POTATO → JAGAIMO
じゃが芋 (じゃがいも)

③ CARROT → NINJIN
人参 (にんじん)

H28 外国人のための日本語教室 受講者アンケート (H28受講者)

グループ名	:	楽しい勉強会
日付	:	2017/1/14
内容	:	料理教室
講師	:	菊池 ジョセリン
受講者数	:	5 名
アンケート回答数	:	3 名

1 この教室は役に立ちましたか。

とても役に立った	2
まあまあ役に立った	1
あまり役に立たなかった	
全然役に立たなかった	

2 このプログラムを受けて、あなたの日本語は前より上手になったと思いますか。

上手になったと思う	2
まあまあ上手になったと思う	1
変わらない	
上手になっていないと思う	

3 このプログラムを受ける前よりも、日本での生活ができるようになったと思いますか。

できるようになったと思う	2
少しできるようになったと思う	1
変わらない	
できるようになっていない	

4 このプログラムの内容に満足していますか。

満足している	3
まあまあ満足している	
あまり満足していない	
満足していない	

5 もっと日本語を勉強したいと思いますか。

思う	3
思わない	

6 その他意見

7 他に日本語教室で学びたい日本語表現や制度・習慣

健康・安全について

病院を利用する

- | | |
|---|---|
| ☐ どの病院に行けばよいか
周りの人に相談する | 2 |
| ☐ 病院の受付で手続きをする | 1 |
| ☐ 医師の診察を受ける | 1 |
| ☐ 医師の説明を理解する | 1 |

薬を利用する

- | | |
|---------------------------------------|---|
| ☐ 薬局に処方箋を持って行く | 1 |
| ☐ 薬局で症状を説明する | 1 |
| ☐ 薬剤師の説明を理解する | 1 |

健康のために気を付ける

- | | |
|--|---|
| ☐ 流行している病気について知る | 3 |
| ☐ 食べ物や飲み物の情報を理解する | 1 |

事故にあわないように気を付ける/

事故にあったとき

- | | |
|---|---|
| ☐ 標識や注意書きの情報を理解する | 1 |
| ☐ 防犯対策をする | 1 |
| ☐ 警察(110)や救急・消防(109)に
連絡をする | |
| ☐ 周りの人に助けを求める | 2 |

災害に備える/災害がおきたとき

- | | |
|---|---|
| ☐ 地域の防災情報を確認する | 2 |
| ☐ 被害をできるだけ少なくする | |
| ☐ 災害情報を確認する | |
| ☐ 地震について理解する
(地震のときどうするか) | |
| ☐ 台風や洪水について理解する
(台風や洪水のときどうするか) | 1 |
| ☐ 救急・消防(109)に連絡をする | |

住まいについて

住まいを確保する(賃貸)

- | | |
|--------------------------------------|---|
| ☐ 不動産業者に相談をする | |
| ☐ 賃貸契約をする | 1 |
| ☐ 引越しをする | 1 |

新しい生活をスタートする(転出・転入)

- | | |
|---|---|
| ☐ 市役所/町村役場で手続きをする | 1 |
| ☐ 電気・ガス・水道等の手続きをする | |

仕事について

仕事を探す

- | | |
|--|---|
| ☐ 仕事の探し方、ハローワークの使い方 | 2 |
| ☐ 求人票の読み方 | 2 |
| ☐ 履歴書の書き方 | 1 |
| ☐ 面接を受ける | 1 |

働く

- | | |
|---|---|
| ☐ 日本のビジネスマナー | 2 |
| ☐ 労働条件・労災等に関する相談 | 1 |

教育について

- | | |
|--------------------------------------|--|
| ☐ 保育所/幼稚園について | |
| ☐ 小学校/中学校について | |
| ☐ 高校について | |

買い物について

物やサービスを買う

- | | |
|---|---|
| ☐ お店/レストランを探す | |
| ☐ 買いたいもの/食べたいものを探す | |
| ☐ 商品の情報を理解する | |
| ☐ 自分の希望を伝える | 1 |
| ☐ 支払いをする | |
| ☐ コンビニのサービスを利用する | |
| ☐ クリーニングやDVDレンタル、
理髪店・美容院等を利用する | |
| ☐ 郵便局・宅配便を利用する | |

お金を管理する

- | | |
|--|---|
| ☐ 金融機関で口座を作る | 1 |
| ☐ 金融機関やATMを利用する | 1 |

目的地への移動について

- | | |
|---------------------------------------|--|
| ☐ 目的地への行き方を調べる | |
| 公共交通機関を利用する | |
| ☐ 時間や金額を調べる | |
| ☐ チケットを買う | |
| ☐ タクシーを利用する | |

歩いて移動する

- | | |
|-------------------------------------|---|
| ☐ 案内表示や地図を読む | 1 |
| ☐ 近くの人に聞く | 1 |

人との付き合いについて

- | | |
|----------------------------------|--|
| ☐ あいさつをする | |
| ☐ 自己紹介をする | |

地域コミュニティについて

住民としての手続きをする

- | | |
|---|---|
| ☐ 市役所/町村役場での手続きを知る | 1 |
| ☐ ゴミ出しのルールを理解する | |
| ☐ その他のルールを理解する | |
| ☐ 自治会に参加する | 1 |
| ☐ 地域の行事に参加する | |

休日・レジャーについて

- | | |
|---|---|
| ☐ イベント情報やレジャー施設の
情報を調べる | 2 |
|---|---|

情報の収集・発信について

- | | |
|--|--|
| ☐ インターネットを利用する | |
| ☐ 電話・FAXを利用する | |
| ☐ テレビを見る/ラジオを聴く | |



平成28年度
日本語教室 計画書

グループ	岡谷地区			
グループ名/ 教室名	バイリンガル日本語教室			
メンバー	中国語	王 曉慧		
	中国語	白 雪艶		
	中国語	浜 歩乃華		
	中国語	保科 美杉		
実施期間	2016年10月16日～12月11日（5回）			
対象者(人数)	日本語を母国語としない方			
目標	日本語で生活をスムーズにいくよう、日本の生活をもっと楽しむように。			
各回の内容	第1回	10月23 日(日)	防災についてー地震の話	諏訪湖ハイツ101
	担当者		浜 歩乃華	
	第2回	10月30 日(日)	レストランを楽しもう	諏訪湖ハイツ102
	担当者		白 雪艶	
	第3回	11月6日 (日)	いろいろな電話のかけ方を覚えましょう。	諏訪湖ハイツ101
	担当者		保科 美杉	
	第4回	11月27 日(日)	くらしに役立つマナー	諏訪湖ハイツ201
	担当者		王 曉慧	
	第5回	12月11 日(日)	冬のあったか日本の料理を一緒に作りましょう。	あいとぴあ調理 実習室
	担当者		浜 歩乃華 白 雪艶 王 曉慧	
	第6回			
	担当者			
	第7回			
	担当者			
広報	チラシ、facebook,新聞			
使用教材	プリント			

(様式第3号)

教室実施状況報告書

【指導担当者記入欄】

記入者

(浜 歩 乃 華)

記入日

(2016 年 10 月 28 日)

教室名・回数	ハルビイカビル 日本語教室 (第 1 回)		
実施日時	平成28年10月23日(日) 10時00分～12時00分		
実施場所	岡谷市 諏訪湖111 101室		
指導担当者	言語	氏名	
	中国語	浜 歩 乃 華	
受講者数	合計	15	人
	(国籍別内訳)	中国語	7 人
		バトナム語	1 人
		日本語	7 人
教室の実施内容	地震に備えよう。 (自然災害の地震、洪水、土砂災害など)		
受講者の様子	基本的に日本語で行い、理解にたずかいては中国語で説明し、岡谷市の出前講座の資料を利用して、生徒達に専門の防災知識を教えました。生徒達も授講の内容に興味を持ち、積極的に質問をして、いい雰囲気の中で勉強が出来ているように感じます。		

H28 外国人のための日本語教室 受講者アンケート (H28受講者)

グループ名	:	バイリンガル日本語教室
日付	:	2016/10/23
内容	:	地震に備えよう
講師	:	浜 歩乃華
受講者数	:	15 名
アンケート回答数	:	7 名

1 この教室は役に立ちましたか。

とても役に立った	7
まあまあ役に立った	_____
あまり役に立たなかった	_____
全然役に立たなかった	_____

2 このプログラムを受けて、あなたの日本語は前より上手になったと思いますか。

上手になったと思う	1
まあまあ上手になったと思う	6
変わらない	_____
上手になっていないと思う	_____

3 このプログラムを受ける前よりも、日本での生活ができるようになったと思いますか。

できるようになったと思う	3
少しできるようになったと思う	4
変わらない	_____
できるようになっていない	_____

4 このプログラムの内容に満足していますか。

満足している	6
まあまあ満足している	_____
あまり満足していない	_____
満足していない	_____

5 もっと日本語を勉強したいと思いますか。

思う	_____
思わない	_____

6 その他意見

- ・日本の料理を学びたいです。
- ・ケーキの作り方を勉強したいです。
- ・料理

7 他に日本語教室で学びたい日本語表現や制度・習慣

健康・安全について

病院を利用する

- | | |
|---|---|
| ☐ どの病院に行けばよいか
周りの人に相談する | 3 |
| ☐ 病院の受付で手続きをする | 1 |
| ☐ 医師の診察を受ける | 4 |
| ☐ 医師の説明を理解する | 2 |

薬を利用する

- | | |
|---------------------------------------|---|
| ☐ 薬局に処方箋を持って行く | |
| ☐ 薬局で症状を説明する | 1 |
| ☐ 薬剤師の説明を理解する | 4 |

健康のために気を付ける

- | | |
|--|---|
| ☐ 流行している病気について知る | 4 |
| ☐ 食べ物や飲み物の情報を理解する | 1 |

事故にあわないように気を付ける/

事故にあったとき

- | | |
|---|---|
| ☐ 標識や注意書きの情報を理解する | 2 |
| ☐ 防犯対策をする | 2 |
| ☐ 警察(110)や救急・消防(109)に
連絡をする | 3 |
| ☐ 周りの人に助けを求める | 2 |

災害に備える/災害がおきたとき

- | | |
|---|---|
| ☐ 地域の防災情報を確認する | 2 |
| ☐ 被害をできるだけ少なくする | |
| ☐ 災害情報を確認する | 1 |
| ☐ 地震について理解する
(地震のときどうするか) | 3 |
| ☐ 台風や洪水について理解する
(台風や洪水のときどうするか) | 1 |
| ☐ 救急・消防(109)に連絡をする | 2 |

住まいについて

住まいを確保する(賃貸)

- | | |
|--------------------------------------|---|
| ☐ 不動産業者に相談をする | 4 |
| ☐ 賃貸契約をする | 1 |
| ☐ 引越しをする | 1 |

新しい生活をスタートする(転出・転入)

- | | |
|---|---|
| ☐ 市役所/町村役場で手続きをする | 1 |
| ☐ 電気・ガス・水道等の手続きをする | 3 |

仕事について

仕事を探す

- | | |
|--|---|
| ☐ 仕事の探し方、ハローワークの使い方 | 2 |
| ☐ 求人票の読み方 | |
| ☐ 履歴書の書き方 | |
| ☐ 面接を受ける | 2 |

働く

- | | |
|---|---|
| ☐ 日本のビジネスマナー | 2 |
| ☐ 労働条件・労災等に関する相談 | 2 |

教育について

- | | |
|--------------------------------------|---|
| ☐ 保育所/幼稚園について | 1 |
| ☐ 小学校/中学校について | 1 |
| ☐ 高校について | 2 |

買い物について

物やサービスを買う

- | | |
|---|---|
| ☐ お店/レストランを探す | |
| ☐ 買いたいもの/食べたいものを探す | 1 |
| ☐ 商品の情報を理解する | 1 |
| ☐ 自分の希望を伝える | 1 |
| ☐ 支払いをする | 2 |
| ☐ コンビニのサービスを利用する | |
| ☐ クリーニングやDVDレンタル、
理髪店・美容院等を利用する | |
| ☐ 郵便局・宅配便を利用する | |

お金を管理する

- | | |
|--|---|
| ☐ 金融機関で口座を作る | 2 |
| ☐ 金融機関やATMを利用する | 1 |

目的地への移動について

- | | |
|---------------------------------------|---|
| ☐ 目的地への行き方を調べる | 2 |
|---------------------------------------|---|

公共交通機関を利用する

- | | |
|------------------------------------|---|
| ☐ 時間や金額を調べる | 3 |
| ☐ チケットを買う | 1 |
| ☐ タクシーを利用する | |

歩いて移動する

- | | |
|-------------------------------------|---|
| ☐ 案内表示や地図を読む | 1 |
| ☐ 近くの人に聞く | 2 |

人との付き合いについて

- | | |
|----------------------------------|---|
| ☐ あいさつをする | 5 |
| ☐ 自己紹介をする | 1 |

地域コミュニティについて

住民としての手続きをする

- | | |
|---|---|
| ☐ 市役所/町村役場での手続きを知る | 1 |
| ☐ ゴミ出しのルールを理解する | 1 |
| ☐ その他のルールを理解する | |
| ☐ 自治会に参加する | 2 |
| ☐ 地域の行事に参加する | |

休日・レジャーについて

- | | |
|---|---|
| ☐ イベント情報やレジャー施設の
情報を調べる | 3 |
|---|---|

情報の収集・発信について

- | | |
|--|---|
| ☐ インターネットを利用する | 3 |
| ☐ 電話・FAXを利用する | |
| ☐ テレビを見る/ラジオを聴く | 1 |



(様式第3号)

教室実施状況報告書

【指導担当者記入欄】

記入者(白雲艶) 記入日(2016年 10月 30日)

教室名・回数	バイリンガル日本語教室 (第 2 回)		
実施日時	平成28年 10月 30日 (日) 10時 00分 ~ 12時 00分		
実施場所	諏訪方湖ハイッ		
指導担当者	言語	氏名	
	中国語	白雲艶	
受講者数	合計	12人	
	(国籍別内訳)	中国語	7人
		日本語	4人
		ベトナム語	1人
教室の実施内容	レストランを楽しもう (資料参照)		
受講者の様子	皆一生懸命な様子でした。		

H28 外国人のための日本語教室 受講者アンケート (H28受講者)

グループ名	:	バイリンガル日本語教室
日付	:	2016/10/30
内容	:	レストランを楽しもう
講師	:	白 雪艶
受講者数	:	12 名
アンケート回答数	:	9 名

1 この教室は役に立ちましたか。

とても役に立った	9
まあまあ役に立った	_____
あまり役に立たなかった	_____
全然役に立たなかった	_____

2 このプログラムを受けて、あなたの日本語は前より上手になったと思いますか。

上手になったと思う	8
まあまあ上手になったと思う	_____
変わらない	1
上手になっていないと思う	_____

3 このプログラムを受ける前よりも、日本での生活ができるようになったと思いますか。

できるようになったと思う	5
少しできるようになったと思う	3
変わらない	1
できるようになっていない	_____

4 このプログラムの内容に満足していますか。

満足している	6
まあまあ満足している	3
あまり満足していない	_____
満足していない	_____

5 もっと日本語を勉強したいと思いますか。

思う	9
思わない	_____

6 その他意見

・レストランで注文の仕方が分かって良かったです。

・
・
・
・
・
・
・
・
・

7 他に日本語教室で学びたい日本語表現や制度・習慣

健康・安全について

病院を利用する

- ☐ どの病院に行けばよいか
周りの人に相談する
- ☐ 病院の受付で手続きをする
- ☐ 医師の診察を受ける
- ☐ 医師の説明を理解する

薬を利用する

- ☐ 薬局に処方箋を持って行く
- ☐ 薬局で症状を説明する
- ☐ 薬剤師の説明を理解する

健康のために気を付ける

- ☐ 流行している病気について知る
- ☐ 食べ物や飲み物の情報を理解する

事故にあわないように気を付ける/

事故にあったとき

- ☐ 標識や注意書きの情報を理解する
- ☐ 防犯対策をする
- ☐ 警察(110)や救急・消防(109)に
連絡をする
- ☐ 周りの人に助けを求める

災害に備える/災害がおきたとき

- ☐ 地域の防災情報を確認する
- ☐ 被害をできるだけ少なくする
- ☐ 災害情報を確認する
- ☐ 地震について理解する
(地震のときどうするか)
- ☐ 台風や洪水について理解する
(台風や洪水のときどうするか)
- ☐ 救急・消防(109)に連絡をする

住まいについて

住まいを確保する(賃貸)

- ☐ 不動産業者に相談をする
- ☐ 賃貸契約をする
- ☐ 引越しをする

新しい生活をスタートする(転出・転入)

- ☐ 市役所/町村役場で手続きをする
- ☐ 電気・ガス・水道等の手続きをする

仕事について

仕事を探す

- ☐ 仕事の探し方、ハローワークの使い方
- ☐ 求人票の読み方
- ☐ 履歴書の書き方
- ☐ 面接を受ける

働く

- ☐ 日本のビジネスマナー
- ☐ 労働条件・労災等に関する相談

教育について

- ☐ 保育所/幼稚園について
- ☐ 小学校/中学校について
- ☐ 高校について

買い物について

物やサービスを買う

- ☐ お店/レストランを探す
- ☐ 買いたいもの/食べたいものを探す
- ☐ 商品の情報を理解する
- ☐ 自分の希望を伝える
- ☐ 支払いをする
- ☐ コンビニのサービスを利用する
- ☐ クリーニングやDVDレンタル、
理髪店・美容院等を利用する
- ☐ 郵便局・宅配便を利用する

お金を管理する

- ☐ 金融機関で口座を作る
- ☐ 金融機関やATMを利用する

目的地への移動について

- ☐ 目的地への行き方を調べる

公共交通機関を利用する

- ☐ 時間や金額を調べる
- ☐ チケットを買う
- ☐ タクシーを利用する

歩いて移動する

- ☐ 案内表示や地図を読む
- ☐ 近くの人に聞く

人との付き合いについて

- ☐ あいさつをする
- ☐ 自己紹介をする

地域コミュニティについて

住民としての手続きをする

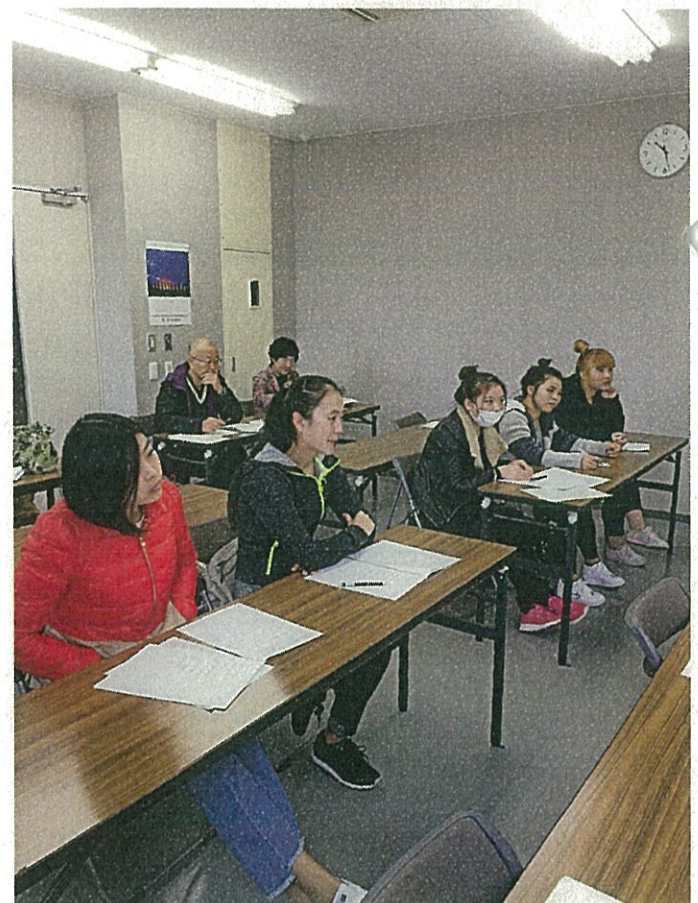
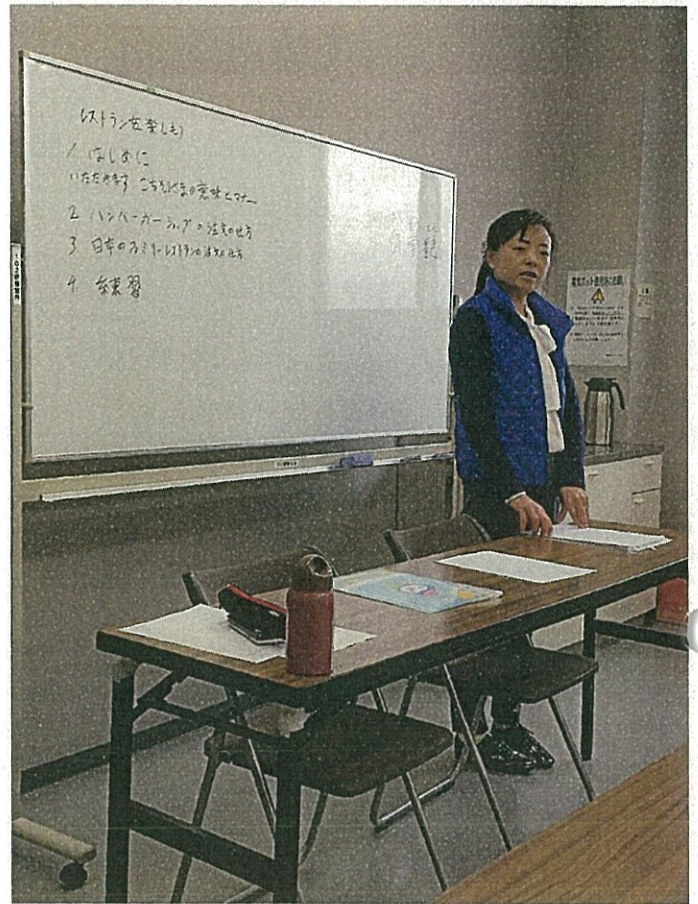
- ☐ 市役所/町村役場での手続きを知る
- ☐ ゴミ出しのルールを理解する
- ☐ その他のルールを理解する
- ☐ 自治会に参加する
- ☐ 地域の行事に参加する

休日・レジャーについて

- ☐ イベント情報やレジャー施設の
情報を調べる

情報の収集・発信について

- ☐ インターネットを利用する
- ☐ 電話・FAXを利用する
- ☐ テレビを見る/ラジオを聴く



(様式第3号)

教室実施状況報告書

【指導担当者記入欄】

記入者(保科 美杉) 記入日(2016年 11月 7日)

教室名・回数	(第3回)			
実施日時	平成28年11月6日(土) 10時30分~12時30分			
実施場所	諏訪湖ハイツ1階101号室			
指導担当者	言語	氏名		
	中国語	保科 美杉		
	日本語	同上		
受講者数	合計	12人		
	(国籍別内訳)	中国語	5人	
		タイ	2人	
		日本	5人	
教室の実施内容	① 正しい電話の掛け方 ② 119番の掛け方 ③ 歯科医院に電話で予約する際の流れ			
受講者の様子	生徒は皆が楽しく内容を聴いてくたといました。日常生活の中で皆が研修生、主婦、パート、ボランティアなど様々な場所で活動をしていると思いが、119番へ電話をする経路がめづらないようです。受講中、生徒をグループ化していろいろパターンの模擬擬練習を行って現場感を強く身に付けられるようになりました。歯科医院の119番を行った際のカルテと問診票の理解に対して積極的な検討を行いました。			

H28 外国人のための日本語教室 受講者アンケート (H28受講者)

グループ名	:	バイリンガル日本語教室
日付	:	2016/11/6
内容	:	正しい電話のかけ方
講師	:	保科 美杉
受講者数	:	12 名
アンケート回答数	:	7 名

1 この教室は役に立ちましたか。

とても役に立った	7
まあまあ役に立った	_____
あまり役に立たなかった	_____
全然役に立たなかった	_____

2 このプログラムを受けて、あなたの日本語は前より上手になったと思いますか。

上手になったと思う	_____
まあまあ上手になったと思う	_____
変わらない	_____
上手になっていないと思う	_____

3 このプログラムを受ける前よりも、日本での生活ができるようになったと思いますか。

できるようになったと思う	_____
少しできるようになったと思う	_____
変わらない	_____
できるようになっていない	_____

4 このプログラムの内容に満足していますか。

満足している	_____
まあまあ満足している	_____
あまり満足していない	_____
満足していない	_____

5 もっと日本語を勉強したいと思いますか。

思う	_____
思わない	_____

6 その他意見

・119番に電話をした事が無い人が多いと思います。相手の対応も含め良い経験になったと思います。

・
・
・
・
・
・
・
・
・
・

7 他に日本語教室で学びたい日本語表現や制度・習慣

健康・安全について

病院を利用する

- ☐ どの病院に行けばよいか
周りの人に相談する
- ☐ 病院の受付で手続きをする
- ☐ 医師の診察を受ける
- ☐ 医師の説明を理解する

薬を利用する

- ☐ 薬局に処方箋を持って行く
- ☐ 薬局で症状を説明する
- ☐ 薬剤師の説明を理解する

健康のために気を付ける

- ☐ 流行している病気について知る
- ☐ 食べ物や飲み物の情報を理解する

事故にあわないように気を付ける/

事故にあったとき

- ☐ 標識や注意書きの情報を理解する
- ☐ 防犯対策をする
- ☐ 警察(110)や救急・消防(109)に
連絡をする
- ☐ 周りの人に助けを求める

災害に備える/災害がおきたとき

- ☐ 地域の防災情報を確認する
- ☐ 被害をできるだけ少なくする
- ☐ 災害情報を確認する
- ☐ 地震について理解する
(地震のときどうするか)
- ☐ 台風や洪水について理解する
(台風や洪水のときどうするか)
- ☐ 救急・消防(109)に連絡をする

住まいについて

住まいを確保する(賃貸)

- ☐ 不動産業者に相談をする
- ☐ 賃貸契約をする
- ☐ 引越しをする

新しい生活をスタートする(転出・転入)

- ☐ 市役所/町村役場で手続きをする
- ☐ 電気・ガス・水道等の手続きをする

仕事について

仕事を探す

- ☐ 仕事の探し方、ハローワークの使い方
- ☐ 求人票の読み方
- ☐ 履歴書の書き方
- ☐ 面接を受ける

働く

- ☐ 日本のビジネスマナー
- ☐ 労働条件・労災等に関する相談

教育について

- ☐ 保育所/幼稚園について
- ☐ 小学校/中学校について
- ☐ 高校について

買い物について

物やサービスを買う

- ☐ お店/レストランを探す
- ☐ 買いたいもの/食べたいものを探す
- ☐ 商品の情報を理解する
- ☐ 自分の希望を伝える
- ☐ 支払いをする
- ☐ コンビニのサービスを利用する
- ☐ クリーニングやDVDレンタル、
理髪店・美容院等を利用する
- ☐ 郵便局・宅配便を利用する

お金を管理する

- ☐ 金融機関で口座を作る
- ☐ 金融機関やATMを利用する

目的地への移動について

- ☐ 目的地への行き方を調べる

公共交通機関を利用する

- ☐ 時間や金額を調べる
- ☐ チケットを買う
- ☐ タクシーを利用する

歩いて移動する

- ☐ 案内表示や地図を読む
- ☐ 近くの人に聞く

人との付き合いについて

- ☐ あいさつをする
- ☐ 自己紹介をする

地域コミュニティについて

住民としての手続きをする

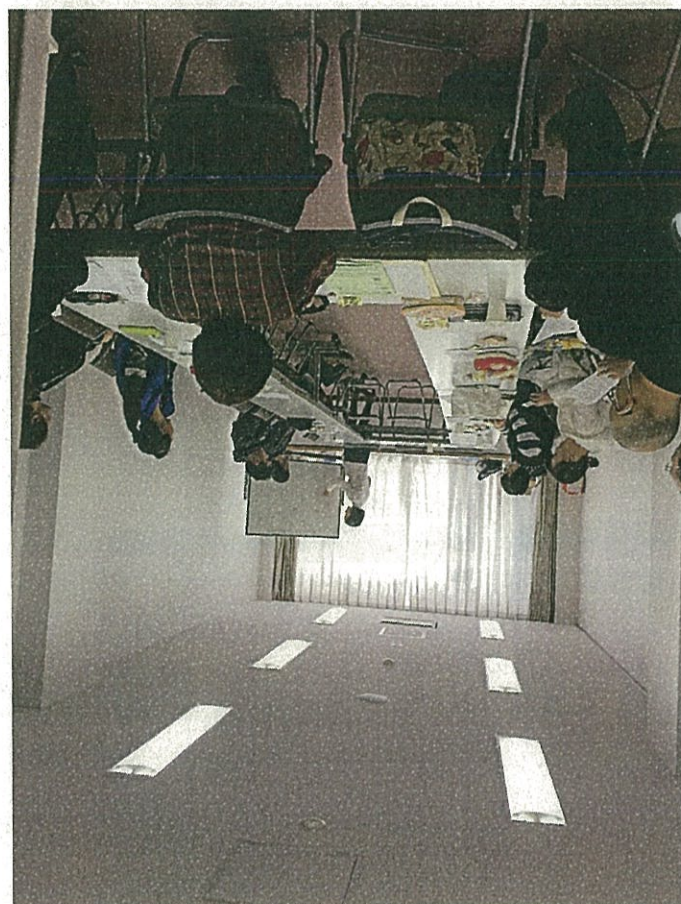
- ☐ 市役所/町村役場での手続きを知る
- ☐ ゴミ出しのルールを理解する
- ☐ その他のルールを理解する
- ☐ 自治会に参加する
- ☐ 地域の行事に参加する

休日・レジャーについて

- ☐ イベント情報やレジャー施設の
情報を調べる

情報の収集・発信について

- ☐ インターネットを利用する
- ☐ 電話・FAXを利用する
- ☐ テレビを見る/ラジオを聴く



(様式第3号)

教室実施状況報告書

【指導担当者記入欄】

記入者(王 曉慧) 記入日(2016年12月1日)

教室名・回数	バイリンガル日本語教室 (第4回)		
実施日時	平成28年11月27日(日) 10時00分~12時00分		
実施場所	諏訪湖ハイム 201		
指導担当者	言語	氏名	
	中国語	王 曉慧	
受講者数	合計	5 人	
	(国籍別内訳)	中国語	5 人
		語	人
		語	人
教室の実施内容	くらしに役立つマナー ① あいづち ② 入浴のマナー ③ エスカレーターに乗るとき ④ おみやげとお返し ⑤ 誘う→受ける/断る		
受講者の様子	中国籍受講者が5人いて、研修生3人と主婦1人と会社員1人 でした。日本のマナーについて、わかっている人もいます。あまりわからない人も います。これから日本人との付き合い等がふえれば、今回習った内容 を、今後に役立ててほしいかと思います。		

H28 外国人のための日本語教室 受講者アンケート (H28受講者)

グループ名	: バイリンガル日本語教室
日付	: 11/27
内容	: 暮らしに役立つマナー
講師	: 王 曉慧
受講者数	: 5 名
アンケート回答数	: 5 名

1 この教室は役に立ちましたか。

とても役に立った	4
まあまあ役に立った	1
あまり役に立たなかった	
全然役に立たなかった	

2 このプログラムを受けて、あなたの日本語は前より上手になったと思いますか。

上手になったと思う	4
まあまあ上手になったと思う	1
変わらない	
上手になっていないと思う	

3 このプログラムを受ける前よりも、日本での生活ができるようになったと思いますか。

できるようになったと思う	5
少しできるようになったと思う	
変わらない	
できるようになっていない	

4 このプログラムの内容に満足していますか。

満足している	4
まあまあ満足している	1
あまり満足していない	
満足していない	

5 もっと日本語を勉強したいと思いますか。

思う	
思わない	

6 その他意見

・生活習慣

・

・

・

・

・

・

・

・

7 他に日本語教室で学びたい日本語表現や制度・習慣

健康・安全について

病院を利用する

- ☐ どの病院に行けばよいか 1
- 周りの人に相談する
- ☐ 病院の受付で手続きをする 2
- ☐ 医師の診察を受ける
- ☐ 医師の説明を理解する 1

薬を利用する

- ☐ 薬局に処方箋を持って行く
- ☐ 薬局で症状を説明する
- ☐ 薬剤師の説明を理解する 2

健康のために気を付ける

- ☐ 流行している病気について知る 1
- ☐ 食べ物や飲み物の情報を理解する 1

事故にあわないように気を付ける/

事故にあったとき

- ☐ 標識や注意書きの情報を理解する 2
- ☐ 防犯対策をする
- ☐ 警察(110)や救急・消防(109)に 1
- 連絡をする
- ☐ 周りの人に助けを求める

災害に備える/災害がおきたとき

- ☐ 地域の防災情報を確認する 1
- ☐ 被害をできるだけ少なくする
- ☐ 災害情報を確認する
- ☐ 地震について理解する 2
- (地震のときどうするか)
- ☐ 台風や洪水について理解する
- (台風や洪水のときどうするか)
- ☐ 救急・消防(109)に連絡をする

住まいについて

住まいを確保する(賃貸)

- ☐ 不動産業者に相談をする 1
- ☐ 賃貸契約をする 1
- ☐ 引越しをする

新しい生活をスタートする(転出・転入)

- ☐ 市役所/町村役場で手続きをする
- ☐ 電気・ガス・水道等の手続きをする

仕事について

仕事を探す

- ☐ 仕事の探し方、ハローワークの使い方 1
- ☐ 求人票の読み方 1
- ☐ 履歴書の書き方
- ☐ 面接を受ける

働く

- ☐ 日本のビジネスマナー
- ☐ 労働条件・労災等に関する相談

教育について

- ☐ 保育所/幼稚園について
- ☐ 小学校/中学校について
- ☐ 高校について 1

買い物について

物やサービスを買う

- ☐ お店/レストランを探す 1
- ☐ 買いたいもの/食べたいものを探す 1
- ☐ 商品の情報を理解する 1
- ☐ 自分の希望を伝える 1
- ☐ 支払いをする
- ☐ コンビニのサービスを利用する
- ☐ クリーニングやDVDレンタル、 1
- 理髪店・美容院等を利用する
- ☐ 郵便局・宅配便を利用する 1

お金を管理する

- ☐ 金融機関で口座を作る
- ☐ 金融機関やATMを利用する

目的地への移動について

- ☐ 目的地への行き方を調べる
- 公共交通機関を利用する
- ☐ 時間や金額を調べる 1
- ☐ チケットを買う 1
- ☐ タクシーを利用する

歩いて移動する

- ☐ 案内表示や地図を読む
- ☐ 近くの人に聞く

人との付き合いについて

- ☐ あいさつをする 1
- ☐ 自己紹介をする

地域コミュニティについて

住民としての手続きをする

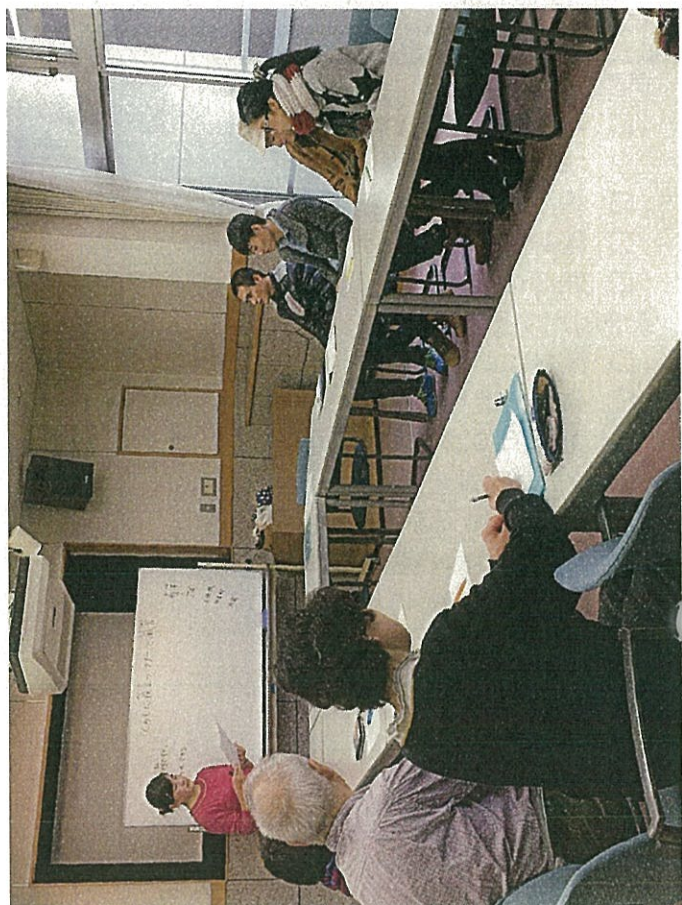
- ☐ 市役所/町村役場での手続きを知る
- ☐ ゴミ出しのルールを理解する
- ☐ その他のルールを理解する 1
- ☐ 自治会に参加する
- ☐ 地域の行事に参加する

休日・レジャーについて

- ☐ イベント情報やレジャー施設の 1
- 情報を調べる

情報の収集・発信について

- ☐ インターネットを利用する 2
- ☐ 電話・FAXを利用する 1
- ☐ テレビを見る/ラジオを聴く



(様式第3号)

教室実施状況報告書

【指導担当者記入欄】

記入者(王 曉慧)

記入日(2016年12月12日)

教室名・回数	バイリンガル日本語教室 (第5回)		
実施日時	平成28年12月11日(日) 10時00分～14時00分		
実施場所	長野県男女共同参画センター あいひあ 3階 調理自習室		
指導担当者	言語	氏名	
	中国語	王 曉慧	
	"	浜 歩乃華	
	"	白雪 艶	
受講者数	合計	18 人 (日本人3人)	
	(国籍別内訳)	タイ 語	1 人
		ベトナム 語	1 人
		中国 語	3 人
教室の実施内容	講師三人で担当し、日本料理的カレーライス、からあげ、豚汁、寒天ゼリーの四品を作りました。材料の切り方、料理の手順、調味料の使い方を、いろいろ説明しながら、手本を示して、学習者たちにやってみてもらった。4品を完成し、みんなで試食しました。		
受講者の様子	大勢の学習者に来てもらい、日本語と母国語をまじり合せて、料理の作り方を聞きながら、やってみました。中国だけではなく、ベトナムの学習者、タイの学習者、日本人とみな協力して、楽しく話しながら、作っている姿がたくさん見られました。		

【ANPI事務局記入欄】

特記事項 (指導の様子等)	料理の品数も多くそれぞれの分担を手際よく進めていました。母国語と日本語が混ざり合っただけでも賑やかで楽しかった。地元の食材使ったお姑さん直伝の寒天ゼリーを作ったり豚汁の具材の切り方などとても丁寧に教えていました。また地域の日本語教室の先生もお応援して下さい、とても心強かったです。また、このような日本語教室の機会があれば、続けていきたいと、言っていました。
------------------	--

H28 外国人のための日本語教室 受講者アンケート (H28受講者)

グループ名	: バイリンガル日本語教室
日付	: 12/11
内容	: 冬のあったか日本の料理を一緒に作りましょう
講師	: 王 曉慧 白雪艶 浜 歩乃華
受講者数	: 18 名
アンケート回答数	: 15 名

1 この教室は役に立ちましたか。

とても役に立った	15
まあまあ役に立った	_____
あまり役に立たなかった	_____
全然役に立たなかった	_____

2 このプログラムを受けて、あなたの日本語は前より上手になったと思いますか。

上手になったと思う	13
まあまあ上手になったと思う	2
変わらない	_____
上手になっていないと思う	_____

3 このプログラムを受ける前よりも、日本での生活ができるようになったと思いますか。

できるようになったと思う	15
少しできるようになったと思う	_____
変わらない	_____
できるようになっていない	_____

4 このプログラムの内容に満足していますか。

満足している	15
まあまあ満足している	_____
あまり満足していない	_____
満足していない	_____

5 もっと日本語を勉強したいと思いますか。

思う	15
思わない	_____

6 その他意見

・
・
・
・
・
・
・
・
・
・

7 他に日本語教室で学びたい日本語表現や制度・習慣

健康・安全について

病院を利用する	
☐ どの病院に行けばよいか 周りの人に相談する	4
☐ 病院の受付で手続きをする	5
☐ 医師の診察を受ける	3
☐ 医師の説明を理解する	2
薬を利用する	
☐ 薬局に処方箋を持って行く	5
☐ 薬局で症状を説明する	3
☐ 薬剤師の説明を理解する	2
健康のために気を付ける	
☐ 流行している病気について知る	1
☐ 食べ物や飲み物の情報を理解する	3
事故にあわないように気を付ける/ 事故にあったとき	
☐ 標識や注意書きの情報を理解する	6
☐ 防犯対策をする	2
☐ 警察(110)や救急・消防(109)に 連絡をする	6
☐ 周りの人に助けを求める	2
災害に備える/災害がおきたとき	
☐ 地域の防災情報を確認する	1
☐ 被害をできるだけ少なくする	2
☐ 災害情報を確認する	1
☐ 地震について理解する (地震のときどうするか)	1
☐ 台風や洪水について理解する (台風や洪水のときどうするか)	
☐ 救急・消防(109)に連絡をする	2

住まいについて

住まいを確保する(賃貸)	
☐ 不動産業者に相談をする	3
☐ 賃貸契約をする	4
☐ 引越しをする	3
新しい生活をスタートする(転出・転入)	
☐ 市役所/町村役場で手続きをする	4
☐ 電気・ガス・水道等の手続きをする	4

仕事について

仕事を探す	
☐ 仕事の探し方、ハローワークの使い方	5
☐ 求人票の読み方	3
☐ 履歴書の書き方	3
☐ 面接を受ける	4
働く	
☐ 日本のビジネスマナー	4
☐ 労働条件・労災等に関する相談	1

教育について

☐ 保育所/幼稚園について	2
☐ 小学校/中学校について	2
☐ 高校について	2

買い物について

物やサービスを買う	
☐ お店/レストランを探す	4
☐ 買いたいもの/食べたいものを探す	3
☐ 商品の情報を理解する	1
☐ 自分の希望を伝える	2
☐ 支払いをする	1
☐ コンビニのサービスを利用する	2
☐ クリーニングやDVDレンタル、 理髪店・美容院等を利用する	3
☐ 郵便局・宅配便を利用する	2

お金を管理する

☐ 金融機関で口座を作る	3
☐ 金融機関やATMを利用する	2

目的地への移動について

☐ 目的地への行き方を調べる	3
公共交通機関を利用する	
☐ 時間や金額を調べる	3
☐ チケットを買う	5
☐ タクシーを利用する	4
歩いて移動する	
☐ 案内表示や地図を読む	2
☐ 近くの人に聞く	3

人との付き合いについて

☐ あいさつをする	5
☐ 自己紹介をする	7

地域コミュニティについて

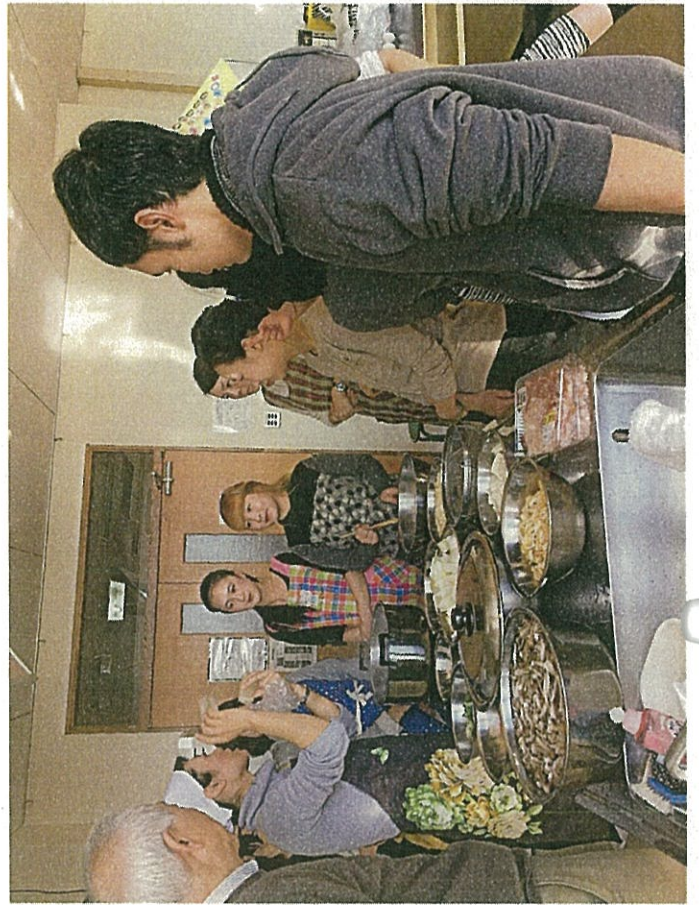
住民としての手続きをする	
☐ 市役所/町村役場での手続きを知る	4
☐ ゴミ出しのルールを理解する	3
☐ その他のルールを理解する	3
☐ 自治会に参加する	4
☐ 地域の行事に参加する	1

休日・レジャーについて

☐ イベント情報やレジャー施設の 情報を調べる	5
---	---

情報の収集・発信について

☐ インターネットを利用する	4
☐ 電話・FAXを利用する	1
☐ テレビを見る/ラジオを聴く	1



平成28年度
日本語教室 計画書

グループ名	松本安曇野			
グループ名/ 教室名	MATSUMOTO FRIENDLY JAPANESE CLASS			
メンバー	フィリピン語と英語	EVANGELING KAWAKAMI		
	フィリピン語と英語	SHARON MOCIYAMA		
	フィリピン語と英語	RUBY ANN MOMOSE		
	フィリピン語と英語	REYNA YAP		
実施期間	2016年11月6日から2017年1月29日（5回）			
対象者(人数)	地域に住んでいるフィリピンの方			
目標	地域に住んでいるフィリピンの方の生活を良くするため			
各回の内容	第1回	11月6日 13:30～ 15:30	ていねいな自己紹介とひらがなで言葉を作る	M-Wing松本
	担当者		EVANGELING KAWAKAMI	
	第2回	11月13日 13:30～ 15:30	ていねいな自己紹介とひらがなで言葉を作る	あがたの森
	担当者		EVANGELING KAWAKAMI	
	第3回	11月27日 13:30～ 17:00	日本語を学びながら料理をする	M-Wing松本
	担当者		RUBY ANN MOMOSE	
	第4回	1月22日 13:30～ 15:30	着物の着付け	安原地区公民館
	担当者		SHARON MOCHIYAMA	
	第5回	1月29日 13:30～ 15:30	日本のバレンタインデーとホワイトデー	大手公民館
	担当者		REINA YAP	
	第6回			
	担当者			
	第6回			
	担当者			
広報	チラシ、Facebook			
使用教材	プリント			

(様式第3号)

きょうしつ　じっし　じょうきょう　ほうこくしょ
教室実施状況報告書

【指導担当者記入欄】

きにゅうしゃ　かわかみ　きにゅうび　ねん　がつ　にち
記入者(川上 エバンジェリン) 記入日(2016年 11 月 27 日)

きょうしがい　かいすう 教室名・回数	MATSUMOTO FRIENDLY JAPANESE CLASS (第 1		
じっし　にちじ 実施日時	へいせい　ねん　がつ　にち　にち 平成 28 年 11 月 6 日 (日) 13 時 30 分 ~ 15 時 30 分		
じっし　ばしょ 実施場所	M-WING		
しどう　たんとうしゃ 指導担当者	げん　ご　語	し　めい　氏　名	
	日本語	川上 エバンジェリン	
じゅこうしずう 受講者数	ごうけい 合計	5	にん　人
	(こくせきべつうちわけ 国籍別内訳)	タガログ　ご　語	5　にん　人
		ご　語	にん　人
		ご　語	にん　人
きょうしつ　じっし　ないよう 教室の実施内容	ていねいな自己紹介とひらがなで言葉を作ろう。		
じゅこうしゃ　ようす 受講者の様子	ひとりひとりに小さいホワイトボードを渡してひらがなの問題の答えを書いてもらったりしました。まだ日本に来たばかりの方もいたのですが、日本語を書くことができたので、とても嬉しそうでした。参加者も積極的に学習していました。日本語教室ボランティアの方々も参加していただきました。		

H28 外国人のための日本語教室 受講者アンケート (H28受講者)

グループ名	:	MATSUMOTO FRIENDLY JAPANESE CLASS
日付	:	2016/11/6
内容	:	ていねいな自己紹介とひらがなで言葉を作ろう
講師	:	川上 エバンジェリン
受講者数	:	5 名
アンケート回答数	:	5 名

1 この教室は役に立ちましたか。

とても役に立った	5
まあまあ役に立った	
あまり役に立たなかった	
全然役に立たなかった	

2 このプログラムを受けて、あなたの日本語は前より上手になったと思いますか。

上手になったと思う	5
まあまあ上手になったと思う	
変わらない	
上手になっていないと思う	

3 このプログラムを受ける前よりも、日本での生活ができるようになったと思いますか。

できるようになったと思う	5
少しできるようになったと思う	
変わらない	
できるようになっていない	

4 このプログラムの内容に満足していますか。

満足している	3
まあまあ満足している	1
あまり満足していない	
満足していない	

5 もっと日本語を勉強したいと思いますか。

思う	5
思わない	

6 その他意見

.
 .
 .
 .
 .
 .
 .
 .
 .
 .

7 他に日本語教室で学びたい日本語表現や制度・習慣

健康・安全について

病院を利用する

- ☐ どの病院に行けばよいか 5
- ☐ 周りの人に相談する
- ☐ 病院の受付で手続きをする 4
- ☐ 医師の診察を受ける 5
- ☐ 医師の説明を理解する 5

薬を利用する

- ☐ 薬局に処方箋を持って行く 4
- ☐ 薬局で症状を説明する 5
- ☐ 薬剤師の説明を理解する 4

健康のために気を付ける

- ☐ 流行している病気について知る 5
- ☐ 食べ物や飲み物の情報を理解する 4

事故にあわないように気を付ける/

事故にあったとき

- ☐ 標識や注意書きの情報を理解する 5
- ☐ 防犯対策をする 5
- ☐ 警察(110)や救急・消防(109)に連絡をする 4
- ☐ 周りの人に助けを求める 5

災害に備える/災害がおきたとき

- ☐ 地域の防災情報を確認する 5
- ☐ 被害をできるだけ少なくする 4
- ☐ 災害情報を確認する 5
- ☐ 地震について理解する 5
- ☐ (地震のときどうするか)
- ☐ 台風や洪水について理解する 4
- ☐ (台風や洪水のときどうするか)
- ☐ 救急・消防(109)に連絡をする 4

住まいについて

住まいを確保する(賃貸)

- ☐ 不動産業者に相談をする 4
- ☐ 賃貸契約をする 4
- ☐ 引越しをする 4

新しい生活をスタートする(転出・転入)

- ☐ 市役所/町村役場で手続きをする 5
- ☐ 電気・ガス・水道等の手続きをする 5

仕事について

仕事を探す

- ☐ 仕事の探し方、ハローワークの使い方 4
- ☐ 求人票の読み方 4
- ☐ 履歴書の書き方 4
- ☐ 面接を受ける 5

働く

- ☐ 日本のビジネスマナー 5
- ☐ 労働条件・労災等に関する相談 5

教育について

- ☐ 保育所/幼稚園について 4
- ☐ 小学校/中学校について 5
- ☐ 高校について 5

買い物について

物やサービスを買う

- ☐ お店/レストランを探す 4
- ☐ 買いたいもの/食べたいものを探す 5
- ☐ 商品の情報を理解する 4
- ☐ 自分の希望を伝える 5
- ☐ 支払いをする 4
- ☐ コンビニのサービスを利用する 5
- ☐ クリーニングやDVDレンタル、理髪店・美容院等を利用する 4
- ☐ 郵便局・宅配便を利用する 5

お金を管理する

- ☐ 金融機関で口座を作る 4
- ☐ 金融機関やATMを利用する 5

目的地への移動について

- ☐ 目的地への行き方を調べる 5

公共交通機関を利用する

- ☐ 時間や金額を調べる 4
- ☐ チケットを買う 5
- ☐ タクシーを利用する 4

歩いて移動する

- ☐ 案内表示や地図を読む 4
- ☐ 近くの人に聞く 4

人との付き合いについて

- ☐ あいさつをする 5
- ☐ 自己紹介をする 4

地域コミュニティについて

住民としての手続きをする

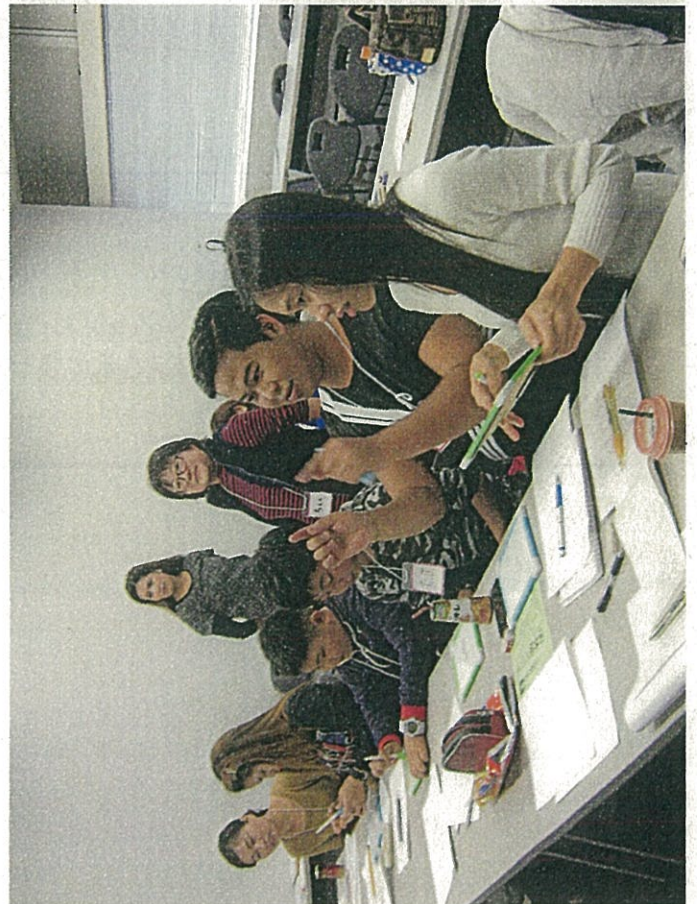
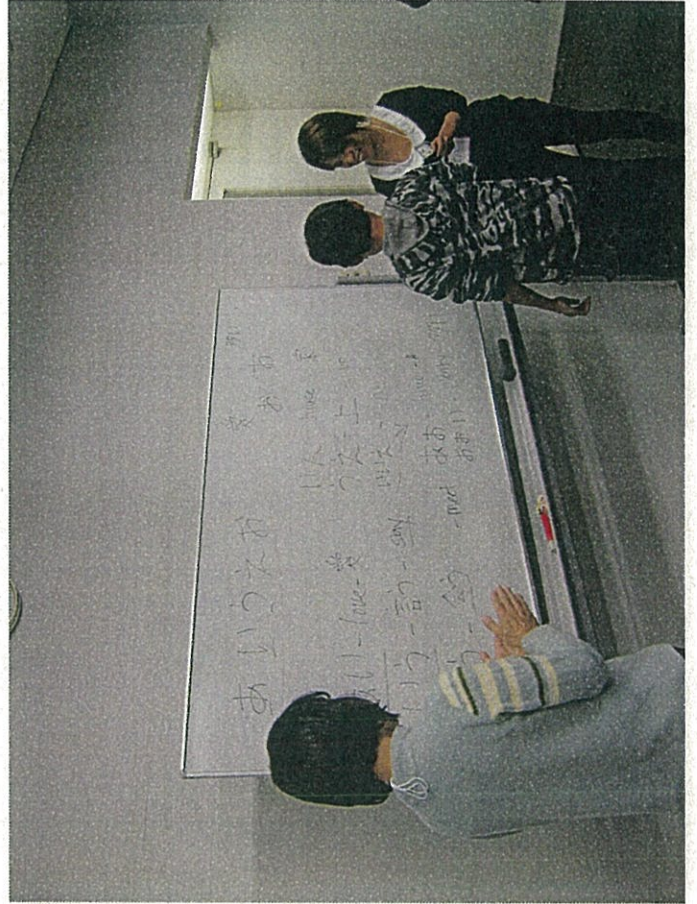
- ☐ 市役所/町村役場での手続きを知る 4
- ☐ ゴミ出しのルールを理解する 4
- ☐ その他のルールを理解する 5
- ☐ 自治会に参加する 5
- ☐ 地域の行事に参加する 5

休日・レジャーについて

- ☐ イベント情報やレジャー施設の情報を調べる 5

情報の収集・発信について

- ☐ インターネットを利用する 5
- ☐ 電話・FAXを利用する 5
- ☐ テレビを見る/ラジオを聴く 5



(様式第3号)

きょうしつ　じっし　じょうぎょう　ほうこくしょ
教室実施状況報告書

【指導担当者記入欄】

きにゅうしゃ　かわかみ　きにゅうが　ねん　がつ　にち
記入者(川上 エバンジェリン) 記入日(2016年 11 月 13 日)

きょうしめい　かいすう 教室名・回数	MATSUMOTO FRIENDLY JAPANESE CLASS (第 2		
じっし　にちじ 実施日時	へいせい　ねん　がつ　にち　にち 平成 28 年 11 月 13 日 (日)	じ　ぶん　じ　ぶん 13 時 30 分 ~ 15 時 30 分	
じっし　ばしょ 実施場所	あがたの森		
しどう　たんとうしゃ 指導担当者	げん　ご　ご　ご 言　語	し　めい 氏　名	
	日本語	川上 エバンジェリン	
じゅこうしゃう 受講者数	ごうけい 合計	5	にん 人
	こくせきべつうちわけ (国籍別内訳)	タガログ　ご　ご　ご 語　語　語	5　にん 人
		ご　ご　ご 語　語　語	にん 人
		ご　ご　ご 語　語　語	にん 人
きょうしつ　じっし　ないよう 教室の実施内容	ていねいな自己紹介とひらがなで言葉を作ろう。		
じゅこうしゃ　ようす 受講者の様子	第1回目と同じくひとりに小さいホワイトボードを渡してひらがなの問題の答えを書いてもらったりしました。 みんな楽しく学んでいました。 日本語が少しもおぼえられて良かったと言っていました。		

H28 外国人のための日本語教室 受講者アンケート (H28受講者)

グループ名	:	MATSUMOTO FRIENDLY JAPANESE CLASS
日付	:	2016/11/13
内容	:	ていねいな自己紹介とひらがなで言葉を作ろう
講師	:	川上 エバンジェリン
受講者数	:	5 名
アンケート回答数	:	5 名

1 この教室は役に立ちましたか。

とても役に立った	5
まあまあ役に立った	_____
あまり役に立たなかった	_____
全然役に立たなかった	_____

2 このプログラムを受けて、あなたの日本語は前より上手になったと思いますか。

上手になったと思う	5
まあまあ上手になったと思う	_____
変わらない	_____
上手になっていないと思う	_____

3 このプログラムを受ける前よりも、日本で生活ができるようになったと思いますか。

できるようになったと思う	5
少しできるようになったと思う	_____
変わらない	_____
できるようになっていない	_____

4 このプログラムの内容に満足していますか。

満足している	4
まあまあ満足している	1
あまり満足していない	_____
満足していない	_____

5 もっと日本語を勉強したいと思いますか。

思う	5
思わない	_____

6 その他意見

.
 .
 .
 .
 .
 .
 .
 .
 .
 .

7 他に日本語教室で学びたい日本語表現や制度・習慣

健康・安全について

病院を利用する

- ☐ どの病院に行けばよいか 3
- ☐ 周りの人に相談する
- ☐ 病院の受付で手続きをする 3
- ☐ 医師の診察を受ける 3
- ☐ 医師の説明を理解する 3

薬を利用する

- ☐ 薬局に処方箋を持って行く 3
- ☐ 薬局で症状を説明する 3
- ☐ 薬剤師の説明を理解する 3

健康のために気を付ける

- ☐ 流行している病気について知る 3
- ☐ 食べ物や飲み物の情報を理解する 3

事故にあわないように気を付ける/

事故にあったとき

- ☐ 標識や注意書きの情報を理解する 3
- ☐ 防犯対策をする 3
- ☐ 警察(110)や救急・消防(109)に連絡をする 3
- ☐ 周りの人に助けを求める 3

災害に備える/災害がおきたとき

- ☐ 地域の防災情報を確認する 3
- ☐ 被害をできるだけ少なくする 3
- ☐ 災害情報を確認する 3
- ☐ 地震について理解する 3
- ☐ (地震のときどうするか)
- ☐ 台風や洪水について理解する 3
- ☐ (台風や洪水のときどうするか)
- ☐ 救急・消防(109)に連絡をする 3

住まいについて

住まいを確保する(賃貸)

- ☐ 不動産業者に相談をする 3
- ☐ 賃貸契約をする 3
- ☐ 引越しをする 3

新しい生活をスタートする(転出・転入)

- ☐ 市役所/町村役場で手続きをする 3
- ☐ 電気・ガス・水道等の手続きをする

仕事について

仕事を探す

- ☐ 仕事の探し方、ハローワークの使い方 3
- ☐ 求人票の読み方 3
- ☐ 履歴書の書き方 3
- ☐ 面接を受ける 3

働く

- ☐ 日本のビジネスマナー 3
- ☐ 労働条件・労災等に関する相談 3

教育について

- ☐ 保育所/幼稚園について 3
- ☐ 小学校/中学校について 3
- ☐ 高校について 3

買い物について

物やサービスを買う

- ☐ お店/レストランを探す 3
- ☐ 買いたいもの/食べたいものを探す 3
- ☐ 商品の情報を理解する 3
- ☐ 自分の希望を伝える 3
- ☐ 支払いをする 3
- ☐ コンビニのサービスを利用する 3
- ☐ クリーニングやDVDレンタル、理髪店・美容院等を利用する 3
- ☐ 郵便局・宅配便を利用する 3

お金を管理する

- ☐ 金融機関で口座を作る 3
- ☐ 金融機関やATMを利用する 3

目的地への移動について

- ☐ 目的地への行き方を調べる 3

公共交通機関を利用する

- ☐ 時間や金額を調べる 3
- ☐ チケットを買う 3
- ☐ タクシーを利用する 3

歩いて移動する

- ☐ 案内表示や地図を読む 3
- ☐ 近くの人に聞く 3

人との付き合いについて

- ☐ あいさつをする 3
- ☐ 自己紹介をする 3

地域コミュニティについて

住民としての手続きをする

- ☐ 市役所/町村役場での手続きを知る 3
- ☐ ゴミ出しのルールを理解する 3
- ☐ その他のルールを理解する 3
- ☐ 自治会に参加する 3
- ☐ 地域の行事に参加する 3

休日・レジャーについて

- ☐ イベント情報やレジャー施設の情報を調べる 3

情報の収集・発信について

- ☐ インターネットを利用する 3
- ☐ 電話・FAXを利用する 3
- ☐ テレビを見る/ラジオを聴く 3



(様式第3号)

きょうしつ じっし じょうぎょう ほうこくしょ
教室実施状況報告書

【指導担当者記入欄】

きにゅうしゃ ももせ 記入者(百瀬 ルビーアン) きにゅうび ねん がつ 16 日 (2016年 12 月 16 日)

きょうしめい かいすう 教室名・回数	MATSUMOTO FRIENDLY JAPANESE CLASS (第 3	
じっし にちじ 実施日時	へいせい 28 年 11 月 27 日 (日) 13 時 30 分 ~ 17 時 00 分	
じっし ばしょ 実施場所	M-ウイング	
しどう たんとしや 指導担当者	げん ことば 言語	し めい 氏 名
	フィリピン語	百瀬 ルビーアン
	フィリピン語	ヤップ レイナ
じゅこうしやう 受講者数	ごうけい 合計	12 人
	こくせきべつうちわけ (国籍別内訳)	タガログ ことば 11 人
		日 本 ことば 1 人
		ことば 人
きょうしつ じっし ないよう 教室の実施内容	・日本語の勉強 ・日本料理 ・フィリピン料理	
じゅこうしや ようす 受講者の様子	・みんな楽しく、わいわいやってました。 ・美味しくできてみんな満足そうでした。勉強になったと言ってもらえて良かったです。	

You Too Can Be a Sushi Chef

今日からあなたも寿司職人

Chef

Prepare the sushi rice: すし飯をつくる

① - Less water than ordinary rice

ふつうのご飯より水を少なめ

② - Cook the rice so that it is a little hard.

少しかために炊く (米: 3合)

③ Vinegar mix

寿司酢 酢 大さじ4

4 Tbsp vinegar

砂糖 大さじ2

2 Tbsp Sugar

塩 小さじ $\frac{3}{4}$

$\frac{3}{4}$ tsp Salt

④ Glossy rice (つやが出る)

While the rice is still hot, add vinegar mix.

Stir rice well with a wooden scoop

in a slicing motion, cooling the rice off by doing so.

ご飯が熱いうちに合わせ酢を入れ、

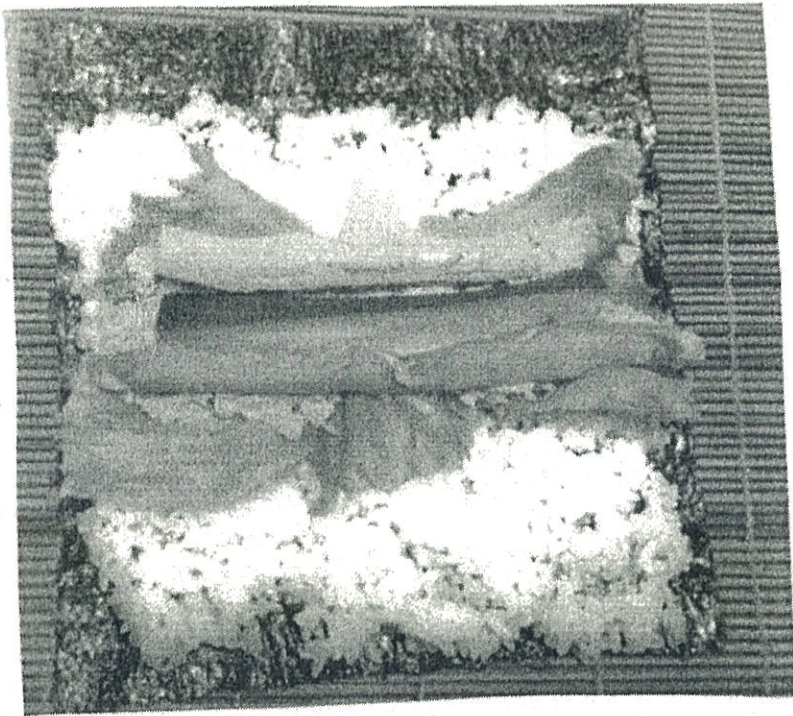
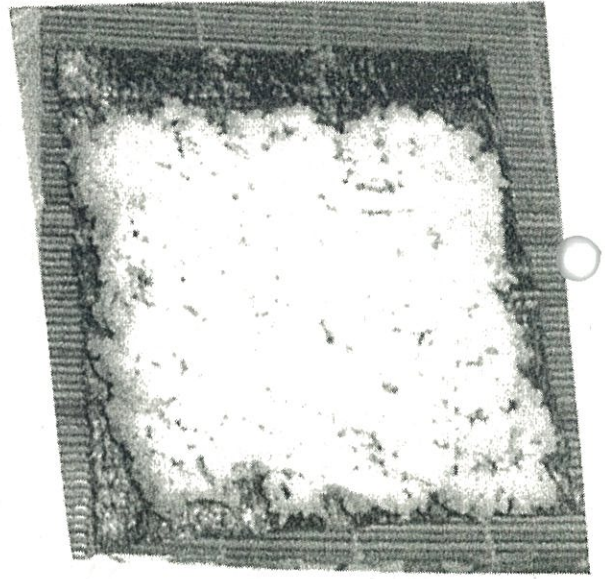
冷ましてながら切るように混ぜる。

Norimaki : のり巻き

- ① spread nori on a bamboo rolling mat.
then spread the sushi rice over it.
place filling in the center.

竹巻きすの上にのりを広げ
すし飯を広げる

その中央に具をのせる



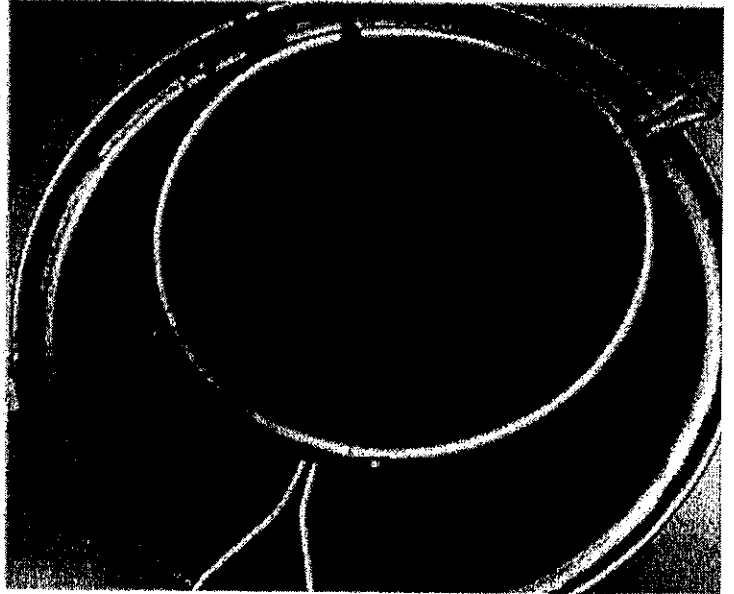
- ② Roll so that
the front end of
the nori will align
evenly with the
back end when
touching.

手前ののりの^{12L}端を向こう側の端につけるように
巻き、形を整えていく

- ③ Slice the rolled norimaki with a knife wet
the knife after each cut using a vinegar
moistened cloth. 酢水でぬらした布巾で包丁をふきなが
back end when

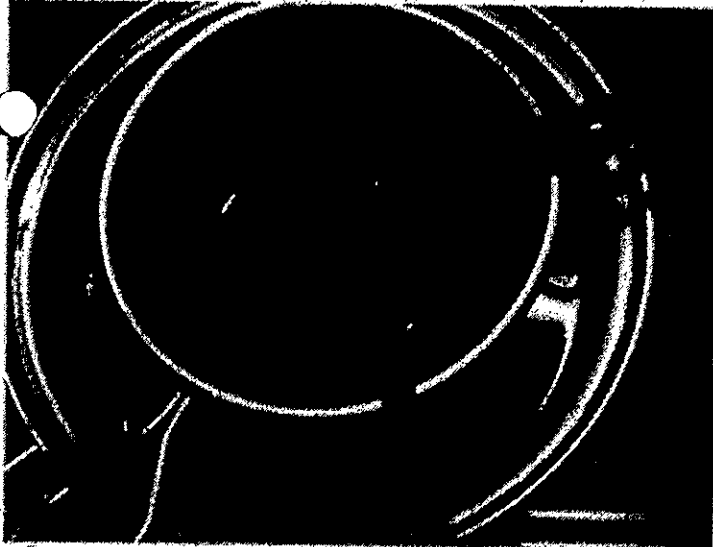


Then run the broth through a fine filter.
目の細かいこし器で静かにこす。



③ Boil the filtered broth again and blend the miso paste in. After the miso is put in, turn down the heat so as not to boil the broth again.

だし汁を火にかけてひと煮立ちしたら、みそを溶き入れる。その後は煮立たせない。



④ Add wakame and tofu. When the ingredients rise to the surface, sprinkle the onion on top and turn the heat off.

わかめ、豆腐を入れ、浮き上がったらネギを入れて火を止める。



<メモ

おふくろの味、みそ汁にチャレンジ(4人分)

① Preparing the ingredients:実を用意する

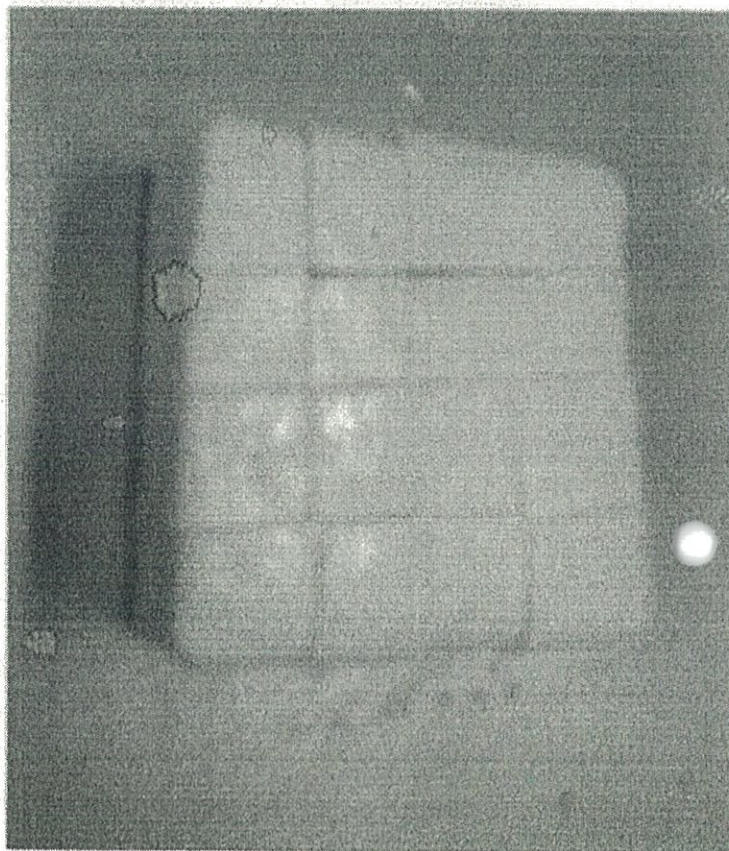
Wash 40g of wakame(seaweed)thoroughly to rinse out saltiness.Soak it in water for a while.Cut into small slices.

わかめ: 40gを水につけ、もどひて小さく切る。



Cut tofu(1/2block)into dice-sized pieces.

豆腐: 2分の1丁をさいの目に切る。



Mince a stalk of green onion.

ねぎ:少々、小口切りにする。



Put dried katsuo into boiling water.Cook for 5-6 minutes.

かつおぶしを水に入れて5～6分間煮る。



H28 外国人のための日本語教室 受講者アンケート (H28受講者)

グループ名	:	MATSUMOTO FRIENDLY JAPANESE CLASS
日付	:	2016/1127
内容	:	日本語を学びながら料理をする
講師	:	百瀬 ルビーアン
受講者数	:	12 名
アンケート回答数	:	10 名

1 この教室は役に立ちましたか。

とても役に立った	10
まあまあ役に立った	
あまり役に立たなかった	
全然役に立たなかった	

2 このプログラムを受けて、あなたの日本語は前より上手になったと思いますか。

上手になったと思う	8
まあまあ上手になったと思う	2
変わらない	
上手になっていないと思う	

3 このプログラムを受ける前よりも、日本での生活ができるようになったと思いますか。

できるようになったと思う	5
少しできるようになったと思う	5
変わらない	
できるようになっていない	

4 このプログラムの内容に満足していますか。

満足している	6
まあまあ満足している	3
あまり満足していない	
満足していない	

5 もっと日本語を勉強したいと思いますか。

思う	9
思わない	

6 その他意見

.
 .
 .
 .
 .
 .
 .
 .
 .
 .

7 他に日本語教室で学びたい日本語表現や制度・習慣

健康・安全について

病院を利用する

- ☐ どの病院に行けばよいか 8
- ☐ 周りの人に相談する 4
- ☐ 病院の受付で手続きをする 3
- ☐ 医師の診察を受ける 4
- ☐ 医師の説明を理解する 4

薬を利用する

- ☐ 薬局に処方箋を持って行く 5
- ☐ 薬局で症状を説明する 4
- ☐ 薬剤師の説明を理解する 5

健康のために気を付ける

- ☐ 流行している病気について知る 5
- ☐ 食べ物や飲み物の情報を理解する 2

事故にあわないように気を付ける/

事故にあったとき

- ☐ 標識や注意書きの情報を理解する 4
- ☐ 防犯対策をする 3
- ☐ 警察(110)や救急・消防(109)に連絡をする 2
- ☐ 周りの人に助けを求める 4

災害に備える/災害がおきたとき

- ☐ 地域の防災情報を確認する 6
- ☐ 被害をできるだけ少なくする 2
- ☐ 災害情報を確認する 5
- ☐ 地震について理解する 2
- ☐ (地震のときどうするか) 3
- ☐ 台風や洪水について理解する 2
- ☐ (台風や洪水のときどうするか) 3
- ☐ 救急・消防(109)に連絡をする 2

住まいについて

住まいを確保する(賃貸)

- ☐ 不動産業者に相談をする 4
- ☐ 賃貸契約をする 3
- ☐ 引越しをする 3

新しい生活をスタートする(転出・転入)

- ☐ 市役所/町村役場で手続きをする 2
- ☐ 電気・ガス・水道等の手続きをする 3

仕事について

仕事を探す

- ☐ 仕事の探し方、ハローワークの使い方 4
- ☐ 求人票の読み方 2
- ☐ 履歴書の書き方 3
- ☐ 面接を受ける 4

働く

- ☐ 日本のビジネスマナー 6
- ☐ 労働条件・労災等に関する相談 4

教育について

- ☐ 保育所/幼稚園について 5
- ☐ 小学校/中学校について 3
- ☐ 高校について 3

買い物について

物やサービスを買う

- ☐ お店/レストランを探す 4
- ☐ 買いたいもの/食べたいものを探す 3
- ☐ 商品の情報を理解する 3
- ☐ 自分の希望を伝える 3
- ☐ 支払いをする 3
- ☐ コンビニのサービスを利用する 2
- ☐ クリーニングやDVDレンタル、理髪店・美容院等を利用する 2
- ☐ 郵便局・宅配便を利用する 3

お金を管理する

- ☐ 金融機関で口座を作る 2
- ☐ 金融機関やATMを利用する 3

目的地への移動について

- ☐ 目的地への行き方を調べる 8
- ☐ 公共交通機関を利用する 3
- ☐ 時間や金額を調べる 3
- ☐ チケットを買う 3
- ☐ タクシーを利用する 3

歩いて移動する

- ☐ 案内表示や地図を読む 7
- ☐ 近くの人に聞く 4

人との付き合いについて

- ☐ あいさつをする 5
- ☐ 自己紹介をする 3

地域コミュニティについて

住民としての手続きをする

- ☐ 市役所/町村役場での手続きを知る 7
- ☐ ゴミ出しのルールを理解する 3
- ☐ その他のルールを理解する 3
- ☐ 自治会に参加する 3
- ☐ 地域の行事に参加する 3

休日・レジャーについて

- ☐ イベント情報やレジャー施設の情報を調べる 6

情報の収集・発信について

- ☐ インターネットを利用する 7
- ☐ 電話・FAXを利用する 2
- ☐ テレビを見る/ラジオを聴く 5



(様式第3号)

きょうしつ　じっし　じょうぎょう　ほうこくしょ
教室実施状況報告書

【指導担当者記入欄】

きんようしや　持山 シヤロ　)　きんようび　(29 年　1 月 22 日)

きょうしがい　かいすう 教室名・回数	Nihongo Skill UP Course (kimono Dressing)		(第 4 回)
じっし　にちじ 実施日時	へいせい 29 年 1 月 22 日 (日) 13 時 30 分 ~ 15 時 30 分		
じっし　ばしょ 実施場所	中野地区公民館 (Nishinomiya Shi Asahi 2 chome 11-13)		
しどう　なんとうしや 指導担当者	言　語	氏　名	
	タガログ語	持山 シヤロ	
じゅこうしやう 受講者数	ごうけい 合計	6 人	
	こくせきべつうちわけ (国籍別内訳)	タガログ　　語	6 人
		語	人
		語	人
きょうしつ　じっし　ないよう 教室の実施内容	簡単と分かりやすい 日本語で きもの着付けを学ぶ		
じゅこうしや　ようす 受講者の様子	皆様はすごく楽しんで... きもの着付けの体験もみんな はじめてですが上手にできました。時間ちやっと人数に あてはまらなかった、着付けの体験はみんなできてよかった。又次回も		

はじめてですが上手にできました。時間ちやっと人数にあてはまらなかった

きものきつけ てじゅん
着物着付の手順

1. 足袋—半分だけ折り返して準備すると履きやすい。
2. 肌着—裾よけ→肌襦袢の順に付けます。
3. 補正—肩・胸元・ウエスト・背すじ・後正面
(タオル3~4枚と腰ひも1本使う)
4. 長襦袢—腰紐1本・伊達じめを使います。ベルトの場合は(ウエストベルト1本とコーリンベルト1本)。
5. 着物—ベルト使用の場合は(ウエストベルト2本。コーリンベルト1本)使います。腰紐使用場合は(腰紐2本。伊達じめ)
6. 帯—いろいろな結び方があります。基本はウエストのところに巻いて後ろで結びます(紐1本ぐらい使います)。
7. 帯揚げと帯締め

きものちやくそう
着物着装

じゅんぴぶつ
準備物：

た び すそよけ
●足袋 ●裾よけ

はだじゅばん はだじばん
●肌襦袢 (ワンピースタイプの肌襦袢)

4 まい
●タオル3～4枚

かりひも だて えりしん
●仮紐 5本 ●伊達じめ 2本 ●衿芯

ながじばん きもの おび おびいた おびあげ
●長襦袢 ●着物 ●帯 ●帯板 ●帯揚げ

おびじめ ぞうり
●帯締め ●草履

着物



帯



帯締め



帯上げ



足袋



長襦袢



衿芯



草履



腰紐



伊達締め2本



帯枕



ガーゼの帯揚げ



(枕に紐が付いている場合は
無くても大丈夫です。)

帯板



ランジェリー
(肌襦袢)



ランジェリー
(裾よけ)



タオル (3～5枚)

補正着 (お持ちであれば)

H28 外国人のための日本語教室 受講者アンケート (H28受講者)

グループ名	:	MATSUMOTO FRIENDLY JAPANESE CLASS
日付	:	2017/11/22
内容	:	着物の着付け
講師	:	持山 シャーロン
受講者数	:	6 名
アンケート回答数	:	6 名

1 この教室は役に立ちましたか。

とても役に立った	6
まあまあ役に立った	
あまり役に立たなかった	
全然役に立たなかった	

2 このプログラムを受けて、あなたの日本語は前より上手になったと思いますか。

上手になったと思う	6
まあまあ上手になったと思う	
変わらない	
上手になっていないと思う	

3 このプログラムを受ける前よりも、日本での生活ができるようになったと思いますか。

できるようになったと思う	5
少しできるようになったと思う	1
変わらない	
できるようになっていない	

4 このプログラムの内容に満足していますか。

満足している	5
まあまあ満足している	1
あまり満足していない	
満足していない	

5 もっと日本語を勉強したいと思いますか。

思う	6
思わない	

6 その他意見

- ・子どもにも教えられるようになりたいです。
- ・もっと時間が欲しかったです。

・
・
・
・
・
・
・
・
・

7 他に日本語教室で学びたい日本語表現や制度・習慣

健康・安全について

病院を利用する

- | | |
|---|---|
| ☐ どの病院に行けばよいか
周りの人に相談する | 2 |
| ☐ 病院の受付で手続きをする | 1 |
| ☐ 医師の診察を受ける | 2 |
| ☐ 医師の説明を理解する | 2 |

薬を利用する

- | | |
|---------------------------------------|---|
| ☐ 薬局に処方箋を持って行く | 1 |
| ☐ 薬局で症状を説明する | 2 |
| ☐ 薬剤師の説明を理解する | 3 |

健康のために気を付ける

- | | |
|--|---|
| ☐ 流行している病気について知る | 2 |
| ☐ 食べ物や飲み物の情報を理解する | 2 |

事故にあわないように気を付ける/

事故にあったとき

- | | |
|---|---|
| ☐ 標識や注意書きの情報を理解する | 1 |
| ☐ 防犯対策をする | 1 |
| ☐ 警察(110)や救急・消防(109)に
連絡をする | 3 |
| ☐ 周りの人に助けを求める | 1 |

災害に備える/災害がおきたとき

- | | |
|---|---|
| ☐ 地域の防災情報を確認する | 1 |
| ☐ 被害をできるだけ少なくする | 2 |
| ☐ 災害情報を確認する | 2 |
| ☐ 地震について理解する
(地震のときどうするか) | 2 |
| ☐ 台風や洪水について理解する
(台風や洪水のときどうするか) | 1 |
| ☐ 救急・消防(109)に連絡をする | 1 |

住まいについて

住まいを確保する(賃貸)

- | | |
|--------------------------------------|---|
| ☐ 不動産業者に相談をする | 2 |
| ☐ 賃貸契約をする | 1 |
| ☐ 引越しをする | 1 |

新しい生活をスタートする(転出・転入)

- | | |
|---|---|
| ☐ 市役所/町村役場で手続きをする | 1 |
| ☐ 電気・ガス・水道等の手続きをする | 1 |

仕事について

仕事を探す

- | | |
|--|---|
| ☐ 仕事の探し方、ハローワークの使い方 | 1 |
| ☐ 求人票の読み方 | 1 |
| ☐ 履歴書の書き方 | 2 |
| ☐ 面接を受ける | 1 |

働く

- | | |
|---|---|
| ☐ 日本のビジネスマナー | 1 |
| ☐ 労働条件・労災等に関する相談 | 2 |

教育について

- | | |
|--------------------------------------|---|
| ☐ 保育所/幼稚園について | 1 |
| ☐ 小学校/中学校について | 1 |
| ☐ 高校について | 2 |

買い物について

物やサービスを買う

- | | |
|---|---|
| ☐ お店/レストランを探す | |
| ☐ 買いたいもの/食べたいものを探す | |
| ☐ 商品の情報を理解する | 1 |
| ☐ 自分の希望を伝える | |
| ☐ 支払いをする | |
| ☐ コンビニのサービスを利用する | |
| ☐ クリーニングやDVDレンタル、
理髪店・美容院等を利用する | |
| ☐ 郵便局・宅配便を利用する | |

お金を管理する

- | | |
|--|---|
| ☐ 金融機関で口座を作る | |
| ☐ 金融機関やATMを利用する | 1 |

目的地への移動について

- | | |
|---------------------------------------|---|
| ☐ 目的地への行き方を調べる | |
| 公共交通機関を利用する | |
| ☐ 時間や金額を調べる | 1 |
| ☐ チケットを買う | |
| ☐ タクシーを利用する | 1 |

歩いて移動する

- | | |
|-------------------------------------|--|
| ☐ 案内表示や地図を読む | |
| ☐ 近くの人に聞く | |

人との付き合いについて

- | | |
|----------------------------------|---|
| ☐ あいさつをする | 3 |
| ☐ 自己紹介をする | 2 |

地域コミュニティについて

住民としての手続きをする

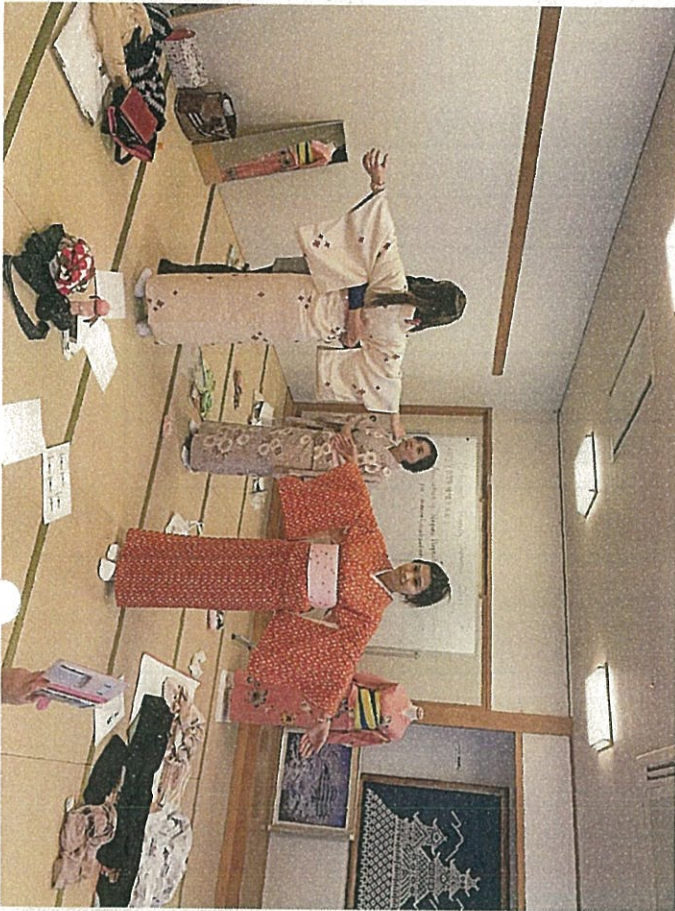
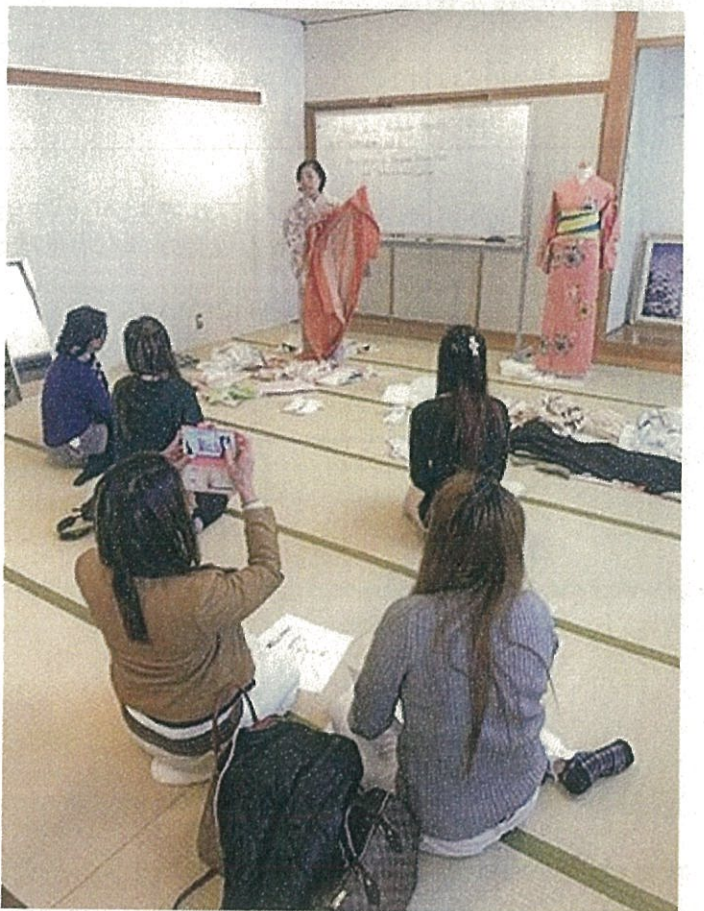
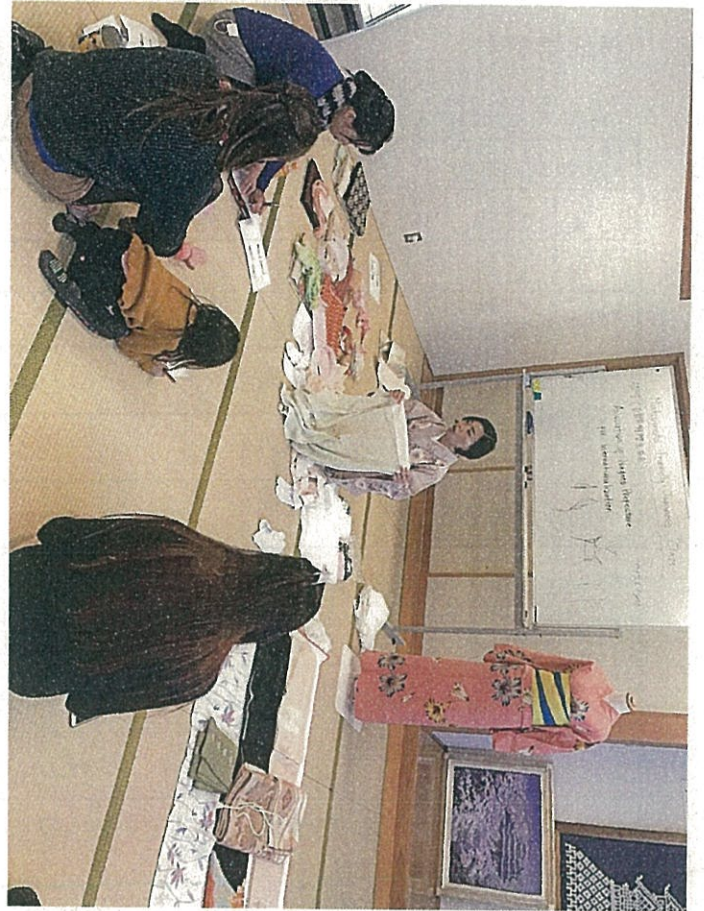
- | | |
|---|---|
| ☐ 市役所/町村役場での手続きを知る | |
| ☐ ゴミ出しのルールを理解する | |
| ☐ その他のルールを理解する | 1 |
| ☐ 自治会に参加する | |
| ☐ 地域の行事に参加する | 2 |

休日・レジャーについて

- | | |
|---|---|
| ☐ イベント情報やレジャー施設の
情報を調べる | 2 |
|---|---|

情報の収集・発信について

- | | |
|--|---|
| ☐ インターネットを利用する | 1 |
| ☐ 電話・FAXを利用する | |
| ☐ テレビを見る/ラジオを聴く | 1 |



(様式第3号)

きょうしつ じっし じょうきょう ほうこくしよ
教室実施状況報告書

しどう たんとうしやきにゅうらん
【指導担当者記入欄】

きにゅうしや 記入者(REYNA YAP) きにゅうび ねん がつ 16 日にち
記入日(2016年 12 月 16 日)

きょうしめい かいすう 教室名・回数	MATSUMOTO FRIENDLY JAPANESE CLASS (第 5			
じっし にちじ 実施日時	へいせい ねん がつ にち にち 平成 29 年1月29日 (日)	じ じ ふん じ じ ふん 13 時 30 分 ~ 15 時 30 分		
じっし ばしよ 実施場所	おおて こうみんかん 大手公民館			
しどう たんとうしや 指導担当者	げん ことば 言語	し めい 氏 名		
	英語/日本語	ヤップ レイナ		
	フィリピン語	百瀬 ルビーアン		
じゅこうしやう 受講者数	ごうけい 合計	11	にん 人	
	こくせきべつうちわけ (国籍別内訳)	タガログ	3	にん 人
		日 本	3	
		フィリピン	5	にん 人
きょうしつ じっし ないよう 教室の実施内容	・日本のバレンタインデーとホワイトデーについて他の国祝典との違いについて勉強をしました。 ・3種類のおすすめチョコレートスイーツを作りながら相手に渡すチョコレートの種類やその意味、バレンタインデー・ホワイトデーのメリット(得する)は誰ですかについて話しました。			
じゅこうしや ようす 受講者の様子	・参加者はシンプルでおいしいチョコスイーツを学ぶことができました。 ・チョコレートの種類が異なる意味があることを知らなかった参加者もありました。(渡す人との関係について) ・バレンタインデーの自分の経験を話してくれた様子を聞いてとても楽しんでいました。			

Only in Japan: Valentine's Day and White Day

Choco Just Got Complicated

Every Valentine's Day the expression of love is being celebrated all over the world. But ladies, if you're waiting for a grand romantic gesture this Japanese Valentine's Day, you're bound for disappointment.

Valentine's Day in Japan is all about women giving gifts, usually chocolates or cookies, to men. It is also not an exclusively romantic holiday either. Valentine's Day is a day to acknowledge all the men in your life, even platonic relationships and that guy who sits a few desks away from you. The amount of money and effort you put into your treats reflects the nature of your relationship. The Japanese, therefore, have different terms for varying levels of gift giving.

Giri-Choco (義理チョコ)

Giri-choco means "obligation chocolates".

As the name suggests, this means that you are giving these chocolates out of obligation. Examples could be your boss, co-workers, teachers or male friends. Giri-choco are usually not of very high value.

Honmei-Choco (本命チョコ)

Honmei-choco means "chocolates for sweetheart/someone special".

This is given as an expression of love or romantic interest. This is when things can get really pricey. During Valentine season stores run over-time selling immaculately presented boxes of sugary delights.

While bought chocolates are perfectly acceptable, home-made treats are considered the ultimate honmei-choco as they demonstrate time and effort, and hence are said to say something about your feelings for the person. That's why, along with the packaged variety, stores suddenly display an overwhelming selection of baking items from heart-shaped cookie cutters to colorful frosting to all manner of decorations for your sweetie's sweets.

With so much emphasis placed on presentation, the home-made variety are not necessarily more cost-effective, but are a clear sign of your affection.

Tomo-choco (友チョコ)

Tomo-choco means "friendship chocolates".

This type of chocolate is the exception to the rule when it comes to male-only gift-giving. These are basically chocolates or baked goods that girls give to their female friends as an expression of their friendship. These are often home-made as giving out gifts to all your female friends, classmates or club members can add-up price-wise.

What about the men, I hear you ask?

Don't worry, pay-back comes a month later in a big way when the Japanese celebrate White Day. You'll probably agree it's worth the month's wait!

On White Day, the reverse happens:

men who received a honmei-choco (本命チョコ) or a giri-choco (義理チョコ) on Valentine's Day are expected to return the favor by giving gifts. Traditionally, popular White Day gifts are cookies, jewelry, white chocolates, white lingerie and marshmallows. Sometimes the term sanbai gaeshi (三倍返し) or triple the return, is used to describe the generally recited rule for men that the return gift should be two to three times the worth of the Valentine's gift.

Useful Terms:

Obligation Chocolates	義理チョコ
"Sweetheart" Chocolates	本命チョコ
Friendship Chocolates	友チョコ
All purpose flour	薄力粉
Cocoa Powder	ココアパウダー
Confectioner's Sugar	パウダーシュガー / ノンウエットシュガー
Baking Powder	ベーキングパウダー
Granulated Sugar	グラニュー糖
Unsalted Butter	無塩バター
Salt	塩
Egg	卵
Oven	オーブン
Pre-heat	予熱
Teaspoon	小さじ
Tablespoon	大さじ
Flour Sieve	粉ふるい

H28 外国人のための日本語教室 受講者アンケート (H28受講者)

グループ名	:	MATSUMOTO FRIENDLY JAPANESE CLASS
日付	:	2017/1/29
内容	:	
講師	:	レイ ヤップ
受講者数	:	11 名
アンケート回答数	:	8 名

1 この教室は役に立ちましたか。

とても役に立った	7
まあまあ役に立った	1
あまり役に立たなかった	
全然役に立たなかった	

2 このプログラムを受けて、あなたの日本語は前より上手になったと思いますか。

上手になったと思う	3
まあまあ上手になったと思う	5
変わらない	
上手になっていないと思う	

3 このプログラムを受ける前よりも、日本での生活ができるようになったと思いますか。

できるようになったと思う	5
少しできるようになったと思う	3
変わらない	
できるようになっていない	

4 このプログラムの内容に満足していますか。

満足している	4
まあまあ満足している	4
あまり満足していない	
満足していない	

5 もっと日本語を勉強したいと思いますか。

思う	7
思わない	1

6 その他意見

- ・子どもにも教えられるようになりたいです。
- ・もっと時間が欲しかったです。

・
・
・
・
・
・
・
・
・

7 他に日本語教室で学びたい日本語表現や制度・習慣

健康・安全について

病院を利用する

- ☐ どの病院に行けばよいか 4
- ☐ 周りの人に相談する
- ☐ 病院の受付で手続きをする 4
- ☐ 医師の診察を受ける 4
- ☐ 医師の説明を理解する 3

薬を利用する

- ☐ 薬局に処方箋を持って行く 3
- ☐ 薬局で症状を説明する 3
- ☐ 薬剤師の説明を理解する 3

健康のために気を付ける

- ☐ 流行している病気について知る 4
- ☐ 食べ物や飲み物の情報を理解する 5

事故にあわないように気を付ける/

事故にあったとき

- ☐ 標識や注意書きの情報を理解する 4
- ☐ 防犯対策をする 4
- ☐ 警察(110)や救急・消防(109)に連絡をする 4
- ☐ 周りの人に助けを求める 4

災害に備える/災害がおきたとき

- ☐ 地域の防災情報を確認する 5
- ☐ 被害をできるだけ少なくする 4
- ☐ 災害情報を確認する 4
- ☐ 地震について理解する 4
- ☐ (地震のときどうするか)
- ☐ 台風や洪水について理解する 4
- ☐ (台風や洪水のときどうするか)
- ☐ 救急・消防(109)に連絡をする 4

住まいについて

住まいを確保する(賃貸)

- ☐ 不動産業者に相談をする 5
- ☐ 賃貸契約をする 4
- ☐ 引越しをする 4

新しい生活をスタートする(転出・転入)

- ☐ 市役所/町村役場で手続きをする 4
- ☐ 電気・ガス・水道等の手続きをする 4

仕事について

仕事を探す

- ☐ 仕事の探し方、ハローワークの使い方 5
- ☐ 求人票の読み方 4
- ☐ 履歴書の書き方 4
- ☐ 面接を受ける 4

働く

- ☐ 日本のビジネスマナー 4
- ☐ 労働条件・労災等に関する相談 5

教育について

- ☐ 保育所/幼稚園について 4
- ☐ 小学校/中学校について 4
- ☐ 高校について 4

買い物について

物やサービスを買う

- ☐ お店/レストランを探す 4
- ☐ 買いたいもの/食べたいものを探す 4
- ☐ 商品の情報を理解する 4
- ☐ 自分の希望を伝える 4
- ☐ 支払いをする 4
- ☐ コンビニのサービスを利用する 4
- ☐ クリーニングやDVDレンタル、理髪店・美容院等を利用する 4
- ☐ 郵便局・宅配便を利用する 4

お金を管理する

- ☐ 金融機関で口座を作る 4
- ☐ 金融機関やATMを利用する 4

目的地への移動について

- ☐ 目的地への行き方を調べる 5

公共交通機関を利用する

- ☐ 時間や金額を調べる 4
- ☐ チケットを買う 4
- ☐ タクシーを利用する 4

歩いて移動する

- ☐ 案内表示や地図を読む 4
- ☐ 近くの人に聞く 4

人との付き合いについて

- ☐ あいさつをする 4
- ☐ 自己紹介をする 4

地域コミュニティについて

住民としての手続きをする

- ☐ 市役所/町村役場での手続きを知る 4
- ☐ ゴミ出しのルールを理解する 4
- ☐ その他のルールを理解する 4
- ☐ 自治会に参加する 4
- ☐ 地域の行事に参加する 4

休日・レジャーについて

- ☐ イベント情報やレジャー施設の情報を調べる 5

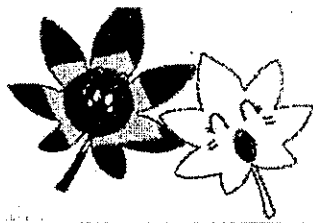
情報の収集・発信について

- ☐ インターネットを利用する 4
- ☐ 電話・FAXを利用する 2
- ☐ テレビを見る/ラジオを聴く 5



平成28年度
日本語教室 計画書

グループ	上伊那地区 2			
グループ名/ 教室名	もみじぐみ			
メンバー	ポルトガル語	リマ ベルナデテ ギマランエス		
	ポルトガル語	新里 美樹 古庄 美枝子		
	ポルトガル語	陰山 エルザ 小松崎 ソラヤ		
	ポルトガル語	リマ ウイルソン ロベルト		
実施期間	2016年10月8日～11月26日			
対象者(人数)	日本語を母国語としない方			
目標	日本の文化や社会の中でインタラクティブなブラジル人コミュニティをつくる			
各回の内容	第1回	10月8日 (土)	料理を楽しみながら日本語を学ぼう	箕輪産業会館
	担当者		古庄 美枝子	
	第2回	10月22日 (土)	日本の学校生活をもっと知っていこう	長野日伯学園
	担当者		陰山 エルザ	
	第3回	11月5日 (土)	歌いながら日本語を学ぼう	長野日伯学園
	担当者		リマ ベルナデテ ギマランエス	
	第4回	11月19日 (土)	長野で観光	長野日伯学園
	担当者		小松崎 君代 ソラヤ	
	第5回	11月26日 (土)	ブラジルのリズムで日本語を学ぼう (カポエイラ)	長野日伯学園
	担当者		リマ ウイルソン ロベルト	
	第6回			
	担当者			
	第7回			
	担当者			
広報	チラシ、声かけ、フェイスブック			
使用教材	プリント、パワーポイント、ホワイトボード、カラオケの機械			



MOMIJI GUMI

もみじぐみ

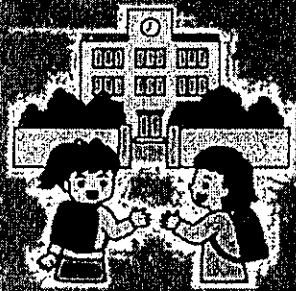
APRENDENDO JAPONÊS SE DIVERTINDO NA COZINHA

料理楽しみながら日本語を学ぼう

DATA: 08/10/2016 HORÁRIO: 14:00 ÀS 16:00 HORAS

LOCAL: MINOWA SANGYO KAIKAN (EM FRENTE A PREFEITURA DE MINOWA)

CONTATO: VITORIA (090-1557-0729)



APRENDENDO E CONHECENDO A ROTINA DA ESCOLA JAPONESA

日本の学校生活をもっと知っていきましょう

DATA: 22/10/2016 HORÁRIO: 14:00 ÀS 16:00

LOCAL: ESCOLA NAGANO NIPPAKU GAKUEN

(AO LADO DO YAMADA DENKI DE MINOWA)

CONTATO: ELZA (090-1865-3680) / MILK (080-3546-1985)

APRENDENDO JAPONÊS CANTANDO

歌いながら日本語を学ぼう

DATA: 05/11/2016 HORÁRIO: 14:00 ÀS 16:00

LOCAL: ESCOLA NAGANO NIPPAKU GAKUEN

(AO LADO DO YAMADA DENKI DE MINOWA)

CONTATO: BERNADETE (080-3581-4834)



TURISMO EM NAGANO

長野で観光

DATA: 19/11/2016 HORÁRIO: 14:00 ÀS 16:00

LOCAL: ESCOLA NAGANO NIPPAKU GAKUEN

(AO LADO DO YAMADA DENKI DE MINOWA)

CONTATO: KIMIYO (090-4427-3177)

APRENDENDO JAPONÊS COM A GINGA BRASILEIRA (CAPOEIRA)

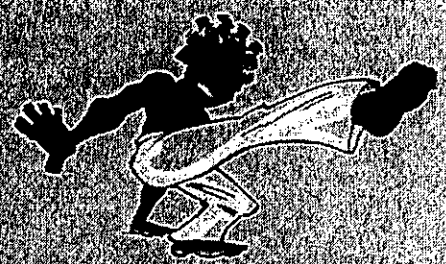
ブラジルのリズムで日本語を学ぼう

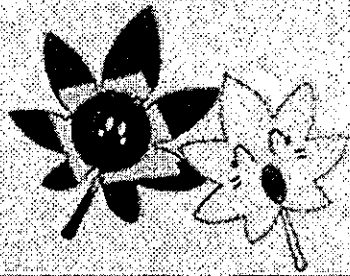
DATA: 26/11/2016 HORÁRIO: 14:00 ÀS 16:00

LOCAL: ESCOLA NAGANO NIPPAKU GAKUEN

(AO LADO DO YAMADA DENKI DE MINOWA)

CONTATO: WILSON (080-3523-1967)





MOMIJI GUMI

もみじぐみ

APRENDENDO JAPONÊS SE DIVERTINDO NA COZINHA

料理楽しみながら日本語を学ぼう

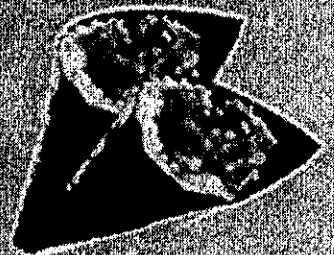
DATA: 08/10/2016 HORARIO: 14:00 AS 16:00 HORAS

LOCAL: MINOWA SANGYO KAIKAN (EM FRENTE A PREFEITURA DE MINOWA)

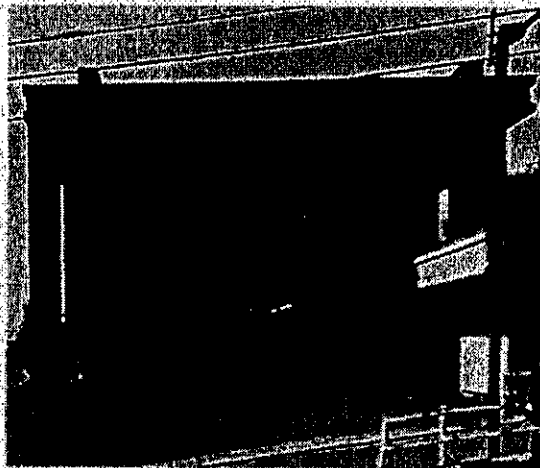
CONTATO: VITORIA (090-1557-0729)

Custos: ¥500

Favor confirmar presença até dia 05/10/2016



Localização:



PALAVRAS UTILIZADAS - TANGO- たんご

I- CLIENTE E FUNCIONÁRIO:

QUANTO CUSTA 0000?

000 IKURA DESU KA?

いくら ですか?

TEM 0000?

000 ARIMASSU KA?

ありますか?

ONDE TEM 0000?

000 DOKO NI ARIMASSU KA?

どこ に ありますか?

DESEJA O SACO DE COMPRAS?

FUKURO IRIMASSUKA?

ふくろ ^リ ありますか?

SIM, QUERO SACO DE COMPRAS.

HAI, FUKURO IRIMASSU.

はい、ふくろ いります。

はい、もらいます。

POR FAVOR, QUERO SACO DE COMPRAS.

FUKURO ONEGAI SHIMASU.

ふくろ、おねがい します。

PAGAR

SHIHARAI

しはらい

PAGAMENTO EM PARCELAS

BUNKATSU BARAI

ぶんかつ ばらい

PAGAR EM UMA PARCELA

IKAI BARAI

いっかい ばらい。

EM DINHEIRO

GENKIN

げんきん

EMBALAGEM ECOLÓGICA

ECO PAKU

エコ パック

II- NA MESA :

NA HORA DE COMER

TABERU TOKI

たべる とき

ITADAKIMASSU

いただきます。

GOTISOOSAMADESHITA

ごちそう^うさまでした。

ITADAKIMASHITA

いただきました。

ESTAVA GOSTOSO.

OISHIIKATA

おいし~~い~~か^た

ESTÁ GOSTOSO

OISHIIDESSU

おいしいです。

III- BEBIDA:

BEBIDA

NOMIMONO

CHÁ

TCHÁ

(お) ちゃ

ÁGUA

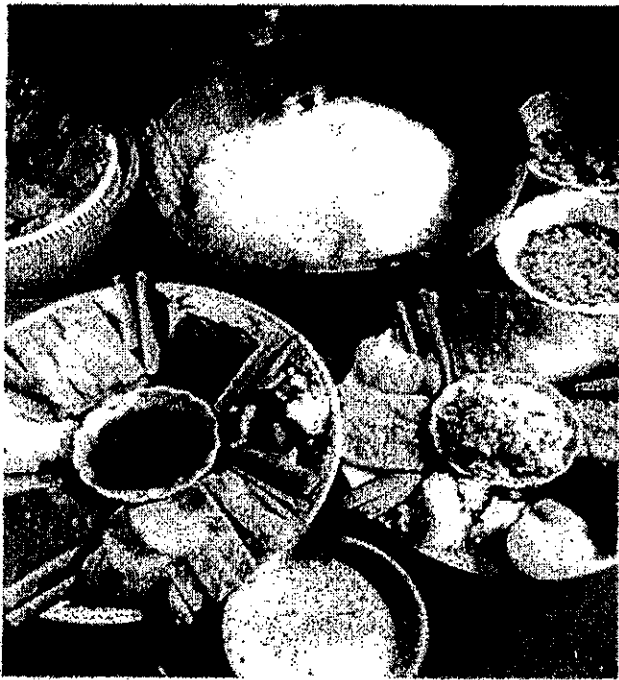
MIZU

みず

SUCO

JUISSU

ジュス



かんたん てまき ずし

ざいりょう

- ・ こめ
- ・ すしずう
- ・ のり
- ・ さしみ
- ・ きゅうり
- ・ レタス
- ・ シーチキン
- ・ たまごやき
- ・ マヨネーズ
- ・ やきにく
- ・ にんじん
- ・ かにかま

④

※④じぶんのこのみにあわせてもよい。

つくりかた

1. こめをあらって、たきこむ。
2. たきあがったら、ごはんをボールにいれ、すしずを掛けて、きるようにごはんをまぜる。
3. シーチキンはあぶらをきって、マヨネーズてきりょうをまぜあわせる。
4. さしみはすきなのをきってもる。
5. たまごは3こずつつかっておおきなたまごやきをつくる。
6. きゅうり、にんじん、たまごやきてきとうながさにカットする。
7. にくとたまねぎをフライパンでやいて、やきにくのたれをかける。

INGREDIENTES

ARROZ

MOLHO PRONTO PARA SUSHI

NORI

SASHIMI

PEPINO

ALFACE

ATUM ENLATADO

OMELETE

MAIONESE

YAKINIKU

CENOURA

KANIKAMA

MODO DE FAZER

1 LAVAR E COZINHAR O ARROZ

2 COLOCAR O ARROZ COZIDO EM UMA BACIA, E REGAR COM O MOLHO PRONTO PARA SUSHI. MISTURAR O ARROZ COM UMA ESPATULA NO SENTIDO VERTICAL.

3 MISTURAR O ATUM ENLATADO COM A MAIONESE NA QUANTIDADE ADEQUADA.

4 CORTAR O SASHIMI A GOSTO.

5 FAZER A OMELETE UTILIZANDO 3 OVOS POR VEZ.

6 CORTAR O PEPINO, A CENOURA, E A OMELETE EM PALITOS.

7 FRITAR A CARNE E A CEBOLA NA FRIGIDEIRA E TEMPERAR COM O MOLHO PRÓPRIO.

(様式第3号)

教室実施状況報告書

【指導担当者記入欄】

記入者(古庄美枝子)

記入日(28年10月13日)

教室名・回数	料理楽しみながら日本語を学ぼう (第1回)	
実施日時	平成28年10月8日(土) 14時00分~16時00分	
実施場所	笑輪町商工会	
指導担当者	言語	氏名
	ポルトガル	古庄美枝子
受講者数	合計	8人
	(国籍別内訳)	ポルトガル語 8人
		語 人
		語 人
教室の実施内容	スーパーで買い物する時に使う言葉、手巻き寿司に使う材料、道具、食べる時のマナーなど教えながら、皆手巻き寿司も作って食べました。	
受講者の様子	少人数だったので心配はしなかったけど、とても賑やかなクラスでした。ロールプレイも楽しくできました。	

【ANPI事務局記入欄】

特記事項 (指導の様子等)	
------------------	--

H28 外国人のための日本語教室 受講者アンケート (H28受講者)

グループ名	:	もみじぐみ
日付	:	2016/10/8
内容	:	料理を楽しみながら日本語を学ぼう
講師	:	古庄 美枝子
受講者数	:	11 名
アンケート回答数	:	8 名

1 この教室は役に立ちましたか。

とても役に立った 6

まあまあ役に立った

あまり役に立たなかった 2

全然役に立たなかった

2 このプログラムを受けて、あなたの日本語は前より上手になったと思いますか。

上手になったと思う 6

まあまあ上手になったと思う

変わらない

上手になっていないと思う 2

3 このプログラムを受ける前よりも、日本での生活ができるようになったと思いますか。

できるようになったと思う 8

少しできるようになったと思う

変わらない

できるようになっていない

4 このプログラムの内容に満足していますか。

満足している 8

まあまあ満足している

あまり満足していない

満足していない

5 もっと日本語を勉強したいと思いますか。

思う 8

思わない

6 その他意見

・楽しかったです。

・

・

・

・

・

・

・

・

・

7 他に日本語教室で学びたい日本語表現や制度・習慣

健康・安全について

病院を利用する

- ☐ どの病院に行けばよいか 3
- ☐ 周りの人に相談する
- ☐ 病院の受付で手続きをする 1
- ☐ 医師の診察を受ける 4
- ☐ 医師の説明を理解する 2

薬を利用する

- ☐ 薬局に処方箋を持って行く
- ☐ 薬局で症状を説明する 1
- ☐ 薬剤師の説明を理解する 4

健康のために気を付ける

- ☐ 流行している病気について知る 4
- ☐ 食べ物や飲み物の情報を理解する 1

事故にあわないように気を付ける/

事故にあったとき

- ☐ 標識や注意書きの情報を理解する 2
- ☐ 防犯対策をする 2
- ☐ 警察(110)や救急・消防(109)に連絡をする 3
- ☐ 周りの人に助けを求める 2

災害に備える/災害がおきたとき

- ☐ 地域の防災情報を確認する 2
- ☐ 被害をできるだけ少なくする
- ☐ 災害情報を確認する 1
- ☐ 地震について理解する 3
- ☐ (地震のときどうするか)
- ☐ 台風や洪水について理解する 1
- ☐ (台風や洪水のときどうするか)
- ☐ 救急・消防(109)に連絡をする 2

住まいについて

住まいを確保する(賃貸)

- ☐ 不動産業者に相談をする 4
- ☐ 賃貸契約をする 1
- ☐ 引越しをする 1

新しい生活をスタートする(転出・転入)

- ☐ 市役所/町村役場で手続きをする 1
- ☐ 電気・ガス・水道等の手続きをする 3

仕事について

仕事を探す

- ☐ 仕事の探し方、ハローワークの使い方 2
- ☐ 求人票の読み方
- ☐ 履歴書の書き方
- ☐ 面接を受ける 2

働く

- ☐ 日本のビジネスマナー 2
- ☐ 労働条件・労災等に関する相談 2

教育について

- ☐ 保育所/幼稚園について 1
- ☐ 小学校/中学校について 1
- ☐ 高校について 2

買い物について

物やサービスを買う

- ☐ お店/レストランを探す
- ☐ 買いたいもの/食べたいものを探す 1
- ☐ 商品の情報を理解する 1
- ☐ 自分の希望を伝える 1
- ☐ 支払いをする 2
- ☐ コンビニのサービスを利用する
- ☐ クリーニングやDVDレンタル、理髪店・美容院等を利用する
- ☐ 郵便局・宅配便を利用する

お金を管理する

- ☐ 金融機関で口座を作る 2
- ☐ 金融機関やATMを利用する 1

目的地への移動について

- ☐ 目的地への行き方を調べる 2

公共交通機関を利用する

- ☐ 時間や金額を調べる 3
- ☐ チケットを買う 1
- ☐ タクシーを利用する

歩いて移動する

- ☐ 案内表示や地図を読む 1
- ☐ 近くの人に聞く 2

人との付き合いについて

- ☐ あいさつをする 5
- ☐ 自己紹介をする 1

地域コミュニティについて

住民としての手続きをする

- ☐ 市役所/町村役場での手続きを知る 1
- ☐ ゴミ出しのルールを理解する 1
- ☐ その他のルールを理解する
- ☐ 自治会に参加する 2
- ☐ 地域の行事に参加する

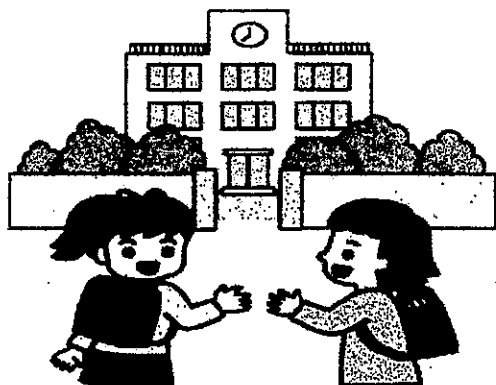
休日・レジャーについて

- ☐ イベント情報やレジャー施設の情報を調べる 3

情報の収集・発信について

- ☐ インターネットを利用する 3
- ☐ 電話・FAXを利用する
- ☐ テレビを見る/ラジオを聴く 1





Aprendendo e conhecendo a rotina da escola japonesa (shougakko e chuugakko)

日本学校の生活をもっと知っていきましょう
(小学校・中学校)

DIA / HORA

日時：2016年10月22日(土曜日)

22/10/2016 (sábado) - 14:00 ~ 16:00

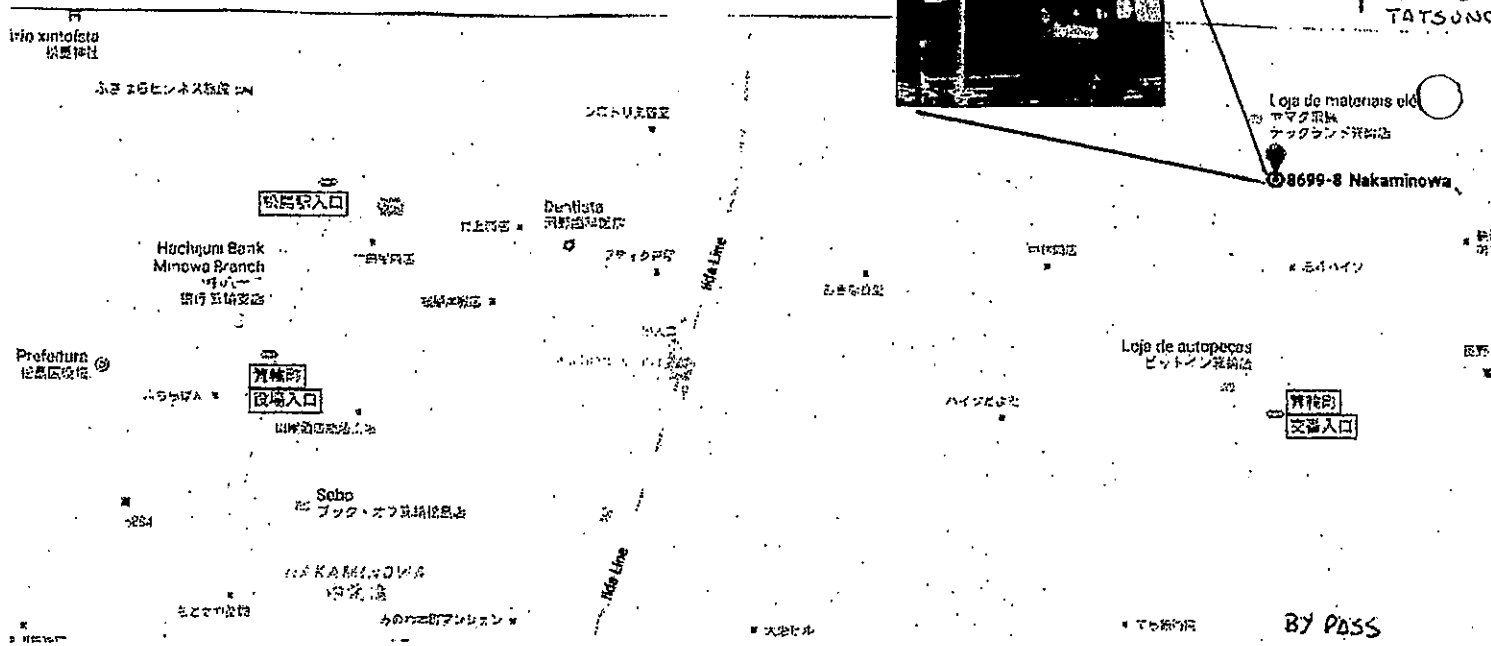
LOCAL

場所：長野日伯学園 (ヤマダ電機箕輪店の隣)

Escola Nagano Nippaku Gakuen (ao lado do Yamada Denki de Minowa).

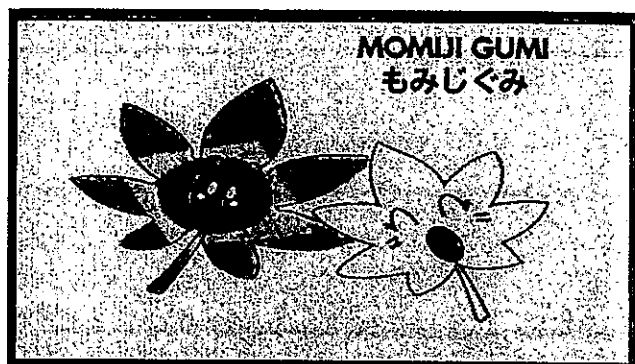
TAXA

受講：無料 (GRÁTIS)



申込・お問合せは

Inscrições / Informações: Elza > 090-1865 3680 / Miki > 080-3540 1986

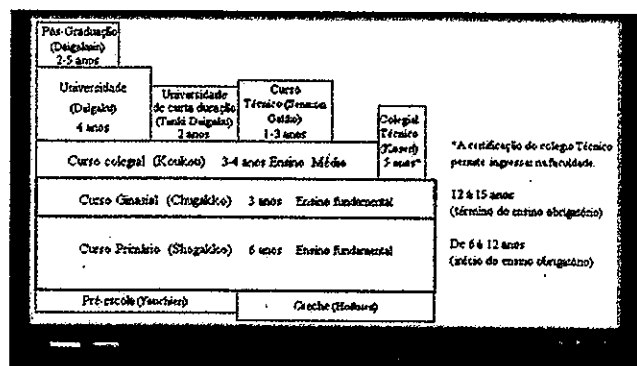


Aprendendo e
conhecendo a rotina
da escola japonesa

日本の学校生活をもっと知っていきましょう

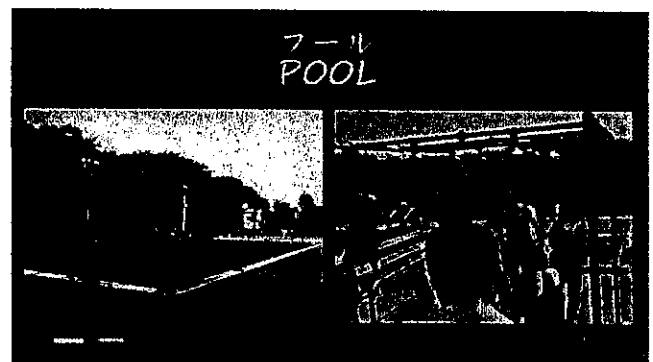
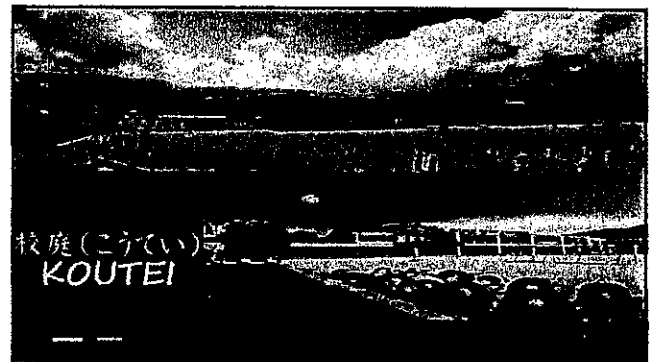
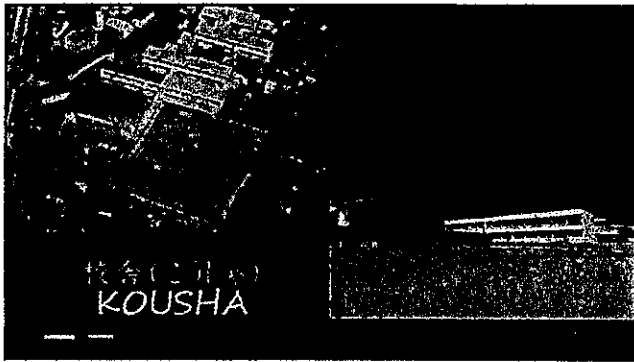
Sistema Educacional
Japonês

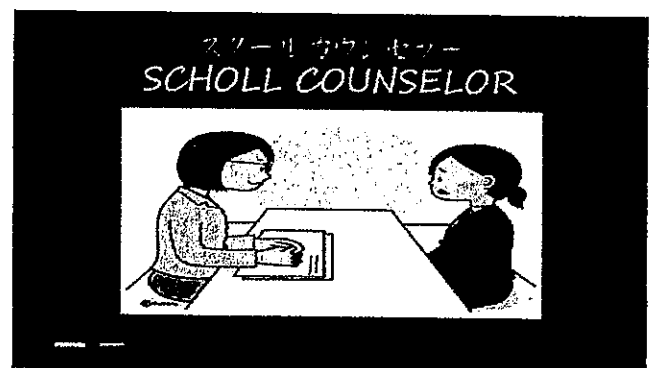
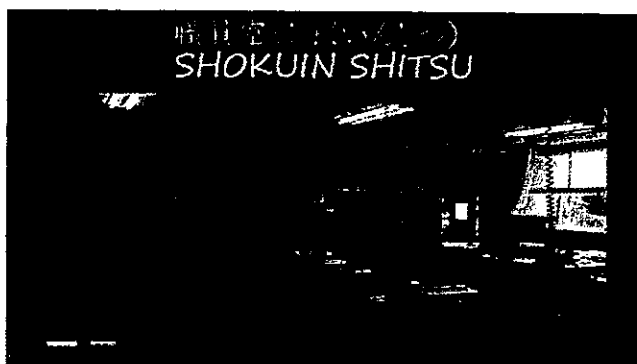
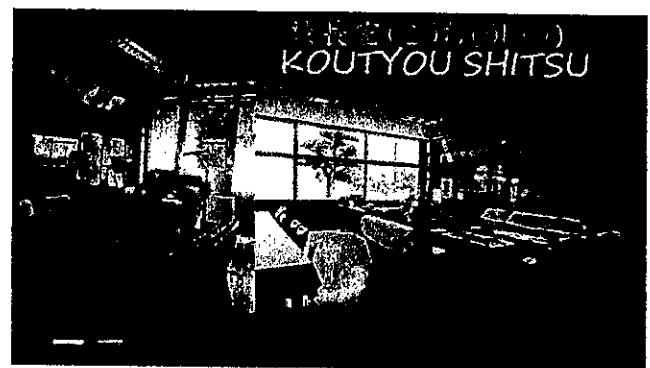
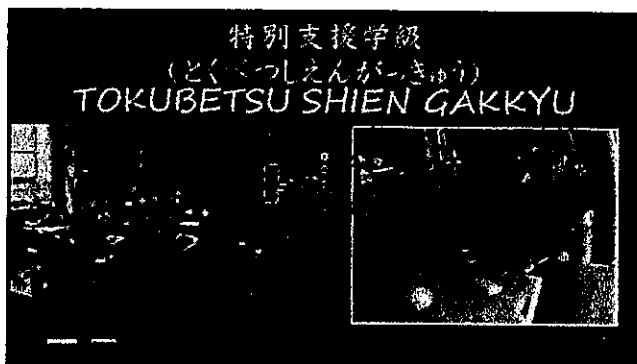
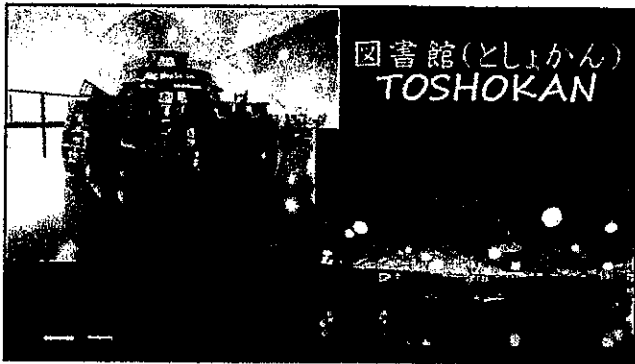
日本の教育制度



小学校(しょうがっこう)

SHOUGAKKOU





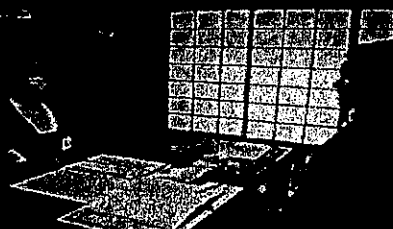
全校の行事
(ぜんこうのぎょうじ)

ZENKOU NO GYOUJI

入学式(にゅうがくしき)
NYUUGAKU SHIKI



家庭訪問(かていほうもん)
KATEIHOUMON



参観日(さんくあんにち)
SANKAMBI

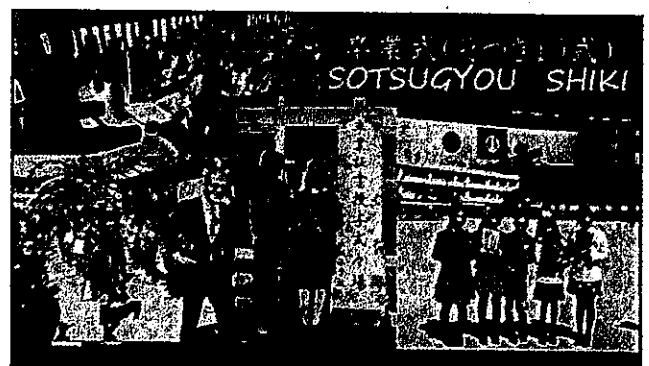
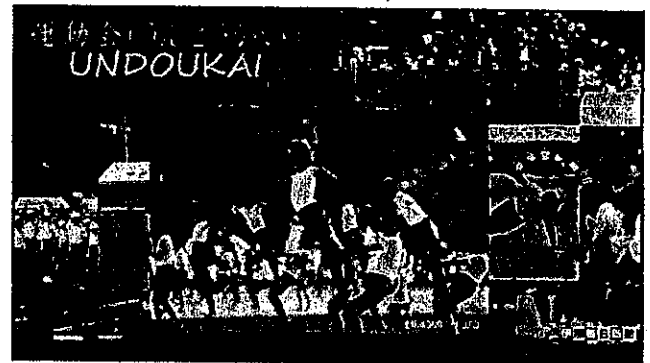
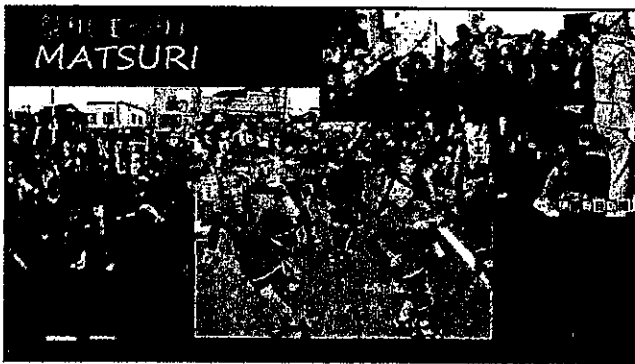
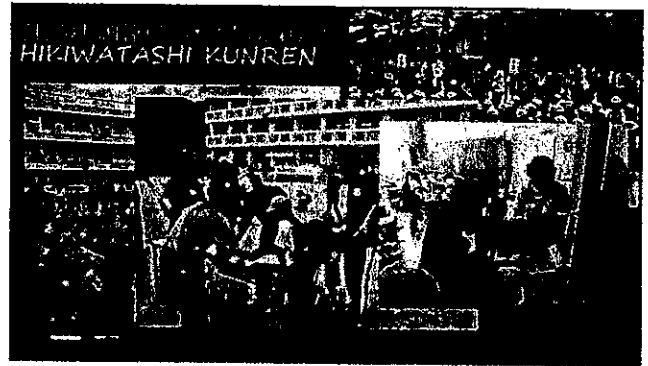
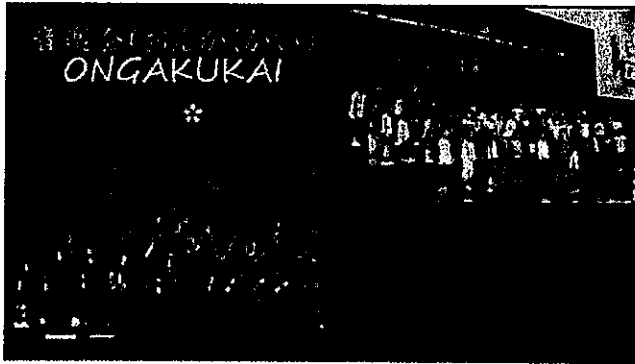


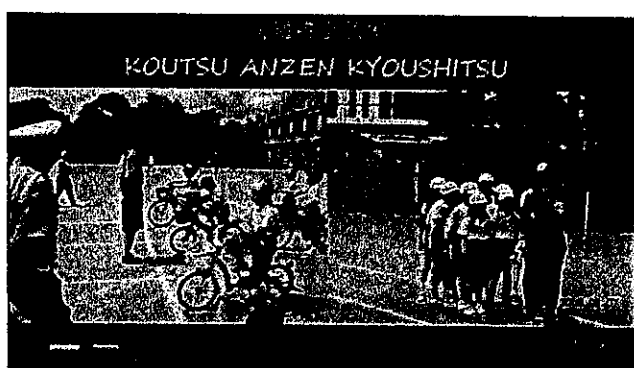
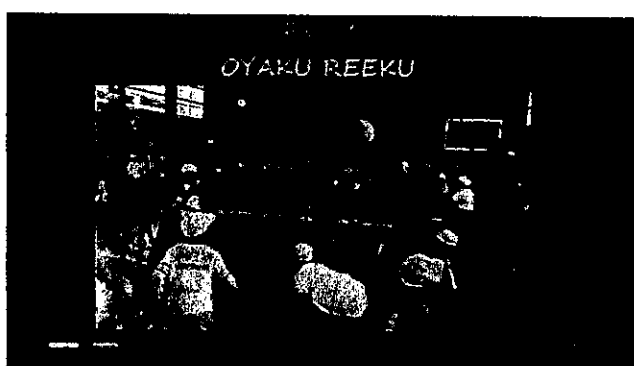
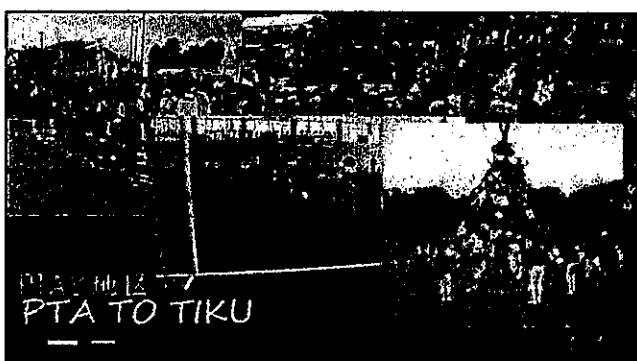
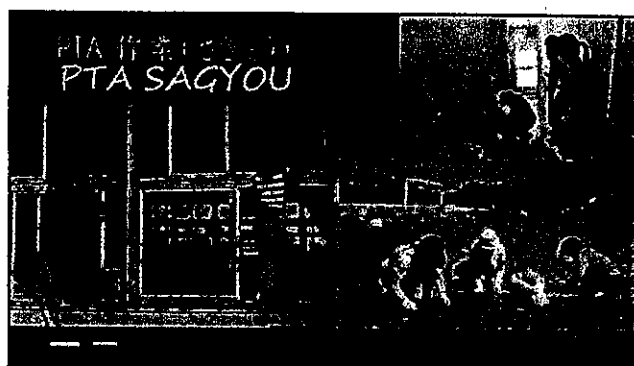
PTA 総会
PTA SOUKAI

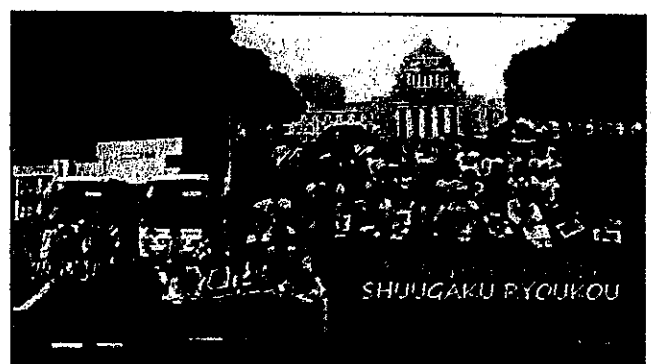
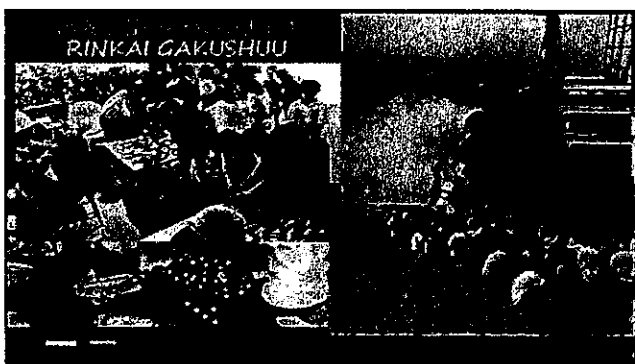
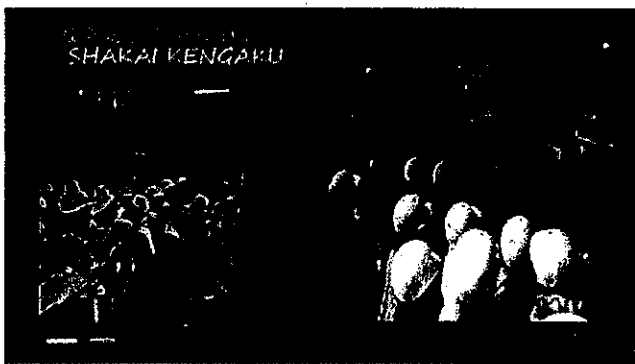
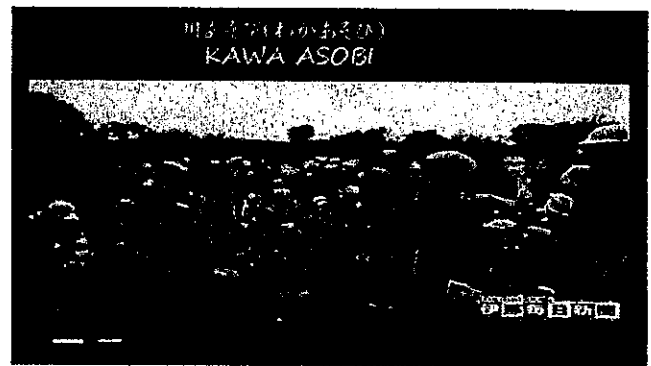
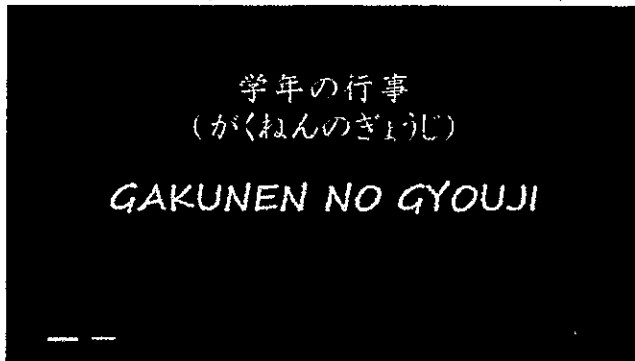


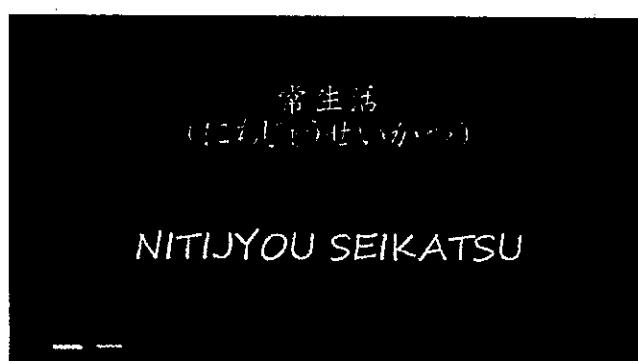
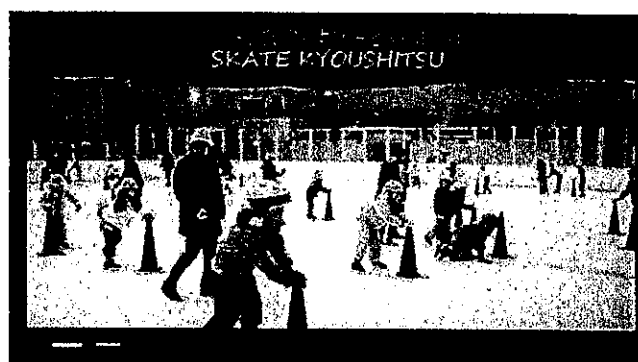
PTA アルミ缶回収
PTA ALUMINUM CAN KAISHUU

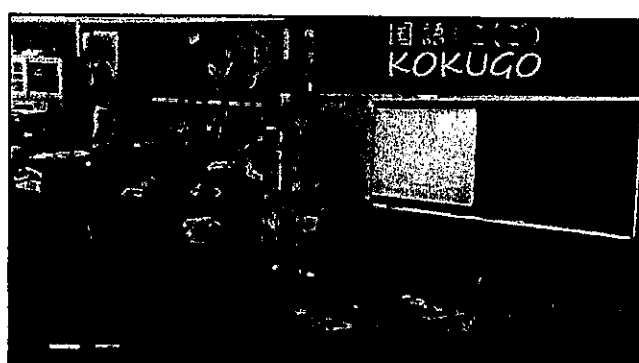
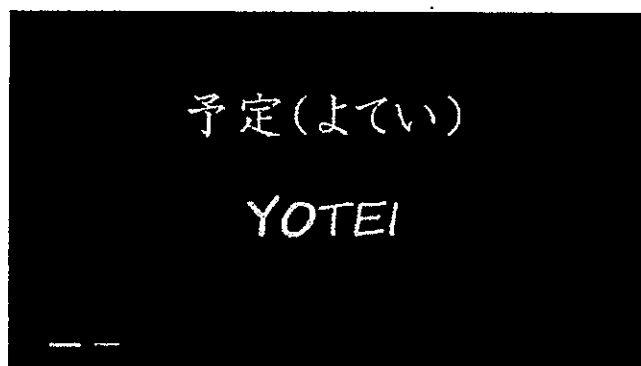


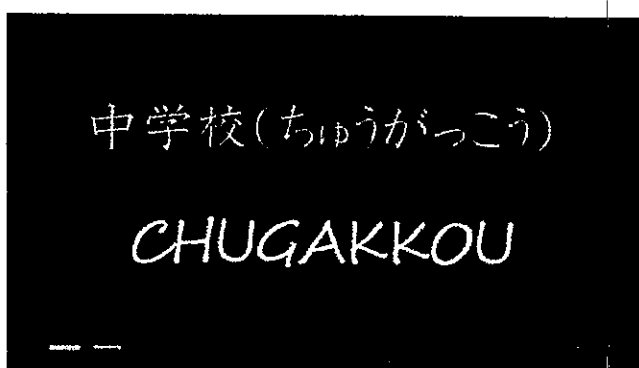
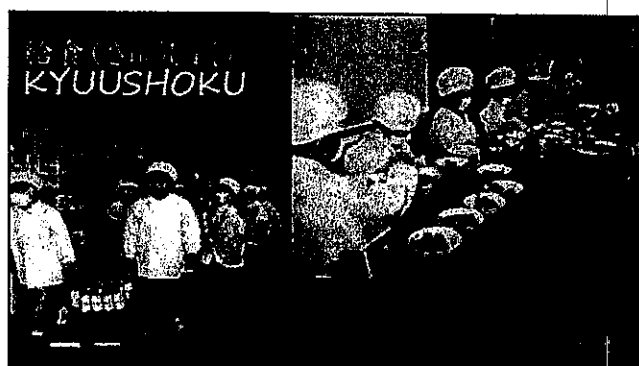


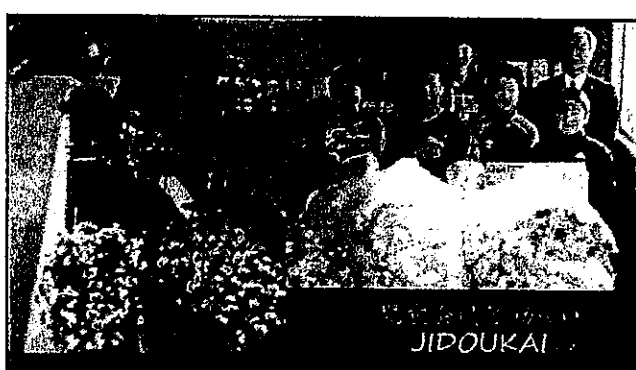
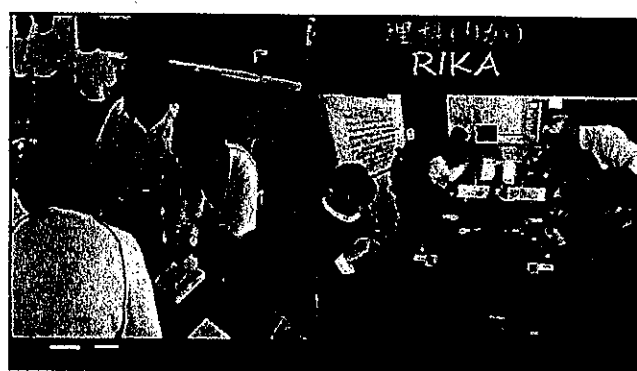
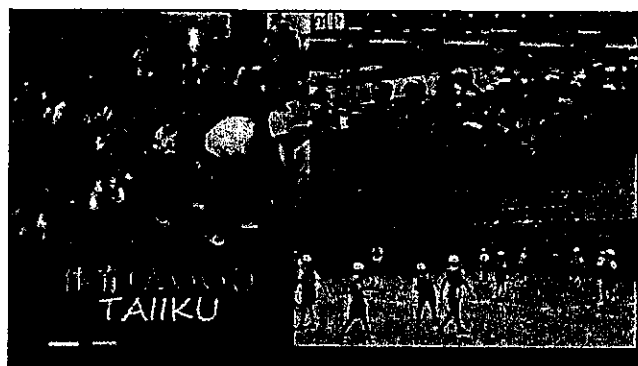


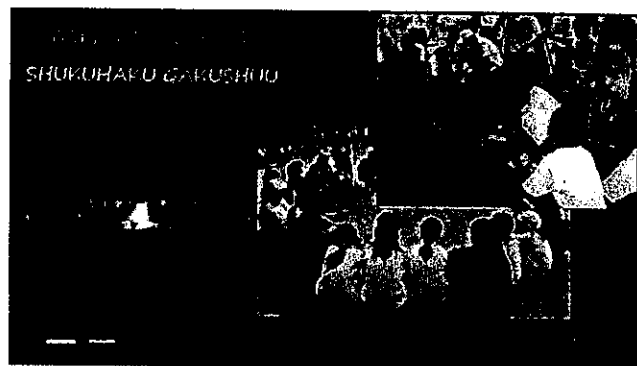
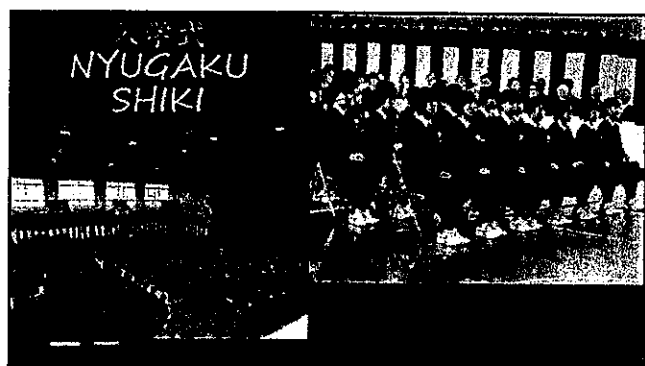


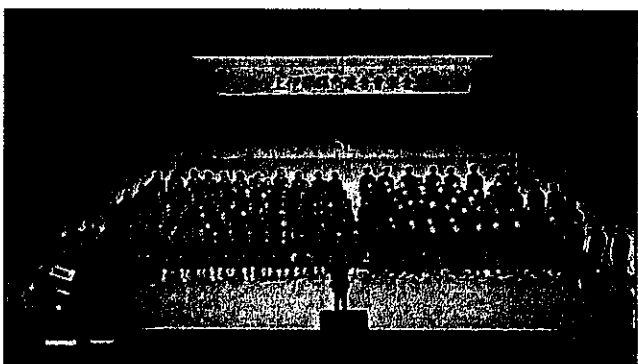
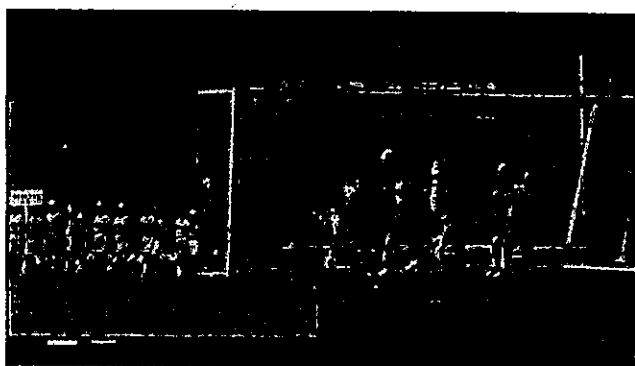
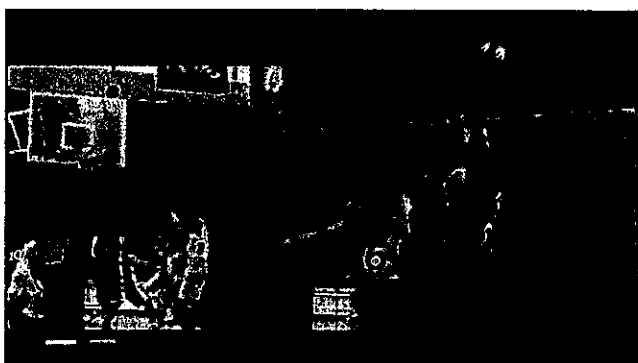


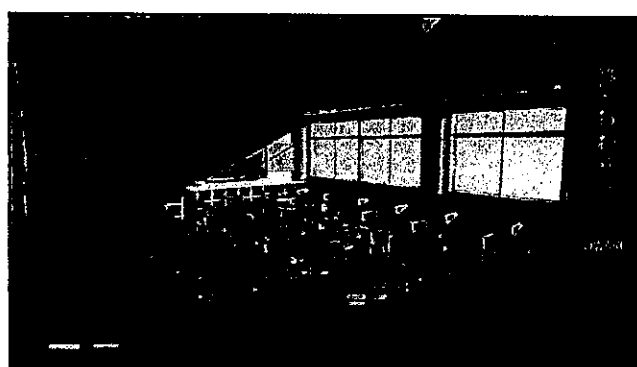
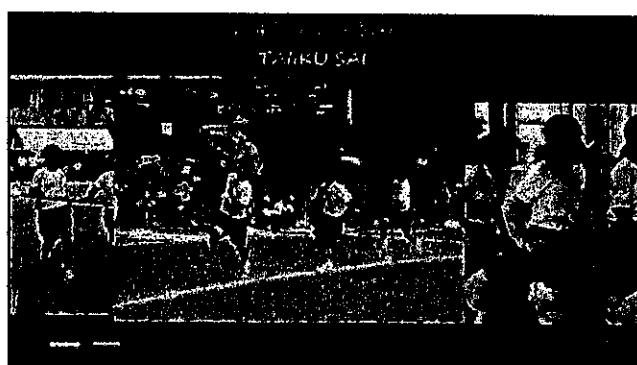
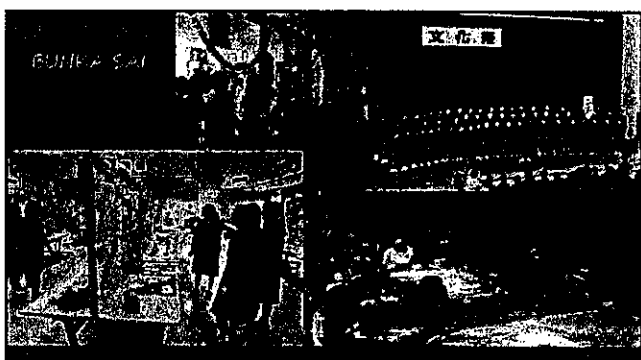
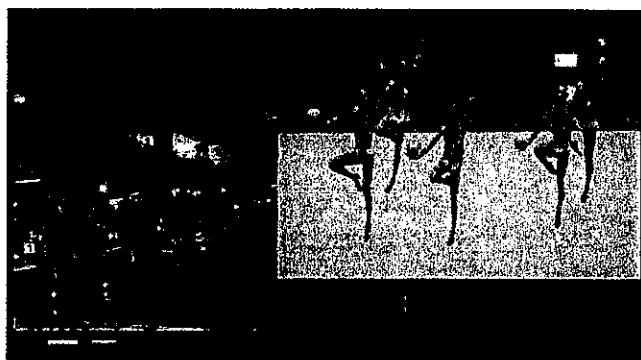








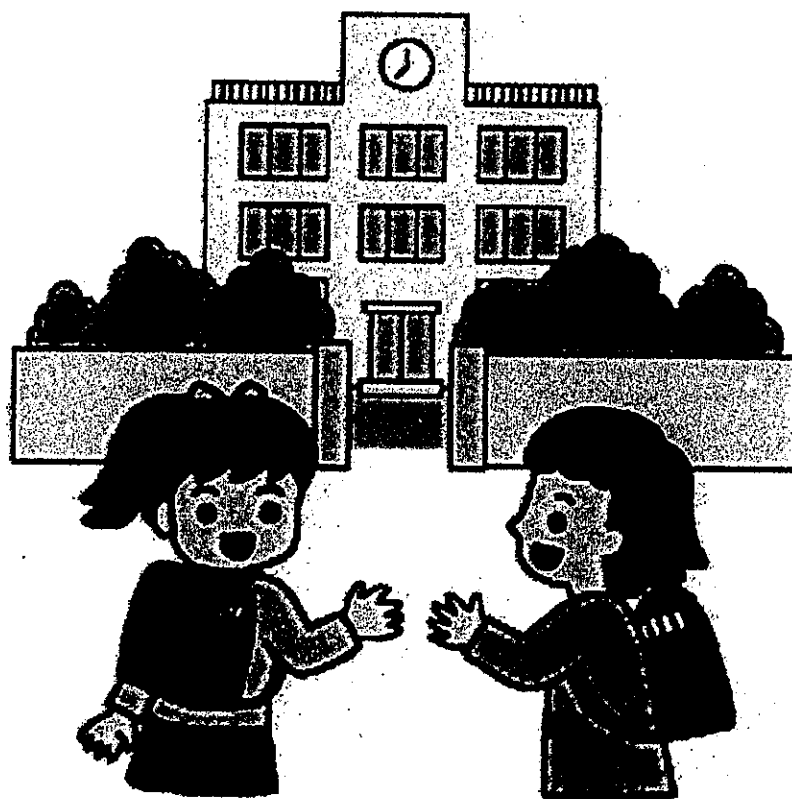




Aprendendo e conhecendo a rotina da escola japonesa
日本学校の生活をもっと知っていきましょう

ひつよう ことば
必要な言葉

Palavras necessárias



Aprendendo e conhecendo a rotina da escola japonesa
日本学校の生活をもっと知っていきましょう

日本語 JAPONÊS	ローマ字 ROMAJI	ポルトガル語 PORTUGUÊS
おはようございます こんにちは こんばんは	OHAYOU GOZAIMASU KONNITIWA KONNBAWA	Bom dia Boa tarde Boa noite
はい いいえ	HAI IIE	Sim Não
ありがとうございます ありがとうございました	ARIGATOU GOZAIMASU ARIGATOU GOZAIMASHITA	Obrigado(a) * forma presente Quando se ganha algo de alguém Obrigado(a) * forma passada Quando alguém faz algo
しつれいします しつれいしました	SHITSUREISHIMASU SHITUREISHIMASHITA	Com licença Quando entra em algum lugar Com licença Quando sai de algum lugar Quando pede-se desculpas
すみません すみませんでした ごめん・ごめんなさい	SUMIMASEM SUMIMASENDESHITA GOMEN/GOMEN NASAI	Com licença, desculpa * forma formal, presente Desculpa * forma formal, passada Desculpa * forma informal
お願いします いただきます ごちそうさまでした (いただきました)	ONEGAISHIMASU ITADAKIMASU GOTISOUSAMA DESHITA (ITADAKIMASHITA)	Por favor Vou me servir Estou servido (estou servido) * termo regional

Aprendendo e conhecendo a rotina da escola japonesa
日本学校の生活をもっと知っていきましょう

ロールプレイ Roll Play

- A) おはようございます。
OHAYOU GOZAIMASU
- B) 私は〇年〇組〇〇〇の母です。(僕は〇年〇組〇〇〇の父です)
WATASHI WA ... (série) ... NEN ... (classe) ... GUMI ... (nome da criança) ... NO HAHADESU.
(BOKU WA.. (série) ... NEN.. (classe) ... GUMI ... (nome da criança) ... NO TITI DESU.)
- 熱がありますので、今日は学校を休みます。よろしくお願いします。
NETSU GA ARIMASU NODE, KYOU WA GAKKOU WO YASUMIMASU.
YOROSHIKU ONEGAISHIMASU.
- A) わかりました。お大事に。
WAKARIMASHITA. ODAIDI NI

おはようございます	Bom dia
わたし 私 ・ ぼく 僕	Eu
ねん 年	Ano / série escolar
ぐみ 組	Classe
はは ~の母です。	Sou a mãe de
ちち ~の父です。	Sou o pai de
おつ 熱があります	Está com febre
きょう 今日	Hoje
がっこう 学校	Escola
やすみ 休みます	Folgará (folgar) / Faltará (faltar)
よろしく お願いします	Por favor

もみじぐみ
MOMIJI GUMI

やす りゆう
お休みの理由

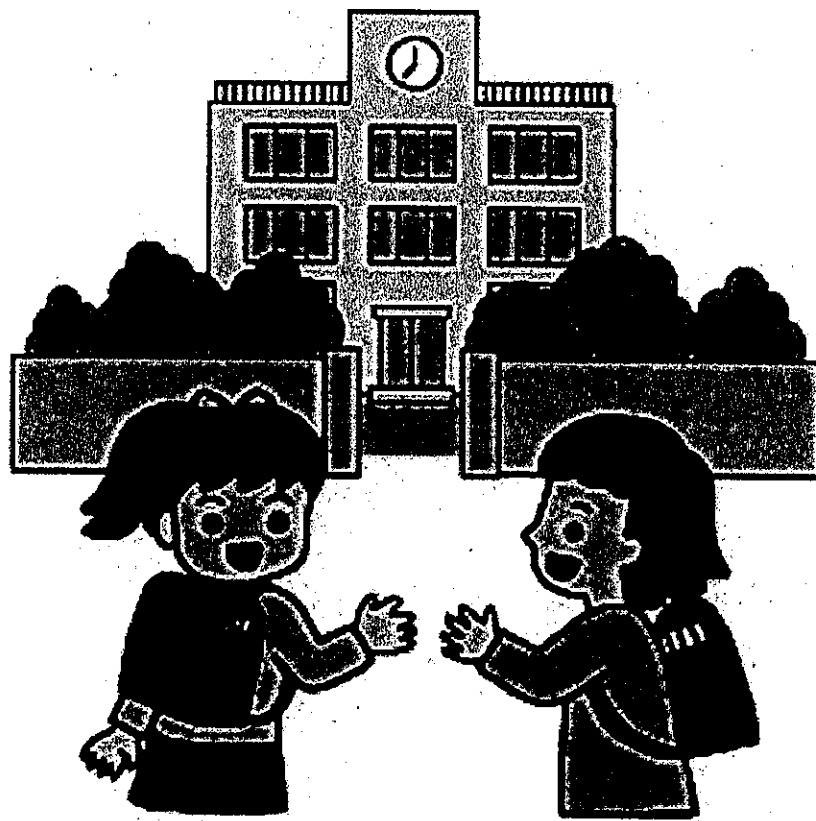
Motivos de falta

ポルトガル語	日本語
Está com febre	ねつがあります NETSU GA ARIMASU
Está com dor de barriga	おなかがいたいです ONAKA GA ITAI DESU
Está com gripe	かぜがひきました KAZE GA HIKIMASHITA
Está com tosse	せきがあります SEKI GA ARIMASU
Está com dor de garganta	のどがいたいです NODO GA ITAI DESU
Está com dor de cabeça	あたまがいたいです ATAMA GA ITAI DESU
Está com dor de dente	はがいたいです HA GA ITAI DESU
Por conveniência da família (motivo particular)	おうちのつうごう UTI NO TSUGOU
Tratamento	ちりょうのためです TIRYOU NO TAME DESU
Saída antecipada	そうたいです SOUTAI DESU
Atraso	ちこくです TIKOKU DESU

よ つか がっこう も もの いちらん
良く使う学校の持ち物の一覧

しょうがっこう
(小学校)

Lista dos materiais mais utilizados
(shougakkou)



※ 通っている学校により持ち物の名前が違うかのせいがあります。

O nome dos materiais poderá ser diferente, conforme a escola que está frequentando.

NIHONGO	日本語	ポルトガル語 (PORTUGUÊS)
A		
AKAI ENPITSU	赤い鉛筆	Lápis vermelho
B		
BOUHAN BUZAA	防犯ブザー	Alarme preventivo
BERANDA GUTSU	ベランダ靴	Tênis da varanda
BUNDOKI	分度器	Transferidor
BENTOU	弁当	Marmita
E		
ENPITSU	鉛筆	Lapis
EPURON	エプロン	Avental
ENOGU SETTO	絵具セット	Jogo de pintura
ENUKETTO BUKURO	缶詰のぶくろ	Saco para bônito
F		
FUDEBAKO	筆箱	Estojo
G		
GUNTE	軍手	Luva de linha grossa
GABAN	画板	Prancheta
H		
HANKATI	ハンカチ	Lenço
HANSODE	半袖	Blusa de manga curta
HANZUBON	半ズボン	Shorts, Bermuda
HABURASHI	歯ブラシ	Escova de dente
HABURASHI SETTO	歯ブラシセット	Sacola de pano (contendo escova de dente, copo)
HASAMI	はさみ	Tesoura
J		
JYAAJI	ジャージ	Agasalho esportivo
JYUUTYOU	じゅうよう	Caderno para desenhar
K		
KABAN	カバン	Mala escolar
KASA	傘	Guarda-chuva

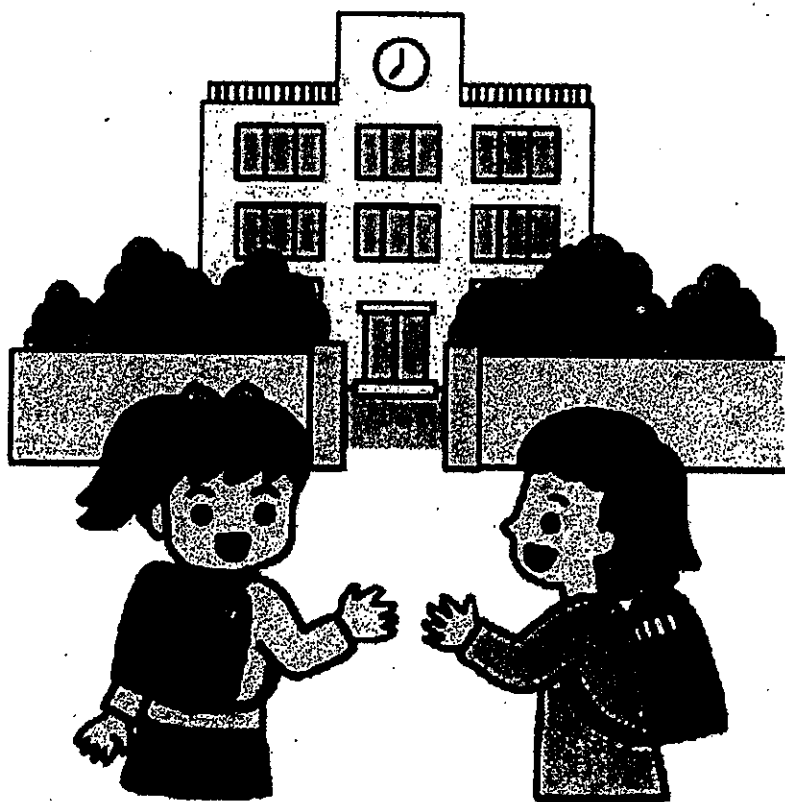
KESHIGOMU	けしごむ	Borracha
KAPPA	カッパ	Capa de chuva
KUTSU	靴	Tênis
KOKUGO NOOTO	国語 ノート	Caderno de língua japonesa
KOUHAKU BOUSHI	こうはくぼうし 紅白帽子	Boné vermelho/branco
KYUUSHOKU SETTO (EPCRON MASK BOUSHI)	給食セット (エプロンマスク 帽子)	Sacola da refeição (contendo avental máscara touca)
KUPPI	クッピ	Lapis colorido
KUNPASU	クレパス	Ciz de cera
KOPPU	コップ	Copo
KOUSAKU	工作	Trabalho manual
KONPASU	コンパス	Compasso
KYOKASHO	教科書	Livro da matéria
M		
MONOSSASHI	ものさし	Régua
MASUKU	マスク	Mascara
MEZUCHI	めづち	Mare
N		
NOOTO	ノート	Caderno
NENDO	粘土	Massa
NENDO BAN	粘土版	Tábua de trabalho da massa
NAGA GUTSU	長靴	Bota de chuva
NAGASODE	長袖	Blusa de manga comprida
NAGAZOBON	長ズボン	Calça comprida
NEEMU PEN	ネームペン	Caneta para escrever o nome
NAPPUZAKU	ナップザク	Bolsa piracolo
NAFUDA	なみだ 名札	Crachá
NAWAOBI	なわとび	Corda de pular
NAFUKIN	ナフキン	Pano de mesa
NORI	のり	Cola
O		
ONGAKU BUKURO	音楽本	Bolsa de música
P		

PURINTO	プリント	Folha avulsa
PIANICA	ピアノカ	Pianica
<i>R</i>		
RYUKKU SAKKU	リュックサック	Mochila de passeio
REJI BUKURO	レジ袋	Sacola de supermercado
RENRAKU TYOU	れんらくちょう 連絡帳	Caderno de recados
RENRAKU BUKURO	連絡袋	Envelope plástico para recados
RIKODA	リコーダー	Flauta
<i>S</i>		
SHIJOJI SENTO	習字シート	Jogo de caligrafia com pincel
SANSUU NOOTO	さんすう 算数ノート	Caderno de matemática
SANDARU	サンダル	Sandália
SUITOU	かみづ 水筒	Garrafa térmica
SEIUKUDAI	習題	Tarefa
SUIEI BAGGU	スイイ 水泳バッグ	Bolsa da piscina
SENTAKU BASAMI	せんたく 洗濯バサミ	Pregador de roupa
SHIKIMONO	しきもの	Esteira para estender no chão
<i>T</i>		
TANKEN BAGGU	たんけん 探検バッグ	Prancheta de pesquisa
TISSYU	ティッシュ	Lenço de papel
TAORI	タオル	Toalha
TEBUKURO	てぶくろ 手袋	Luva
TOSHO BUKURO	図書袋	Bolsa da biblioteca
TYOUKOKUTOU	彫刻刀	Formão para escultura
<i>U</i>		
UNDOUGUI	運動着	Roupa para fazer exercício físico
UWABAKI	うわばき 上履き	Calçado de uso interno
UWAGUI	ウエ着	Jaqueta
<i>Y</i>		
YOI DOME GUSURI	酔い止め薬	Remédio para enjoo
<i>Z</i>		
ZOUKIN	ぞうきん ぞうきん	Pano de chão

たんご
単語リスト・小学校 ①

Lista de vocábulos ①

(shougakkou)



- | | |
|----------------|--------------------------------------|
| 1. 小学校 | SHOUGAKKOU |
| | Escola primária (fundamental básico) |
| 2. 校舎 | KOUSYA |
| | Prédio escolar |
| 3. 校庭 | KOUTEI |
| | Campo escolar |
| 4. 体育館 | TAIKUKAN |
| | Ginásio de esportes |
| 5. プール | POOL |
| | Piscina |
| 6. 教室 | KYOUSHITSU |
| | Sala de aula |
| 7. 保健室 | HOKEN SHITSU |
| | Enfermaria |
| 8. 図書館 | TOSHOKAN |
| | Biblioteca |
| 9. 日本語教室 | NIHONGO KYOUSHITSU |
| | Sala de língua japonesa |
| 10. 特別支援学級 | TOKUBETSU SHIEN GAKKYUU |
| | Classe de apoio especial |
| 11. 職員室 | SHOKUIN SHITSU |
| | Sala dos professores |
| 12. スクールカウンセラー | SCHOLL COUNSELOR |
| | Assistência escolar |
| 13. 全校の行事 | ZENKOU NO GYOUJI |
| | Eventos gerais |
| 14. 入学式 | NYUUGAKUSHIKI |
| | Cerimônia de ingresso escolar |

Aprendendo e conhecendo a rotina da escola japonesa

日本学校の生活をもっと知っていきましょう

- | | |
|---------------------------------------|--|
| 15. ^{かていほうもん} 家庭訪問 | KATEI HOUMON
Visita ao domicílio |
| 16. ^{さんかん び} 参観日 | SANKAMBI
Dia de observação da aula |
| 17. PTA ^{そうかい} 総会 | PTA SOUKAI
Assembléia geral do PTA *Associação dos Pais e Mestres |
| 18. アルミ缶回収 | ALUMINUM CAN KAISHUU
Recolhimento de latas de alumínio |
| 19. ^{ぱとーる} パトール | PATROL
Patrulha |
| 20. PTA ^{さぎょう} 作業 | PTA SAGYOU
Trabalho de manutenção do PTA |
| 21. ^{ちく} 地区 | TIKU
Comunidade |
| 22. 親レーク | OYAKU REEKU
Recreação com os pais |
| 23. 身体測定 | SHINTAI SOKUTEI
Medição do crescimento |
| 24. 交通安全教室 | KOUTSU ANZEN KYOUSHITSU
Aula de segurança no trânsito |
| 25. ^{おんがくかい} 音楽会 | ONGAKU KAI
Concerto musical |
| 26. ^{まつり} 祭り | MATSURI
Festival |
| 27. ^{ひきわたしくんれん} 引き渡し訓練 | HIKIWATASHI KUNREN
Treinamento da entrega da criança |
| 28. ^{うんどうかい} 運動会 | UNDOUKAI
Ginçana esportiva |
| 29. ^{こべつほごしゃこんだんかい} 個別保護者懇談会 | TOKUBETSU HOGOSHA KONDANKAI
Reunião individual dos pais |
| 30. ^{そつぎょうしき} 卒業式 | SOTSUGYOU SHIKI
Cerimônia de formatura |

31. 学年の行事 がくねんぎょうじ

GAKUNEN NO GYOUJI

Eventos da série

32. 川遊び かわあそび

KAWAASOBI

Brincadeira no rio

33. 社会見学 しゃかいげんがく

SHAKAI KENGAU

Visita de estudos sociais

34. 臨海学習 りんかいがくしゅう

RINKAI GAKUSHU

Estudo marítimo

35. 就学旅行 しゅうがくりょこう

SHUGAKU RYOKOU

Viagem educacional

36. そり遊び あそび

SORIASOBI

Brincadeira com trenó

37. スケート教室 スケー ト きょうしつ

SKATE KYOUSHITSU

Aula de skate

38. スキー教室 スキ ー きょうしつ

SKI KYOUSHITSU

Aula de esqui

39. 日常生活 にちじょうせいかつ

NITIJYOU SEIKATSU

Cotidiano diário

40. 登校 とうこう

TOUKOU

Chegada na escola

41. 朝 あさ

ASA

Manhã

Aprendendo e conhecendo a rotina da escola japonesa

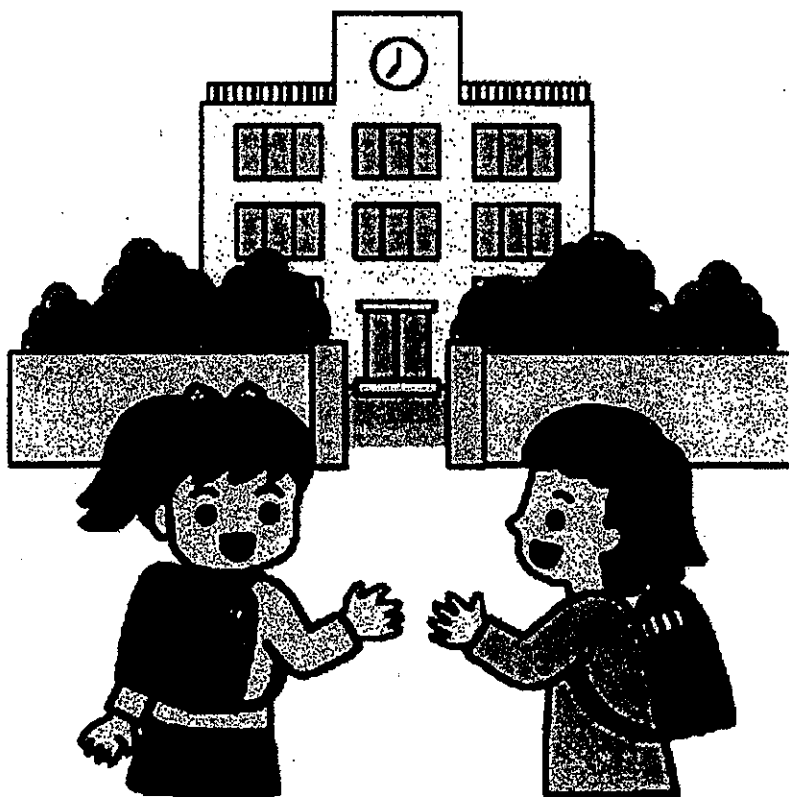
日本学校の生活をもっと知っていきましょう

42. ^{よてい} 予定	YOTEI Programação
43. ^{あさ かい} 朝の会	ASA NO KAI Reunião da manhã
44. ^{さんすう} 算数	SANSUU Matemática
45. ^{こくご} 国語	KOKUGO Língua japonesa
46. ^{しゃかい} 社会	SHAKAI Estudos sociais
47. ^{おんがく} 音楽	ONGAKU Música
48. ^{たいいく} 体育	TAIIKU Educação física
49. ^{り か} 理科	RIKA Ciências
50. ^{ずこう} 図工	ZUKOU Educação artística
51. ^{かていか} 家庭科	KATEIKA Prendas domésticas
52. ^{せいかつ} 生活	SEIKATSU Vida
53. 児童会	JIDOU KAI Comissão infantil
54. クラブ	CLUB Clube
55. ^{きゅうしょく} 給食	KYUUSHOKU Refeição
56. ^{そうじ} 掃除	SOUJI Limpeza
57. ^{かえり かい} 帰りの会	KAERI NO KAI Reunião de despedida
58. ^{げこう} 下校	GEKOU Saída escolar

単語リスト・中学校 ②

Lista de vocábulos ②

(chuugakkou)



Aprendendo e conhecendo a rotina da escola japonesa
日本学校の生活をもっと知っていきましょう

1. ^{ちゅうがっこう} 中学校 **CHUUGAKKOU**
Escola ginásial (fundamental intermediário)
(13 ~ 15 anos)
2. Seito (^{せいと}生徒) - Aluno (a)
3. Hogosha (^{ほごしゃ}保護者) - Pais (*)
4. Seito guenkan (^{せいとげんかん}生徒玄関) Portão de entrada dos alunos
5. Seifuku (^{せいふく}制服) - Uniforme escolar
6. Gakkou kaban (^{がっこう}学校かばん) - Mochila escolar (*)
7. Undougui (^{うんどうぎ}運動着) - Agasalho de educação física (*)
8. Uwabaki (うわばき) - Tênis determinado para usar dentro da escola (*)
9. Tsuugakuro (通学路) - Trajeto escolar(*)
10. Nyugakushiki (^{にゅうがくしき}入学式) - Cerimônia de ingresso escolar(*)
11. Aisatsu (あいさつ) - Cumprimento, saudação (*)
12. Gakkou seikatsu (^{がっこうせいかつ}学校生活) - Vida escolar , cotidiano (*)
13. Asa gakkatsu (^{あさがかつ}朝学活) - reunião da classe antes do início da aula
(realizado todos os dias)
14. Gogo gakkatsu (^{ごごがかつ}午後学活) - reunião da classe após o término da aula
(realizado todos os dias)
15. Asa dokushou (^{あさどくしょ}朝読書) - Leitura da manhã (*)
16. Jugyou (^{じゅぎょう}授業) - Aula (*)

17. Kyushoku (給食) - Almoço (*)
18. Kyushoku epuron (給食エプロン) - Avental para a distribuição da merenda (*)
19. Seisou (清掃) - Limpeza (*)
20. Tenugui (てぬぐい) - Lenço para colocar na cabeça para fazer a limpeza
21. Hokenshitsu (保健室) - Enfermaria (*)
22. Toshokan (図書館) - Biblioteca (*)
23. Shokuinshitsu (職員室) - Sala dos professores (*)
24. Tanin no Sensei (担任先生) - Professor (a) responsável da classe (*)
25. Bukatsudou (部活動) - Atividade extracurricular realizado após o término das aulas nas áreas de esportes e cultura. (Não é obrigatório)
26. Gakkou gyouji (学校行事) - Atividades ou eventos escolares (*)
27. Shukuhakugakushu (宿泊学習) - Acampamento escolar (1ª série)
28. P T A Sagyou (PTA作業) - Multirão de limpeza PTA (todos os pais da 1ª série); limpeza e manutenção de vários setores da escola (*)
29. Yobi tozan (予備登山) - Escalada preliminar da montanha (2ª série)
30. Tozan (登山) - Escalar a montanha (2ª série)
31. Shokuba taiken (職場体験) - Experiência em local de trabalho (2ª série)

Aprendendo e conhecendo a rotina da escola japonesa
日本学校の生活をもっと知っていきましょう

32. Shuugakuryokou (^{しゅうがくりょこう}修学旅行) - Excursão escolar para Kyoto, Nara (3ª série)
33. Shiguen kaishu (^{しげんかいしゅう}資源回収) - Coleta de materiais recicláveis (latas de alumínio e garrafas de cerveja marrom). Todos os alunos do bairro se reúnem coletando estes materiais dos moradores do bairro para arrecadar fundos para a escola.
34. Bunkasai (^{ぶんかいさい}文化祭) - Festival da cultura (aberto ao público)
35. Taiikusai (^{たいいくさい}体育祭) - Festival do esporte (aberto ao público)
36. Kyouho taikai (^{きょうほたいかい}強歩大会) - Maratona estudantil (corrida de todos os alunos)
37. Katei houmon (^{かていほうもん}家庭訪問) - Visita do professor à casa do aluno (*)
38. Jugyou sankan ou Sankambi (^{じゅぎょうさんかん}授業参観、^{さんかんび}参観日) - Dia de visita dos pais à escola para assistir a aula do aluno(a) (*)
39. Hogosha kondankai (^{ほごしやこんだんかい}保護者懇談会) - Reunião entre professor, pais e aluno(a) para o prof. transmitir o resultado de avaliação do aluno. (*)
40. Gasshou konkuuru (^{がっしょうこんくーる}合唱コンクール) - Concurso de coral (*)
41. Seitokai (^{せいとかい}生徒会) - Reunião da Associação de alunos
42. Chiku seitokai (^{ちくせいとかい}地区生徒会) - Reunião da Associação dos alunos do bairro
43. Hinan kunren (^{ひなんくんれん}避難訓練) - Treinamento de refúgio (incêndio e terremoto) (*)

44. Shigyoushiki (始業式) - Cerimonia de iniciação das atividades escolares (*)
45. 1 Gakkí, 2 Gakki, 3 Gakki (1, 2, 3 ^{がっき}学期) - 1º, 2º, 3º Períodos (*)
46. Haru yasumi (^{はるやすみ}春休み) - Férias da primavera (*)
47. Natsu yasumi (^{なつやすみ}夏休み) - Férias de verão (*)
48. Fuyu yasumi (^{ふゆやすみ}冬休み) - Férias de inverno (*)
49. Shuugyoshiki (終業式) - Cerimônia de encerramento das atividades escolares (*)
50. Sotsugyoushiki (^{そつぎょうしき}卒業式) - Cerimônia de Formatura (*)

(*) Estes termos também são usados na escola primária (Shougakkou)

(様式第3号)

きょうしつ　じっし　じょうきょう　ほうこくしょ
教室実施状況報告書

【指導担当者記入欄】

きんにゅうしゃ　新里美樹　)　きんにゅうび　(平成28年10月27日)

きょうしめい　かいすう 教室名・回数	もみじ　ぐみ			(第2回)
じっし　にちじ 実施日時	へいせい28ねん10がつ27にち(土)　　じ14ふん～16じ00ふん			
じっし　ばいしょ 実施場所	日伯学園　ブラジル学校			
しどう　なんとうしゃ 指導担当者	げん　ご　語	し　めい　氏　名		
	ポルトガル語	新里　美樹		
	〃	陰山　エルザ		
じゅこうしやう 受講者数	ごうけい 合計	12　人		
	(こくせきべつうちわけ 国籍別内訳)	ポルトガル　　ご　語	11	人
		日本　　ご　語	1	人
		ご　語		人
きょうしつ　じっし　ないよう 教室の実施内容	日本の教育制度・説明 全校の行事(小学) 学年の行事,日常生活(小,中学校) 部活動・説明 ロールプレイで学校欠席連絡電話・練習			
じゅこうしや　ようす 受講者の様子	真剣に授業を受けることができていました。 ロールプレイのときにみなさんはなれていない日本語で話すのは難しい様子でしたが、一生懸命がんばれたと思います。			

【ANPI事務局記入欄】

特記事項 (指導の様子等)	
------------------	--

2016. 10. 22



(様式第3号)

教室実施状況報告書

【指導担当者記入欄】

GUIMARAES

記入者(LIMA, BERNADETE)

記入日(28年11月10日)

教室名・回数	ももじぐみ (第3回)		
実施日時	平成28年11月5日(土) 14時00分~16時00分		
実施場所	日伯学園 ブラジル学校		
指導担当者	言語	氏名	
	ポルトガル語	GUIMARAES LIMA BERNADETE	
受講者数	合計	12人	
	(国籍別内訳)	ポルトガル語	12人
		語	人
		語	人
教室の実施内容	歌: 小舟・カウスケイとう 歌手: タカイ フェルナンダ ブラジル ホサノバ この歌を聞いてくるいろいろな言葉を使いながら勉強をした。 パワーポイント カルタ・音読を踏む言葉・みんなでうたいました		
	韻を踏むを使って覚えやすかったと思います。 子どもたちはカルタの時に楽しんでくれました。		
受講者の様子			

H28 外国人のための日本語教室 受講者アンケート (H28受講者)

グループ名	:	もみじぐみ
日付	:	2016/11/5
内容	:	歌いながら日本語を学ぼう
講師	:	GUINARAES LIMA BERNADETE
受講者数	:	12 名
アンケート回答数	:	12 名

1 この教室は役に立ちましたか。

とても役に立った	10
まあまあ役に立った	1
あまり役に立たなかった	1
全然役に立たなかった	

2 このプログラムを受けて、あなたの日本語は前より上手になったと思いますか。

上手になったと思う	6
まあまあ上手になったと思う	5
変わらない	
上手になっていないと思う	1

3 このプログラムを受ける前よりも、日本での生活ができるようになったと思いますか。

できるようになったと思う	7
少しできるようになったと思う	3
変わらない	
できるようになっていない	1

4 このプログラムの内容に満足していますか。

満足している	12
まあまあ満足している	
あまり満足していない	
満足していない	

5 もっと日本語を勉強したいと思いますか。

思う	12
思わない	

6 その他意見

- ・良かった。またやりたい。
- ・意見を言えない。
- ・新しい言葉が覚える事ができた。話すことも出来た。
- ・
- ・
- ・
- ・
- ・
- ・

7 他に日本語教室で学びたい日本語表現や制度・習慣

健康・安全について

病院を利用する

- | | |
|---|---|
| ☐ どの病院に行けばよいか
周りの人に相談する | 3 |
| ☐ 病院の受付で手続きをする | 2 |
| ☐ 医師の診察を受ける | 3 |
| ☐ 医師の説明を理解する | 3 |

薬を利用する

- | | |
|---------------------------------------|---|
| ☐ 薬局に処方箋を持って行く | 2 |
| ☐ 薬局で症状を説明する | 2 |
| ☐ 薬剤師の説明を理解する | 2 |

健康のために気を付ける

- | | |
|--|---|
| ☐ 流行している病気について知る | 4 |
| ☐ 食べ物や飲み物の情報を理解する | 1 |

事故にあわないように気を付ける/

事故にあったとき

- | | |
|---|---|
| ☐ 標識や注意書きの情報を理解する | 4 |
| ☐ 防犯対策をする | 1 |
| ☐ 警察(110)や救急・消防(109)に
連絡をする | 1 |
| ☐ 周りの人に助けを求める | 2 |

災害に備える/災害がおきたとき

- | | |
|---|---|
| ☐ 地域の防災情報を確認する | 4 |
| ☐ 被害をできるだけ少なくする | 1 |
| ☐ 災害情報を確認する | 2 |
| ☐ 地震について理解する
(地震のときどうするか) | 1 |
| ☐ 台風や洪水について理解する
(台風や洪水のときどうするか) | 1 |
| ☐ 救急・消防(109)に連絡をする | 1 |

住まいについて

住まいを確保する(賃貸)

- | | |
|--------------------------------------|---|
| ☐ 不動産業者に相談をする | 3 |
| ☐ 賃貸契約をする | 2 |
| ☐ 引越しをする | 2 |

新しい生活をスタートする(転出・転入)

- | | |
|---|---|
| ☐ 市役所/町村役場で手続きをする | 1 |
| ☐ 電気・ガス・水道等の手続きをする | 2 |

仕事について

仕事を探す

- | | |
|--|---|
| ☐ 仕事の探し方、ハローワークの使い方 | 3 |
| ☐ 求人票の読み方 | 1 |
| ☐ 履歴書の書き方 | 2 |
| ☐ 面接を受ける | 3 |

働く

- | | |
|---|---|
| ☐ 日本のビジネスマナー | 2 |
| ☐ 労働条件・労災等に関する相談 | 3 |

教育について

- | | |
|--------------------------------------|---|
| ☐ 保育所/幼稚園について | 4 |
| ☐ 小学校/中学校について | 5 |
| ☐ 高校について | 5 |

買い物について

物やサービスを買う

- | | |
|---|---|
| ☐ お店/レストランを探す | 5 |
| ☐ 買いたいもの/食べたいものを探す | 2 |
| ☐ 商品の情報を理解する | 1 |
| ☐ 自分の希望を伝える | 3 |
| ☐ 支払いをする | 1 |
| ☐ コンビニのサービスを利用する | 1 |
| ☐ クリーニングやDVDレンタル、
理髪店・美容院等を利用する | 4 |
| ☐ 郵便局・宅配便を利用する | 4 |

お金を管理する

- | | |
|--|---|
| ☐ 金融機関で口座を作る | 3 |
| ☐ 金融機関やATMを利用する | 2 |

目的地への移動について

- | | |
|---------------------------------------|---|
| ☐ 目的地への行き方を調べる | 4 |
| 公共交通機関を利用する | |
| ☐ 時間や金額を調べる | 3 |
| ☐ チケットを買う | 3 |
| ☐ タクシーを利用する | 4 |
| 歩いて移動する | 1 |
| ☐ 案内表示や地図を読む | |
| ☐ 近くの人に聞く | 3 |

人との付き合いについて

- | | |
|----------------------------------|---|
| ☐ あいさつをする | 5 |
| ☐ 自己紹介をする | 4 |

地域コミュニティについて

住民としての手続きをする

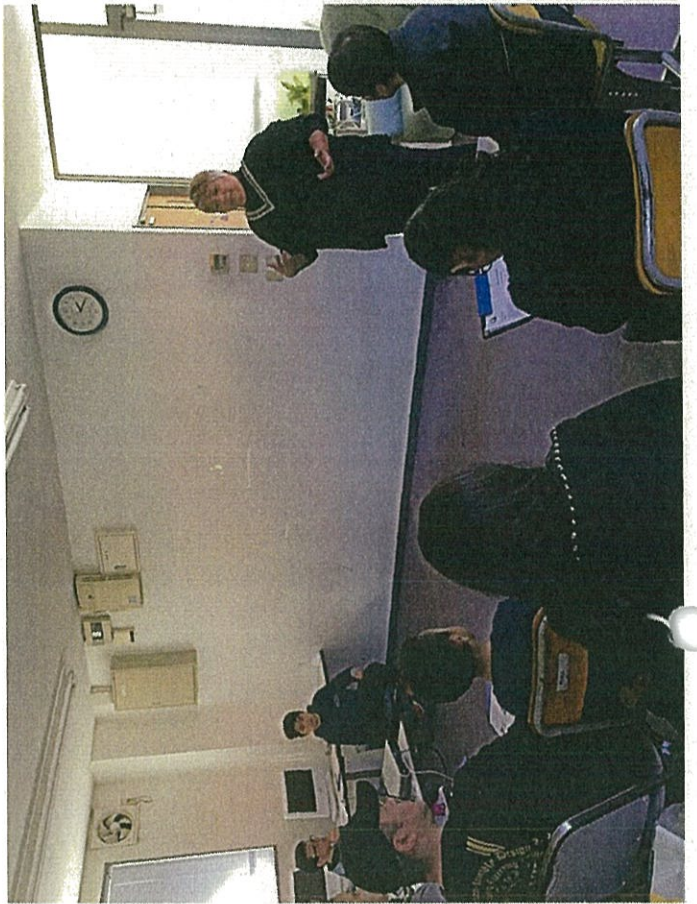
- | | |
|---|---|
| ☐ 市役所/町村役場での手続きを知る | 3 |
| ☐ ゴミ出しのルールを理解する | 3 |
| ☐ その他のルールを理解する | 3 |
| ☐ 自治会に参加する | 2 |
| ☐ 地域の行事に参加する | 2 |

休日・レジャーについて

- | | |
|---|---|
| ☐ イベント情報やレジャー施設の
情報を調べる | 3 |
|---|---|

情報の収集・発信について

- | | |
|--|---|
| ☐ インターネットを利用する | 5 |
| ☐ 電話・FAXを利用する | 2 |
| ☐ テレビを見る/ラジオを聴く | 5 |



(様式第3号)

教室実施状況報告書

【指導担当者記入欄】

KONATSUZAKI

記入者(KIMIYO SORAYA)

記入日(28年11月19日)

教室名・回数	もみじぐみ (第4回)		
実施日時	平成28年11月19日(土) 14時00分～16時00分		
実施場所	長野日伯学園		
指導担当者	言語	氏名	
	ポルトガル語	KONATSUZAKI, KIMIYO SORAYA	
受講者数	合計	14人	
	(国籍別内訳)	ポルトガル語	14人
		語	人
		語	人
教室の実施内容	パワーポイント 日本地図 日本の各地域の一般的な特性 地域と日本の都道府県 長野県の観光地(松本城) 方向を言いながらゲーム		
受講者の様子	長野県に長い間住んでいても、しらなかったこと(観光地)を学ぶことができたと思います。そのほかに、日本の地方の勉強ができたと思います。		

【ANRI事務局記入欄】

H28 外国人のための日本語教室 受講者アンケート (H28受講者)

グループ名	:	もみじぐみ
日付	:	2016/11/19
内容	:	長野で観光
講師	:	小松崎 君代 ソラヤ
受講者数	:	14 名
アンケート回答数	:	14 名

1 この教室は役に立ちましたか。

とても役に立った	13
まあまあ役に立った	1
あまり役に立たなかった	
全然役に立たなかった	

2 このプログラムを受けて、あなたの日本語は前より上手になったと思いますか。

上手になったと思う	7
まあまあ上手になったと思う	6
変わらない	1
上手になっていないと思う	

3 このプログラムを受ける前よりも、日本での生活ができるようになったと思いますか。

できるようになったと思う	11
少しできるようになったと思う	2
変わらない	1
できるようになっていない	

4 このプログラムの内容に満足していますか。

満足している	14
まあまあ満足している	
あまり満足していない	
満足していない	

5 もっと日本語を勉強したいと思いますか。

思う	14
思わない	

6 その他意見

- ・自分の意見が言えない
- ・日本に23年住んでいます。でもわからなかったことがありました。
- ・もし会話のグループの勉強会が毎週できれば良い。
- ・地域の名前が難しくてわからなかった。
- ・講座の内容がとても良かったです。これからも継続してできたら良いです。
- ・日本の習慣を理解できるため。
- ・観光について学ぶことが出来てとても良かったです。
- ・言語をもっと覚えれば将来生活が良くなる。
- ・面白かったです。こんなに沢山観光地長野にあったことを知らなかったです。
- ・参加するたびに新しい言葉を覚えられて良かったです。もっとあれば良いのに。

7 他に日本語教室で学びたい日本語表現や制度・習慣

健康・安全について

病院を利用する	
☐ どの病院に行けばよいか 周りの人に相談する	3
☐ 病院の受付で手続きをする	1
☐ 医師の診察を受ける	5
☐ 医師の説明を理解する	9
薬を利用する	
☐ 薬局に処方箋を持って行く	1
☐ 薬局で症状を説明する	3
☐ 薬剤師の説明を理解する	6
健康のために気を付ける	
☐ 流行している病気について知る	8
☐ 食べ物や飲み物の情報を理解する	2
事故にあわないように気を付ける/ 事故にあったとき	
☐ 標識や注意書きの情報を理解する	4
☐ 防犯対策をする	2
☐ 警察(110)や救急・消防(109)に 連絡をする	6
☐ 周りの人に助けを求める	2
災害に備える/災害がおきたとき	
☐ 地域の防災情報を確認する	3
☐ 被害をできるだけ少なくする	1
☐ 災害情報を確認する	4
☐ 地震について理解する (地震のときどうするか)	2
☐ 台風や洪水について理解する (台風や洪水のときどうするか)	2
☐ 救急・消防(109)に連絡をする	3

住まいについて

住まいを確保する(賃貸)	
☐ 不動産業者に相談をする	3
☐ 賃貸契約をする	7
☐ 引越しをする	2
新しい生活をスタートする(転出・転入)	
☐ 市役所/町村役場で手続きをする	4
☐ 電気・ガス・水道等の手続きをする	6

仕事について

仕事を探す	
☐ 仕事の探し方、ハローワークの使い方	5
☐ 求人票の読み方	2
☐ 履歴書の書き方	3
☐ 面接を受ける	6
働く	
☐ 日本のビジネスマナー	5
☐ 労働条件・労災等に関する相談	8

教育について

☐ 保育所/幼稚園について	2
☐ 小学校/中学校について	6
☐ 高校について	2

買い物について

物やサービスを買う	
☐ お店/レストランを探す	2
☐ 買いたいもの/食べたいものを探す	2
☐ 商品の情報を理解する	6
☐ 自分の希望を伝える	5
☐ 支払いをする	1
☐ コンビニのサービスを利用する	2
☐ クリーニングやDVDレンタル、 理髪店・美容院等を利用する	1
☐ 郵便局・宅配便を利用する	5

お金を管理する

☐ 金融機関で口座を作る	2
☐ 金融機関やATMを利用する	4

目的地への移動について

☐ 目的地への行き方を調べる	8
公共交通機関を利用する	
☐ 時間や金額を調べる	4
☐ チケットを買う	1
☐ タクシーを利用する	1
歩いて移動する	
☐ 案内表示や地図を読む	2
☐ 近くの人に聞く	6

人との付き合いについて

☐ あいさつをする	4
☐ 自己紹介をする	7

地域コミュニティについて

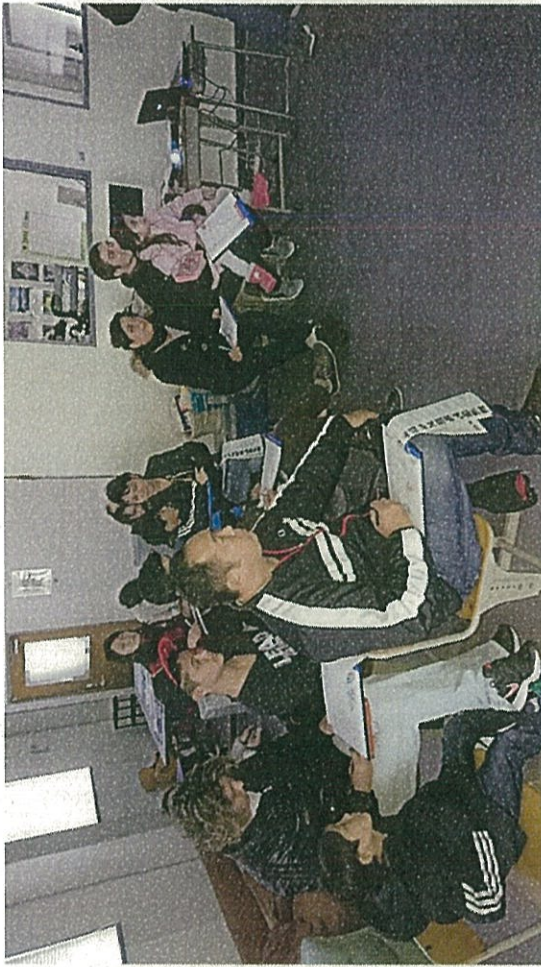
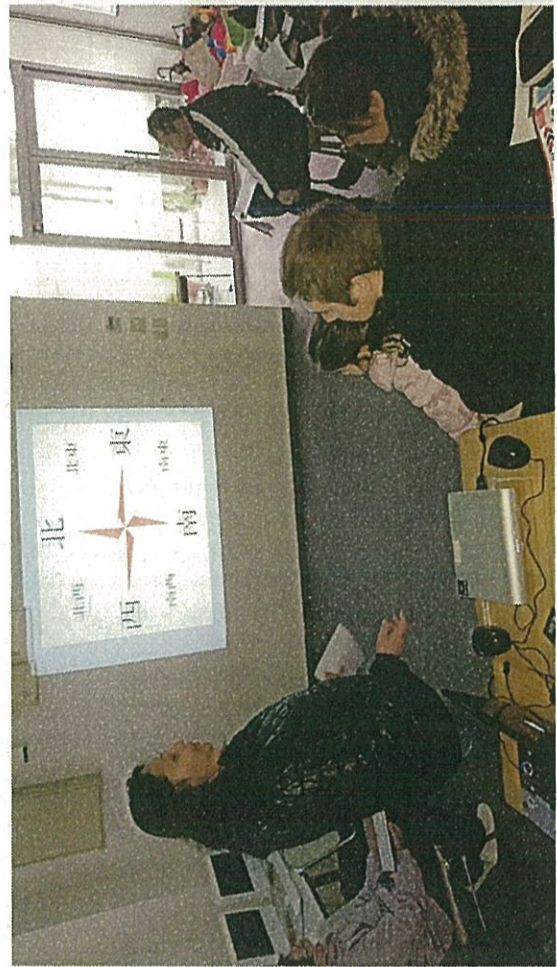
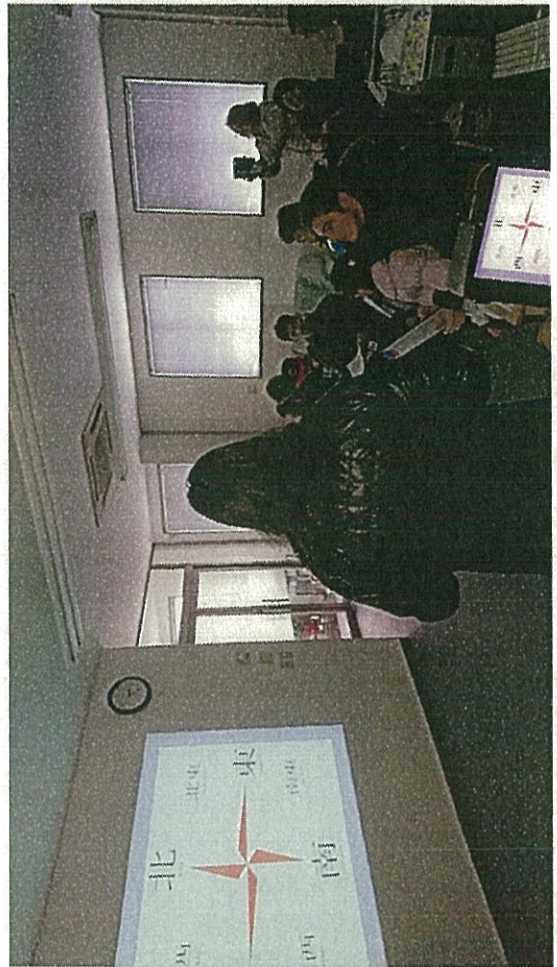
住民としての手続きをする	
☐ 市役所/町村役場での手続きを知る	5
☐ ゴミ出しのルールを理解する	1
☐ その他のルールを理解する	4
☐ 自治会に参加する	2
☐ 地域の行事に参加する	6

休日・レジャーについて

☐ イベント情報やレジャー施設の 情報を調べる	8
---	---

情報の収集・発信について

☐ インターネットを利用する	3
☐ 電話・FAXを利用する	1
☐ テレビを見る/ラジオを聴く	8



(様式第3号)

教室実施状況報告書

【指導担当者記入欄】

LIMA WILSON
記入者(ROBERTO)

記入日(16 年 12 月 2 日)

教室名・回数	もみじぐみ (第 5 回)		
実施日時	平成28年11月26日(土) 14 時 00 分 ~ 16 時 00 分		
実施場所	長野日伯学園		
指導担当者	言語	氏 名	
	ポルトガル語	LIMA WILSON ROBERTO	
受講者数	合計	11 人	
	(国籍別内訳)	ポルトガル語	11 人
		語	人
		語	人
教室の実施内容	ブラジルのカポエイラ(格闘技)をやりながら体の部分(豆、足、など)や方向(右、左、上、下など)を日本語で考えました。そのほかにカポエイラのリズムを作る楽器の使いかたを教えました。		
受講者の様子	始めてカポエイラに会った方も大せいいました。みんな、一所懸命先生の動きに合わせてながら、楽しんでいました。賑やかな教室でした。		

H28 外国人のための日本語教室 受講者アンケート (H28受講者)

グループ名	: もみじぐみ
日付	: 11/26
内容	: ブラジルのリズムで日本語を学ぼう
講師	: リマ ウイルソン ロベルト
受講者数	: 11 名
アンケート回答数	: 11 名

1 この教室は役に立ちましたか。

とても役に立った	5
まあまあ役に立った	1
あまり役に立たなかった	1
全然役に立たなかった	

2 このプログラムを受けて、あなたの日本語は前より上手になったと思いますか。

上手になったと思う	8
まあまあ上手になったと思う	1
変わらない	1
上手になっていないと思う	

3 このプログラムを受ける前よりも、日本での生活ができるようになったと思いますか。

できるようになったと思う	8
少しできるようになったと思う	1
変わらない	1
できるようになっていない	

4 このプログラムの内容に満足していますか。

満足している	11
まあまあ満足している	
あまり満足していない	
満足していない	

5 もっと日本語を勉強したいと思いますか。

思う	11
思わない	

6 その他意見

- ・自分の意見が言えない
- ・毎回講座がとてもおもしろかった。とても役に立ちました。

7 他に日本語教室で学びたい日本語表現や制度・習慣

健康・安全について

病院を利用する

- ☐ どの病院に行けばよいか 5
- ☐ 周りの人に相談する
- ☐ 病院の受付で手続きをする 2
- ☐ 医師の診察を受ける 2
- ☐ 医師の説明を理解する 4

薬を利用する

- ☐ 薬局に処方箋を持って行く 4
- ☐ 薬局で症状を説明する 5
- ☐ 薬剤師の説明を理解する 4

健康のために気を付ける

- ☐ 流行している病気について知る 7
- ☐ 食べ物や飲み物の情報を理解する 2

事故にあわないように気を付ける/

事故にあったとき

- ☐ 標識や注意書きの情報を理解する 3
- ☐ 防犯対策をする 2
- ☐ 警察(110)や救急・消防(109)に連絡をする 3
- ☐ 周りの人に助けを求める 1

災害に備える/災害がおきたとき

- ☐ 地域の防災情報を確認する 3
- ☐ 被害をできるだけ少なくする 2
- ☐ 災害情報を確認する 1
- ☐ 地震について理解する 3
- (地震のときどうするか)
- ☐ 台風や洪水について理解する 3
- (台風や洪水のときどうするか)
- ☐ 救急・消防(109)に連絡をする 3

住まいについて

住まいを確保する(賃貸)

- ☐ 不動産業者に相談をする 5
- ☐ 賃貸契約をする 2
- ☐ 引越しをする 2

新しい生活をスタートする(転出・転入)

- ☐ 市役所/町村役場で手続きをする 3
- ☐ 電気・ガス・水道等の手続きをする 2

仕事について

仕事を探す

- ☐ 仕事の探し方、ハローワークの使い方 5
- ☐ 求人票の読み方 1
- ☐ 履歴書の書き方 2
- ☐ 面接を受ける 2

働く

- ☐ 日本のビジネスマナー 4
- ☐ 労働条件・労災等に関する相談 3

教育について

- ☐ 保育所/幼稚園について 4
- ☐ 小学校/中学校について 5
- ☐ 高校について 6

買い物について

物やサービスを買う

- ☐ お店/レストランを探す 4
- ☐ 買いたいもの/食べたいものを探す 2
- ☐ 商品の情報を理解する 4
- ☐ 自分の希望を伝える 4
- ☐ 支払いをする 1
- ☐ コンビニのサービスを利用する 2
- ☐ クリーニングやDVDレンタル、理髪店・美容院等を利用する 2
- ☐ 郵便局・宅配便を利用する 3

お金を管理する

- ☐ 金融機関で口座を作る 4
- ☐ 金融機関やATMを利用する 1

目的地への移動について

- ☐ 目的地への行き方を調べる 5
- 公共交通機関を利用する
- ☐ 時間や金額を調べる 4
- ☐ チケットを買う 2
- ☐ タクシーを利用する 1
- 歩いて移動する
- ☐ 案内表示や地図を読む 3
- ☐ 近くの人に聞く 3

人との付き合いについて

- ☐ あいさつをする
- ☐ 自己紹介をする

地域コミュニティについて

住民としての手続きをする

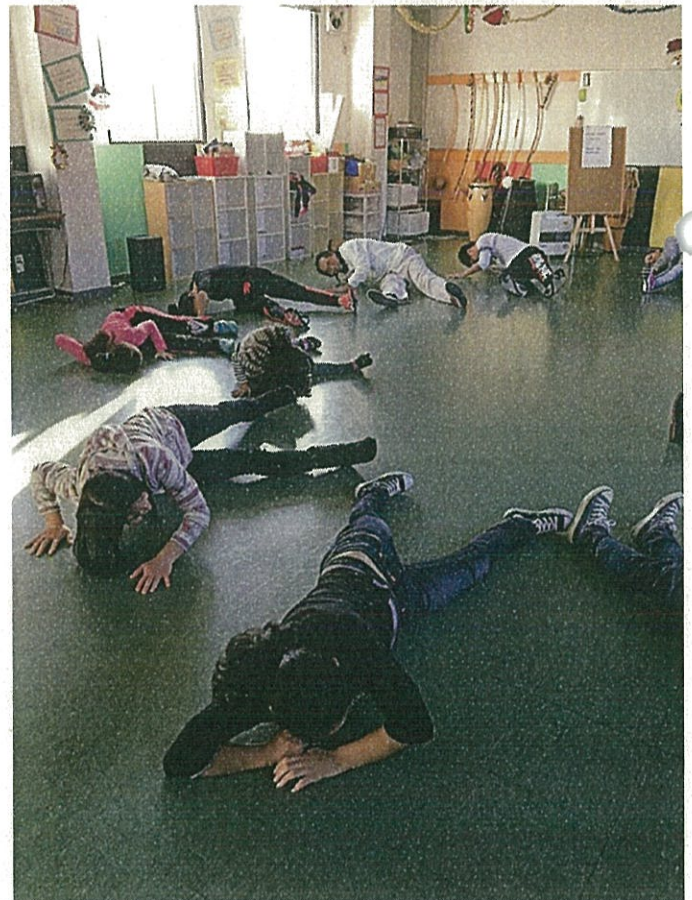
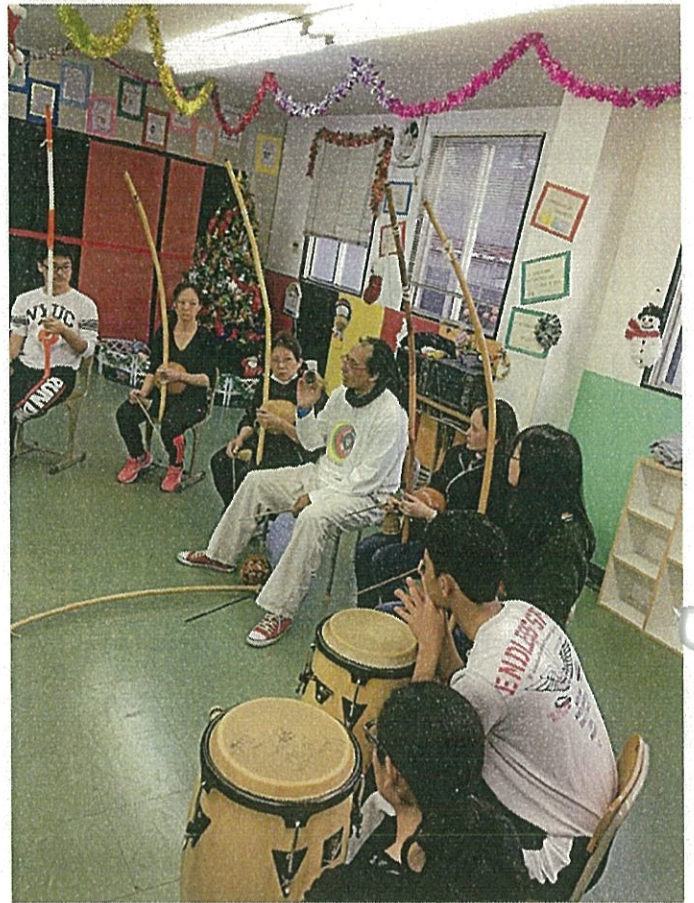
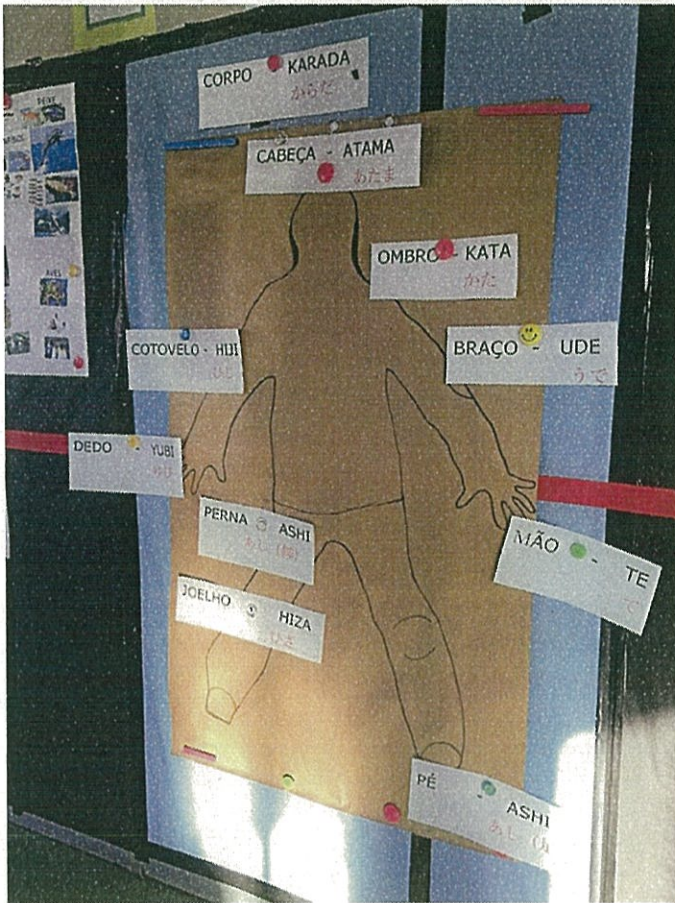
- ☐ 市役所/町村役場での手続きを知る 5
- ☐ ゴミ出しのルールを理解する 1
- ☐ その他のルールを理解する 2
- ☐ 自治会に参加する 3
- ☐ 地域の行事に参加する 4

休日・レジャーについて

- ☐ イベント情報やレジャー施設の情報を調べる 5

情報の収集・発信について

- ☐ インターネットを利用する 6
- ☐ 電話・FAXを利用する 2
- ☐ テレビを見る/ラジオを聴く 4



平成28年度日本語教室 計画書

グループ	信州（岡谷地区）China			
グループ名/ 教室名	華笠美人グループ			
メンバー	中国語	劉秀艷（講師）		
	中国語	王 娟（補助者）		
実施期間	平成28年10月5日～10月20日 （4回）			
対象者（人数）	中国からの研修生有志（14名程度）			
目標	10月に行われる諏訪地域の御柱祭りと一緒に行われる「笠踊り」を覚えてもらい、御柱祭（里曳き）の時に一緒に踊って地域の祭りを盛り上げよう。			
各回の内容	第 1 回	10. 5（水） 18:00～20:00	諏訪地域の御柱祭りの内容と笠踊りを教える。 笠踊りは、実際に踊れるように3回に分けて練習する。	地元の会社の 集会室
	担当者		劉 秀麗（講師） 王娟（補助者）	
	第 2 回	10. 11（火） 18:00～20:00	笠踊りの笠の回し方を練習する。 実際に曲に合わせて練習する。	地元の会社の 集会室
	担当者		劉 秀麗（講師） 王娟（補助者）	
	第 3 回	10. 12（水） 18:00～20:00	太鼓のリズムに合わせて踊る。 （手と足の動きを一致させる。）	地元の会社の 集会室
	担当者		劉 秀麗（講師） 王娟（補助者）	
	第 4 回	10. 19（水） 18:00～20:00	リハーサル（今までの練習の総まとめ） 全体をとおして踊る練習（回数を多く踊る。）	地元の会社の 集会室
	担当者		劉 秀麗（講師） 王娟（補助者）	
	第 5 回	10. 22（土）	【踊りの発表会】 地元の御柱祭り（里曳き）で笠踊りを全員で踊る。	諏訪地域
	担当者		劉 秀麗、王娟・・・（講師、補助者は当日はなし）	
	第 6 回			
	担当者			
	第 7 回			
	担当者			
広報	口コミで連絡して募集する。			
使用教材	御柱祭りのパンフレット、踊りの振り付けを書いた資料（踊りの衣装は、会社から借りた？、購入？）			

(様式第3号)

教室実施状況報告書

【指導担当者記入欄】

記入者(劉 秀艶)

記入日(2016年10月5日)

教室名・回数	華筵美人 (第一回)	
実施日時	平成28年10月5日(水) 18時00分~20時00分	
実施場所	TPRの記念会館	
指導担当者	言語	氏名
	中国語	劉(北原)秀艶
	日本語	劉(北原)秀艶
受講者数	合計	5 人
	(国籍別内訳)	中国語 1 人
		日本語 2 人
		語 人
教室の実施内容	足ストラップ用のフリーズを黒板(ボード)に書いて。 one ストラップずつ読みながら、足の働き方を 説明しました。	
受講者の様子	足のストラップは早く覚えましたが、 フリーズはすらすら読みずい 前半、少し苦勞した人がいました。 後半全員が上手によめるようになりました。	

【ANPI事務局記入欄】

特記事項 (指導の様子等)	
------------------	--

(様式第3号)

教室実施状況報告書

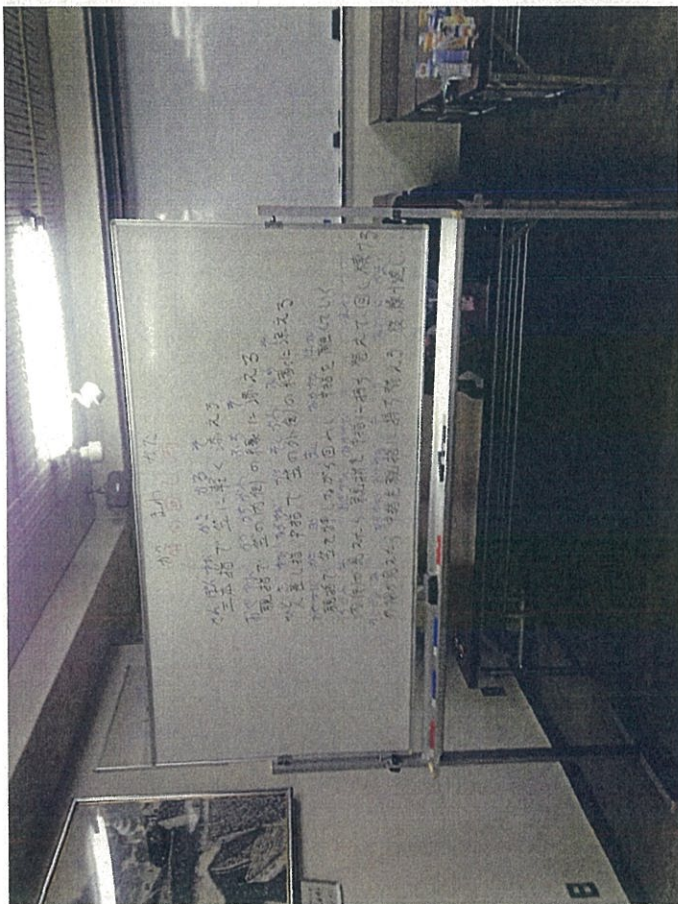
【指導担当者記入欄】

記入者(劉秀艷) 記入日(2016年 10月 11日)

教室名・回数	華盛美人 (第二回)		
実施日時	平成28年10月11日(火) 18時00分~20時00分		
実施場所	TPR記念会館		
指導担当者	言語	氏名	
	中国語	劉秀艷	
	日本語	..	
受講者数	合計	5人	
	(国籍別内訳)	中国語	5人
		日本語	0人
		その他	0人
教室の実施内容	笠を回転する方法用のフリースをボードに書きました。 説明した後(ポイントを意識しながら)3回させました。 互にすら回す練習しました。3回連続回せるまで。		
受講者の様子	最初、笠が落ちたり、手の持ち位置がずれたりして、 指の持ち替えが苦労したりして、大変そうでした。 やっているうちに、コツをつかめてから、大体の人が 早く回せるようになりました。		

【ANPI事務局記入欄】

特記事項 (指導の様子等)	
------------------	--



(様式第3号)

教室実施状況報告書

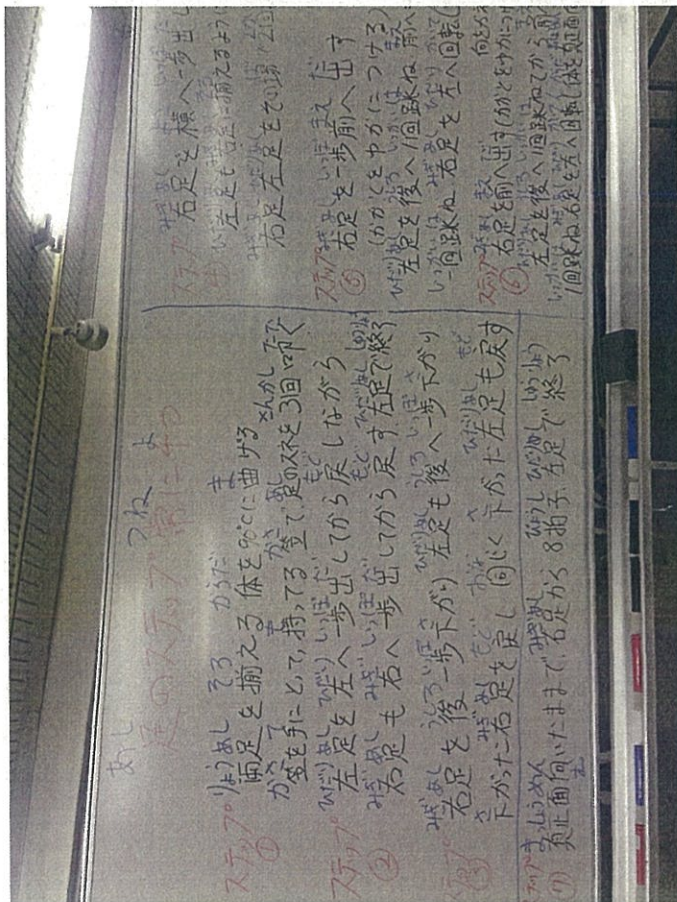
【指導担当者記入欄】

記入者(劉秀艷) 記入日(2016年10月12日)

教室名・回数	華笠美人 (第三回)	
実施日時	平成28年(10月12日(水)) 18時00分~20時00分	
実施場所	TPR 記念会館	
指導担当者	言語	氏名
	中国語	劉秀艷
	日本語	
受講者数	合計	8人
	(国籍別内訳)	中国語 5人
		日本語 2人
		その他 1人
教室の実施内容	太鼓のリズムに合わせて、足と手の働きを一致する為、ひたすら練習のくり返しをしました。	
受講者の様子	前半 働きはバラバラで、笠を回すに集中して、足がとまったり、リズムについていけず、笠の回す回数が少なかったり人も多かった。後半は、大体の人がリズムに合わせることができて、踊るようになってきた。	

【ANPI事務局記入欄】

特記事項 (指導の様子等)	
------------------	--



(様式第3号)

きょうしつ　じっし　じょうきょう　ほうこくしょ
教室実施状況報告書

【指導担当者記入欄】

記入者(劉秀艶)

記入日(2016年 10 月 17 日)

きょうしめい　かいすう 教室名・回数	華笠美人 (第 四 回)		
じっし　にちじ 実施日時	へいせい　ねん　がつ　にち 平成 28 年 10 月 17 日 (月) 18 時 00 分 ~ 20 時 00 分		
じっし　ばしょ 実施場所	TPR 記念会館		
しどう　たんとうしや 指導担当者	げん　ご　ご 言語	し　めい 氏　名	
	中国語	劉秀艶 (通訳)	
	日本語	今井崇裕様	
	中国語	王　娟	
じゅこうしやう 受講者数	ごうけい 合計	8 人	
	こくせきべつうちわけ (国籍別内訳)	中国語　　語	8 人
		日本語　　語	1 人 講師 1 人 本教員 1 人 本援 3 人
		語	人
きょうしつ　じっし　ないよう 教室の実施内容	笠踊り歌詩の作者に会館に来て頂き。 歌詩の意味を詳しく説明して頂きました。		
じゅこうしや　ようす 受講者の様子	歌詩の中に、難しい言葉をきいて、ビックリして表情 を伺えました。納得した時、うたがきながら きいたのが印象的でした。		

【ANPI事務局記入欄】

特記事項 (指導の様子等)	
------------------	--

(様式第3号)

きょうしつ じっし じょうきょう ほうこくしよ
教室実施状況報告書

【指導担当者記入欄】

きにゅうしゃ (劉秀艶) きにゅうび (2016年10月19日)

きょうしめい かいすう 教室名・回数	華語美人 (第五回)		
じっし にちじ 実施日時	へいせい 28 年 10 月 19 日 (水) 18 時 00 分 ~ 20 時 00 分		
じっし ばしょ 実施場所	TPR 記念会館		
しどう たんとうしゃ 指導担当者	げん こと 言語	し めい 名 氏名	
	中国語	劉秀艶	
	日本語	:	
	中国語	王 娟	
じゅこうしやう 受講者数	ごうけい 合計	14 人	
	こくせきべつうちわけ (国籍別内訳)	中国語 語	人
		語	人
		語	人
きょうしつ じっし ないよう 教室の実施内容	発表致しました。		
じゅこうしや ようす 受講者の様子	前半 皆この表情が硬かったです。 後半 ほぐれた表情で 汗をかく程楽しく踊りました。 ことを伝えました。		

【ANPI事務局記入欄】

特記事項 (指導の様子等)	
------------------	--

笠踊り時間設定 (10/22)

項目	内容	時間	備考
集合 (守衛所)	衣装を着てくる。 ぞうりを履いて来る	5:50	たすきの出来ない人は、会社で着ける
写真撮影	全員並ぶ (帝ビ金山 神社前)	6:15	
移動	車にて移動	撮影後	総務にて手配
神事	棚木場にて 玉串拝礼 (北原さん+2人)	7:00~	作法は、前回同様
曳行開始	帝1御柱から曳く 全員帝1の御柱を上原 広場まで曳き、笠踊りを 披露し御柱曳行とは、別 行動にて下記箇所にて披 露する。ー今井が指示す る	8:00~	
笠踊り披露	別図による		
①	上原広場	8:40	
②	今井区長宅	8:50	
③	今井照二宅	9:10	
④	今井崇裕宅	9:30	
⑤	久保村モータース	9:50	
⑥	まるき食堂	10:00	
⑦	野澤徹司宅	10:30	
⑧	絹の里	11:00	
TPR到着		11:30	時間が延びる時へ は、「絹の里」を建て 御柱中に行く
会社にて披露	2列で各列、南北に向く	11:50	木遣りを入れる
昼食	公園周辺にて食べる	12:30迄	会社支給
直会	本部の指示時間にて全員 で出席する		帝1建て御柱終了後
終了		15:00頃	

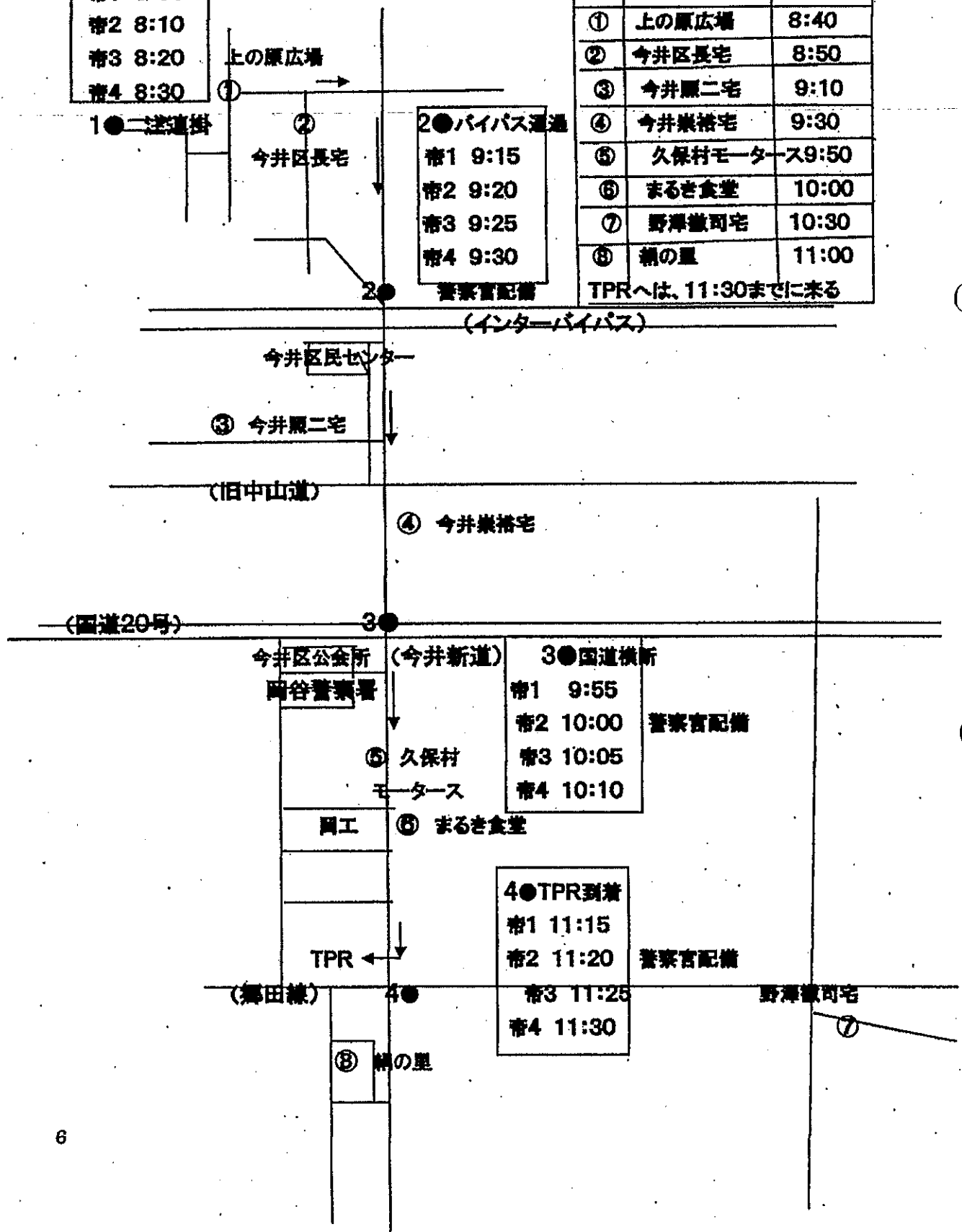
1●曳行開始

帝1	8:00
帝2	8:10
帝3	8:20
帝4	8:30

笠踊り曳行路と時間 (注道場から①まで帝1を曳行する)

番号	場所	時間
①	上の原広場	8:40
②	今井区長宅	8:50
③	今井順二宅	9:10
④	今井崇裕宅	9:30
⑤	久保村モータース	9:50
⑥	まるき食堂	10:00
⑦	野澤徹司宅	10:30
⑧	絹の里	11:00

TPRへは、11:30までに来る



H28 外国人のための日本語教室 受講者アンケート (H28受講者)

グループ名	:	花笠美人
日付	:	2016/10/19
内容	:	地元の御柱祭り(里曳き)で笠踊りを全員で踊る。
講師	:	刘 秀艶
受講者数	:	14 名
アンケート回答数	:	9 名

1 この教室は役に立ちましたか。

とても役に立った	6
まあまあ役に立った	2
あまり役に立たなかった	
全然役に立たなかった	

2 このプログラムを受けて、あなたの日本語は前より上手になったと思いますか。

上手になったと思う	7
まあまあ上手になったと思う	1
変わらない	
上手になっていないと思う	

3 このプログラムを受ける前よりも、日本での生活ができるようになったと思いますか。

できるようになったと思う	5
少しできるようになったと思う	3
変わらない	
できるようになっていない	

4 このプログラムの内容に満足していますか。

満足している	7
まあまあ満足している	1
あまり満足していない	
満足していない	

5 もっと日本語を勉強したいと思いますか。

思う	8
思わない	

6 その他意見

7 他に日本語教室で学びたい日本語表現や制度・習慣

健康・安全について

病院を利用する	
☐ どの病院に行けばよいか 周りの人に相談する	1
☐ 病院の受付で手続きをする	
☐ 医師の診察を受ける	
☐ 医師の説明を理解する	1
薬を利用する	
☐ 薬局に処方箋を持って行く	
☐ 薬局で症状を説明する	1
☐ 薬剤師の説明を理解する	1
健康のために気を付ける	
☐ 流行している病気について知る	2
☐ 食べ物や飲み物の情報を理解する	1
事故にあわないように気を付ける/ 事故にあったとき	1
☐ 標識や注意書きの情報を理解する	
☐ 防犯対策をする	1
☐ 警察(110)や救急・消防(109)に 連絡をする	1
☐ 周りの人に助けを求める	
災害に備える/災害がおきたとき	2
☐ 地域の防災情報を確認する	2
☐ 被害をできるだけ少なくする	
☐ 災害情報を確認する	2
☐ 地震について理解する (地震のときどうするか)	1
☐ 台風や洪水について理解する (台風や洪水のときどうするか)	2
☐ 救急・消防(109)に連絡をする	1

住まいについて

住まいを確保する(賃貸)	
☐ 不動産業者に相談をする	
☐ 賃貸契約をする	1
☐ 引越しをする	1
新しい生活をスタートする(転出・転入)	
☐ 市役所/町村役場で手続きをする	1
☐ 電気・ガス・水道等の手続きをする	1

仕事について

仕事を探す	
☐ 仕事の探し方、ハローワークの使い方	2
☐ 求人票の読み方	2
☐ 履歴書の書き方	2
☐ 面接を受ける	
働く	
☐ 日本のビジネスマナー	
☐ 労働条件・労災等に関する相談	

教育について

☐ 保育所/幼稚園について	
☐ 小学校/中学校について	
☐ 高校について	1

買い物について

物やサービスを買う	
☐ お店/レストランを探す	1
☐ 買いたいもの/食べたいものを探す	1
☐ 商品の情報を理解する	1
☐ 自分の希望を伝える	1
☐ 支払いをする	
☐ コンビニのサービスを利用する	
☐ クリーニングやDVDレンタル、 理髪店・美容院等を利用する	
☐ 郵便局・宅配便を利用する	1
お金を管理する	
☐ 金融機関で口座を作る	
☐ 金融機関やATMを利用する	

目的地への移動について

☐ 目的地への行き方を調べる	1
公共交通機関を利用する	
☐ 時間や金額を調べる	2
☐ チケットを買う	
☐ タクシーを利用する	
歩いて移動する	
☐ 案内表示や地図を読む	1
☐ 近くの人に聞く	

人との付き合いについて

☐ あいさつをする	2
☐ 自己紹介をする	1

地域コミュニティについて

住民としての手続きをする	
☐ 市役所/町村役場での手続きを知る	
☐ ゴミ出しのルールを理解する	1
☐ その他のルールを理解する	
☐ 自治会に参加する	
☐ 地域の行事に参加する	

休日・レジャーについて

☐ イベント情報やレジャー施設の 情報を調べる	1
---	---

情報の収集・発信について

☐ インターネットを利用する	2
☐ 電話・FAXを利用する	
☐ テレビを見る/ラジオを聴く	

平成28年度
日本語教室 計画書

グループ	BLOSSOMS 日本語教室			
グループ名/ 教室名	BLOSSOMS 日本語教室			
メンバー	ポルトガル語	米澤 カルロス 友一、内藤 良子		
	タガログ語	山岸 奈々		
	語			
	語			
実施期間	2016年11月5日～11月26日 3回			
対象者(人数)	日本語を母国語としない方			
目標	日本での生活を快適にするため			
各回の内容	第1回	11月19日	日常で使う会話、仕事の現場で使う日本語	伊那公民館
	担当者		米澤 カルロス 友一	
	第2回	11月26日	プラネタリウム見学 上伊那地域の観光めぐり	伊那公民館
	担当者		内藤 良子(講師)	
	第3回	12月3日	介護制度について	伊那公民館
	担当者		宮原 奈々絵(講) 山岸 奈々絵(補) 内藤 良子(補)	
	第4回			
	担当者			
	第5回			
	担当者			
	第5回			
	担当者			
	第6回			
	担当者			
広報				
使用教材				

(様式第3号)

きょうしつ じっし じょうぎょう ほうこくしょ
教室実施状況報告書

しどう たんとしやきにゆうらん
【指導担当者記入欄】

きにゆうしや よねざわ ゆういち きにゆうび
記入者(米澤 カルロス 友一) 記入日(28 年 12 月 26)

きょうしめい かいすう 教室名・回数	BLOSSOMS日本語教室 (第 1 回)		
じっし にちじ 実施日時	へいせい 28 年 11 月 19 日 (土) 14 時 00 分 ~ 16 時 00 分		
じっし ばしょ 実施場所	いな こうみんかん 伊那公民館		
しどう たんとしや 指導担当者	げん ことば 言語	し めい 氏 名	
	ポルトガル語	米澤 カルロス 友一	
じゅこうしやう 受講者数	ごうけい 合計	6	にん 人
	こくせきべつうちわけ (国籍別内訳)	ブラジル語	5人
		フィリピン語	1人
		語	人
きょうしつ じっし ないよう 教室の実施内容	日常で使う会話、仕事の現場で使う日本語		
じゅこうしや ようす 受講者の様子	動詞について学び、文字を合わせる事で違う言葉に変わり受講者が大変興味を待たれたと思います。		

H28 外国人のための日本語教室 受講者アンケート (H28受講者)

グループ名	:	BLOSSOMS
日付	:	2016/11/19
内容	:	あなたに役立つ日本語
講師	:	米澤 カルロス 友一
受講者数	:	5 名
アンケート回答数	:	5 名

1 この教室は役に立ちましたか。

とても役に立った	4
まあまあ役に立った	_____
あまり役に立たなかった	_____
全然役に立たなかった	_____

2 このプログラムを受けて、あなたの日本語は前より上手になったと思いますか。

上手になったと思う	3
まあまあ上手になったと思う	1
変わらない	_____
上手になっていないと思う	_____

3 このプログラムを受ける前よりも、日本での生活ができるようになったと思いますか。

できるようになったと思う	4
少しできるようになったと思う	_____
変わらない	_____
できるようになっていない	_____

4 このプログラムの内容に満足していますか。

満足している	4
まあまあ満足している	_____
あまり満足していない	_____
満足していない	_____

5 もっと日本語を勉強したいと思いますか。

思う	4
思わない	_____

6 その他意見

・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・

7 他に日本語教室で学びたい日本語表現や制度・習慣

健康・安全について

病院を利用する

- ☐ どの病院に行けばよいか 4
- ☐ 周りの人に相談する
- ☐ 病院の受付で手続きをする 3
- ☐ 医師の診察を受ける 4
- ☐ 医師の説明を理解する 4

薬を利用する

- ☐ 薬局に処方箋を持って行く 4
- ☐ 薬局で症状を説明する 3
- ☐ 薬剤師の説明を理解する 3

健康のために気を付ける

- ☐ 流行している病気について知る 3
- ☐ 食べ物や飲み物の情報を理解する 3

事故にあわないように気を付ける/

事故にあったとき

- ☐ 標識や注意書きの情報を理解する 3
- ☐ 防犯対策をする 3
- ☐ 警察(110)や救急・消防(109)に連絡をする 4
- ☐ 周りの人に助けを求める 4

災害に備える/災害がおきたとき

- ☐ 地域の防災情報を確認する 4
- ☐ 被害をできるだけ少なくする 3
- ☐ 災害情報を確認する 3
- ☐ 地震について理解する 4
- ☐ (地震のときどうするか) 4
- ☐ 台風や洪水について理解する 4
- ☐ (台風や洪水のときどうするか)
- ☐ 救急・消防(109)に連絡をする 4

住まいについて

住まいを確保する(賃貸)

- ☐ 不動産業者に相談をする 4
- ☐ 賃貸契約をする 4
- ☐ 引越しをする 4

新しい生活をスタートする(転出・転入)

- ☐ 市役所/町村役場で手続きをする 4
- ☐ 電気・ガス・水道等の手続きをする 4

仕事について

仕事を探す

- ☐ 仕事の探し方、ハローワークの使い方 4
- ☐ 求人票の読み方 3
- ☐ 履歴書の書き方 4
- ☐ 面接を受ける 4

働く

- ☐ 日本のビジネスマナー 3
- ☐ 労働条件・労災等に関する相談 4

教育について

- ☐ 保育所/幼稚園について 3
- ☐ 小学校/中学校について 3
- ☐ 高校について 3

買い物について

物やサービスを買う

- ☐ お店/レストランを探す 4
- ☐ 買いたいもの/食べたいものを探す 3
- ☐ 商品の情報を理解する 4
- ☐ 自分の希望を伝える 4
- ☐ 支払いをする 3
- ☐ コンビニのサービスを利用する 3
- ☐ クリーニングやDVDレンタル、理髪店・美容院等を利用する 3

郵便局・宅配便を利用する

- ☐ 郵便局・宅配便を利用する 3

お金を管理する

- ☐ 金融機関で口座を作る 4
- ☐ 金融機関やATMを利用する 3

目的地への移動について

- ☐ 目的地への行き方を調べる 4

公共交通機関を利用する

- ☐ 時間や金額を調べる 4
- ☐ チケットを買う 3
- ☐ タクシーを利用する 4

歩いて移動する

- ☐ 案内表示や地図を読む 4
- ☐ 近くの人に聞く 3

人との付き合いについて

- ☐ あいさつをする 4
- ☐ 自己紹介をする 4

地域コミュニティについて

住民としての手続きをする

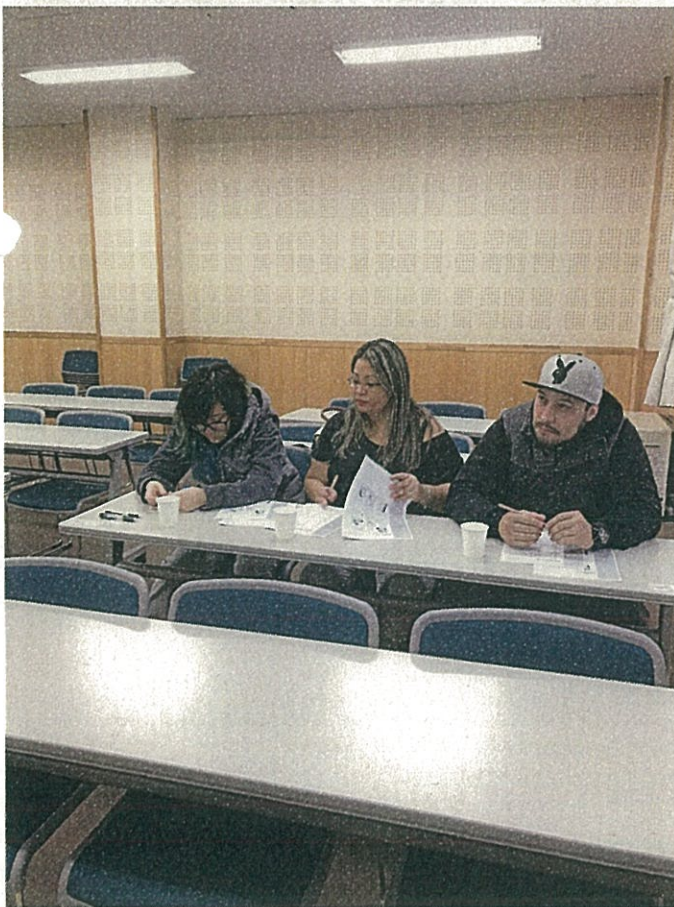
- ☐ 市役所/町村役場での手続きを知る 4
- ☐ ゴミ出しのルールを理解する 3
- ☐ その他のルールを理解する 3
- ☐ 自治会に参加する 3
- ☐ 地域の行事に参加する 3

休日・レジャーについて

- ☐ イベント情報やレジャー施設の情報を調べる 4

情報の収集・発信について

- ☐ インターネットを利用する 3
- ☐ 電話・FAXを利用する 3
- ☐ テレビを見る/ラジオを聴く 3



(様式第3号)

きょうしつ　じっし　じょうきょう　ほうこくしよ
教室実施状況報告書

【指導担当者記入欄】

記入者(　内藤　よし子　)

記入日(28 年 12 月 14 日)

きょうしだい　かいすう 教室名・回数	BLOSSOMS日本語教室		(第 2 回)
じっし　にちじ 実施日時	へいせい　28 年 11 月 26 日 (土)	13 時 00 分～	16 時 00 分
じっし　ばしょ 実施場所	いな　こうみんかん 伊那公民館		
しどう　たんとうしゃ 指導担当者	げん　ご 言語	し　めい 氏　名	
	ポルトガル語	内藤　良子	
じゅこうし　ずう 受講者数	ごうけい 合計	5	にん 人
	こくせきべつうちわけ (国籍別内訳)	ブラジル語	にん 2人
		フィリピン語	にん 3人
		語	にん 人
きょうしつ　じっし　ないよう 教室の実施内容	プラネタリウムに行き、楽しく観てもらい、漢字をいっぱい出しました。できるだけ身近に身近で使う言葉をやプラネタリウムででた日本語を出して、覚えてもらいました。		
じゅこうしゃ　ようす 受講者の様子	中には漢字ができる人もいましたが、いろいろな質問や意見もありました。自分にも勉強になりました。		

H28 外国人のための日本語教室 受講者アンケート (H28受講者)

グループ名	:BLOSSOMS
日付	:11/26
内容	:駒ヶ根市から伊那市観光めぐり
講師	:内藤 良子
受講者数	: 5 名
アンケート回答数	: 3 名

1 この教室は役に立ちましたか。

とても役に立った	3
まあまあ役に立った	_____
あまり役に立たなかった	_____
全然役に立たなかった	_____

2 このプログラムを受けて、あなたの日本語は前より上手になったと思いますか。

上手になったと思う	3
まあまあ上手になったと思う	_____
変わらない	_____
上手になっていないと思う	_____

3 このプログラムを受ける前よりも、日本での生活ができるようになったと思いますか。

できるようになったと思う	3
少しできるようになったと思う	_____
変わらない	_____
できるようになっていない	_____

4 このプログラムの内容に満足していますか。

満足している	3
まあまあ満足している	_____
あまり満足していない	_____
満足していない	_____

5 もっと日本語を勉強したいと思いますか。

思う	6
思わない	_____

6 その他意見

.
 .
 .
 .
 .
 .
 .
 .
 .
 .

7 他に日本語教室で学びたい日本語表現や制度・習慣

健康・安全について

病院を利用する

- ☐ どの病院に行けばよいか
周りの人に相談する
- ☐ 病院の受付で手続きをする
- ☐ 医師の診察を受ける
- ☐ 医師の説明を理解する

薬を利用する

- ☐ 薬局に処方箋を持って行く
- ☐ 薬局で症状を説明する
- ☐ 薬剤師の説明を理解する

健康のために気を付ける

- ☐ 流行している病気について知る
- ☐ 食べ物や飲み物の情報を理解する

事故にあわないように気を付ける/

事故にあったとき

- ☐ 標識や注意書きの情報を理解する
- ☐ 防犯対策をする
- ☐ 警察(110)や救急・消防(109)に
連絡をする
- ☐ 周りの人に助けを求める

災害に備える/災害がおきたとき

- ☐ 地域の防災情報を確認する
- ☐ 被害をできるだけ少なくする
- ☐ 災害情報を確認する
- ☐ 地震について理解する
(地震のときどうするか)
- ☐ 台風や洪水について理解する
(台風や洪水のときどうするか)
- ☐ 救急・消防(109)に連絡をする

住まいについて

住まいを確保する(賃貸)

- ☐ 不動産業者に相談をする
- ☐ 賃貸契約をする
- ☐ 引越しをする

新しい生活をスタートする(転出・転入)

- ☐ 市役所/町村役場で手続きをする
- ☐ 電気・ガス・水道等の手続きをする

仕事について

仕事を探す

- ☐ 仕事の探し方、ハローワークの使い方
- ☐ 求人票の読み方
- ☐ 履歴書の書き方
- ☐ 面接を受ける

働く

- ☐ 日本のビジネスマナー
- ☐ 労働条件・労災等に関する相談

教育について

- ☐ 保育所/幼稚園について
- ☐ 小学校/中学校について
- ☐ 高校について

買い物について

物やサービスを買う

- ☐ お店/レストランを探す
- ☐ 買いたいもの/食べたいものを探す
- ☐ 商品の情報を理解する
- ☐ 自分の希望を伝える
- ☐ 支払いをする
- ☐ コンビニのサービスを利用する
- ☐ クリーニングやDVDレンタル、
理髪店・美容院等を利用する
- ☐ 郵便局・宅配便を利用する

お金を管理する

- ☐ 金融機関で口座を作る
- ☐ 金融機関やATMを利用する

目的地への移動について

- ☐ 目的地への行き方を調べる

公共交通機関を利用する

- ☐ 時間や金額を調べる
- ☐ チケットを買う
- ☐ タクシーを利用する

歩いて移動する

- ☐ 案内表示や地図を読む
- ☐ 近くの人に聞く

人との付き合いについて

- ☐ あいさつをする
- ☐ 自己紹介をする

地域コミュニティについて

住民としての手続きをする

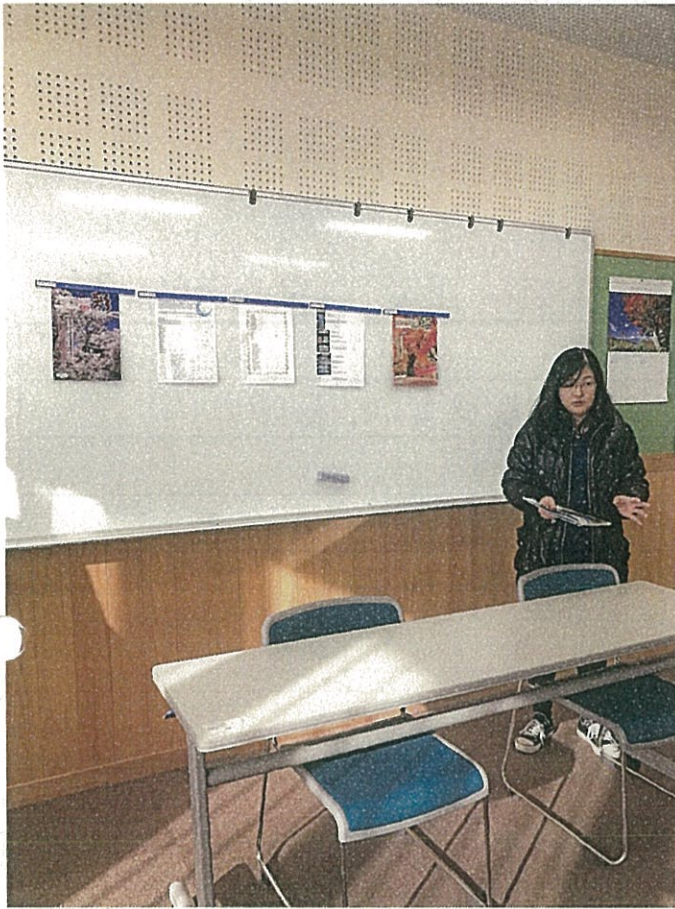
- ☐ 市役所/町村役場での手続きを知る
- ☐ ゴミ出しのルールを理解する
- ☐ その他のルールを理解する
- ☐ 自治会に参加する
- ☐ 地域の行事に参加する

休日・レジャーについて

- ☐ イベント情報やレジャー施設の
情報を調べる

情報の収集・発信について

- ☐ インターネットを利用する
- ☐ 電話・FAXを利用する
- ☐ テレビを見る/ラジオを聴く



(様式第3号)

教室実施状況報告書

【指導担当者記入欄】

記入者(山岸 奈々) 記入日(28年 12月 3日)

教室名・回数	BLOSSOMS日本語教室 (第 3 回)	
実施日時	平成 28 年 12 月 3 日 (土) (3 時 00 分 ~ 16 時 00 分)	
実施場所	伊那公民館	
指導担当者	言語	氏 名
	ポルトガル語	
	タガログ語	山岸 奈々
受講者数	合計	10 人
	タガログ語	5 人
	ポルトガル語	5 人
	言語	人
教室の実施内容	① 介護制度の大切さ ② 認知症の認定の申請 ③ 認知症調査・主治医意見書 ④ 審査判定 ⑤ 介護サービス計画書作成 ⑥ 介護サービス利用開始 ⑦ 介護用言語をひらがなからカタカナ・漢字で書いてみる。 ⑧ 認知症判定の仕方を絵や動作でやってみる。	
受講者の様子	高齢の家族や認知症の家族と一緒に住む人もいて興味を示してくれ、質問をしたり、自分の経過を話してくれました。 ホルトガルの方たちは、年をとると母国に帰る方が多いらしく、あまり介護に支えてもらえない感じが「最初ありましたか」認知症テストや体操を実際に行ってみる事で介護の大切さを少し理解してくれました。	

H28 外国人のための日本語教室 受講者アンケート (H28受講者)

グループ名	:BLOSSOMS
日付	:12/3
内容	:介護制度について
講師	:宮原 奈々絵
受講者数	: 6 名
アンケート回答数	: 6 名

1 この教室は役に立ちましたか。

とても役に立った	5
まあまあ役に立った	1
あまり役に立たなかった	
全然役に立たなかった	

2 このプログラムを受けて、あなたの日本語は前より上手になったと思いますか。

上手になったと思う	3
まあまあ上手になったと思う	4
変わらない	
上手になっていないと思う	

3 このプログラムを受ける前よりも、日本での生活ができるようになったと思いますか。

できるようになったと思う	3
少しできるようになったと思う	2
変わらない	
できるようになっていない	1

4 このプログラムの内容に満足していますか。

満足している	3
まあまあ満足している	4
あまり満足していない	
満足していない	

5 もっと日本語を勉強したいと思いますか。

思う	6
思わない	

6 その他意見

.
. .
. .
. .
. .
. .
. .
. .
. .
. .

7 他に日本語教室で学びたい日本語表現や制度・習慣

健康・安全について

病院を利用する

- ☐ どの病院に行けばよいか
周りの人に相談する
- ☐ 病院の受付で手続きをする
- ☐ 医師の診察を受ける
- ☐ 医師の説明を理解する

薬を利用する

- ☐ 薬局に処方箋を持って行く
- ☐ 薬局で症状を説明する
- ☐ 薬剤師の説明を理解する

健康のために気を付ける

- ☐ 流行している病気について知る
- ☐ 食べ物や飲み物の情報を理解する

事故にあわないように気を付ける/

事故にあったとき

- ☐ 標識や注意書きの情報を理解する
- ☐ 防犯対策をする
- ☐ 警察(110)や救急・消防(109)に
連絡をする
- ☐ 周りの人に助けを求める

災害に備える/災害がおきたとき

- ☐ 地域の防災情報を確認する
- ☐ 被害をできるだけ少なくする
- ☐ 災害情報を確認する
- ☐ 地震について理解する
(地震のときどうするか)
- ☐ 台風や洪水について理解する
(台風や洪水のときどうするか)
- ☐ 救急・消防(109)に連絡をする

住まいについて

住まいを確保する(賃貸)

- ☐ 不動産業者に相談をする
- ☐ 賃貸契約をする
- ☐ 引越しをする

新しい生活をスタートする(転出・転入)

- ☐ 市役所/町村役場で手続きをする
- ☐ 電気・ガス・水道等の手続きをする

仕事について

仕事を探す

- ☐ 仕事の探し方、ハローワークの使い方
- ☐ 求人票の読み方
- ☐ 履歴書の書き方
- ☐ 面接を受ける

働く

- ☐ 日本のビジネスマナー
- ☐ 労働条件・労災等に関する相談

教育について

- ☐ 保育所/幼稚園について
- ☐ 小学校/中学校について
- ☐ 高校について

買い物について

物やサービスを買う

- ☐ お店/レストランを探す
- ☐ 買いたいもの/食べたいものを探す
- ☐ 商品の情報を理解する
- ☐ 自分の希望を伝える
- ☐ 支払いをする
- ☐ コンビニのサービスを利用する
- ☐ クリーニングやDVDレンタル、
理髪店・美容院等を利用する
- ☐ 郵便局・宅配便を利用する

お金を管理する

- ☐ 金融機関で口座を作る
- ☐ 金融機関やATMを利用する

目的地への移動について

- ☐ 目的地への行き方を調べる

公共交通機関を利用する

- ☐ 時間や金額を調べる
- ☐ チケットを買う
- ☐ タクシーを利用する

歩いて移動する

- ☐ 案内表示や地図を読む
- ☐ 近くの人に聞く

人との付き合いについて

- ☐ あいさつをする
- ☐ 自己紹介をする

地域コミュニティについて

住民としての手続きをする

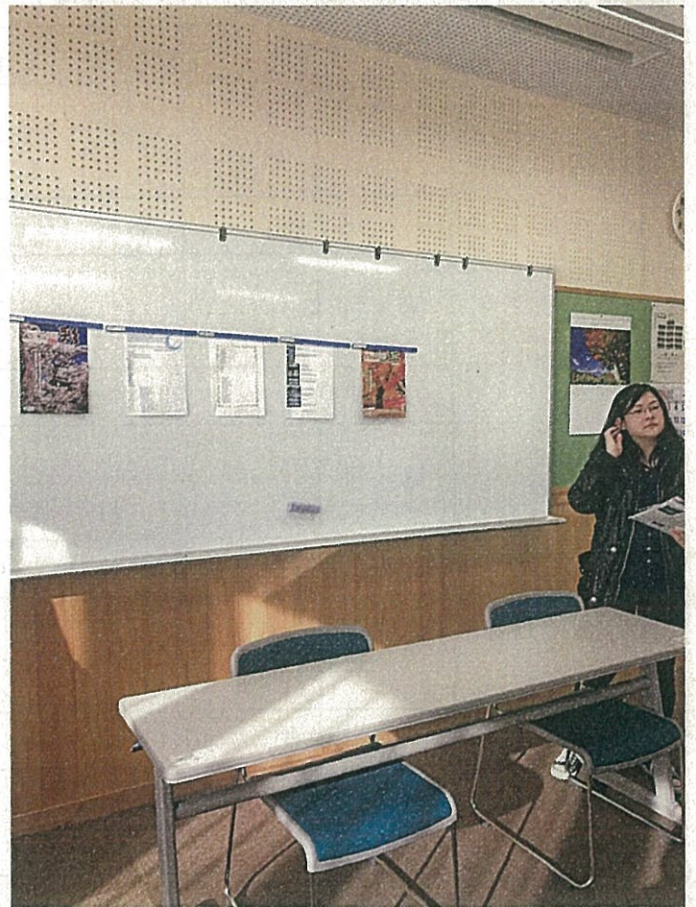
- ☐ 市役所/町村役場での手続きを知る
- ☐ ゴミ出しのルールを理解する
- ☐ その他のルールを理解する
- ☐ 自治会に参加する
- ☐ 地域の行事に参加する

休日・レジャーについて

- ☐ イベント情報やレジャー施設の
情報を調べる

情報の収集・発信について

- ☐ インターネットを利用する
- ☐ 電話・FAXを利用する
- ☐ テレビを見る/ラジオを聴く



平成28年度
日本語教室 計画書

グループ	りんご教室 飯田地区			
グループ名/ 教室名	りんご教室			
メンバー	ポルトガル 語	島田 まみ、船橋 ユミ、堀川 フミエ		
	ポルトガル 語	脇田 ルリコ、セトオ マコタ		
	語			
	語			
実施期間	2016年 10月9日～ 2016年 12月18日 (4回)			
対象者(人数)	20人			
目標	飯田地区のブラジル人達のためになる情報、知識も伝える。			
各回の内容	第1回	10/9 14:00～ 16:00	病院での受け付け、問診票の書き方と 体の部位の名称をおぼえよう。	上郷公民館
	担当者		島田 まみ、船橋 ユミ	
	第2回	11/6 14:00～ 16:00	仕事について! (面接マナー、保険)	上郷公民館
	担当者		脇田 ルリコ、セトオ マコタ	
	第3回	11/20 14:00～ 16:00	自然災害について!(自分の地区はどんな 一般救命講習をおぼえよう! 危険がそば)	上郷公民館
	担当者		セトオ マコタ、堀川 フミエ	
	第4回	12/18 14:00～ 16:00	日本料理を学ぼう!	上郷公民館
	担当者		堀川 フミエ、脇田 ルリコ	
	第5回			
	担当者			
	第5回			
	担当者			
	第6回			
	担当者			
	広報	facebook.		
	使用教材	プリント		

(様式第3号)

教室実施状況報告書

【指導担当者記入欄】

記入者(船橋 ユミ 氏) 記入日(28年 12月 10日)

教室名・回数	りんご教室 (第1回)		
実施日時	平成28年10月9日(日) 14時00分~16時00分		
実施場所	上郷公民館		
指導担当者	言語	氏名	
	ポルトガル語	島田王子	
	ポルトガル語	船橋 ユミ	
受講者数	合計	9人	
	(国籍別内訳)	ポルトガル語	9人
		語	人
		語	人
教室の実施内容	まずはじめに自己紹介の仕方を説明し、指導者が自己紹介をし、受講者1人1人にも自己紹介をしてもらいました。次に問診票の書き方の説明をし、受付から受診、会計までのひと流れをロールプレイで説明しました。その後体の部位の名称を覚えていただくことと人体の図を拡大した物に名称が書いてあったので、その1つ1つを声に出して読み取った空欄に書いてもらいました。名称のミニテストも行ないました。		
受講者の様子	最初の自己紹介の時は、はつきりな方もおられないことを恐ろしく思いました。ロールプレイを見ながら疑問に思っていたことや初めて知ったことを聞いたり周りの人達と意見を交換したりする姿がありました。最後の名称を覚える場面では、はつきりすることなく、声を出して発音の練習をしたり、「はな」「はな」でも「花」と「鼻」があり聞き分けるのが難しいという意見が多く出ました。最後の名称ミニテストでは、いつもは普通に使用しているのに思い出せない人々が多かったです。		

Aula do dia 9 de outubro

第1回
10月9日

- 1- Pedir pra assinar o nome na lista
- 2- Entregar a ficha de inscrição azul
- 3- Apresentação das Profs e explicação do curso-4 aulas com temas distintos-
*CONSULTORIO MEDICO-
*9/NOV CASOS DE EMERGENCIA E CATASTROFES-
*20/NOV SOBRE CURRICULOS E COMO PROCEDER EM FABRICA E PALAVRAS CORRETAS Q SAO ESSENCIAIS PARA UM BOM ENTROSAMENTO-
*18/DEZ COMIDA-VAMOS APRENDER A FAZER MAKI ZUSHI (NABE) E SE US INGREDIENTES EM JAPONES E TER MOMENTOS DE ENTROSAMENTO E TREINAR O NIHONGO SE DIVERTINDO
- 4- Ensinar se apresentar
- 5- Agora cada um ira fazer jiko shoukai em japonês
- 6- Teste de avaliação 10 min
- 7- Ensinar a se consultar-Vamos explicar com detalhes a sequencia e procediment o num consultorio medico-KENKOU HOKEN-Existem varios tipos, os mais comuns sao: SHAKAI HOKEN-empresa privada e KOKUMIN HOKEN=governamental-prefeitura
- 8- A sequência do procedimento-
NA RECEPCAO=Entregar o hoken e o cartao do hospital ou clinica, se nw tiver, explicar q é a primeira vez, はじめてです、けんこうほけんにははいていないです,Entregarao, provavelmente o termometroたいおんけい e ficha de cadastro com enquete a respeito da saude, se tem algum tipo de doenca grave ou alergias, etc nome, end, tel, idade, peso, altura - Depois de preenchida a folha entregar com o たいおんけい
- 9- Entregar o papel da Hilda com os sintomas mais comuns, importante sempre consultar um dicionario antes para saber exatamente quais as palavras a serem usadas para nw haver nenhum equivoco
A ENFERMEIRA=PERGUNTARA SOBRE OS SINTOMAS E A TEMPERATURA CORPORAL e pedira para esperar o medico chamar
MEDICO=perguntara novamente sobre os sintomas mais detalhadamente, いつかからですか、はきけはありますか、いたいところありますか
- 10- ロールプレイング insenacao do consultorio
- 11- Colocar o Tanakinha na lousa, EU E TATI, falar sobre os orgaos em portugues e japones, o sotake はつおん eh muito importante
- 12- se der tempo a dancinha
- 13- Entregar a enquete e perguntar sobre duvidas

PEDIATRIA

小児科問診票

Português

小児科問診票

Marque com ☒ os itens correspondentes abaixo. あてはまるものにチェックしてください

ano 年

mês 月

dia 日

nome da criança 子どもの名前			☐ homem 男	☐ mulher 女
data de nascimento 生年月日	_____ ano 年	_____ mês 月	_____ dia 日	Idade 年齢
endereço 住所			telefone 電話	
Você tem seguro de saúde? 健康保険を持っていますか?		☐ sim はい ☐ não いいえ		
nacionalidade 国籍		Idioma 言葉		

Qual é o problema? どうしましたか

- | | | | |
|---|---|--|---|
| ☐ febre (grau °C) 熱がある | ☐ dor de garganta のどが痛い | ☐ tosse せき | ☐ convulsão ひきつけをおこす |
| ☐ indisposição 元気がない | ☐ mal humor 機嫌が悪い | ☐ inchaço むくみ | ☐ dor de cabeça 頭が痛い |
| ☐ dor de barriga お腹が痛い | ☐ dor no peito 胸が痛い | ☐ erupção cutânea 発しん | ☐ dor de estômago 胃が痛い |
| ☐ vômito 嘔吐 | ☐ falta de apetite 食欲がない | ☐ náusea 吐き気 | |
| ☐ ganho de peso insuficiente 体重の増加不良 | | ☐ diarreia 下痢 | ☐ sangue nas fezes 血便 |
| ☐ não está tomando muito leite ミルクの飲みが悪い | | ☐ outros その他 | |

Desde quando? それはいつからですか

desde _____ ano 年 _____ mês 月 _____ dia 日から

Tem reação alérgica a remédio ou alimentos? 薬や食べ物でアレルギーが出ますか

☐ sim はい → ☐ remédio 薬 ☐ ovo 卵 ☐ leite 牛乳 ☐ comida その他食べ物 ☐ outros その他 ☐ não いいえ

Atualmente está tomando algum remédio? 現在飲んでいる薬はありますか

☐ sim はい → Se tiver favor mostrar. 持っていれば見せてください ☐ não いいえ

Que tipo de remédio a criança consegue tomar? どんな種類の薬が飲めますか

☐ xarope シロップ ☐ remédio em pó 粉薬 ☐ comprimido/cápsula 錠剤またはカプセル

Como foi o parto? 出産の時のようす

peso do bebê _____ g 赤ちゃんの体重 Idade da mãe _____ 母親の年齢

☐ parto normal 正常分娩 ☐ parto anormal 異常分娩 ☐ parto cesariano 帝王切開

Vacinas preventivas que já tomou 接種済み予防接種

- | | | |
|---|--|---|
| ☐ Hib ヒブ | ☐ Pneumocócica 肺炎球菌 | ☐ Pólio ポリオ |
| ☐ DTP/IPV tetravalentes conjuntos 三種混合 | | |
| ☐ DTP/IPV (contra Difteria, Tétano e Coqueluche/ Pólio Inativada) 四種混合 | | ☐ BCG BCG |
| ☐ MR (Vacina conjunta de Sarampo e Rubéola) 麻疹・風しん混合 | ☐ Catapora 水ぼうそう | ☐ caxumba おたふく風邪 |
| ☐ Encefalite Japonesa 日本脳炎 | ☐ Rotavírus ロタウィルス | ☐ outros その他 |

Já teve alguma doença até agora? 今までにかかった病気はありますか

- | | | | |
|---|---|---|--|
| ☐ rubéola 風しん | ☐ Catapora 水ぼうそう | ☐ sarampo 麻疹 | ☐ asma ぜんそく |
| ☐ caxumba おたふく風邪 | ☐ coqueluche 百日咳 | ☐ apendicite 虫垂炎 | ☐ doença de Kawasaki 川崎病 |
| ☐ exantema súbito 突発性発しん | ☐ encefalite japonesa 日本脳炎 | | ☐ convulsão febril 熱性けいれん |
| ☐ outros その他 | | | |

Atualmente está em tratamento de alguma doença? 現在治療している病気はありますか

☐ sim はい ☐ não いいえ

Já fez alguma cirurgia? 手術を受けたことがありますか

☐ sim はい ☐ não いいえ

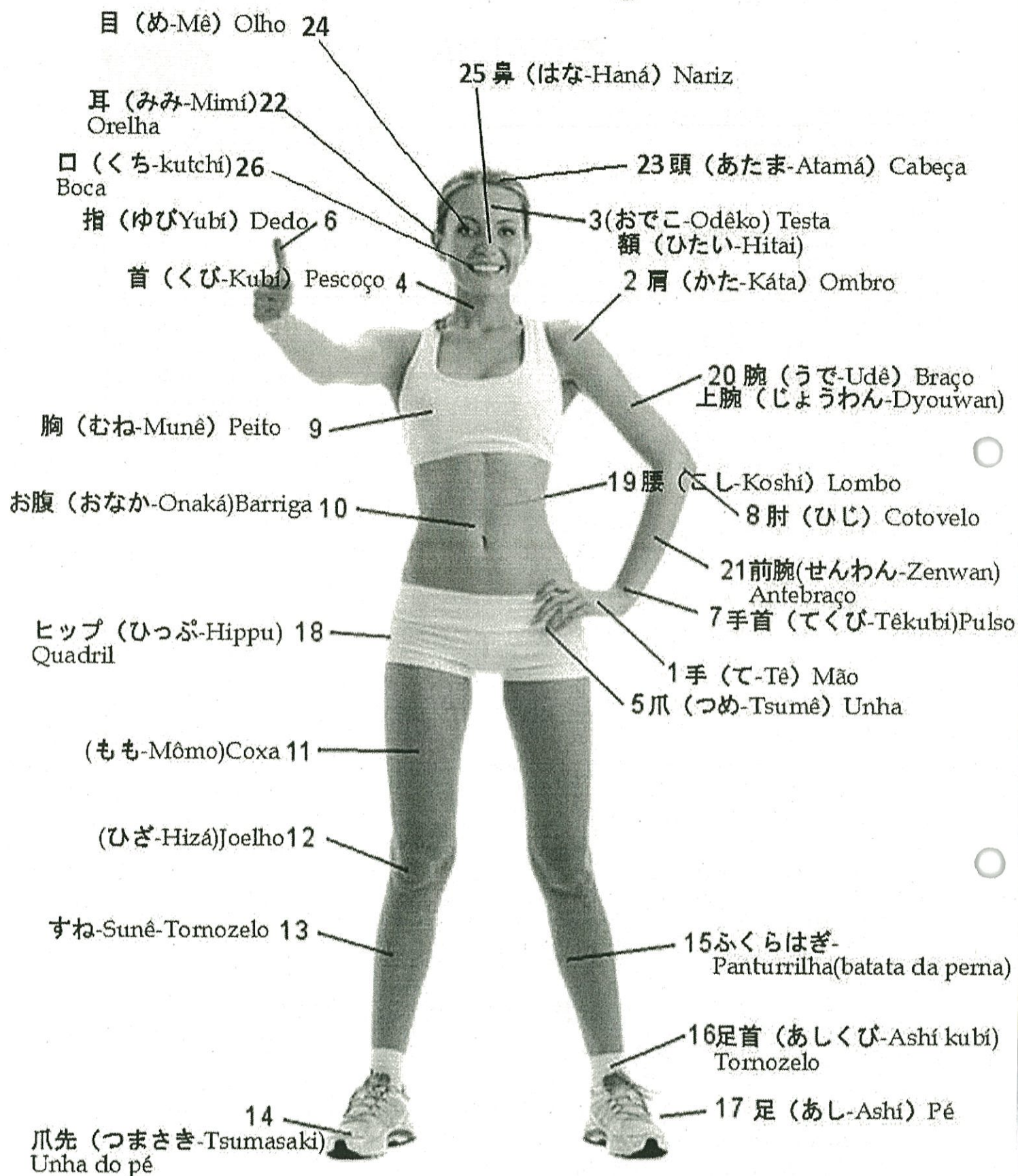
Teve algum problema com a anestesia? 麻酔をして何かトラブルがありましたか

☐ sim はい ☐ não いいえ

A partir de agora poderá trazer o tradutor por conta própria? 今後、通訳を自分で連れてくることができますか

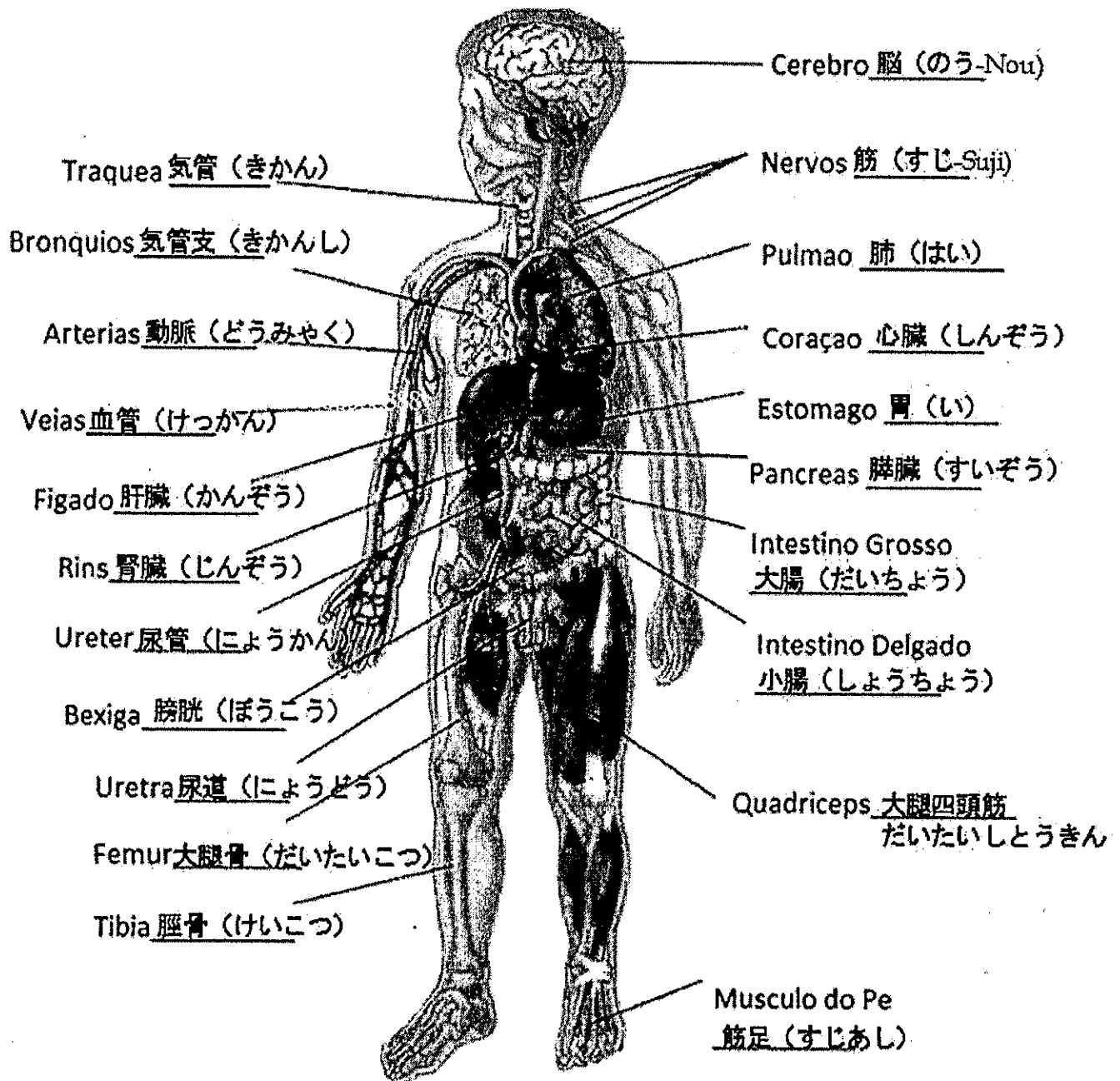
☐ sim はい ☐ não いいえ

Corpo Humano - Órgãos externos



Corpo Humano - Orgaos Internos

Corpo Humano - Orgaos Internos



Teste de avaliação

日本語レベルチェックテスト

Qual o significado das palavras a baixo?

頭, atamá: _____

痛み Itami: _____

忙しい, ishogashii: _____

捻挫, nenza: _____

痺れ, shibire: _____

高熱, kounetsu: _____

一昨日, ototoi: _____

先月, sengetsu: _____

食後, shokugo: _____

処方箋, shohousen: _____

Passe as palavras abaixo para o japonês, pode ser em romaji, hiragana, katakana ou kanji:

mão: _____

supositório: _____

ombro: _____

estômago: _____

dor: _____

fígado: _____

febre: _____

prisão de ventre: _____

dor de cabeça: _____

pressão arterial: _____

Ligue as palavras da coluna esquerda às da coluna direita, relacionando os significados:

吐き気, hakikê

dor de cabeça

頭痛, zutsuu

reação alérgica

食前, shokuzen

ânsia de vômito

視力, shiryoku

receita médica

荨麻疹, jinmashin

visão

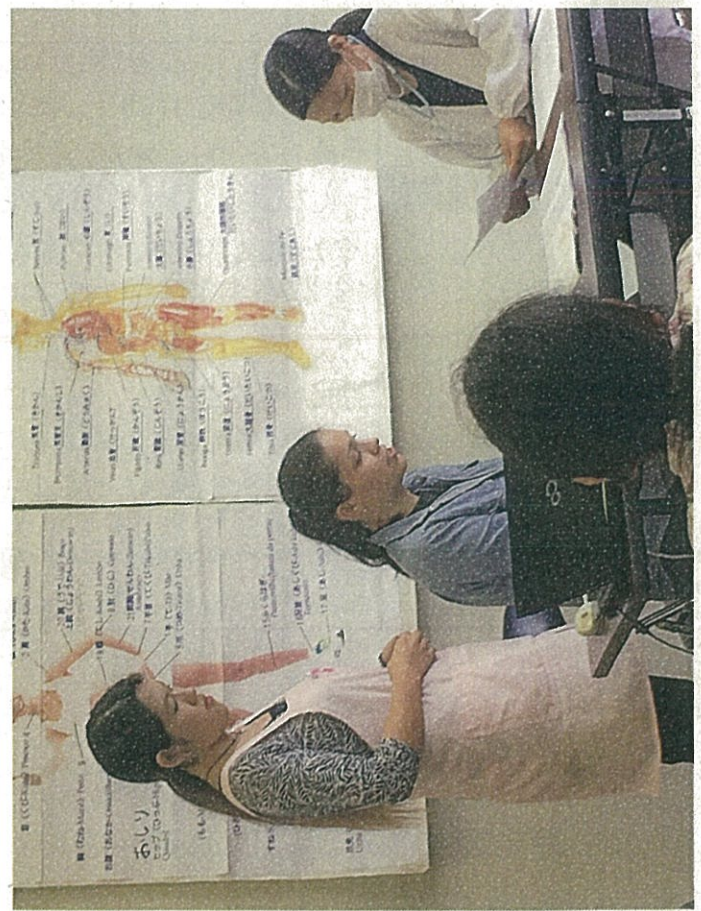
処方箋, shohousen

antes da refeição

Traduza as frases para o português:

このバスは何時に到着しますか。kono basu wa nanji ni touchaku shimassu ka?

私は下痢になりやすい体質です。watashi wa gerí ni nariyasui taishitsu desu.



(様式第3号)

教室実施状況報告書

【指導担当者記入欄】

記入者(船橋 ユミ タナカ)

記入日(28年 12月 日)

教室名・回数	りんご教室 (第2回)		
実施日時	平成28年11月6日(日) 14時00分~16時00分		
実施場所	上郷公民館		
指導担当者	言語	氏名	
	ポルトガル語	船田 礼子	
	ポルトガル語	セテオ ママコ	
受講者数	合計	6人	
	(国籍別内訳)	ポルトガル語	6人
		語	人
		語	人
教室の実施内容	この日は、ハローワークの久保田 さんとハローワークでポルトガル語の通訳をしている長沼 エリカ さんに来ていただき 皆の質問をきいていただきました。面接でのマナーや服装、言葉づかいなどを教えたあとロールプレイで面接をしました。その後 保険関係の説明を少ししてもらいました。最後に会社などでよく使う言葉をまとめたプリントを配り一緒に声に出して読み会社の主な年間行事について話をしました。少し時間があったので前回の名称ミニテストの答え合わせをしました。		
受講者の様子	1つひとつの説明を迷うまいとメモをする姿が多く見られました。受講者の多くが派遣会社勤めで実際自分1人で面接に行くことがない人達ばかりなのでとても勉強になったという意見が多く出ました。ロールプレイでは、ロールプレイをした人の〇〇が良くて口〇が△△の言葉の使い方のほうが良いと自分の意見を出す人を見て自分から参加しようとする意欲が多く見られました。会社でよく使う言葉を練習をする場面では、この言葉よく聞けど意味がわからなかった。などの意見が出てきました。ミニテストの答え合わせでは、皆でわかる名称を口に出し、わからない人は空欄に示すので答えを書いていました。		

リング日本語教室

Palavras e frases mais usadas nas fábricas



不良、不良品 = Furiyou, furiyou hin = Peça defeituosa
 良品 = Ryoyhin = Peças boas
 サンプル品 = Sampuru hin = Peça de amostra



梱包 = Kompô = Embalar, embalagem
 出荷 = Shukkô = Expedir, expedição
 納品 = Nôhin = Carga a entregar



台車 = Daishâ = Carrinho de mão



パレット = Paretto = Palheta



休憩 = Kyuukei = Horário de descanso



面接 = Mensetsu = Entrevista



朝礼 = Chourei = Reunião da manhã



残業 = Zangyou = Hora extra



ラジオ体操 = Radio Taiso = Série de exercícios físicos fixada

早退 = Soutai = Sair mais cedo que o fixado
 遅刻 = Chikoku = Atraso, atrasar
 早番 = Hayaban = Turno da manhã que geralmente começa mais cedo que o fixo
 遅番 = Turno da noite ou turno que começa mais tarde que o fixo
 失礼します = Shitsurei shimassu = Com licença

どうも初めまして、_____です、よろしくお願いします

Doumo hajimemashite, _____dessu, yoroshiku onegaishimassu

Prazer em conhecê-los, meu nome é _____

明日は病院に行きますので、休みます

Ashita wa byouin ni ikimassu node, yassumimassu

Amanhã irei ao hospital, portanto folgarei

今日は体調が悪いです、早退させてください

Kyou wa taichou ga warui dessu, soutai sassete kudasai

Hoje não estou passando bem, gostaria de ir embora mais cedo

Saudações e Cumprimentos

Ohayou/Ohayou Gozaimasu! お早う ございます Bom dia! Com "gozaimasu" é bastante formal.

Konnichi wa! 今日は Boa tarde/ Olá!

Konban wa! 今晩は Boa noite!

Oyasumi/ Oyasuminasai お休みなさい Boa noite (antes de dormir)

Sayounara さようなら。 Adeus!

Ja ne! じゃ ね! Tchau, até mais!

Ogenki desu ka? お元気 ですか? Como você está?

Hai, genki desu はい、元気 です Estou bem

Watashi wa... desu 私 は。。。です: Eu sou... _____

Hajimemashite はじめまして Prazer em conhecê-lo

Douzo yoroshiku onegaishimasu どうぞ よろしく おねがいします Conto com você. Ou "aceite a minha amizade" (é usado junto com Hajimemashite, mas no final de uma apresentação). Pode ser utilizado apenas "yoroshiku" como "prazer em conhecê-lo(a)".

Moshi Moshi もし もし Alô (obviamente ao telefone)

Tadaima ただいま Cheguei! Tô de volta!

Ittekimasu 行ってきます Estou saindo, te vejo em breve (expressão utilizada quando se sai de casa)

Itterashai いてらしゃい Cuide-se, até logo (não possui tradução, expressão dita por quem fica para quem sai).

Sufixos Especiais

Nome-SAN ...さん Tratamento de respeito, usada com pessoas mais velhas ou a quem se deve maior respeito/sr., sra.

Nome-SAMA ...様 Tratamento que demonstra grande consideração a quem nos referimos ou MUITO respeito.

Nome-CHAN ...ちゃん Tratamento carinhoso usado entre pessoas íntimas e principalmente garotas.

Nome-KUN ...くん Usado com rapazes em idade escolar, geralmente só é utilizado para igos próximos, com os que se convive a um tempo considerável.

Nome-SENSEI ...先生 Usado para mestres, professores

Nome-SENPAI ...先輩 Usado por alunos mais jovens para se referir a alunos mais velhos.

País-jin ...人 Nacionalidade (ex: burajiru-jin/ brasileiro).

País-go ...語 Língua falada no país.

1. 遺族年金 (いぞく ねんきん)
Pensao por morte (Izoku nenkin)
2. 委任状 (いにんじょう)
Procuracao (Uninjo)
3. 応急手当 (おうきやう てあて)
Primeiros socorros (Okyu teate)
4. 介護保険 (かいごほけん)
Seguro de cuidados e assistencia medica (Kaiigo hoken)
5. 解雇予告 (かいこ よこぐ)
Aviso previo de demissao (Kaiko yokoku)
6. 確定申告 (かくてい しんこく)
Declaracao de imposto de renda (Kakutei shinkoku)
7. 還付金 (かんぷきん)
Resituicao de imposto (Kampukin)
8. 休業手当 (きゅうぎやう てあて)
Subsidio por periodo paralisado do trabalho (Kyugyo teate)
9. 源泉徴収票 (げんせん ちやうしやう ひやう)
Certificado de imposto de renda retido na fonte (Gensen choshuhyo)
10. 減免 (げんめん)
Reducao ou isencao do imposto (Genmen)
11. 高額療養費 (こうがく りやうようひ)
Subsidio para despesas medicas elevadas (Kogaku ryoyohi)
12. 国民健康保険 (こくみん けんこう ほけん)
Seguro Nacional de Saude (Kokumin kenko hoken)
13. 国民年金 (こくみん ねんきん)
Pensao Nacional (Kokumin nenkin)
14. 雇用 (失業) 保険 (こよう しつぎやう ほけん)
Seguro desemprego (Koyo shitsugyo hoken)
15. 社会保険 (しゃかい ほけん)
Seguro Social (Shakai hoken)
16. 税務署 (ぜいむしよ)
Delegacia fiscal ou Receita federal (Zeimusho)
17. 年末調整 (ねんまつ ちやうせい)
Ajuste fiscal de fim de ano (Nenmatsu chousei)
18. 納付書 (のうふしよ)
Boleto de pagamento (Nofusho)
19. 非課税 (ひかぜい)
Isencao do imposto (Hikazei)
20. 扶養控除 (ふよう ころじよ)
Deducao por dependente (Fuyo kojyo)
21. 離職票 (りしょく ひやう)
Comprovante de desligamento do emprego (Rishokuhyo)
22. 労災保険 (ろうさいほけん)
Seguro contra acidente de trabalho (Rousai hoken)
23. 労働基準法 (ろうどう きじゆん ぽう)
Lei das normas trabalhistas (Rodo kijun ho)
24. 老齢年金 (らうれい ねんきん)
Aposentadoria por idade dos empregados (Rourei nenkin)

O que é Seguro social(Shakai hoken)

Torna-se segurado de shakai hoken quando trabalha numa empresa onde se aplica o plano de seguro social. O que significa que estara assegurado pelo seguro saude, aposentadoria e seguro de assistencia. O valor mensal do apolice é dividido igualmente entre empresa e empregado e descontado mensalmente no salario.

Seguro saude: Prestar assistencia medica ao segurado e seus dependentes quando acometido de doenca ou ferimento fora de trabalho.

Sem distincão de sexo, idade ou nacionalidade, todos as pessoas são obrigados a se inscrever neste plano. Pelo shakai hoken é denominado (kenko hoken) e para os autonomos pelo (kokumin kenko hoken).

Aposentadoria ou pensão: O beneficio que este apolice oferece não é só em forma de aposentadoria de idosos (rourei nenkin). Cobre também como pensão por invalidez (shougai nenkin) por acidente, que será baseado no grau de incapacidade.

E se o segurado venha falecer, a família terá direito ao beneficio como pensão de sobrevivência (izoku nenkin).

Seguro de assistencia: A medida que a pessoa vai envelhecendo aumenta a possibilidade de ficar doente ou ficar acamado. Nesta situação quando há dificuldade em cuidar do doente somente pela família o sistema vai ajudar aliviando o fardo de cuidados.

O seguro social não é possível escolher. Se deseja inscrever, deve procurar se empregar numa empresa que aplica este plano.

As empresas que tem obrigatoriedade de inscrever são:

1. Empresa ou companhia corporativa onde tem funcionarios trabalhando constantemente
2. Empresa particular como fabricas, lojas comerciais, escritorios com mais de 5 funcionarios trabalhando constantemente

* Existem tipos de negocios que não são obrigados a se inscrever.

Também, por que a empresa se aplica o plano de seguro social, não é obrigado que todos os funcionarios devem se inscrever no plano.

Quais são os benefícios

Do seguro saúde: Benefícios do tratamento médico

Para crianças antes de ingressar no shogaku 20%

De shogaku até aos 70 anos 30%

Acima de 70 anos 20% (renda mensal + de 280mil e 30%)

Benefício de altas despesas médicas

Subsídio de invalidez

Subsídio maternidade

Subsídio nascimento e cuidados de criança.

Funeral

Aposentadoria ou pensão: Aposentadoria por idade acima de 65 anos

Pensão por invalidez doenças e ferimentos

Pensão de sobrevivência morte do empregado

Seguro assistência: Serviço em domicílio em forma de visita ou ambulatorial

Nas instalações

Serviço em comunidade

A diferença entre Kokumin hoken e Shakai hoken

- No seguro nacional de saúde não existe o conceito de dependente
- No seguro nacional de saúde não tem subsídio nascimento e cuidado e nem subsídio de invalidez.
- O seguro nacional de saúde o assinante paga o valor total
- Os prêmios de seguro nacional de saúde variam de acordo com município

Condições de seguro social para empregados de tempo parcial

1. Seguro contra acidentes de trabalho: É aplicável para serviços de tempo parcial. Valor total do seguro é pago pelo empregador
2. Seguro desemprego: Condição 1: Mais de 20h. de trabalho/semana
Condição 2: Perspectiva de trabalho por + de 31 dias e para trabalho de mais de 40h./semana mesmo que não trabalhe 31 dias.
3. Seguro saúde e aposentadoria +3/4 de horas trabalhada do func. Efetivo
+3/4 de dias trabalhada em relação a efetivo

職務経歴書の書き方

職務経歴書は、履歴書では書ききれない具体的なキャリアやあなたのやる気をアピールするためのものです。

①自分の職歴、実績、自己PRの棚卸し

今まであなたの職歴(会社名、所属部署、所属期間、職歴、実績(手がけた業務や成果など)、スキル(免許、資格や受領した研修等)など、思い付くデータをすべて書き出してみよう。

②データの取捨選択、整理

次に集めたデータを整理、整理します。ポイントは、
①求人者がどのような人材を求めているのか。
②あなたの職歴や実績がどれだけのニーズに応えられるのか。
③考えてみることで、その判断材料となるデータをメリハリを取り上げること、自分が求人者に選んだ人材であることを伝えていきたいと思います。

職務経歴書

平成 20年 6月 1日
〒380-0935 長野県長野市中御所3-2-3
電話 026-228-1300
長野一〇〇〇
(36歳)

【希望職種】 営業
【職務経歴】 私の営業経歴は貴社の求める新規開拓型営業に必ずや役立ちつものと確信しております。

平成 6年 4月
〇〇株式会社 入社
〇〇支店営業部長3課に配属
新規顧客の開拓業務を担当する。
〇〇〇〇地区の中心企業を対象に、1日20件以上の飛び込み訪問を繰り返す。
見込み客へのアプローチとして、投資家が興味ある情報(専門誌のスクラップ記事などを積極的に提供)する。
年間売上高発表で、同期15人中2位の成績をあげる。
顧客開拓件数20件、商品売上高〇〇〇万円
アフターフォローとして定期的に訪問する。
郷里T市の父が営業し、自身の母がひとり暮らしになったため、リターンを決意する。
平成 12年 3月
(転職理由) 郷里T市の父が営業し、自身の母がひとり暮らしになったため、リターンを決意する。
平成 12年 4月
〇〇インテリア株式会社 入社
〇〇営業所に配属
工事見積もり、入札、受注、工程管理、外注会社への手配など営業マンとしての一連の業務をマスターする。
平成 15年 4月
〇〇営業所 営業係長(部下6人)
官公庁への営業開拓を積極的に行い、T市内および近隣市町村の公的施設(病院、役所、美術館など)の内装工事を受注する。
外注業者の選定の見直しと指導を行い、納期や品質の面でクレームを減少させる。
平成 20年 3月
(転職理由) 会社全体のリストアップのため営業所の整備統合がなされ、勤務していた〇〇営業所は、〇〇営業所に吸収されることになった。早期退職制度に応募して退職を決意する。

③表現、レイアウトの工夫、作成

- A4版横書きが基本。
- 枚数は1~2枚程度。
- 箇条書きで簡潔に書く。
- 希望職種は職歴の前に書く。
- 略語や業界内でしか通用しない用語の使用は避ける。
- 年代順に書くのが一般。職歴が多い場合は、職種別にしてもよい。
- 自分の経験、希望と、なぜその企業で働きたいのかを結び付けて簡潔に自己PRする。

①希望職種

異業種への転職では志望企業と自分の能力との接点をアピールしましょう。

②職務経歴

担当エリア、営業ツール等、数字による表現などを記載し、営業内容を具体的にアピールしましょう。

再就職ガイド

面接の受け方 提出書類の書き方

ハローワーク

面接のためのワンポイント

面接のまえには

- 会社の研究をしましょう
会社のことをよく知っていれば、熱意をもって応募してきたという印象を面接者に伝えることができます。会社のホームページなども利用しましょう。
- 経歴、志望動機を整理しましょう
経歴や志望動機をしっかりと表現し相手に伝えることができるようにもう一度整理してみましょう。
- 時間を守りましょう
面接に遅刻は厳禁です。指定された場所をよく確認して、時間に余裕をもつて出掛けましょう。

面接のときは

- 身だしなみに気を付けましょう
第一印象は特に大切です。面接にふさわしい服装で、身なりは清潔第一を考えましょう。
- あいさつは丁寧にしましょう
あいさつの仕方で印象が大きく変わります。ゆっくり落ち着いてあいさつするように心掛けましょう。
- 姿勢に気を付けましょう
歩く姿勢や腰掛けている姿勢は意外と気になるものです。正しい姿勢で面接にのぞきましょう。
- 応対は、はつきりとしましょう
落ち着いて受け答えができるかどうかは、あなたの印象を大きく左右します。大きな声でハッキリと応対しましょう。また、正しい敬語が使えるように日頃から心掛けるようにしましょう。
- 自己PRをしましょう
自分の長所や能力をはつきりとアピールし、仕事に対する熱意を伝えましょう。また、新たな技能が必要な場合には、進んで取得する意欲を示しましょう。
- お礼を言いましょう
面接の終わりには、お礼の言葉を忘れずに言いましょう。



添え状の書き方

書類送考の機会が多くなっています。履歴書や職務経歴書を郵送する場合は、必ず添え状を
下さい。

取戻状はビジネス文書です。相手先・
引付・氏名・頭語・結語などの記入例を
参考に書きましょう。

を付の挨拶に加えて、あなたの熱意
が自己PRを入れると良いでしょう。

形式は自由ですが、応募書類との統一感があるものが良いでしょう。A4サイズが多いようです。

王用紙や付箋などの走り書きは失
下す。

地方の無差別

履歴書は、あなたを会社にアピールする最初のチャンスです。文字は丁寧に、内容は正確に書くように心がけましょう。

長崎新聞

・JIS規格の履歴書を使用する。

- 必ず記入は通算で、黒の万年筆かボールペンで楷書で読みやすいように書くこと。
間違えたら修正液を使わずに、もう一枚新たに書き直しをする。
空欄は残さない。
必ず下書きをし、書き終わったら最後に誤字、脱字の点検をする。
汚れがなければ、書き直しをしない。
賞状を折らずに封筒に入れて提出する。

① 日付 面会当日の日付 を記入します。期 満の場合は8箇 日を記入します。		② 写真 3ヶ月以内のもの を、生写真正面の 写真を貼り付け ランク・サイズは35 ㎜×45㎜が好ま れております。		③ 住所 郵便番号から 〒の数字の8 桁を正確に 全て記入しまし ます。		④ 家族関係 同居の家族 1. 氏名 2. 年齢 3. 職業 4. 収入		⑤ 住所 〒 市 区 町 丁目 番 号 郵便番号を正確に記入してください。		⑥ 家族関係 同居の家族 1. 氏名 2. 年齢 3. 職業 4. 収入	
⑦ 職業 職業を記入してください。		⑧ 職業 職業を記入してください。		⑨ 職業 職業を記入してください。		⑩ 職業 職業を記入してください。		⑪ 職業 職業を記入してください。		⑫ 職業 職業を記入してください。	

比ふ上は、1 東京以外の選入は有明競技場で行なふ。2 戦守はトナリ選手で、選手は必ず各戦場に来く。

◎ 藏書

古い順から記入します。①「株式会社」や会社名は略さず正式名称で記入し、業種の行には「以上」を記入します。

74

現在、東海
取寄中の古
のについて
おに入し

觀音菩薩

自分をア・ゴールできる
重要な事ですが、決まり
文句ではなく、なるべ
く具体的に自分の目標

Q 本報記者

希望の職、勤地、条件などがある場合に記入しましょう。

添え状の書き方

書類送考の機会が多くなっています。履歴書や職務経歴書を郵送する場合は、必ず添え状を
 下さい。

【記入例】

平成20年6月1日

②○○株式会社
人事部長 ○○様

7380-0921

長野県長野市中央所3-2-3

水

- ④ ⑤ 社務 貴社にはりますご請求のことお喜び申し上げます。
- ⑥ さて、このたびハローワークで貴社の求人を見え、貴社に興味をもちました。私は14年印刷金版業界で金版業界で営業職として新入社員の間には大変しんどい仕事をしてまいりました。⑦
- ⑧ このたびは貴社の営業活動に興味を持ち、貴社の営業活動に興味を持ちたいと考えております。私の経験を活かして、貴社の営業活動に貢献したいと考えております。⑨
- ⑩ 貴社の営業活動に興味を持ちたいと考えております。⑪
- ⑫ 貴社の営業活動に興味を持ちたいと考えております。⑬
- ⑭ 貴社の営業活動に興味を持ちたいと考えております。⑮
- ⑯ 貴社の営業活動に興味を持ちたいと考えております。⑰
- ⑱ 貴社の営業活動に興味を持ちたいと考えております。⑲
- ⑳ 貴社の営業活動に興味を持ちたいと考えております。㉑
- ㉒ 貴社の営業活動に興味を持ちたいと考えております。㉓
- ㉔ 貴社の営業活動に興味を持ちたいと考えております。㉕
- ㉖ 貴社の営業活動に興味を持ちたいと考えております。㉗
- ㉘ 貴社の営業活動に興味を持ちたいと考えております。㉙
- ㉚ 貴社の営業活動に興味を持ちたいと考えております。㉛
- ㉜ 貴社の営業活動に興味を持ちたいと考えております。㉝
- ㉞ 貴社の営業活動に興味を持ちたいと考えております。㉟
- ㊱ 貴社の営業活動に興味を持ちたいと考えております。㊲
- ㊳ 貴社の営業活動に興味を持ちたいと考えております。㊴
- ㊵ 貴社の営業活動に興味を持ちたいと考えております。㊶
- ㊷ 貴社の営業活動に興味を持ちたいと考えております。㊸
- ㊹ 貴社の営業活動に興味を持ちたいと考えております。㊺
- ㊻ 貴社の営業活動に興味を持ちたいと考えております。㊼
- ㊽ 貴社の営業活動に興味を持ちたいと考えております。㊾
- ㊿ 貴社の営業活動に興味を持ちたいと考えております。

四、苦練

眞正書・歐陽延墨書の書き方について 眞岡アツベツ氏と著者の方は明徳堂書店に申し出下さい。



(様式第3号)

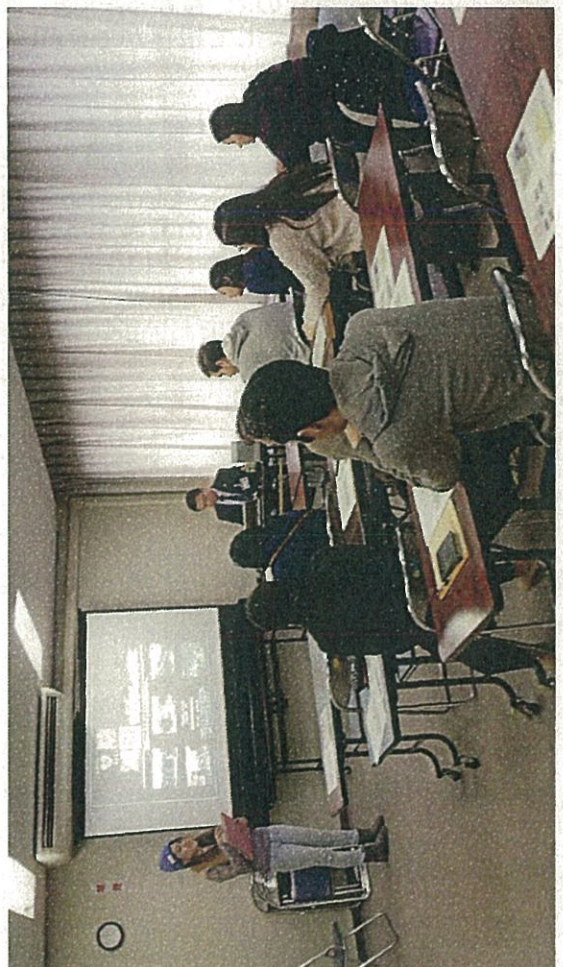
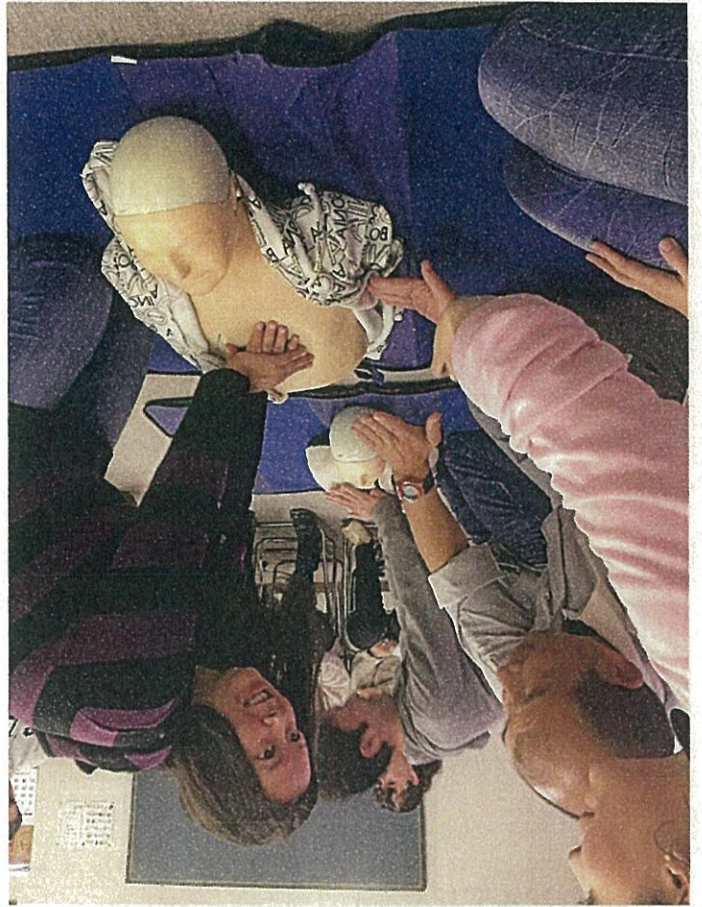
教室実施状況報告書

【指導担当者記入欄】

記入者(舟橋 ユミ)

記入日(28 年 12 月 日)

教室名・回数	りんご教室 (第 3 回)		
実施日時	平成28年11月20日(日) 14 時 00分～16 時 00分		
実施場所	上郷公民館		
指導担当者	言語	氏 名	
	ホリトナル語	セテオ アマツダ	
	ホリトナル語	堀川 フミエ	
受講者数	合計	13 人	
	(国籍別内訳)	ホリトナル語	13 人
		語	人
		語	人
教室の実施内容	この回では飯田市の危機管理室 防災係長の後藤さんと消防士の羽生さんに講師として来ていただきました。後藤さんの講習では、パワーポイントを見ながら飯田の昔の災害や自然災害時にどのようにして避難をし自分の身を守ればいいのかを教わりました。羽生さんの講習では、一般救命講習をしました。119番かけたら何を聞かせるか、どんなことを伝えることか大切なことを説明してもらい、AEDの使い方の説明を受けた後は、1人ひとり体験しました。体験するなかで羽生さんにダメなところを指摘してもらいとても良い講習にりました。		
受講者の様子	後藤さんの講習では、パワーポイントを見ながら飯田にはこんな災害があったんだと驚く人が多かったです。身の周りにこんな危険があったことを知らずにいたから話を聞いてよかったという人も多かったです。自分の住んでいる地区の避難場所や避難方法を聞いたリメモをする姿が多かったです。羽生さんの講習では、119番通報の時に何を聞かえて何を伝えなければいけないのかをしっかりと聞き 救急時に何を優先することが大切なことをしっかりと聞いていました。AEDの体験をしたことがない人が多くそれを楽しみにして来た人も多くいました。		



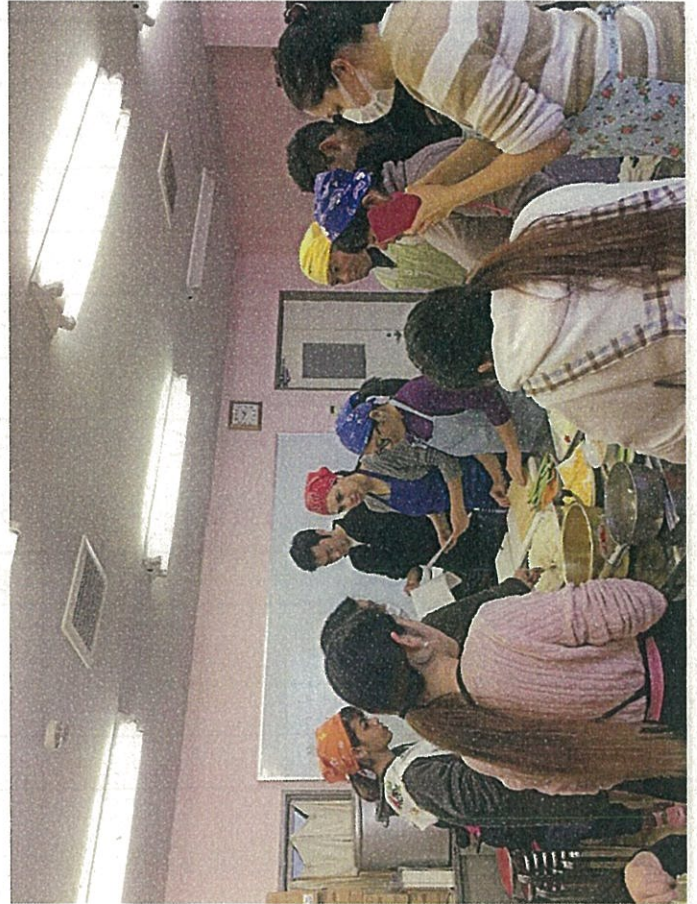
(様式第3号)

きょうしつ じっし じょうきょう ほうこくしょ
教室実施状況報告書

【指導担当者記入欄】

きにゅうしゃ ふなばし くにゅうび
記入者(船橋 ユミ) 記入日(28 年 12 月 19 日)

きょうしめい かいすう 教室名・回数	リンゴ教室		
じっし にちじ 実施日時	へいせい 28 年 12 月 18 日 (日) 13 時 00 分 ~ 16 時 00 分		
じっし ばしょ 実施場所	上郷公民館		
しどう たんとくしゃ 指導担当者	げん ことば 言語	し めい 氏 名	
	ポルトガル語	堀川 フミエ	
		脇田 ルリコ	
じゅこうしゃ 受講者数	ごうけい 合計	10	にん 人
	こくせきべつうちわけ (国籍別内訳)	ポルトガル語	10 人
		ご語	にん 人
		ご語	にん 人
きょうしつ じっし ないよう 教室の実施内容	今回の教室では日本料理を覚えようと「まきずし」と「豚汁」をみんなで作りました。プリントに作り方をポルトガル語で書き、材料をポルトガル語と日本語(ローマ字)で書いて配りました。指導者達で下準備をし、受講者達でまきずし巻いてみたり、豚汁の材料を切ったりしました。この教室では受講者さんのお子さん達や夫婦での参加が多くみられました。1つのくぎりとしての教室だったので、みんなワイワイできたので、良かったです。指導者達も4回目ということもあり、緊張感をもちつつ、安定して指導ができました。		
じゅこうしゃ ようす 受講者の様子	日本の和食に興味をもっている人が多くこの料理実習を楽しみにしていた人がほとんどでした。豚汁が大好きだけど作り方がわからないから、いつもコンビニやHottottoで買っていたけど、これで家で作れる家族もみんなにも作ってあげられるといった喜びの言葉が多く聞けて嬉しかったです。まきずしも、これでお正月におすしがまける！という声もきけました。こんな手順で作るんだ、まく時のコツはこれなんだといった発見や体験で日本の文化もしり、ふれる事ができたと思います。最後にみんなでおいしくいただきました。		



グループ	ORANGE Group.			
グループ名/ 教室名	ORANGE GROUP / ポルトガル語			
メンバー	ポルトガル語	諸久里一太生		
実施期間	2016年6月18日(土)			
対象者	日本語を母語としない子と親			
目標	地域での生活や対人関係を快適にするため			
各回の内容	第1回	6/18	体験しながら、防災の知識を学ぶ。実施時間(10:30分~14:00時)	長野県消防学校。
	担当者		諸久里一太生	
	担当者			
	担当者			
	担当者			
	担当者			
	担当者			
広報				
使用教材				

(様式第3号)

教室実施状況報告書

【指導担当者記入欄】

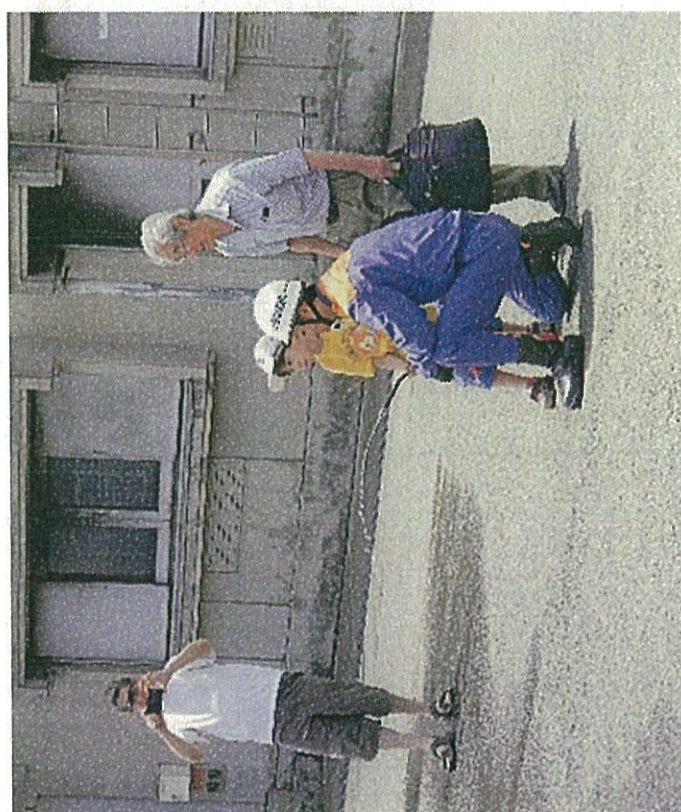
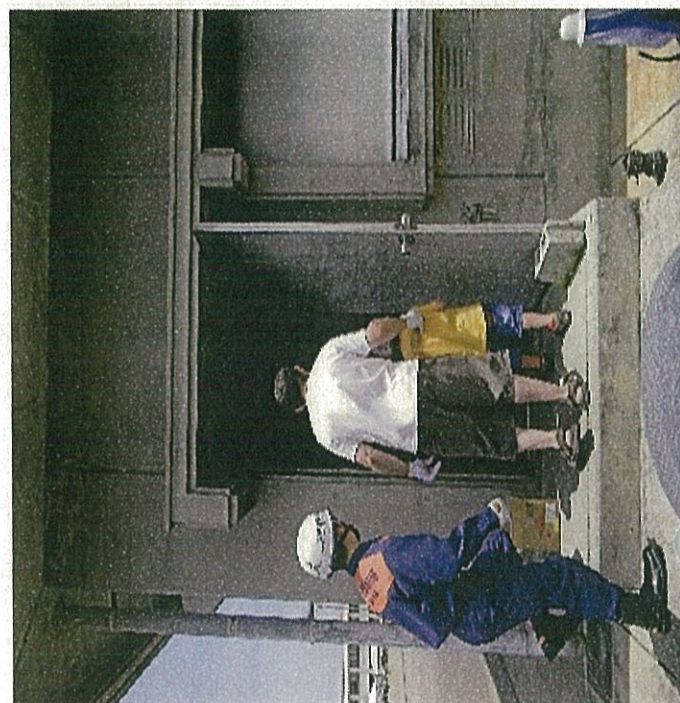
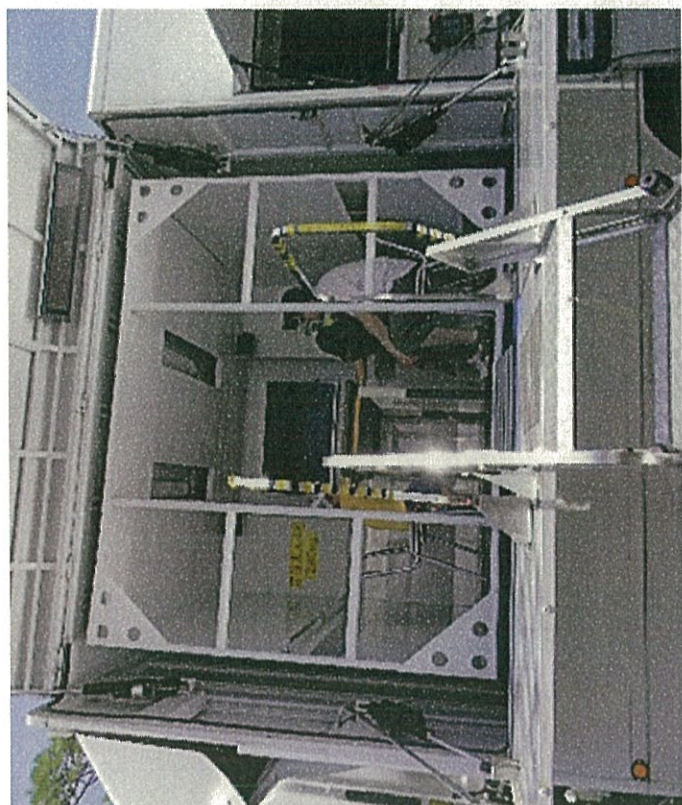
記入者(譜久里 一雄)

記入日(28年6月19日)

教室名・回数	ORANGE グループ (第 1 回)	
実施日時	平成28年6月18日(土) 10時 30分～ 14時00分	
実施場所	長野県消防学校	
指導担当者	言語	氏名
	ポルトガル語	譜久里 一雄
受講者数	合計	7人
	(国籍別内訳)	ポルトガル語 7人
		語 人
		語 人
教室の実施内容	長野県消防学校の一般公開を利用して、	
受講者の様子	色々の中で火災と地震の体験が好評でした 特にAEDの操作の体験と火型の迷路体験が好評でした	

【ANPI事務局記入欄】

特記事項 (指導の様子等)	
------------------	--



平成28年度
日本語教室 計画書

グループ	2014年度長野県バイリンガル日本語指導者育成講座修了者	
グループ名/ 教室名		
メンバー	ポルトガル語	賀沢マリア祐恵宮島
	ポルトガル語	本村栄治
	日本語	箕輪真里
日時	2017/1/22 13:00～16:00 (佐久市創錬センター、佐久市中央図書館)	
対象者(人数)	日本語を母国語としない方(定員 15名程度)	
目標	日本語を学ぶきっかけづくり	
内容	13:00～13:15	挨拶と自己紹介
	13:15～13:30	日本語の学びについて雑談
	13:30～13:40	佐久地域と上田市の日本語教室と教材の紹介
	13:40～14:30	ひらがなと名前と住所を書く練習
	14:30～14:45	学んでみたいこと受けてみたい講座などリクエストについて
	14:45～15:15	休憩と佐久市中央図書館に移動
	15:15～15:50	図書館司書から本の貸し出し、えほん、読み聞かせについて説明
	15:50～16:00	アンケートと終わりの挨拶
広報	チラシ、口コミ	
使用教材	プリント、ホワイトボードなど	

(様式第3号)

教室実施状況報告書

【指導担当者記入欄】

記入者(賀沢 マリア) 記入日(29年 1月 24日)

教室名・回数	2014年度長野県バilingual時語指導者育成講座修了者		
実施日時	平成29年1月22日(日) 13時00分~16時00分		
実施場所	佐久市創金銀センター、佐久市中央図書館		
指導担当者	言語	氏名	
	ポルトガル語	賀沢マリア祐恵宮島	
	ポルトガル語	本村栄治	
	日本語	箕輪真里	
受講者数	合計	8人	
	(国籍別内訳)	ポルトガル語	7人
		タイ	1人
		言語	人
教室の実施内容	・日本語の学びについて雑談 ・佐久地域の日本語教室と教材の紹介 ・ひらがなと名前と住所を書く練習 ・学んでみたいこと受けてみたい講座などリクエストについて ・佐久市中央図書館へ移動して図書館司書から本の貸し出し、読み聞かせについて説明		
受講者の様子	受講者はひらがなはマスターしているようでしたので、筆順と止めと払いの復習をしました。 雑談の中では広報紙について話がありました。広報紙について知らない人もいて、町の隣組のシステムなどについて話すことができて良かったです。 図書館見学は子どもの参加もあって図書館に入っすぐに本を手にとって興味を示していました。読み聞かせにも参加していました。		

H28 外国人のための日本語教室 受講者アンケート (H26受講者)

グループ名	:	
日付	:	2017/1/22
内容	:	日常生活に必要なことを話そう会 図書館へ行ってみよう
講師	:	賀沢 マリア
受講者数	:	8 名
アンケート回答数	:	5 名

1 この教室は役に立ちましたか。

とても役に立った	2
まあまあ役に立った	1
あまり役に立たなかった	
全然役に立たなかった	

2 このプログラムを受けて、あなたの日本語は前より上手になりましたか。

上手になったと思う	2
まあまあ上手になったと思う	
変わらない	1
上手になっていないと思う	

3 このプログラムを受ける前よりも、日本での生活ができるようになったか。

できるようになったと思う	2
少しできるようになったと思う	
変わらない	1
できるようになっていない	

4 このプログラムの内容に満足していますか。

満足している	2
まあまあ満足している	1
あまり満足していない	
満足していない	

5 もっと日本語を勉強したいと思いませんか。

思う	3
思わない	

6 その他意見

・心配なこと、学校や職場でのいじめ、国籍や発達障害等があるかは問わず、必要な時はどこへ相談したら良いか
 ・試みとして良かったと思います。学校でのいじめについて色々な話を耳にします。そしてほとんどのお母さんは
 場合はどのように行動を取ったら良いかわからないようです。

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

7 他に日本語教室で学びたい日本語表現や制度・習慣

健康・安全について

病院を利用する

- ☐ どの病院に行けばよいか
周りの人に相談する _____
- ☐ 病院の受付で手続きをする _____ 2
- ☐ 医師の診察を受ける _____ 1
- ☐ 医師の説明を理解する _____ 2

薬を利用する

- ☐ 薬局に処方箋を持って行く _____
- ☐ 薬局で症状を説明する _____ 1
- ☐ 薬剤師の説明を理解する _____

健康のために気を付ける

- ☐ 流行している病気について知る _____ 1
- ☐ 食べ物や飲み物の情報を理解する _____

事故にあわないように気を付ける/

事故にあったとき

- ☐ 標識や注意書きの情報を理解する _____ 1
- ☐ 防犯対策をする _____ 2
- ☐ 警察(110)や救急・消防(109)に
連絡をする _____ 2
- ☐ 周りの人に助けを求める _____ 1

災害に備える/災害がおきたとき

- ☐ 地域の防災情報を確認する _____ 3
- ☐ 被害をできるだけ少なくする _____ 1
- ☐ 災害情報を確認する _____ 2
- ☐ 地震について理解する _____ 2
(地震のときどうするか)
- ☐ 台風や洪水について理解する _____ 1
(台風や洪水のときどうするか)
- ☐ 救急・消防(109)に連絡をする _____ 2

住まいについて

住まいを確保する(賃貸)

- ☐ 不動産業者に相談をする _____ 2
- ☐ 賃貸契約をする _____ 1
- ☐ 引越しをする _____ 1

新しい生活をスタートする(転出・転入)

- ☐ 市役所/町村役場で手続きをする _____ 1
- ☐ 電気・ガス・水道等の手続きをする _____

仕事について

仕事を探す

- ☐ 仕事の探し方、ハローワークの使い方 _____ 5
- ☐ 求人票の読み方 _____ 4
- ☐ 履歴書の書き方 _____ 3
- ☐ 面接を受ける _____ 2

働く

- ☐ 日本のビジネスマナー _____
- ☐ 労働条件・労災等に関する相談 _____ 2

教育について

- ☐ 保育所/幼稚園について _____
- ☐ 小学校/中学校について _____ 2
- ☐ 高校について _____

買い物について

物やサービスを買う

- ☐ お店/レストランを探す _____
- ☐ 買いたいもの/食べたいものを探す _____
- ☐ 商品の情報を理解する _____ 2
- ☐ 自分の希望を伝える _____
- ☐ 支払いをする _____
- ☐ コンビニのサービスを利用する _____
- ☐ クリーニングやDVDレンタル、
理髪店・美容院等を利用する _____
- ☐ 郵便局・宅配便を利用する _____

お金を管理する

- ☐ 金融機関で口座を作る _____
- ☐ 金融機関やATMを利用する _____

目的地への移動について

- ☐ 目的地への行き方を調べる _____
- ☐ 公共交通機関を利用する _____
- ☐ 時間や金額を調べる _____
- ☐ チケットを買う _____
- ☐ タクシーを利用する _____

歩いて移動する

- ☐ 案内表示や地図を読む _____
- ☐ 近くの人に聞く _____

人との付き合いについて

- ☐ あいさつをする _____
- ☐ 自己紹介をする _____

地域コミュニティについて

住民としての手続きをする

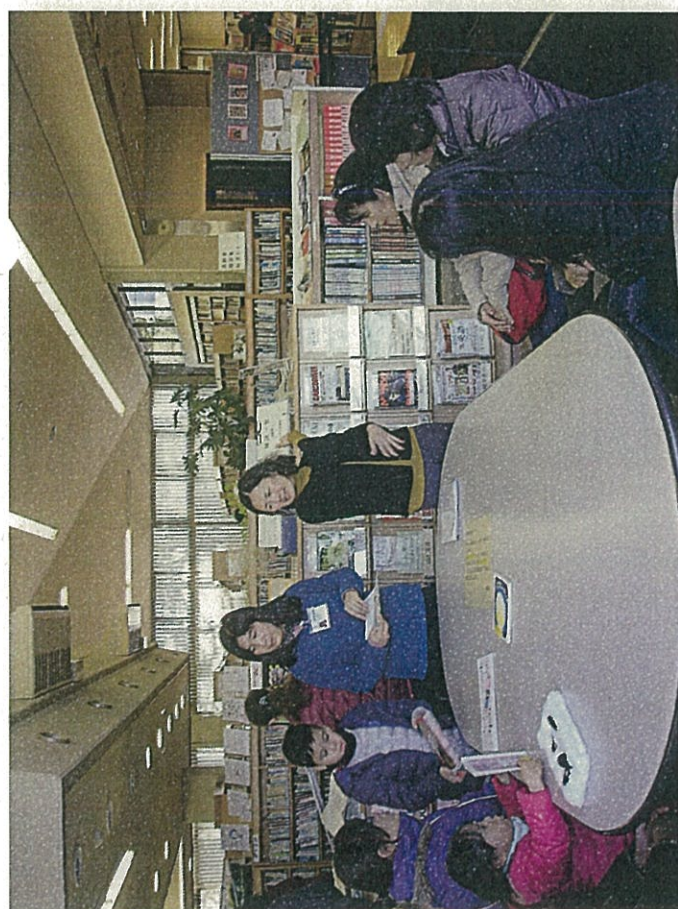
- ☐ 市役所/町村役場での手続きを知る _____
- ☐ ゴミ出しのルールを理解する _____ 1
- ☐ その他のルールを理解する _____
- ☐ 自治会に参加する _____ 1
- ☐ 地域の行事に参加する _____ 2

休日・レジャーについて

- ☐ イベント情報やレジャー施設の
情報を調べる _____ 3

情報の収集・発信について

- ☐ インターネットを利用する _____ 1
- ☐ 電話・FAXを利用する _____
- ☐ テレビを見る/ラジオを聴く _____



図書館の使い方 先輩外国人が伝授 佐久で22日

ブラジル国籍で佐久市臨時職員の賀沢マリアさん(53)＝御代田町御代田＝ら3人が22日、外国人が図書館の使い方などを学ぶ「日常生活に必要なことを話そう会 図書館へ行ってみよう会」を同市猿久保の市民創練センターで開く。参加者を募集している。

来日して20年以上の賀沢さんは、地域に住んで間もない外国人に日本語を教え、生活の助言をする指導者の育成講座を受講。これまでに日常に役立つマナーや国民健康保険の仕組みなどを学ぶ機会を設けてきた。今回、図書館の使い方を学び、日本語学習に役立ててもらおうと企画した。

当日は午後1時～2時45分に、佐久地域の日本語教室などを紹介し、自分の名前と住所の書き方を学ぶ。図書館の利用カードの申込書にも記入する。同3時15分～4時は、同市中央図書館に移動し、職員から本の借り方や本の配置などの説明を受け、実際に本を借りる。賀沢さんは「図書館に来れば、絵本や昔話などから日本の文化も学べる。親子連れもぜひ参加して」と呼び掛けている。

参加無料。定員は佐久地域の15人程度で、当日参加も受け付ける。問い合わせは、20日午前8時半～午後5時15分に長野県国際化協会(☎026・235・7186)へ。

平成28年度
日本語教室 計画書

グループ	松本バイリンガル日本語指導グループ		
グループ名/ 教室名	松本バイリンガル日本語指導グループ/松本日本語教室		
メンバー	中国語	松本 暁鳳	
	語	中西 玲名	
	語	郭 欄娟	
	語	山東 房子	
実施期間	平成28年12月		
対象者(人数)	10名		
目標			
各回の内容	第1回	12月4日	健康づくり → 12/11 へ
	担当者		松本 暁鳳
	第2回		
	担当者		
	第3回		
	担当者		
	第4回		
	担当者		
	第5回		
	担当者		
	第5回		
	担当者		
	第6回		
	担当者		
広報			
使用教材			

(様式第3号)

きょうしつ じつ しじょうきょうほうこくしょ
教室実施状況報告書

【指導担当者記入欄】

きにゅうしゃ さんとう ふさこ きにゅうび
記入者(山東 房子) 記入日(29 年 1 月 19 日)

きょうしつめい かいすう 教室名・回数	まつもとけんこう にほんごきょうしつ 松本健康づくり日本語教室 (第 1 回)		
じっしにちじ 実施日時	へいせい 28 年 12 月 11 日(日) 13時00分～15時00分		
じっしばしょ 実施場所	松本南公民館(なんなん広場)		
しどうたんとうしゃ 指導担当者	げんご 言語	しめい 氏名	
	中国語	松本暁鳳	
じゅこうしゃすう 受講者数	ごうけい 合計	7 人	
	こくせきべつうちわけ (国籍別内訳)	ちゅうごくご 中国語	7 人
		ご語	人
		ご語	人
きょうしつ じっしないう 教室の実施内容	健康のための太極拳基礎		
じゅこうしゃ ようす 受講者の様子	講師は日本語と中国語で太極拳の基本知識を説明してから、受講者は講師の指導の下で、実際に太極拳の基本的な動きを練習しました。練習しながら、体の各部分の日本語の言い方を学びました。 受講者は大変熱心に講師の説明を聞き、積極的に練習しました。 このような健康シリーズを続けてやってほしいという要望も出されました。		

【ANPI事務局記入欄】

特記事項 (指導の様子等)	
------------------	--

H28 外国人のための日本語教室 受講者アンケート (H27受講者)

グループ名	: 松本バイリンガル日本語指導グループ
日付	: 12/11
内容	: 健康づくり
講師	: 松本 暁鳳
受講者数	: 7 名
アンケート回答数	: 7 名

1 この教室は役に立ちましたか。

とても役に立った	6
まあまあ役に立った	1
あまり役に立たなかった	
全然役に立たなかった	

2 このプログラムを受けて、あなたの日本語は前より上手になったと思いますか。

上手になったと思う	6
まあまあ上手になったと思う	1
変わらない	
上手になっていないと思う	

3 このプログラムを受ける前よりも、日本での生活ができるようになったと思いますか。

できるようになったと思う	6
少しできるようになったと思う	1
変わらない	
できるようになっていない	

4 このプログラムの内容に満足していますか。

満足している	7
まあまあ満足している	
あまり満足していない	
満足していない	

5 もっと日本語を勉強したいと思いますか。

思う	7
思わない	

6 その他意見

・
・
・
・
・
・
・
・
・
・

7 他に日本語教室で学びたい日本語表現や制度・習慣

健康・安全について

病院を利用する

- ☐ どの病院に行けばよいか 1
- ☐ 周りの人に相談する
- ☐ 病院の受付で手続きをする 1
- ☐ 医師の診察を受ける 2
- ☐ 医師の説明を理解する 4

薬を利用する

- ☐ 薬局に処方箋を持って行く 2
- ☐ 薬局で症状を説明する 2
- ☐ 薬剤師の説明を理解する 4

健康のために気を付ける

- ☐ 流行している病気について知る 4
- ☐ 食べ物や飲み物の情報を理解する 3

事故にあわないように気を付ける/

事故にあったとき

- ☐ 標識や注意書きの情報を理解する 3
- ☐ 防犯対策をする 3
- ☐ 警察(110)や救急・消防(109)に連絡をする 5
- ☐ 周りの人に助けを求める 5

災害に備える/災害がおきたとき

- ☐ 地域の防災情報を確認する 2
- ☐ 被害をできるだけ少なくする 2
- ☐ 災害情報を確認する 2
- ☐ 地震について理解する 3
- ☐ (地震のときどうするか)
- ☐ 台風や洪水について理解する 2
- ☐ (台風や洪水のときどうするか)
- ☐ 救急・消防(109)に連絡をする 7

住まいについて

住まいを確保する(賃貸)

- ☐ 不動産業者に相談をする 2
- ☐ 賃貸契約をする 2
- ☐ 引越しをする 2

新しい生活をスタートする(転出・転入)

- ☐ 市役所/町村役場で手続きをする 3
- ☐ 電気・ガス・水道等の手続きをする 3

仕事について

仕事を探す

- ☐ 仕事の探し方、ハローワークの使い方 2
- ☐ 求人票の読み方 2
- ☐ 履歴書の書き方 2
- ☐ 面接を受ける 2

働く

- ☐ 日本のビジネスマナー 2
- ☐ 労働条件・労災等に関する相談 2

教育について

- ☐ 保育所/幼稚園について 2
- ☐ 小学校/中学校について 3
- ☐ 高校について 2

買い物について

物やサービスを買う

- ☐ お店/レストランを探す
- ☐ 買いたいもの/食べたいものを探す 3
- ☐ 商品の情報を理解する 1
- ☐ 自分の希望を伝える 1
- ☐ 支払いをする
- ☐ コンビニのサービスを利用する
- ☐ クリーニングやDVDレンタル、理髪店・美容院等を利用する 1
- ☐ 郵便局・宅配便を利用する

お金を管理する

- ☐ 金融機関で口座を作る
- ☐ 金融機関やATMを利用する

目的地への移動について

- ☐ 目的地への行き方を調べる 3

公共交通機関を利用する

- ☐ 時間や金額を調べる 3
- ☐ チケットを買う 2
- ☐ タクシーを利用する 2

歩いて移動する

- ☐ 案内表示や地図を読む 3
- ☐ 近くの人に聞く 2

人との付き合いについて

- ☐ あいさつをする
- ☐ 自己紹介をする

地域コミュニティについて

住民としての手続きをする

- ☐ 市役所/町村役場での手続きを知る
- ☐ ゴミ出しのルールを理解する
- ☐ その他のルールを理解する
- ☐ 自治会に参加する
- ☐ 地域の行事に参加する

休日・レジャーについて

- ☐ イベント情報やレジャー施設の情報を調べる

情報の収集・発信について

- ☐ インターネットを利用する 4
- ☐ 電話・FAXを利用する 2
- ☐ テレビを見る/ラジオを聴く 2



日本語教育指導者のためのスキルアップ研修を開催しました

期間： 平成 28 年 9 月 17 日（土）～11 月 26 日（土）

会場： 佐久市、岡谷市、安曇野市、長野市

平成 26～28 年度バイリンガル日本語指導者育成講座を修了した方や、地域の日本語教室等で活躍中の日本語指導者の方を対象に、日本語教室を開催する際に必要となる知識やスキルを磨いていただくためのスキルアップ研修を開催しました。

第 1 回：9 月 1 7 日（土）

時間： 13:00～16:30

会場： 岡谷市

内容： 外国につながる子どもたちの学習困難とその背景

講師： NPO アラッセ 代表 金城 アイコ 氏

参加者： 7 名

講師が代表を務める NPO 団体が実施する、外国につながる子どもやその保護者に対する支援活動について学んだ後、日本の学校に編入学する際に保護者としてどんなことを知っておくべきか・何を準備しておくべきかについて、文化の違いもふまえた上で意見を出し合いました。



第 2 回：9 月 2 4 日（土）

時間： 13:30～16:30

会場： 長野市

内容： 日本で働くために知っておきたいこと

講師： 地域共生コミュニケーター 横谷 マリア 氏

参加者： 15 名

ハローワークの相談員も務める講師が、窓口によく寄せられる相談事項を紹介し、全員で問題の原因や解決方法について意見交換をしました。

また、来日間もない頃に自分自身がどんなことで苦労したか、ニューカマーの同国人にどんなことを日本語教室で教えてあげればトラブルを減らすことができるかについて考えました。



第3回：10月15日（土）

時間： 13:00～16:30

会場： 岡谷市

内容： ロールプレイで日本語をブラッシュアップする

講師： NPO 中信多文化共生ネットワーク 佐藤 佳子 氏

参加者： 8名

日本語の苦手な外国人が、言葉の問題により誤解を招いたりトラブルになったりすることが多い日常の場面をロールプレイで再現しました。

参加者は自分自身の経験もふまえた上で、どうしてトラブルになったのか・どうしたら誤解のないコミュニケーションがとれるか等について意見を出し合いました。



第4回：10月29日（土）

時間： 13:00～16:30

会場： 佐久市

内容： ロールプレイで日本語をブラッシュアップする

講師： NPO 中信多文化共生ネットワーク 佐藤 佳子 氏

参加者： 12名

（内容については第3回と同様です）



第5回：11月5日（土）

時間： 13:30～16:30

会場： 長野市

内容： 雇用に伴う労働関連問題の基礎知識

講師： 地域共生コミュニケーター 横谷 マリア 氏

長野労働局 労働基準部 監督課 久間 誠司 氏

参加者： 13名

ハローワークの窓口によく寄せられる相談事項を紹介し、全員で問題の原因や解決方法について意見交換をしました。

また、労働局の久間氏から労働基準法についての講義を受けました。



第6回：11月13日（日）

時間： 13:00～16:30

会場： 安曇野市

内容： 外国につながる子どもたちの学習困難とその背景

講師： NPO アラッセ 代表 金城 アイコ 氏

参加者： 8名

（内容については第1回と同様です）



第7回：11月26日（土）

時間： 13:30～16:30

会場： 佐久市

内容： 外国籍住民の視点から防災の基礎知識を考える

講師： 地域共生コミュニケーター 横谷 マリア 氏

佐久市 総務部 危機管理課 篠原 健剛 氏

参加者： 9名

外国籍住民の立場で横谷氏から、緊急時の連絡先や知っておくべき日本語、災害に備えて家庭で準備しておくべき物（防災グッズ）について、また、佐久市の篠原氏から、市の防災体制について防災マップを使いながら説明いただきました。

実践編：11月25日（金）

時間： 16:00～17:00

会場： 岡谷市

内容： 岡谷市多文化共生推進協議会 講演会

平成 28 年度バイリンガル日本語指導者育成講座修了生 3 名が、岡谷市多文化共生推進協議会の会合において、来日してから生活する上で困ったことや、それをどのように克服したかについて、自分自身の体験を発表しました。



平成28年度 日本語教育指導者のためのスキルアップ研修 実施結果

No.	日時	会場	内容	講師	受講者数	受講者からの主な感想
1	2016/9/17(土) 13:00-16:30	岡谷市 イルフプラ ザ	外国につながる子どもたちの 学習困難とその背景	金城 アイコ 氏 (NPOアラッセ代表)	7	・日本の学校の習慣、あいさつ、トイレ、自己紹介のしかた、学校からのお便り等、皆に教えてい。
2	2016/9/24(土) 13:30-16:30	長野市 生涯学習 センター	日本で働くために知っておきたいことを 分かち合いましょう (ワークショップ、事例紹介、 グループ別ディスカッション・発表等)	横谷 マリア 氏 (地域共生コミュニケーター)	15	・自分の国の人たちだけでなく、他の国の人たちの困った話を聞くことができてとても良かった。 ・今まで知らないことがたくさんあった。困っている方がいるので、役に立ちたい。 ・どこに相談できるのかがわかってよかった。
3	2016/10/15(土) 13:00-16:30	岡谷市 イルフプラ ザ	ロールプレイで日本語をブラッシュアップする (日本語の使い方をロールプレイで 体験し、考える)	佐藤 佳子 氏 (NPO中信多文化 共生ネットワーク)	8	・新たに違う授業のやり方を学べてよかった。 ・もうすぐ日本語教室を開くが、教え方が分からなかったなので、講義を聞いてアドバイスをいただけたのでほっとした。 ・日本語教室に向けて準備する資料、材料を向上することができた。
4	2016/10/29(土) 13:00-16:30	佐久市 市民創錬 センター	ロールプレイで日本語をブラッシュアップする (日本語の使い方をロールプレイで 体験し、考える)	佐藤 佳子 氏 (NPO中信多文化 共生ネットワーク)	12	・もっと日本語の文法を勉強したいです。 ・先生の教え方がとても丁寧でした。
5	2016/11/5(土) 13:30-16:30	長野市 生涯学習 センター	雇用に伴う労働関連問題の基礎知識	横谷 マリア 氏 (地域共生コミュニケーター) 久間 誠司 氏 (長野労働局 労働基準部監督課)	13	・日本に住み、日本で働き、知っておくべきこと及び地域における役割を再認識できました。 ・これから一層活躍できるように、日本の文化等を研修できれば良いです。
6	2016/11/13(日) 13:00-16:30	安曇野市 穂高会館	外国につながる子どもたちの 学習困難とその背景	金城 アイコ 氏 (NPOアラッセ代表)	8	・(講師の地元で実施されている支援の話聞いて)通訳の講座を受けたいと思います。
7	2016/11/26(土) 13:30-16:30	佐久市 市民創錬 センター	外国籍住民の視点から 防災の基礎知識を考える	横谷 マリア 氏 (地域共生コミュニケーター) 篠原 健剛 氏 (佐久市危機管理課)	9	・災害時に必要なグッズを絵で説明してもらったのがとても分かりやすかったです。 ・これまでにこんな講座を受けたことがなかったので、とても役に立ちました。
8	2016/11/25(金) 16:00-17:00	岡谷市 ハートフル ステーション メモリー	岡谷多文化共生推進協議会 講演会での発表 (諏訪地域に在住して、困ったこと等をどのように 解決・対応してきたかを体験発表する。)	【発表者】 H28バイリンガル日本語指導者育成講座修了生 3名 白 雪艶(岡谷市、中国)、菊池 ジョセリン(下諏訪町、 フィリピン)、荒川 ルシアネ マユミ(諏訪市、ブラジル) ※ANPI同行		

◆ H28日本語教育指導者のためのスキルアップ研修 アンケート集計結果

実施回数: 全8回(24時間)

参加者数: 延べ75名 ※実践編(11/25)を含む

1 この研修は役に立ちましたか。

とても役に立った	43
まあまあ役に立った	12
ふつう	1
あまり役に立たなかった	0
全然役に立たなかった	0

2 この研修に参加して、自分が日本語指導者として、また、地域と外国人コミュニティとの橋渡し役として成長したと思いますか。

とても成長した	31
まあまあ成長した	23
変わらない	1
あまり成長しなかった	1
全然成長しなかった	0

3 この研修を受ける前より、外国籍住民にとって日本語や日本の制度・習慣について学ぶ機会が必要だと思う気持ちが強くなったと思いますか。

強くなったと思う	35
少し強くなったと思う	18
変わらない	0
分からない	0

(日本語教育のボランティアをまだしたことがない場合)

4 この研修を受けて、外国籍住民のための日本語教育に関わってみたいと思いましたか。

関わってみたいと思う	16
できれば関わってみたいと思う	22
関わりたくない	0
分からない	4

5 意見・感想等

- ・日本の習慣、あいさつ、トイレ、自己紹介のしかた、学校のお便り等、皆に教えてあげたい。
- ・自分と同じ悩みもあつたり、違う悩みもあつたり、いろんな意見が出て参考になりました。
- ・今まで聞いたことのない話があつてすごく良かった。
- ・自分の国の人たちの困っている問題だけでなく、他の国の人たちの困ったことのお話を聞くこともできたので、とても良かった。
- ・今まで知らないことがたくさんあつた。いろいろ問題に困っている方がいるので、役に立ちたい。
- ・問題があつた時に相談できる場所があることが分かって良かった。
- ・新たに違う授業のやり方を学べてとても助かった。
- ・もうすぐ日本語教室を開くが、教え方が分からなかった。講義を聞いていろいろアドバイスをいただけたのでほっとした。一生懸命頑張ります。
- ・日本語教室に向けて準備する資料、材料を向上することができた。
- ・機会があればもっと勉強したい。
- ・日本に住み、日本で働き、知っておくべきこと及び地域における役割を再認識できた。

講座実施計画書

1 事務局記入欄

※敬称略

(1) 区分	1
(2) 日時	平成 28 年 9 月 17 日 13:00~16:30
(3) 講座名	
(4) 講師名	金城 アイコ
(5) 講義希望内容	外国につながる子供の学習に関してのモチベーションや学ぶ姿勢と家庭が置ける状況との関係。 初期指導を考えよう

2 講師記入欄

(1) 講座タイトル (内容を端的に表し、一般の方にわかりやすいもの)	外国につながる子供たちの学習困難とその背景
(2) 講義予定内容 (時系列に沿って要点をご記入ください)	導入には活動内容の紹介。(20分) 個人で今までの指導の中で困ったことを3つ示していただいた後、グループに分かれます。 - 外国につながる家庭は日本の家庭と異なる文化や習慣があることは皆さんはご存知かと思います。それをもとに公立学校に入学や編入を希望をしている保護者に児童生徒に準備として何をすることが必要だと思いますか。 3つを示してください。 - その理由も書く。 - 入学や編入の後には初期指導として、何が必要かと思いませんか 5つ示して - その理由 - まとめ - グループごとで発表 - 意見交換(講義の始めにA4サイズに書いた「困ったこと」を含め意見) - 講師から意見
(3) 使用する教材、資料等(資料を印刷して配付する場合は別添でご提出ください)	カラーペン ふせん(可能なら3色) 模造紙
(4) 使用する機材等 (例:PC、プロジェクター、スクリーン)	PC、プロジェクター、スクリーン
(5) その他(会場のレイアウト等、指定がある場合はご記入ください)	特に無いです。

NPO ARACE

2010年12月24日に特定非営利活動法人アラッセ



アラッセとは、
ブラジル先住民族のことばで、あさやけ
一日の始まり、朝の小鳥のさえずりをあらわす。

ARACE希望教室

活動日： 基本は土曜日。(原則として月3回)

時間： 10時～12時まで。

対象： 浜松市内の公立小・中学校や外国人学校に通う外国につながる児童生徒や就学前の児童。

支援内容： 日本語学習・算数(数学)・夏休みの課題・未就学児童の日本語初級と学校生活の指導。

指導員： NPO ARACEのスタッフや日本人と外国人の地域ボランティアと大学生

参加費 2,000円/月

ARACE佐鳴台教室(アラッセ未来)

文部科学省の受託事業「定住外国人の子どもの就学支援事業」の虹の架け橋教室を実施し現在浜松市外国人の子供の就学促進協議会の佐鳴台教室の運営をしています。

対象 不就学や学校へ在籍していても今は通っていない(不登校)生徒

活動期間 2009年4月～現在

指導員 バイリンガル指導員と日本語・教科指導員(教員免許所持者5名)

開催日 月～金曜日

時間 9:00～16:00まで

参加費 1,500円/月

就学や進学をする生徒にいろんな面で外国につながる子供を支えるため、ランドセルや小・中学校で必要な道具や制服を地域の方々の寄付による支援を行ってきました。

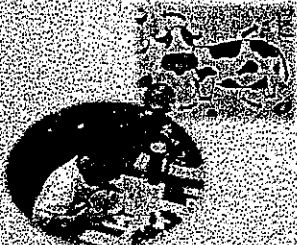
成果

昨年度は2名の生徒に交付金支給で来ました。

一人一人のニーズに合わせて日本語や国語・算数(数学)学習などの教科学習の支援



食文化とのふれあい
ブレ・カリキュラム
食育教育(牛乳・野菜)

[illegible]

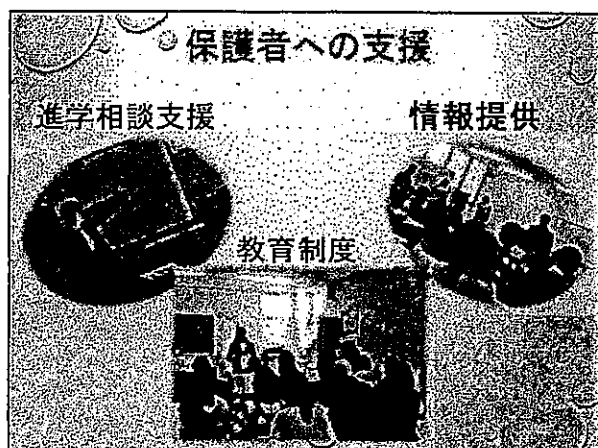


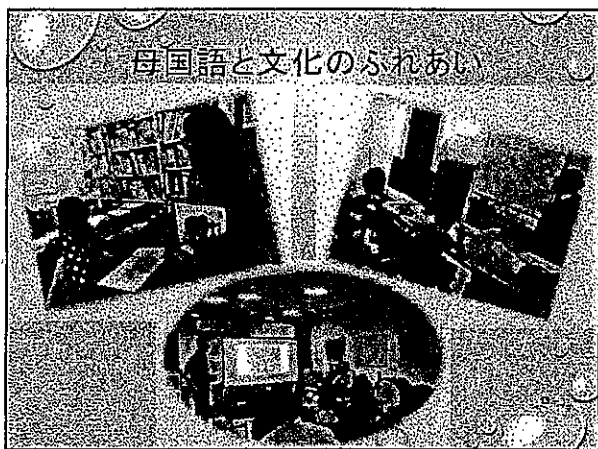


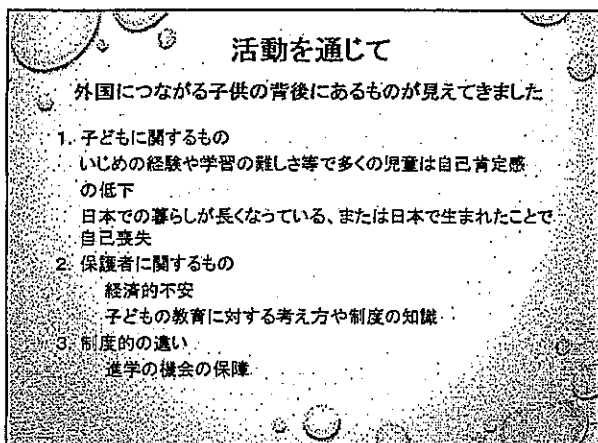


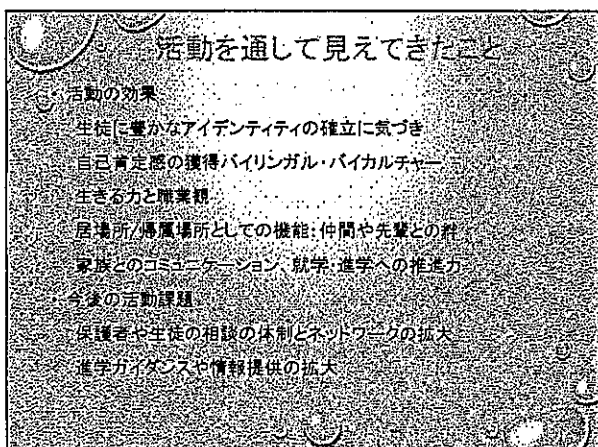


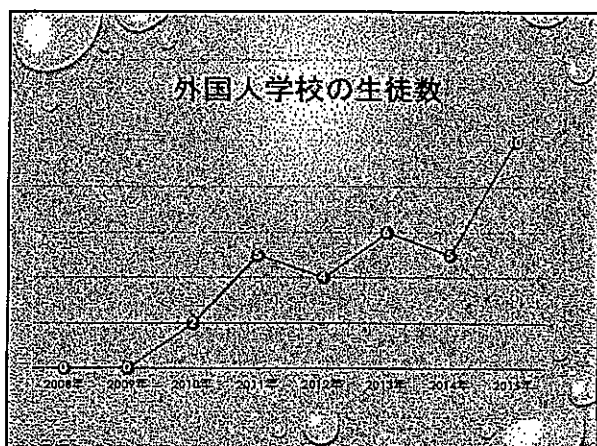


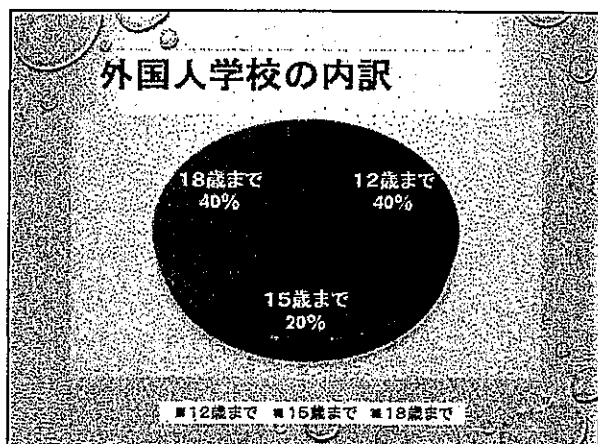














学習進度表2016年

佐鳴台教室

カリキュラム 氏名:

期間	カリキュラム	主な教材	備考 (児童生徒の反応や成果)
7月			
8月			
9月			

WEB版 JAPAN FOUNDATION 国際交流基金



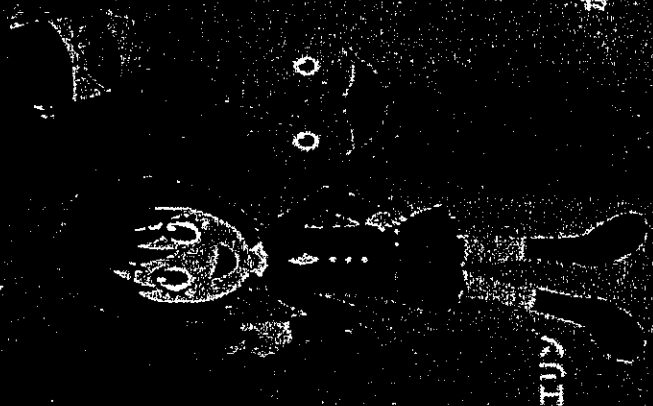
Global Home

Tweet 1002! 5551 シェア

楽しく学べる無料日本語学習サイトです。
動画や音声などのコンテンツがいっぱい。
さあ、エリンと一緒に日本語に挑戦しよう!!

- | | |
|------------|--------------------|
| ▶ 日本語 にほんご | ▶ English |
| ▶ Español | ▶ Português |
| ▶ 中文 (简体字) | ▶ 한국어 |
| ▶ Français | ▶ Bahasa Indonesia |

N21-J



ホニゴン

研修実施報告書

記入日	平成 28 年 9 月 17 日 (土)	
記入者	金城 アイコ	
研修実施日 及び回数	平成 28年 9月 17日 (岡谷会場) 第1回	
講師	金城 アイコ	
研修内容	個人で今までの指導の中で困ったことを、グループに分かれてはなしあう。 1. 外国につながる家庭は日本の家庭と異なる文化や習慣がある。それをもとに公立学校に入学や編入を希望している保護者に児童生徒が準備として何をすることが必要だと思うか。 2. 入学や編入の後は初期指導として、何が必要か。 3. まとめ 4. 講師から意見	
使用した教材	PC、プロジェクター、スクリーン、	
申込者数 (国籍別内訳)	11 名	【国籍別】
		中国 6名
		ポルトガル 4名
		フィリピン 1名
出席者数 (国籍別内訳)	7 名	【国籍別】
		中国 3名
		ポルトガル 3名
		フィリピン 1名
研修の様子	受講者全員が出された課題のことを真剣に考えました。 自分たちの経験でお子さんの入学前とその後に困ったこと、また、現在支援をしている側になって、困っていることを比較をし、支援を受け何が役に立ったか、何が良かったか、そして、何を改善する必要があるのかグループで話し合っ、課題の解決に取り組みました。	
その他特記事項		

平成28年9月17日

日本語教育指導者のためのスキルアップ研修 受講者アンケート

(公財) 長野県国際化協会

会場 岡谷市イルフプラザ

出席者 7 名

回答者 7 名

1 この研修は役に立ちましたか。

☐ とても役に立った・・・5名

☐ まあまあ役に立った・・・2名

理由

- ・困った事があつたら、解決をしながら、勉強をしながら頑張っていきたいです。自分たち外国人が初めて日本生きて日本の習慣、あいさつ、トイレ、自己紹介のしかた、学校のお便りなど皆に教えたいです。
- ・自分と同じ悩みもあつたり、違う悩みもあつたり、いろんな意見が出て参考になりました。自分が一番課題としている学校のテーマでたくさん情報が得られました。
- ・今まで聞いた事の無い話があつてすごく良かったです。今日の話を参考にしてこれからも頑張りたいと思います。
- ・グループの話し合いはとても役に立ちました。

2 この研修に参加して、自分が日本語指導者として、また、地域と外国人コミュニティとの橋渡し役として成長したと思いますか。

☐ とても成長した・・・4名

☐ まあまあ成長した・・・3名

3 この研修を受ける前より、外国籍住民にとって日本語や日本の制度・習慣について学ぶ機会が必要だと思う気持ちが強くなったと思いますか。

☐ 強くなったと思う・・・5名 ☐ 少し強くなったと思う・・・2名

<日本語教育のボランティアをまだしたことがない方のみお答えください>

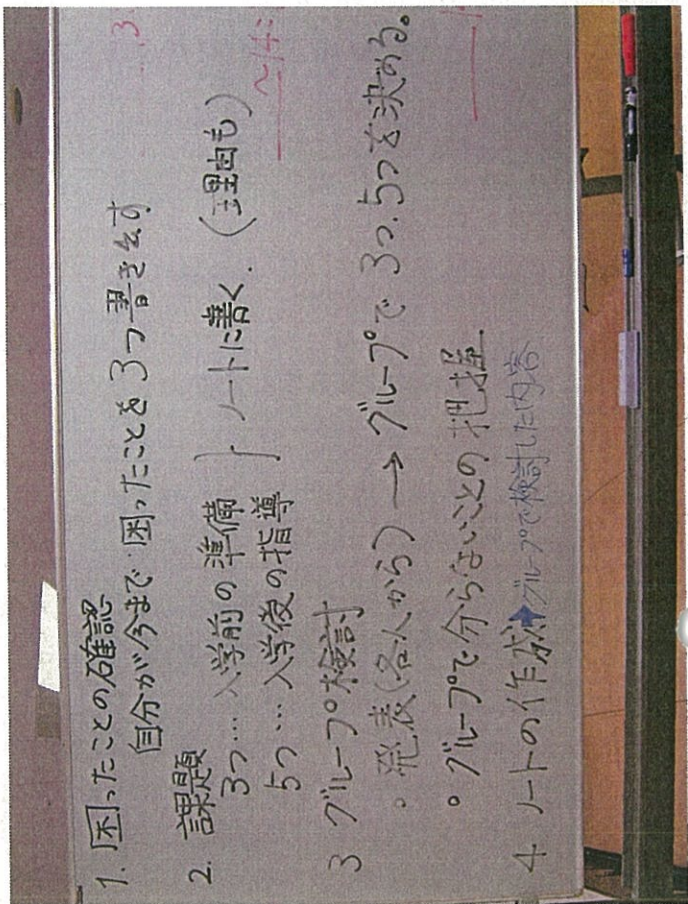
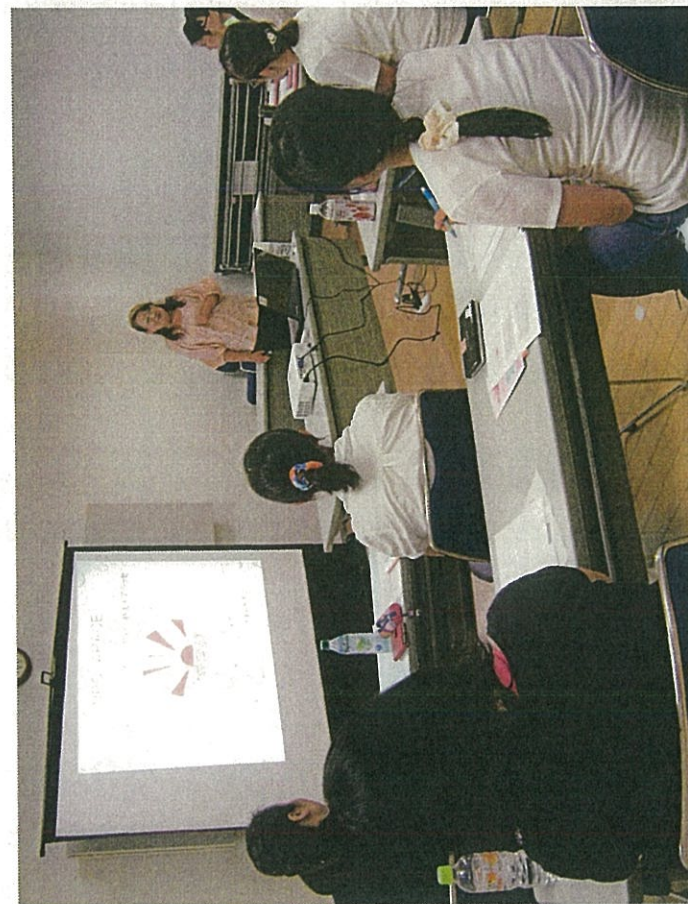
4 この研修を受けて、外国籍住民のための日本語教育に関わってみたいと思いましたか。

☐ 関わってみたいと思う・・・3名

☐ できれば関わってみたいと思う 2名

5 他に学びたいこと等、ご意見やご感想がありましたらお書きください。

- ・PTAのことを具体的に知りたいのでもっと勉強をしたいです。親も子供と一緒に、まだまだ勉強の部分が必要です。常に勉強！アドバイスの時間の話は素晴らしかったです。
- ・学校の制度についてもっと知りたいです。



講座実施計画書

1 事務局記入欄

※敬称略

(1) 区分	2
(2) 日時	平成 28 年 9 月 24 日 13:30~16:30
(3) 講座名	
(4) 講師名	横谷 マリア
(5) 講義希望内容	①前半、後半の講座設定により、受講者が自分で学びたいテーマを検討、設定し、その成果をどのようにして周囲の外国籍住民に提供していくかを検討する。 ②グループワークを中心とした講座設定 ③受講者が自らの疑問点等を解消するアイディアを記したノートを講座内で作成する。

2 講師記入欄

(1) 講座タイトル (内容を端的に表し、一般の方にわかりやすいもの)	日本で働くために知っておきたいことを分かち合いましょう。	
(2) 講義予定内容 (時系列に沿って要点をご記入ください)	1 ワークショップへの導入部 自己紹介(1人1分以内) 具体的な例を考える	40分
	2 ワークショップ① 言語別グループで話し合う 発表 説明(キーワード、相談窓口)	75分
	3 ワークショップ② 第2回目の研修を設定及び役割分担	30分
	4 まとめ	5分
	5 総合まとめ(春原コーディネーター)	10分
	6 アンケート、事務連絡等	10分
(3) 使用する教材、資料等(資料を印刷して配付する場合は別添でご提出ください)	あります。	
(4) 使用する機材等 (例:PC、プロジェクター、スクリーン)	PC、プロジェクター、スクリーン、マイク 画用紙、マジックペン	
(5) その他(会場のレイアウト等、指定がある場合はご記入ください)	言語別に分けます。 (予想:中国語、タイ語、タガログ語、ポルトガル語、英語)	

時間の流れ

内 容	実施者	時 間
講座の進め方説明	須田	2分 13:30～13:32
講師あいさつ（自己紹介等）	横谷	8分 13:32～13:40
ワークショップへの導入（3、4名程度の言語別グループに分かれて行う） ①自己紹介（1人1分以内）⇒働いた経験、雇用形態を中心に話す。 ②講師からの具体例の発表 ◆具体的事例を説明（第1～第4事例）	受講者 横谷	30分 13:40～14:10
ワークショップ①（言語別グループ） ◆事例が抱える問題点とその解決方法、対処方法を検討する。 ◆各事例の検討内容を記すテキストノートを作成（個人） ◆A3用紙（各事例ごとに用意）に検討内容を書き出す。（グループ） 【講師、春原コーディネーターは、会場巡回してアドバイス】	受講者 横谷 春原	30分 14:10～14:40
ワークショップ① グループの発表 ◆A3用紙（各事例ごとに用意）をもとに発表	受講者	30分 14:40～15:10
事例の説明（キーワード、相談窓口） ◆講義	横谷	15分 15:10～15:25
休 憩		10分 15:25～15:35
ワークショップ② 第2回目の研修を設定及び役割分担	受講者	30分 15:35～16:05
まとめ	横谷	5分 16:05～16:10
総合まとめ	春原	10分 16:10～16:20
アンケート、事務連絡等（おお地球人ワールドフェスタの発表用ポスター作製の日程、参加確認など）	須田	10分 16:20～16:30
片付け		

バイリンガル 日本語指導者 スキルアップ研修

平成28年9月24日(土)
長野市生涯学習センター
(トイーンゴ)
横谷マリア

横谷マリア

自己紹介

名前:

_____年に_____から来ました。

どこに住んでいますか。

在留資格:

雇用形態(正社員、契約社員、臨時
社員、パート、アルバイト、委託)

母国語:

横谷マリア

ケース ①

1日12時間働いていました。
残業が殆ど無くなったので、
退職しましたが、後悔。
有給休暇がありません。

横谷マリア

ケース ②

仕事中にけがをしました。
日本語ができません。
法律が分かりません。
生活に困っています。



横谷マリア

ケース ③

妊娠しました。
出産後も働きたい。



横谷マリア

ケース ④

職場でいじめや嫌がらせを
感じます。



屈辱的、恥をかかされたと
思います。



横谷マリア

ワークショップ①

1. 言語別グループで話し合い

- * 関心のあるケースを考える
- * 似たような相談を受けましたか。
- * 同じような体験をしましたか。

- * 問題点
- * 体験報告
- * 解決方法

2. 発表



横谷マリア

ワークショップ②

専門的な知識を得るために
専門家による研修会を
計画しましょう。



どんなテーマが良いですか。



横谷マリア

第2回目の研修を設定

1. 研修のテーマ

2. 研修の講師



3. 研修の時期

4. 研修する会場

横谷マリア

作業

第2回目の研修会を設定

役割担当

1 研修のテーマと講師の依頼

2 会場を選び、借りる手続き

横谷マリア

ケース 1

1日12時間働いていました。
残業が殆ど無くなったので、
退職しましたが、後悔。

キーワード:

法定労働時間: 1日8時間、1週40時間

三六協定

有給休暇

【労働基準法】

相談は労働基準監督署

横谷マリア

長野県内の監督署

労働基準監督署

監督署	電話番号	所在地
上野原	TEL 026-223-8700 FAX 026-223-8701	長野県上野原市上野原
上野原	TEL 026-223-8700 FAX 026-223-8701	長野県上野原市上野原
上野原	TEL 026-223-8700 FAX 026-223-8701	長野県上野原市上野原
上野原	TEL 026-223-8700 FAX 026-223-8701	長野県上野原市上野原
上野原	TEL 026-223-8700 FAX 026-223-8701	長野県上野原市上野原
上野原	TEL 026-223-8700 FAX 026-223-8701	長野県上野原市上野原
上野原	TEL 026-223-8700 FAX 026-223-8701	長野県上野原市上野原
上野原	TEL 026-223-8700 FAX 026-223-8701	長野県上野原市上野原
上野原	TEL 026-223-8700 FAX 026-223-8701	長野県上野原市上野原
上野原	TEL 026-223-8700 FAX 026-223-8701	長野県上野原市上野原

横谷マリア

ポルトガル語の相談

外国人労働者の労働条件や
労働問題に関する相談
*Consultas sobre as condições de trabalho dos
trabalhadores estrangeiros*
(ポルトガル語) 平成27年度

本労働局では、ポルトガル語
で賃金の支払、労働時間や解雇
等の労働条件・労務等に関する
相談に応じています。

問い合わせ先：
長野労働基準監督署内
「外国人労働者労働条件
相談センター」

〒380-0801
長野市千代路1-22-1
TEL 026-223-0553
FAX 026-223-0591

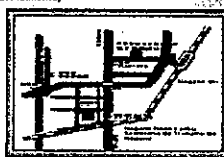
※こまめ
相談：横谷マリア

相談日及び時間：
火・水：9時～16時
(相談可能な場合があります。)

A Secretaria do Trabalho de Nagano recebe
consultas referentes às condições de trabalho,
como pagamento de salário, jornada de trabalho,
demissão, acidente de trabalho, etc., e
atendimento é em português.

Informações:
Nagano Shodou Ryoko Rodoou Kijunbu Hakokusho
Divisão de Inspeção
Departamento de Normas Trabalhistas
Secretaria do Trabalho de Nagano
Local: Nagano-shi Nakagoshi 1-22-1 (3F)
Tel 026-223-0553 Fax 026-223-0591
com Maria Yokoyama

Atendimento: terça e quinta das 9h às 16h
(possibilidade de alteração no dia de
atendimento)



横谷マリア

ケース 2

仕事中にけがをしました。
日本語ができません。
法律が分かりません。
生活に困っています。

キーワード：
労災保険の療養給付や休業給付

【労災保険】
相談は労働基準監督署

横谷マリア

ケース 3

妊娠しました。
出産後も働きたい。

【男女雇用機会均等法】
【育児・介護休業法】

相談は雇用環境・均等室

横谷マリア

ケース 4

職場でいじめや嫌がらせを感じます。
屈辱的、恥をかかされたと思います。

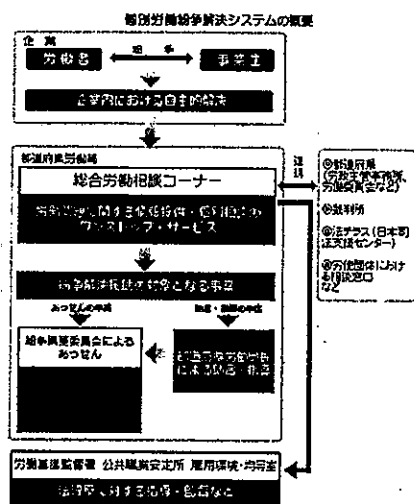
自分たちでできること
助け合い、話し合い、支え合い

【個別労働紛争解決制度】

相談は雇用環境・均等室

横谷マリア

総合労働相談コーナー



横谷マリア

まとめ

- ・バイリンガル日本語教室の
より一層の充実が必要です。
- ・今日考えた内容を参考に、ぜひ困
っている外国人労働者を
サポートしましょう
- ・仕事でのトラブルなどの相談を
受けたら、適切な相談機関を紹介
しましょう
- ・外国人労働者として誇りを大切にしま
しょう

榎谷マリア

研修実施報告書

記入日	平成 28 年 9 月 24 日 (土)		
記入者	横谷 マリア		
研修実施日 及び回数	平成 28年 9月 24日 (長野会場) 第2回		
講師	横谷 マリア		
研修内容	・労働問題の具体的な例を考える ・言語別グループで話し合う・発表(ポルトガル語、タイ語、中国語)。 ・第2回目の研修を設定及び役割分担		
使用した教材	PC、プロジェクター、スクリーン、マイク、画用紙、マジック		
申込者数 (国籍別内訳)	16 名	【国籍別】	
		中国	5名
		ポルトガル	5名
		タイ	5名
		ベトナム	1名
出席者数 (国籍別内訳)	15 名	【国籍別】	
		中国	5名
		ポルトガル	5名
		タイ	4名
		ベトナム	1名
研修の様子	・2回目の計画中に「先生、全てお任せします。」 - 石井先生の助言の後「勉強のために労働局へ行きます。」 ・会場を担当するグループはすぐに確認		
その他特記事項	平成28年9月29日(木)午後3時に労働局基準部監督課の専門家に依頼。 ようはいりんさん、外谷淳子さん、清水晴美さん(チラシ担当)平成28年11月5日(土) 午後 もんぜんぶら座 会議室601号 13:00～13:30打合せ 13:30～16:30講義 16:30～17:00質疑		

平成28年9月24日

日本語教育指導者のためのスキルアップ研修 受講者アンケート

(公財) 長野県国際化協会

会場 長野市トイーゴ (生涯学習センター)

出席者 15 名 回答者 14

1 この研修は役に立ちましたか。

- ☐ とても役に立った・・・9名
☐ まあまあ役に立った・・・5名

理由

- ・自分の国の人たちの困っている問題だけではなく、他の国の人たちの困ったことのお話を聞くことも出来たので、とても良かったです。
- ・今まで知らないことが沢山あった。いろいろ問題に困っている方がいるので、その方々に役に立てられれば良いと思います。
- ・問題があった時に相談できる所があることがわかってよかった。
- ・どこに相談場所があるのが分かって良かった。

2 この研修に参加して、自分が日本語指導者として、また、地域と外国人コミュニティとの橋渡し役として成長したと思いますか。

- ☐ とても成長した・・・6名
☐ まあまあ成長した・・・7名
☐ あまり成長した・・・1名

3 この研修を受ける前より、外国籍住民にとって日本語や日本の制度・習慣について学ぶ機会が必要だと思う気持ちが強くなったと思いますか。

- ☐ 強くなったと思う・・・8名 ☐ 少し強くなったと思う・・・6名

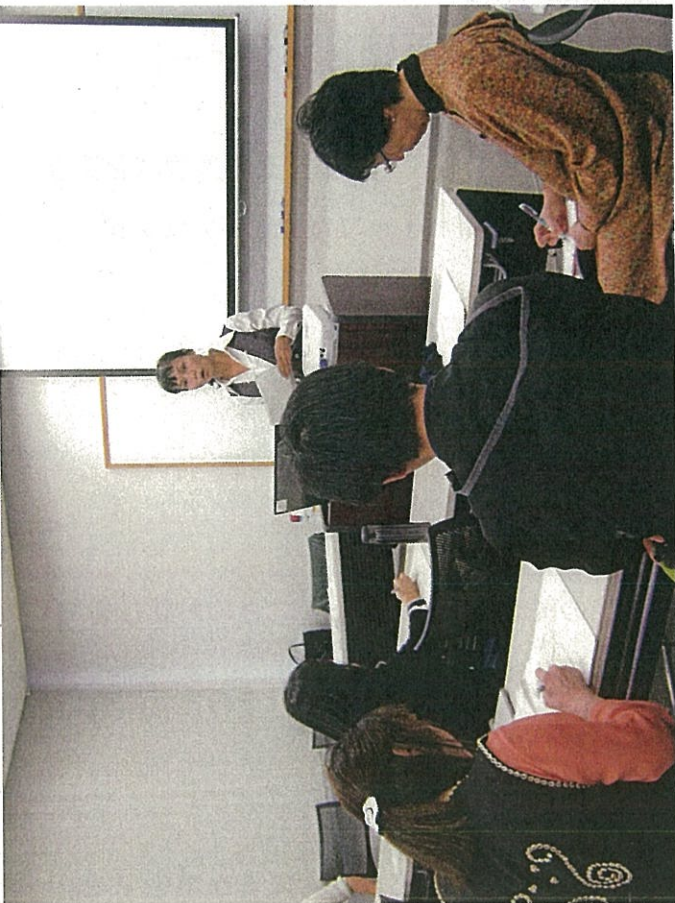
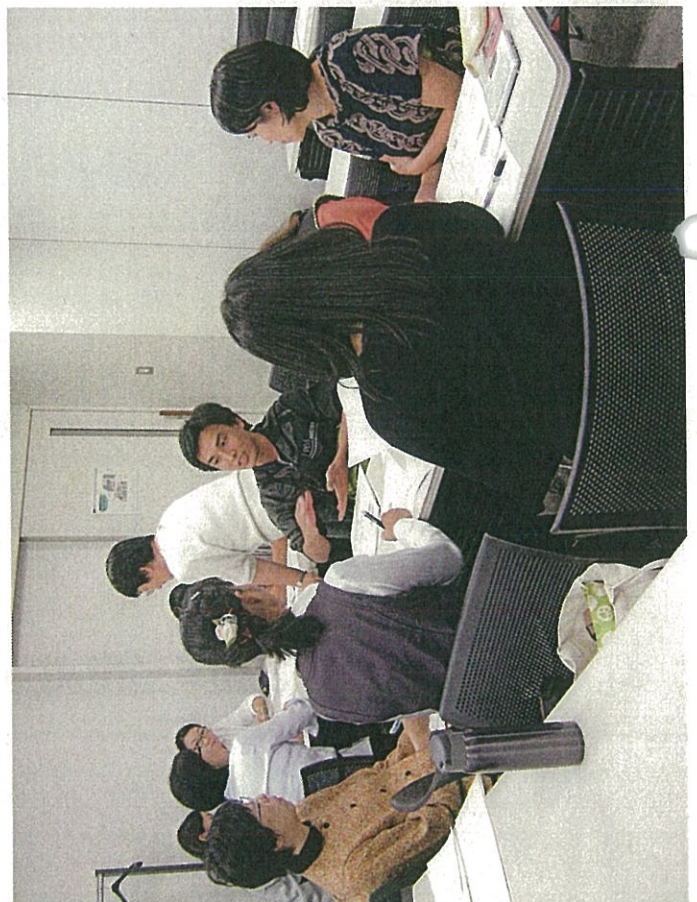
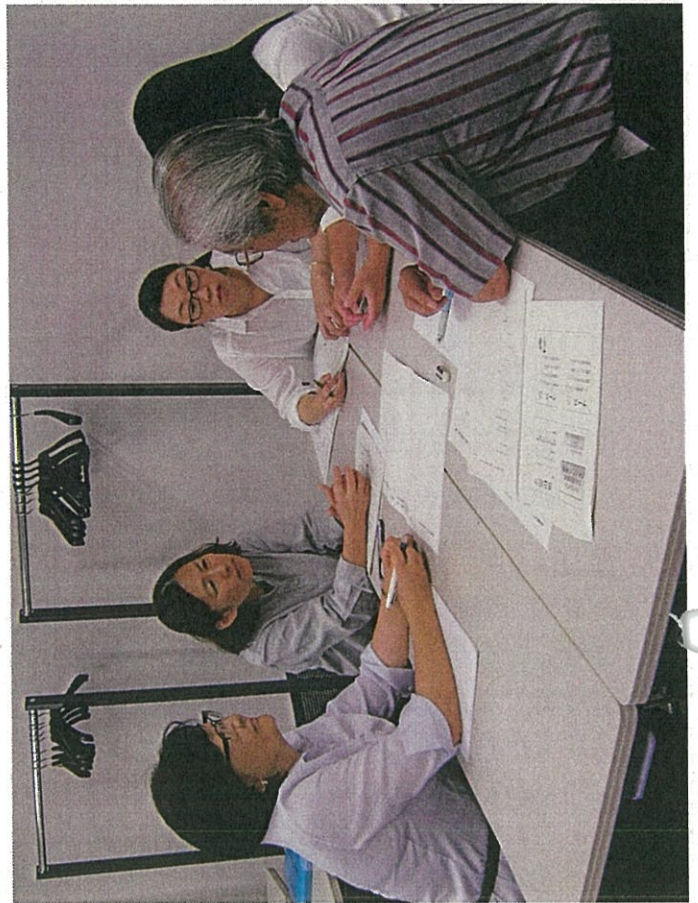
<日本語教育のボランティアをまだしたことがない方のみお答えください>

4 この研修を受けて、外国籍住民のための日本語教育に関わってみたいと思いましたか。

- ☐ 関わってみたいと思う・・・3名
☐ できれば関わってみたいと思う・・・6名
☐ 分からない・・・1名

5 他に学びたいこと等、ご意見やご感想がありましたらお書きください。

- ・学びたいことは、山ほどあります。
- ・労働の法律



講座実施計画書

1 概要

(1) 区分	バイリンガル日本語指導者スキルアップ研修 3 (岡谷会場)
(2) 日程、会場	平成28年10月15日 (土) 岡谷市「イルフプラザ 3階 岡谷市生涯学習センター 第7研修室」
(3) 講座名	・「ロールプレイで日本語をブラッシュアップする」 (日本語の使い方をロールプレイで体験し、考える。)
(4) 講師名	松本市地域日本語教育システムコーディネーター 佐藤 佳子
(5) 講義希望内容	外国籍住民には、日本語の使い方が難しく、誤解を招いたり、話が思うようにできなかったりする場合(事例)が、多々生じていると思います。 このような事例の中で代表的な場面をいくつか取り上げ、ロールプレイの場面として設定し、受講者の中から演技者を選定して実際に再現したいと思います。 この再現により、このような場面において、当事者が思っていることや意図していることは何かなどを考えながら、どのような日本語の使い方が良いのかを検討したいと思います。 検討方法は、グループ別に分かれて、自分の経験を踏まえて意見交換を行い、それを発表する。その発表内容を踏まえて、先生のアドバイスや日本語の使い方の講義を行っていただく。このような内容案を考えています。 【イメージ】 受講者がそれぞれ、自分の困ったことを発表しあって、その解決方法、対処方法を考えていく。受講者がグループに分かれてワークショップを行い、その結果を各グループが発表して、全員の情報共有としたいと思います。 また、その発表内容を講師の観点から、付加するもの、留意するもの等種々受講者への講義内容としていただければありがたいと思います。

2

(1) 講義形態について	(1) 導入講義 ・ロールプレイとは ・ロールプレイカードの作り方 ・テーマ設定(場面・背景・タスク) (2) ロールプレイ ・人数に応じて、グループ発表か個人発表かを定める。 (3) 事例の場面についての検討 ・各場面での当事者の考え等 → 各グループでの検討
--------------	--

	【グループ検討】 ・ロールプレイの事例に潜む問題点、当事者の考え方等をグループ内で話し合う。 ・その問題点等について、対処の仕方、ことば使い等、自分の経験、考えをもとにグループ内で話し合う。 (4) 本日のロールプレイ活動も含めて、今後の講座開催に向けてどのような活用ができるかを考える。 (5) 残った時間で、講座開催に向けての不安な点・質問したい点を共有して解決していく。 【途中で15分程度の休憩を取る】
(2) 使用する教材、資料等	受講者が自ら理解した内容等を書き留める「アイディアノート用紙」(A4) ⇒ワークショップでのメモ、テキスト原稿として作成する。
(3) 使用する機材等 (例: PC、プロジェクター、スクリーン)	PC・プロジェクター・スクリーン
(4) その他(会場のレイアウト等、指定がある場合はご記入ください)	受講者はグループに分かれる。(原則、地域、言語ごとに区分する。) バイリンガル日本語指導者育成講座では、地域ごとに分かれてグループを設定しているので、その例にならって行いたい。

バイリンガル日本語指導者スキルアップ研修3
「ロールプレイで日本語をブラッシュアップする」
岡谷会場（当日板書メモ）

平成28年10月15日（土）

岡谷市イルフプラザ

佐藤 佳子

レストランで苦情（くじょう）を言う①

- 海鮮（かいせん）＝シーフード
- 厨房（ちゅうぼう）に確認（かくにん）してまいります。（ので、）少々（しょうしょう）お待（ま）ちください。
- ～んですけど。～んですが。
- んですが、どうしてなんでしょう。／どうなっているんでしょう。

レストランで苦情(くじょう)を言う②

- ～です。→～んじゃないですか。
～ですよ。／～ますよね。
- すみません、申し訳ないけど、違(ちが)うように思(おも)うんですが…。

学校(保育園・幼稚園)に電話をする①

- ぐったりしている
- 体(からだ)がだるい
- 体調(たいちょう)を崩(くず)す
- 転校(てんこう)する／転園(てんえん)する
- 病院(びょういん)へ行く／受診(じゅしん)する
- 熱(ねつ)が出(で)る／熱を出(だ)す／発熱(はつねつ)する

学校(保育園・幼稚園)に電話をする②

- 未満児(みまんじ)、以上児(いじょうじ)
- 起床(きしょう)する＝起(お)きる
- 検査(けんさ)を受(う)ける
- 様子(ようす)を見る

学校に電話をする・ロールカード作成例

- あなたの子どもは、朝起きた時に39度の熱がありました。病院に連れて行きたいので、学校に欠席の連絡をしてください。

- あなたの子どもは、おなかが痛いと言っています。家で少し様子を見たいので、学校に連絡をしてください。

保育園に電話をする・ロールカード作成例

- あなたの子どもは、今日、集団予防接種を受けに行かなければなりません。保育園に今日欠席することを伝えてください。
- あなたは引越しをします。保育園に通う子どもの転園を考えていて、今日次の保育園の見学に行きます。そのために欠席することを保育園に伝えてください。

研修実施報告書

記入日	平成 28 年 10 月 15 日 (土)	
記入者	佐藤 佳子	
研修実施日 及び回数	平成 28年10月15日 (岡谷会場)	第3回
講師	佐藤 佳子	
研修内容	・ロールプレイとは ・ロールプレイカードの作り方・テーマ設定(場面・背景・タスク) (2)ロールプレイ ・人数が少なかったため、個人発表で実施。 (3)事例の場面についての検討 ・各場面での当事者の考え等 → 各グループでの検討 【グループ検討】 ・ロールプレイの事例に潜む問題点、当事者の考え方等をグループ内で話し合う。 ・その問題点等について、対処の仕方、ことば使い等、自分の経験、考えをもとにグループ内で話し合う。 (4)本日のロールプレイ活動も含めて、今後の講座開催に向けてどのような活用ができるかを考える。 (5)残った時間で、講座開催に向けての不安な点・質問したい点を共有して解決していく。	
使用した教材	PC、プロジェクター、スクリーン	
申込者数 (国籍別内訳)	10 名	【国籍別】
		中国 4 名
		ブラジル 6 名
出席者数 (国籍別内訳)	8 名	【国籍別】
		ブラジル 4 名
		中国 4 名
研修の様子	本日は参加者が8名(ブラジル4名・中国4名)だったため、二つのグループに分けて、ロールプレイのやり方・ロールカードの作り方・講座への応用の方法を実践しながら提示していった。ANPIのスタッフの皆さんや地域日本語教室の日本人講師にもお手伝いいただき、受講者は講座実施へのヒントを得ると同時に、自分自身の日本語のブラッシュアップにもなったと思う。	
その他特記事項	佐藤講師12:30~13:00打ち合 春原さん(補助者)12:30~13:00本日の打ち合 春原さん10月29日のスキルアップ研修(佐久会場)打ち合せ(16:30~17:00)	

にほんごきょういくしどうしゃ けんしゅう じゅこうしゃ
日本語教育指導者のためのスキルアップ研修 受講者アンケート

(公財)長野県国際化協会

出席者 8 名

回答者 8 名

会場 岡谷市イルフプラザ

1 この研修は役に立ちましたか。

- ☐ とても役に立った・・・8名
☐ まあまあ役に立った・・・0名

理由

- ・新たに違う授業のやり方をおぼえられてとても助かりました。
その中でもいろいろな事を学べて良かったです。
- ・もうすぐ日本語教室を開くので、教え方が分からなかったが、今日先生の講義を聞いて、いろいろアドバイスをいただけたので、ホットしました。一生懸命頑張ります。
- ・実際にテーマの練習になって、単語も勉強ができてこの勉強方法は大変に役に立ちました。
- ・日本語教室に向けて準備する資料、材料を向上することができたと思います。
- ・ロールプレイのアドバイスがとても役に立ちました。

2 この研修に参加して、自分が日本語指導者として、また、地域と外国人コミュニティとの橋渡し役として成長したと思いますか。

- ☐ とても成長した・・・6名
☐ まあまあ成長した・・・2名

3 この研修を受ける前より、外国籍住民にとって日本語や日本の制度・習慣について学ぶ機会が必要だと思ふ気持ちが強くなったと思いますか。

- ☐ 強くなったと思ふ・・・7名 ☐ 少し強くなったと思ふ・・・1名

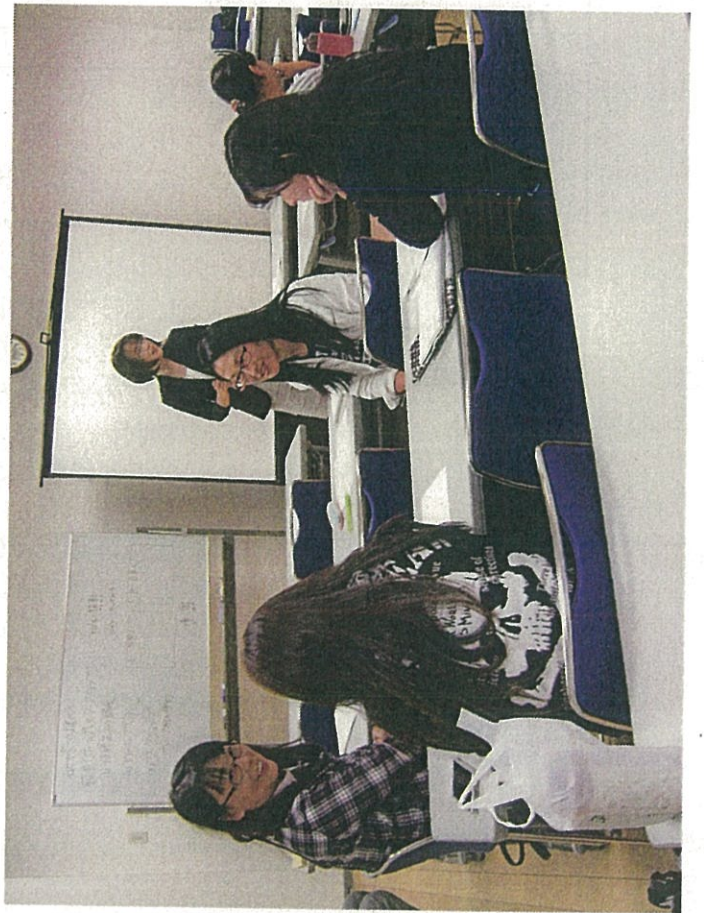
<日本語教育のボランティアをまだしたことがない方のみお答えください>

4 この研修を受けて、外国籍住民のための日本語教育に関わってみたいと思いましたか。

- ☐ 関わってみたいと思ふ・・・2名
☐ できれば関わってみたいと思ふ・・・3名
☐ 分からない・・・1名

5 他に学びたいこと等、ご意見やご感想がありましたらお書きください。

- ・敬語について勉強をして自分のものにしたいです。
- ・ロールプレイのワークショップの方法を利用して実際に使って生徒に教えたいです。本当にありがとうございました。佐藤先生の講義を受けたいので、是非よろしく願います。
- ・言葉の発音、場面によっての使い分けを学べて良かった。



講座実施計画書

1 概要

(1) 区分	バイリンガル日本語指導者スキルアップ研修 4 (佐久会場)
(2) 日程、会場	平成28年10月29日(土) 佐久市市民創縁センター内「佐久中央公民館 視聴覚室」(0267-66-0551)
(3) 講座名	・「ロールプレイで日本語をブラッシュアップする」 (日本語の使い方をロールプレイで体験し、考える。)
(4) 講師名	松本市地域日本語教育システムコーディネーター 佐藤 佳子 氏
(5) 講義希望内容	外国籍住民には、日本語の使い方が難しく、誤解を招いたり、話が思うようにできなかったりする場合(事例)が、多々生じていると思います。 このような事例の中で代表的な場面をいくつか取り上げ、ロールプレイの場面として設定し、受講者の中から演技者を選定して実際に再現したいと思います。 この再現により、このような場面において、当事者が思っていることや意図していることは何かなどを考えながら、どのような日本語の使い方が良いのかを検討したいと思います。 検討方法は、グループ別に分かれて、自分の経験を踏まえて意見交換を行い、それを発表する。その発表内容を踏まえて、先生のアドバイスや日本語の使い方の講義を行っていただく。このような内容案を考えています。

2

(1) 講義形態について	(1) 導入講義 ・ロールプレイとは ・ロールプレイカードの作り方 ・テーマ設定(場面・背景・タスク) (2) ロールプレイ ・人数に応じて、グループ発表か個人発表かを定める。 (3) 事例の場面についての検討 ・各場面での当事者の考え等 ➡ 各グループでの検討 【グループ検討】 ・ロールプレイの事例に潜む問題点、当事者の考え方等をグループ内で話し合う。 ・その問題点等について、対処の仕方、ことば使い等、自分の経験、考えをもとにグループ内で話し合う。 (4) 本日のロールプレイ活動も含めて、今後の講座開催に向けてどのような活用ができるかを考える。 (5) 残った時間で、講座開催に向けての不安な点・質問したい点を共有して解決していく。 【途中で15分程度の休憩を取る】
--------------	---

(2) 使用する 教材、資料等	受講者が自ら理解した内容等を書き留める「アイディアノート用紙」(A4) ⇒ワークショップでのメモ、テキスト原稿として作成する。
(3) 使用する機 材等 (例：PC、プロジェ クター、スクリーン)	PC・プロジェクター・スクリーン
(4) その他(会場の レイアウト等、指定 がある場合はご記入 ください)	受講者はグループに分かれる。(原則、地域、言語ごとに区分する。) バイリンガル日本語指導者育成講座では、地域ごとに分かれてグループを設定しているの、その例にならって行いたい。

H28 長野県バイリンガル日本語指導者育成講座
スキルアップ講座 4

ロールプレイで日本語をブラッシュアップする

松本市日本語教育システムコーディネーター
佐藤 佳子 (さとう よしこ)

ロール・カードを作ってみよう①

- ロール(role) = 役割(やくわり)
- プレイ(play) = 演(えん)じる
- ロール・カードに書(か)いてある役割(やくわり)で、日本語(にほんご)を使(つか)って話(はな)す。

ロール・カードを作ってみよう②

- どこで？＝場面(ばめん)
- どんな時(とき)に？＝背景(はいけい)
- 何(なに)が起(お)きた？＝出来事(できごと)
- そこで日本語を使って、何をする？＝課題(かだい)

ロール・カードを作ってみよう③

前回(ぜんかい)の岡谷(おかや)で作った例(1):

・あなたは、家族(かぞく)でレストランへ行きました。メニューを見て注文(ちゅうもん)しましたが、
実際(じっさい)に来た料理(りょうり)は、写真(しゃしん)と量(りょう)が ちがいます。
店員(てんいん)に苦情(くじょう)を言ってください。

ロール・カードを作ってみよう④

前回(ぜんかい)の岡谷(おかや)で作った例(2):

・あなたの子どもが熱(ねつ)を出しました。

今日は、学校で音楽会(おんがっかい)の大切(たいせつ)な練習(れんしゅう)があると聞いていますが、あなたは子どもを休ませたいです。あなたは学校に電話して、先生に事情(じじょう)を伝えて休ませてもらってください。

考えよう 一場面(ばめん)ー

- ・ 職場(しょくば)で: 敬語(けいご)
- ・ 学校で(学校の先生との会話)
- ・ 銀行(ぎんこう)で
- ・ 自治会(じちかい)で
- ・ 市役所(しやくしょ)で

ロールプレイでやってみたいこと

- 規定(きてい)の交通費(こうつうひ)を超(こ)えてしまった。出してもらえるかどうかを交渉(こうしょう)する。
- 有給休暇(ゆうきゅうきゅうか)を申請(しんせい)する。
- 友人の通訳(つうやく)で市役所に離婚(りこん)の手続きに行って、必要な書類(しょるい)などを聞く。

有給休暇(ゆうきゅうきゅうか)を 申請(しんせい)したい。

- お忙しいところを申し訳ありません。今、よろしいですか。
- △このたび＝書き言葉⇒○今回(こんかい)
- 忙しい時期(じき)だとわかっているのに、お願いしづらいんですが…。
- △許可(きょか)をとりたい⇒○許可をいただきたい
- ×家族とお話したい⇒○家族と話したい

上司(じょうし)に交通費の交渉(こうしょう)をしたい。

- お忙しいところ申し訳ありません。
- ～のことで伺いたいんですが。少しお時間いただけますか。
- 会社から出していただけるんでしょうか。
- ×私のおうち➡○自宅(じたく)
- 決裁(けっさい)・前もって了解(りょうかい)を取(と)る。
- 書面(しょめん)に書いて説明(せつめい)する。

市役所(しやくしょ)で離婚(りこん)したいというタイ人の手続き(てつづき)をしたい。

- ちょっと伺(うかが)いたいんですが・・・。
- 離婚するには、どんな書類(しょるい)が必要ですか。
- 書類の記入ができましたら、持ってまいります。

車いすの乗り降りのための駐車(ちゅうしゃ)を自治会(じちかい)に理解(りかい)してほしい。(文書で)

- ご通行(つうこう)にご迷惑をおかけしております。
- 皆様(みなさま)に事情(じじょう)を知っていただきたい
- 大変心苦しく思っております。
- ぜひご配慮(はいりょ)いただきたいと思います。
- 温かいお付き合いを賜りますようお願い申し上げます。

研修実施報告書

記入日	平成 28年 10月 29日 (土)	
記入者	佐藤 佳子	
研修実施日 及び回数	平成 28年10月29日 (佐久会場)	第4回
講師	佐藤 佳子	
研修内容	1. ロールプレイとは何か 2. ロールカードを作ってみよう ・どこで? (場面) ・いつ? (背景) ・何が起こった? (出来事) ・日本語を使って、何をする? (課題) 3. ロールプレイをやってみよう 4. コメントとポイントのまとめ	
使用した教材	PC、プロジェクター、スクリーン	
申込者数 (国籍別内訳)	14 名	【国籍別】
		中国 4名
		台湾 1名
		ブラジル 3名
		ボリビア 3名
		タイ 3名
出席者数 (国籍別内訳)	12 名	【国籍別】
		中国 3名
		台湾 1名
		ブラジル 2名
		ボリビア 3名
		タイ 3名
研修の様子	今回は、「日本に来てコミュニケーション上で困った場面」をそれぞれに思い出してもらい、ロールカードの内容を作成した。さらにグループごとにロールプレイを行い、その中で使用した表現を取り上げて全体で共有したり、より相手に伝わる言い回しを提案しあったり、受講者全員が積極的に参加できた。	
その他特記事項	今回の受講者も日本語能力は総じて高く、日常でも仕事で日本語を使用したり、通訳・翻訳業務にあたったりしている。ただし、独学あるいは地域の日本語教室のサポートを得ながら日本語を習得している場合が多く、自身の日本語をブラッシュアップする機会がほしいという要望が多く聞かれた。	

平成28年10月29日

日本語教育指導者のためのスキルアップ研修 受講者アンケート

(公財)長野県国際化協会

出席者 12 名

回答者 9 名

会場 岡谷市イルフプラザ

1 この研修は役に立ちましたか。

☐ とても役に立った・・・8名

☐ ふつう・・・1名

理由

・いつも考えていない日本語の文法などにふれることができた。

2 この研修に参加して、自分が日本語指導者として、また、地域と外国人コミュニティとの橋渡し役として成長したと思いますか。

☐ とても成長した・・・6名

☐ まあまあ成長した・・・3名

3 この研修を受ける前より、外国籍住民にとって日本語や日本の制度・習慣について学ぶ機会が必要だと思う気持ちが強くなったと思いますか。

☐ 強くなったと思う・・・6名 ☐ 少し強くなったと思う・・・3名

<日本語教育のボランティアをまだしたことがない方のみお答えください>

4 この研修を受けて、外国籍住民のための日本語教育に関わってみたいと思いましたか。

☐ 関わってみたいと思う・・・2名

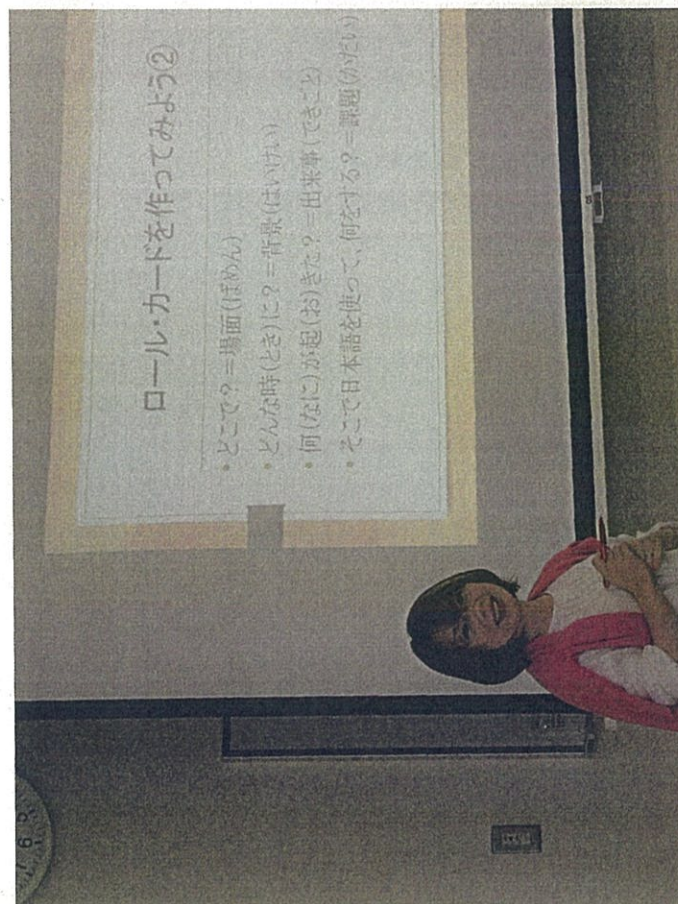
☐ できれば関わってみたいと思う・・・3名

5 他に学びたいこと等、ご意見やご感想がありましたらお書きください。

・機会があればもっと勉強したいです。(中国)

・今日は私にとって楽しい一日となりました。佐藤先生の教え方はとても丁寧でした。ありがとうございました。(台湾)

・もっと日本語の文法を勉強したいです。(中国)



ロール・カードを作ってみよう②

- どこで? = 場面 (ばいめん)
- どんな時(とき)に? = 背景 (はいがい)
- 何(なに)が起(お)きた? = 出来事 (できごと)
- そこで日本語を使って、何を? = 課題 (かぎだい)

講座実施計画書

1 事務局記入欄

※敬称略

(1) 区分	2-2
(2) 日時	平成 28 年 11 月 5 日 13:30~16:00
(3) 講座名	スキルアップ研修（長野会場 第 2 回目）
(4) 講師名	久間 誠司 氏
(5) 講義希望内容	・長野会場第 1 回目の受講者が必要と考えたテーマについて講義をお願いしたい。 ・・・テーマ「働くときに知っておくべき基礎知識」（労働時間、年次休暇、労働災害、女性の労働問題等）

2 講師記入欄

(1) 講座タイトル (内容を端的に表し、一般の方にわかりやすいもの)	雇用に伴う労働関連問題の基礎知識	
(2) 講義予定内容 (時系列に沿って要点をご記入ください)	1 長野会場第 1 回目の状況について (横谷氏から説明)	10分
	2 労働関連問題について(課題の紹介) 働くときにどのような問題が生じるか。事前の簡単な紹介	20分
	3 各問題についての基礎知識 テキストに沿って説明する。	90分
	4 受講生からの質問・回答	20分
(3) 使用する教材、資料等 (資料を印刷して配付する場合は別添でご提出ください)	あります。事前配布をお願いします。	
(4) 使用する機材等 (例: PC、プロジェクター、スクリーン)		
(5) その他(会場のレイアウト等、指定がある場合はご記入ください)		

労働条件に関するトラブルで 困っていませんか？

日本国内で就労する外国人の方へ



日本国内で就労する外国人労働者にも、労働基準法、労働契約法、最低賃金法、労働安全衛生法、労働者災害補償保険法等労働基準関係法令が適用されます。

次のような場合には、最寄りの「外国人労働者相談コーナー」（主な都道府県労働局労働基準部監督課等に設けられています。）又は労働基準監督署へ御相談ください。

例えば……

- ・ 賃金が支払われない
- ・ 時間外労働手当が支払われない
- ・ 業務上の負傷での休業中に解雇された
- ・ 突然解雇され、解雇予告手当が支払われない
- ・ 労働災害を被ったが、医療費や休業の補償がされない
- ・ 労働契約を締結する際に、賃金や労働時間等の労働条件が明示されない
- ・ 職場の安全衛生の確保が不十分で労働災害が発生するおそれがある 等々

外国人労働者相談コーナーでは、外国語による労働条件に関する相談をお受けしています。

日本の労働基準関係法令には以下のようなものがあります（抜粋）。

1 労働基準法

(1) 均等待遇（第3条）

国籍を理由とする差別的取扱いが禁止されています。

また、出身国の労働条件等がわが国のものと比べて低いことを理由とするのも同様です。

(2) 強制労働（第5条）

精神又は身体を自由を不当に拘束する手段によって、労働者の意思に反して労働を強制することは禁止されています。

(3) 中間搾取（第6条）

何人も、法律で許される場合のほか、他人の就業に介入して利益を得てはいけません。

(4) 労働基準法違反の契約（第13条）

労働基準法に定める基準に満たない労働条件は無効であり、無効となった部分はこの法律に定める基準によることとなります。

(5) 契約期間（第14条）

期間の定めのある契約をする場合、その期間の長さは、原則として、上限3年です。ただし、以下の例外があります。

- ・ 高度の専門的知識等を有する労働者との間に締結される労働契約……………上限5年
- ・ 満60歳以上の労働者との間に締結される労働契約……………上限5年
- ・ 一定の事業（有期の建設工事等）の完了に必要な期間を定める労働契約……………その期間

(6) 労働条件の明示（第15条）

労働契約の締結に際し、労働者に対して、次の事項について、労働条件通知書を交付すること等により、労働条件を明示しなければなりません。

- ・ 書面で明示すべき労働条件の内容

- ① 労働契約期間
- ② 期間の定めのある労働契約（有期労働契約）を更新する場合の基準（2013年4月1日から）
- ③ 就業場所及び従事すべき業務
- ④ 労働時間（始業・終業時間、休憩時間、休日等）
- ⑤ 賃金（賃金額、支払の方法、賃金の締切り及び支払日）
- ⑥ 退職に関する事項（定年の有無、解雇事由等）

- ・ その他明示すべき労働条件の内容

- ① 昇給に関する事項
- ② 臨時に支払われる賃金、労働者に負担させる食費及び寮費等、災害補償、職業訓練、表彰及び制裁、休職等に関する事項、旅費に関する事項……………これらについて定めている場合

(7) 賠償予定の禁止（第16条）

労働契約の不履行について違約金を定め、又は損害賠償額を予定する契約は禁止されています。

（あらかじめ金額を決めておくことは禁止されていますが、現実には労働者の責任により

発生した損害について賠償を請求することまで禁止したものではありません。)

(8) 解雇の制限 (第19条)

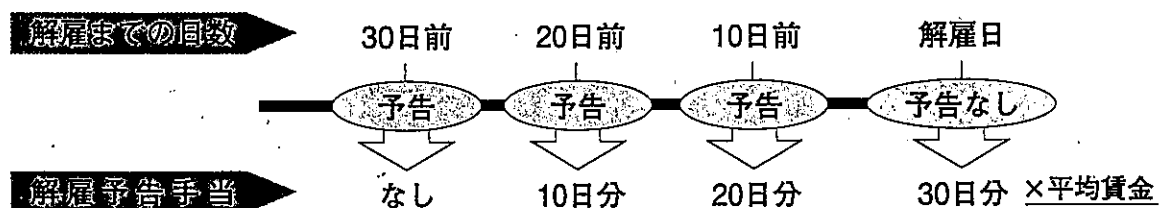
業務上負傷し、又は疾病にかかり療養のために休業する期間及びその後30日間、並びに産前産後休業期間及びその後30日間の解雇は禁止されています。

(9) 解雇の予告 (第20条、第21条)

労働者を解雇する場合には、原則として30日以上前に予告する必要があります。

(ただし、この予告の日数は、1日について平均賃金を支払うことで、その日数を短縮できます。)

予告を行わない場合には平均賃金の30日分の解雇予告手当の支払が必要です。



(10) 退職時等の証明 (第22条)

労働者の退職の場合において、次の事項について証明書を請求した場合、使用者は遅滞なく当該証明書を交付しなければなりません。また、解雇予告をうけた労働者が、当該解雇の理由について、証明書を請求した場合は解雇前であっても、使用者は遅滞なく当該証明書を交付しなければなりません。ただし、労働者の請求しない事項を記載してはなりません。

- ① 使用期間 ② 業務の種類 ③ その事業における地位
- ④ 賃金 ⑤ 退職の事由 (解雇の場合は、その理由を含みます。)

(11) 金品の返還 (第23条)

労働者が退職する場合には、未払の賃金等を、請求後7日以内に支払わなければなりません。

(12) 賃金の支払 (第24条)

賃金は

- ① 通貨で、② 労働者に対し直接に、③ 全額を、④ 各月に1回以上、
 - ⑤ 一定期日を定めて
- 支払わなければなりません。

(13) 休業手当 (第26条)

使用者の責に帰すべき事由により、労働者を休業させる場合には、休業手当 (平均賃金の60%) の支払が必要です。

労働者派遣契約が中途解除されても、雇用期間満了まで派遣労働者と派遣元との労働契約は継続しており、派遣元は賃金を支払う必要があります。

また、労働者派遣契約の中途解除により派遣労働者を休業させた場合は、一般に「使用者の責に帰すべき事由」による休業に該当し、休業手当を支払う必要があります。

- (14) 労働時間（第32条、第34条、第35条）（農業、畜産・水産業については、この規定が適用されません。）

原則として、週40時間、1日8時間を超えて労働させてはいけません。

労働時間が6時間を超える場合は45分、8時間を超える場合は60分の休憩を与えなければなりません。

少なくとも毎週1日の休日か、4週間を通じて4日以上の日を休ませなければなりません。

法定労働時間を超え又は法定休日に労働させる場合には、時間外労働・休日労働に関する協定の締結及び所轄労働基準監督署への届出が必要です。

- (15) 時間外、休日及び深夜の割増賃金（第37条）

時間外、深夜（午後10時～午前5時）、法定休日に労働させる場合には、以下の割増率による割増賃金を支払わなければなりません。

- ・ 時間外労働割増賃金…………… 25%以上の率
- ・ 深夜労働割増賃金…………… 25%以上の率
- ・ 休日労働割増賃金…………… 35%以上の率

労働基準法の改正により、1ヶ月に60時間を超える時間外労働については、法定割増賃金率が50%になりました。ただし、中小企業においては、当分の間、法定割増賃金率の上げが猶予されます。

- (16) 年次有給休暇（第39条）

6か月継続勤務し、全労働日の8割以上出勤した労働者に対しては、年次有給休暇を与えなければなりません。

週所定労働時間	週所定労働日数	1年間の所定労働日数	6か月	1年6か月	2年6か月	3年6か月	4年6か月	5年6か月	6年6か月以上
30時間以上			10日	11日	12日	14日	16日	18日	20日
30時間未満	5日以上	217日以上	10日	11日	12日	14日	16日	18日	20日
	4日	169日～216日	7日	8日	9日	10日	12日	13日	15日
	3日	121日～168日	5日	6日	6日	8日	9日	10日	11日
	2日	73日～120日	3日	4日	4日	5日	6日	6日	7日
	1日	48日～72日	1日	2日	2日	2日	3日	3日	3日

請求された日に年次有給休暇が取得されることが事業の正常な運営を妨げる場合は、使用者には時季変更権が認められます。

労使協定の締結により、年次有給休暇について5日の範囲内で時間を単位として取得することができます。

年次有給休暇は権利が発生した日より2年間で消滅します。

年次有給休暇を取得した労働者に対して不利益な取扱いをすることは禁止されています。（第136条）

- (17) 就業規則（第89条）

労働者を常時10人以上使用する使用者は、就業規則（労働時間、賃金、退職等に関する規定）の作成及び届出が必要です。

就業規則は、労働者が閲覧することができる場所に掲示等により、労働者に周知しなければなりません。

- (18) 制裁規定の制限（第91条）

就業規則で、労働者に対して減給の制裁を定める場合においては、減給は、1回の額が平均賃金の1日分の半分を超え、総額が一賃金支払期における賃金の総額の10分の1を超えてはいけません。

2 労働契約法

(1) 期間の定めのない労働契約の場合の解雇（第16条）

客観的に合理的な理由を欠き、社会通念上相当と認められない解雇は、権利を濫用したものとされ無効となります。

(2) 有期労働契約（期間の定めのある労働契約）の場合の解雇（第17条第1項）

使用者は、やむを得ない事由がある場合でなければ、契約期間中に労働者を解雇することが出来ません。期間の定めのない労働契約の場合よりも、解雇の有効性は厳しく判断されます。

労働者派遣契約が中途解除された場合でも、そのことが直ちに派遣労働者を解雇するやむを得ない事由とはなりません。

(3) 無期労働契約への転換（第18条）

同一の使用者との間で、有期労働契約が通算で5年を超えて繰り返し更新された場合は、労働者の申込みにより無期労働契約に転換します。

3 最低賃金法

(1) 最低賃金の種類

最低賃金には以下の2種類があります。

- ① 地域別最低賃金（都道府県ごとに1つずつ定められている最低賃金）
- ② 特定（産業別）最低賃金（特定の産業ごとの基幹的労働者を対象に業種により定められている最低賃金）

(2) 最低賃金の効力（第4条）

使用者は、労働者に対して、最低賃金額以上の賃金を支払わなければなりません（第1項）。

たとえ、労働者と使用者との間で最低賃金額を下回る賃金を支払うことを約束した労働契約を締結しても、その賃金額は無効となり、最低賃金額と同額の賃金で労働契約を締結したものとみなされます（第2項）。

なお、地域別最低賃金と特定（産業別）最低賃金の両方が同時に適用される場合には、どちらか高い方の最低賃金額以上の賃金を支払わなければなりません（第6条）。

実際の賃金が最低賃金額以上となっているかどうかを調べるには、最低賃金の対象となる賃金額と適用される最低賃金額を以下の方法により比較します。

- ・ 時間給制の場合 $\text{時間給} \geq \text{最低賃金額（時間額）}$
- ・ 日給制の場合 $\text{日給} \div 1 \text{日の所定労働時間} \geq \text{最低賃金額（時間額）}$
(日額が定められている特定（産業別）最低賃金の場合 $\text{日給} \geq \text{最低賃金額（日額）}$)
- ・ 月給制の場合 $\text{月給額} \div 1 \text{月の所定労働時間} \geq \text{最低賃金額（時間額）}$
(月によって所定労働時間が異なる場合 $(\text{月給額} \times 12 \text{ヶ月}) \div \text{年間所定労働時間} \geq \text{最低賃金額（時間額）}$)

(3) 派遣労働者については、派遣先の事業場に適用される地域別最低賃金・特定（産業別）最低賃金が適用されます。

4 労働安全衛生法

(1) 事業者は、労働者の危険又は健康障害を防止するために、安全装置の設置、保護具の着用、適切な作業方法の指示など法令で定められた措置を講じなければなりません。

高所作業における開口部に覆い・囲い等の設置、プレス・木工機械等の適切な安全装置の設置及び点検等

(2) 事業者は、労働者を雇い入れ又は配置転換する場合には、必要な安全衛生教育を実施し、また法令で定める危険・有害な業務に従事させる場合には教育を実施しなければなりません。

(3) 事業者は、危険物・有害物の取扱い等法令で定める作業には、資格を有する労働者以外に従事させてはなりません。

法令で定める業務…クレーン（つり上げ荷重5トン以上のもの）の運転、
移動式クレーン（つり上げ荷重1トン以上のもの）の運転、
玉掛け業務（つり上げ荷重1トン以上のクレーン等に係るもの）、
フォークリフト等荷役運搬機械（最大荷重1トン以上のもの）の運転、
ガス溶接、
車両系建設機械（機体重量が3トン以上のもの）の運転 等

(4) 事業者は、労働者を雇い入れる際及び法定の期間ごとに、法令で定める事項について労働者の健康診断を行わなくてはなりません。

・ 一般健康診断… 労働者に対し、雇入れ時及び定期（1年以内に1回※）などに健康診断を実施

※深夜業等に従事する労働者については、配置替え時及び6か月以内ごとに1回実施

・ 特殊健康診断… 有害業務に従事する労働者※に対し、雇入れ時、配置替え時及び一定期間ごとに特別の項目についての健康診断を実施

※石綿業務等に従事させたことのある労働者で現に使用しているものについても実施

(5) 事業者は、長時間労働者に対して、医師による面接指導等必要な措置を講じなければなりません。

・ 時間外・休日労働時間が月100時間を超え、労働者からの申出がある場合…義務

・ 時間外・休日労働時間が月80時間を超え、労働者からの申出がある場合…努力義務

・ 事業場で定めた基準に該当する場合……………努力義務

(6) 労働者は、事業主が講じるこれらの措置に応じて、必要な事項を守らなければなりません。

5 労働者災害補償保険法

(1) 労働者が業務災害又は通勤災害により負傷・死亡等した場合、労災保険制度においては、被災労働者又はその遺族の請求に基づき、次のような給付を行います。

・ 療養が必要な場合、無償での治療又は療養の費用を支給……療養（補償）給付

・ 療養のため労働することができないため賃金を受けることができない場合、その4日目からの給付基礎日額の80%を支給……………休業（補償）給付

・ 傷病等が治った後もその障害が一定の障害の程度にある場合、障害の程度に応じ年金又は一時金を支給……………障害（補償）給付

・ 死亡した場合、遺族の数等に応じ年金又は一時金を支給……遺族（補償）給付 等

(2) 業務災害とは、業務上の事由による労働者の傷病等をいいます。

(3) 通勤災害とは、通勤による労働者の傷病等をいいます。

「通勤」とは、労働者が、就業に関し、次の移動を、合理的な経路及び方法により行うことをいいます。

・ 住居と就業の場所との間の往復

・ 就業の場所から他の就業の場所への移動

・ 単身赴任先住居と帰省先住居との間の移動

①

(質問) 最低賃金額を下回る時給600円で賃金が支払われていますが、最低賃金額との差額は請求できますか。

(回答) 最低賃金額を下回る賃金の支払は禁止されています。

仮に最低賃金額より低い賃金で働く労働契約を労働者と使用者の双方の合意の上で締結していたとしても、それは法律によって無効となり、最低賃金額と同額で定めたものとみなされますので、最低賃金額との差額を請求することができます。

(5 ページ 3 参照)

②

(質問) 月曜日から金曜日まで1日8時間、時給800円で働いています。時々、1日8時間を超え働くこともあります。時給は800円のままで支払われます。問題はありますか。

(回答) 1日8時間を超えた労働時間に対しては時間外労働割増賃金の支払が必要です。

時間外労働は通常の賃金の125%以上の額を支払わなければなりませんので、時給800円の場合、 $800円 \times 125\% = 1,000円$ 以上の支払が必要です。

(4 ページ (15) 参照)

③

(質問) 1年契約で働いていましたが、6か月目に事業主から突然解雇を通知されました。労働基準法の補償は何かありますか。

(回答) 労働基準法上、事業主は、労働者を解雇する場合は、少なくとも30日以上前に予告する必要があります。

予告なく即時解雇された場合には、解雇予告手当として30日分の平均賃金が支払われなければなりません。

また、労働契約法上、有期労働契約(期間の定めのある労働契約)の場合には、やむを得ない事由がある場合でなければ、契約期間中に労働者を解雇することはできません。

(3 ページ (9)、5 ページ 2 (2) 参照)

④

(質問) 工場でケガをして、療養のため休んでいる間に解雇されました。

(回答) 労働基準法上、業務上の傷病による休業期間及びその後30日間については、解雇が禁止されています。

(3 ページ (8) 参照)

⑤

(質問) 健康診断を受けなければいけないのですか。

(回答) 事業主は労働者に健康診断を受診させなければならないことが、労働安全衛生法で決められています。

労働者についても、法律で定めている健康診断を受診していただくことになっています。

(6 ページ (4) 参照)

⑥

(質問) 仕事中にケガをして、働くことができません。会社からは、治療費は支払ってもらっていますが、休んでいる間の賃金の補償はしてもらえません。

(回答) 労災保険は、外国人労働者も含めた全ての労働者に対して適用があります。

労災保険では、業務上又は通勤途上の負傷又は疾病による療養のため労働することができず賃金を受けることができない場合、休業(補償)給付を受けることができます。

すぐに労働基準監督署へご相談ください。

(6 ページ 5 参照)

外国人労働者相談コーナー設置箇所御案内

外国人労働者相談コーナーは、以下の都道府県労働局労働基準部監督課又は労働基準監督署に設けられ、外国語による労働条件に関する相談を受け付けています。開設日等詳細については、それぞれの連絡先にお問い合わせください。

なお、外国人労働者相談コーナーが設置されていない労働基準監督署においても労働条件に関する相談を受け付けていますが、できるだけ通訳できる方と御一緒に来署されるようお願いします。

都道府県	設置箇所	郵便番号	所在地	連絡先
北海道	北海道労働局 監督課	060-8566	札幌市北区北三条西2-1-1 札幌第1合同庁舎	011-709-2311
岩手	岩手労働局 監督課	020-8522	盛岡市盛岡駅西通1-9-15 盛岡第2合同庁舎	019-604-3006
宮城	宮城労働局 監督課	983-8585	仙台市宮城野区鉄砲町 仙台第4合同庁舎	022-299-8838
福島	福島労働局 監督課	960-8021	福島市霞町1-46 福島合同庁舎	024-536-4602
茨城	茨城労働局 監督課	310-8511	水戸市信州1-8-31	029-224-6214
栃木	栃木労働局 監督課	320-0845	宇都宮市明保野町1-4 宇都宮第2地方合同庁舎	028-634-9115
	栃木労働基準監督署	328-0042	栃木市沼和田町20-24	0282-24-7766
群馬	太田労働基準監督署	373-0317	太田市飯塚町104-1	0276-45-9920
埼玉	埼玉労働局 監督課	330-6016	さいたま市中央区新都心11-2 ランドアクシスタワー15F	048-600-6204
千葉	千葉労働局 監督課	260-8612	千葉市中央区中央4-10-1 千葉第2地方合同庁舎	043-221-2304
東京	東京労働局 監督課	102-8306	千代田区九段南1-2-1 九段第3合同庁舎	03-3512-1612
神奈川	神奈川労働局 監督課	231-8434	横浜市中区北仲通り5-57 横浜第2合同庁舎	045-211-7351
富山	高岡労働基準監督署	933-0062	高岡市江尻字村中1193	0766-23-6446
福井	福井労働局 監督課	910-8559	福井市春山1-1-54 福井春山合同庁舎	0776-22-2652
山梨	甲府労働基準監督署	400-8579	甲府市下飯田2-5-51	055-224-5611
長野	長野労働局 監督課	380-8572	長野市市御所1-22-1	026-223-0553
岐阜	岐阜労働局 監督課	500-8723	岐阜市金竜町5-13 岐阜合同庁舎	058-245-8102
静岡	静岡労働局 監督課	420-8639	静岡市葵区追手町9-50 静岡地方合同庁舎	054-254-6352
	浜松労働基準監督署	430-8639	浜松市中区中央1-12-4 浜松合同庁舎	053-456-8147
	磐田労働基準監督署	438-8585	磐田市見付3599-6 磐田地方合同庁舎	0538-32-2205
愛知	愛知労働局 監督課	460-8507	名古屋市中区三の丸2-5-1 名古屋合同庁舎第2号館	052-972-0253
	豊橋労働基準監督署	440-8506	豊橋市大岡町111 豊橋地方合同庁舎	0532-54-1192
三重	四日市労働基準監督署	510-0064	四日市市新正2-5-23	059-351-1661
	津労働基準監督署	514-0002	津市信濃町327-2 津第二地方合同庁舎	059-227-1231
滋賀	彦根労働基準監督署	522-0054	彦根市西今町58-3 彦根地方合同庁舎3階	0749-22-0654
	東近江労働基準監督署	527-8554	東近江市八日市緑町8-14	0748-22-0394
京都	京都労働局 監督課	604-0846	京都市東山区西本町通御池北1-5 京吹町451	075-241-3214
大阪	大阪労働局 監督課	540-8527	大阪市中央区大手前4-1-67 大阪合同庁舎第2号館	06-6949-6490
兵庫	兵庫労働局 監督課	650-0044	神戸市中央区東川崎町1-3 神戸クロスビル16F	078-367-9151
島根	島根労働局 監督課	690-0841	松江市向島町134-10 岡山第2地方合同庁舎	0852-31-1156
岡山	岡山労働局 監督課	700-8611	岡山市北区下石井1-4-1 岡山第2合同庁舎	086-225-2015
広島	広島労働局 監督課	730-8538	広島市中区上八丁堀6-30 広島合同庁舎第2号館	082-221-9242
	福山労働基準監督署	720-8503	福山市旭町1-7	084-923-0005
徳島	徳島労働局 監督課	770-0851	徳島市徳島町城内6-6 徳島地方合同庁舎1階	088-652-9163
福岡	福岡労働局 監督課	812-0013	福岡市博多区博多駅東2-11-1 福岡合同庁舎新館4階	092-411-4862
長崎	長崎労働局 監督課	850-0033	長崎市万代町7-1 住友生命長崎ビル	095-801-0030
大分	大分労働局 監督課	870-0037	大分市東春日町17-20 大分第2ソフィアプラザビル	097-536-3212

研修実施報告書

記入日	平成 28 年 11 月 5 日 (土)		
記入者	横谷 マリア		
研修実施日 及び回数	平成 28年 11月 5日 (長野会場)		第2-2回
講師	長野労働局基準部監督課 久間 誠司氏		
研修内容	厚生労働省と長野労働局の組織 「平成28年度労働基準行政のあらまし」の説明 「労働基準法」の説明 質疑応答		
使用した教材			
申込者数 (国籍別内訳)	13 名	【国籍別】	
		中国	5名
		ポルトガル	4名
		タイ	1名
		ベトナム	1名
		ミャンマー	2名
出席者数 (国籍別内訳)	13 名	【国籍別】	
		中国	5名
		ポルトガル	4名
		タイ	1名
		ベトナム	1名
		ミャンマー	2名
研修の様子	質問内容: 有給休暇、長時間労働、退職金、積立金、雇用保険、社会保険、の知識を得て、自分たちの問題や友だちの問題に関する質問が多くででました。		
その他特記事項	・今後、労働基準法に関する用語や説明の日本語教室を開きたいです。		

平成28年11月5日

日本語教育指導者のためのスキルアップ研修 受講者アンケート

(公財)長野県国際化協会

会場 長野市トイゴ (生涯学習センター)

出席者 13 名 回答者 11

1 この研修は役に立ちましたか。

- ☐ とても役に立った・・・8名
☐ まあまあ役に立った・・・2名
☐ ふつう・・・1名

理由

- ・日本に住み、日本で働き、知っておくべきこと及び地域における役割を再認識できたような気がします。

2 この研修に参加して、自分が日本語指導者として、また、地域と外国人コミュニティとの橋渡し役として成長したと思いますか。

- ☐ とても成長した・・・5名
☐ まあまあ成長した・・・5名
☐ 変わらない・・・1名

3 この研修を受ける前より、外国籍住民にとって日本語や日本の制度・習慣について学ぶ機会が必要だと思う気持ちが強くなったと思いますか。

- ☐ 強くなったと思う・・・4名 ☐ 少し強くなったと思う・・・5名
☐ 変わらない・・・1名

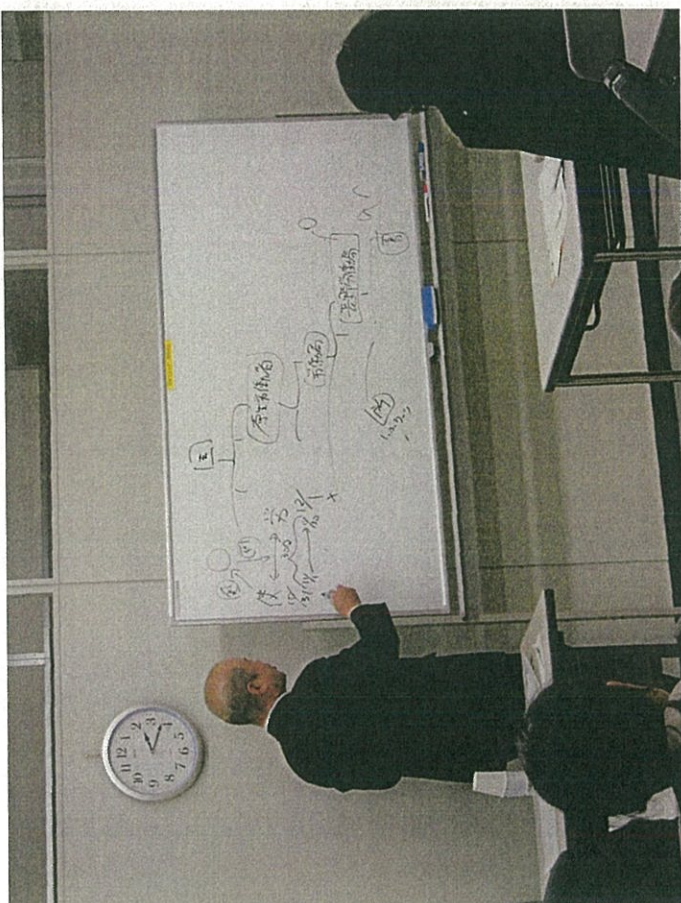
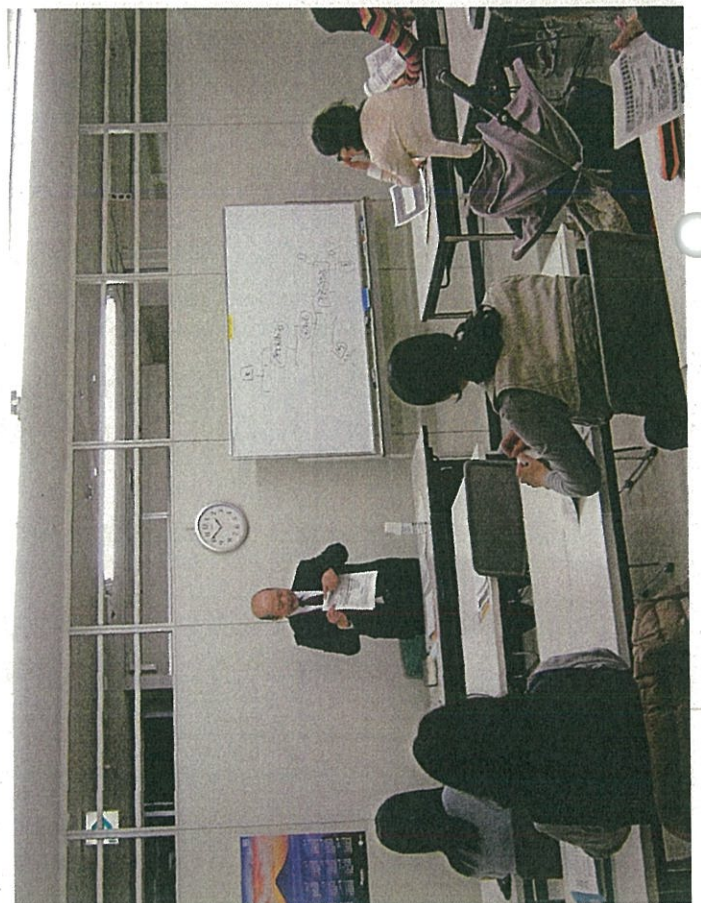
<日本語教育のボランティアをまだしたことがない方のみお答えください>

4 この研修を受けて、外国籍住民のための日本語教育に関わってみたいと思いましたか。

- ☐ 関わってみたいと思う・・・5名
☐ できれば関わってみたいと思う・・・6名

5 他に学びたいこと等、ご意見やご感想がありましたらお書きください。

- ・これから一層活躍できるように日本の文化等を研修ができれば良いと思っています。



講座実施計画書

1 事務局記入欄

※敬称略

(1) 区分	5
(2) 日時	平成 28 年 11 月 13 日 13:00~16:30
(3) 講座名	スキルアップ研修 (安曇野会場)
(4) 講師名	金城 アイコ
(5) 講義希望内容	外国につながる子供の学習に関してのモチベーションや学ぶ姿勢と家庭が置ける状況との関係。 初期指導を考えよう

2 講師記入欄

(1) 講座タイトル (内容を端的に表し、一般の方にわかりやすいもの)	外国につながる子供たちの学習困難とその背景
(2) 講義予定内容 (時系列に沿って要点をご記入ください)	導入には活動内容の紹介。(20分) 個人で今までの指導の中で困ったことを3つ示していただいた後、グループに分かれます。 1. 外国につながる家庭は日本の家庭と異なる文化や習慣があることは皆さんはご存知かと思います。それをもとに公立学校に入学や編入を希望をしている保護者に児童生徒に準備として何をすることが必要だと思いますか。 ・3つを示してください。 ・その理由も書く。 2. 入学や編入の後には初期指導として、何が必要かと思いますか ・5つ示して ・その理由 3. まとめ ・グループごとに発表 ・意見交換(講義の始めにA4サイズに書いた「困ったこと」を含め意見) 4. 講師から意見
(3) 使用する教材、資料等(資料を印刷して配付する場合は別添でご提出ください)	カラーペン ふせん(可能なら3色) 模造紙 ※資料は 9/17 と同じものを使用
(4) 使用する機材等 (例:PC、プロジェクター、スクリーン)	PC、プロジェクター、スクリーン
(5) その他(会場のレイアウト等、指定がある場合はご記入ください)	特に無いです。

研修実施報告書

記入日	平成 28 年 11 月 13 日 (日)		
記入者	金城 アイコ		
研修実施日 及び回数	平成 28年11月 13日 (安曇野会場) 第5回		
講師	金城 アイコ		
研修内容	個人で今までの指導の中で困ったことを、グループに分かれてはなしあう。 1. 外国につながる家庭は日本の家庭と異なる文化や習慣がある。それをもとに公立学校に入学や編入を希望している保護者に児童生徒が準備として何をすることが必要だと思ふか。 2. 入学や編入の後は初期指導として、何が必要か。 3. まとめ 4. 講師から意見		
使用した教材	PC、プロジェクター、スクリーン、		
申込者数 (国籍別内訳)	10 名	【国籍別】	
		中国	2名
		ブラジル	7名
		日本	1名
出席者数 (国籍別内訳)	8 名	【国籍別】	
		中 国	1名
		ブラジル	6名
		日 本	1名
研修の様子	前半で公立校の入・就学前の準備として、共通して必要だと思われ挙げられたのは通学班の存在や先生とコミュニケーションをとる最低限の日本語だった。 また公立校の入・就学後の、共通して挙げられた課題は初期指導と学校生活の充実だった。 後半のグループ活動では、公立校の入・就学前の準備として、外国につながる保護者が日本の学校での生活のことを知らないと考え、例えば入学説明会のときに学校からその細かい指導があれば、保護者は学校や学校生活のことをもっと理解することが出来るのではないかという意見だった。 入・就学後の課題の解決方法の難しさは、いろんな家庭がある中で、保護者にもっと学校のことを理解していただくことで子供も学校にもっと興味を持つではないかという意見だった。 受講者の皆さんは一人一人いろんなことを経験しており、真剣にグループ活動に取り組み、充実したディスカッションになった。		
その他特記事項			

平成 28 年 11 月 13 日

にほんごきょういくしどうしゃ けんしゅう じゅこうしゃ
日本語教育指導者のためのスキルアップ研修 受講者アンケート

(公財) 長野県国際化協会

会場 安曇野市穂高会館

出席者 8 名

回答者 8 名

1 この研修は役に立ちましたか。以下から選び、□に✓をしてください。

- とても役に立った・・・3名 □ まあまあ役に立った・・・1名
□ ふつう
□ あまり役に立たなかった □ 全然役に立たなかった

理由

2 この研修に参加して、自分が日本語指導者として、また、地域と外国人コミュニティとの橋渡し役として成長したと思いますか。以下から選び、□に✓をしてください。

- とても成長した・・・2名 □ まあまあ成長した・・・2名
□ 変わらない
□ あまり成長しなかった □ 全然成長しなかった

3 この研修を受ける前より、外国籍住民にとって日本語や日本の制度・習慣について学ぶ機会が必要だと思う気持ちが強くなったと思いますか。以下から選び、□に✓をしてください。

- 強くなったと思う・・・3名 □ 少し強くなったと思う・・・1名
□ 変わらない □ 分からない

<日本語教育のボランティアをまだしたことがない方のみお答えください>

4 この研修を受けて、外国籍住民のための日本語教育に関わってみたいと思いましたか。以下から選び、□に✓をしてください。

- 関わってみたいと思う
□ できれば関わってみたいと思う
□ 関わりたくない
□ 分からない・・・1名

5 他に学びたいこと等、ご意見やご感想がありましたらお書きください。

・通訳の講座を受けたいと思います。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。



講座実施計画書

1 事務局記入欄

※敬称略

(1) 区分	7-1
(2) 日時	平成 28 年 11 月 26 日 13:00~14:30
(3) 講座名	外国籍住民の視点から防災の基礎知識を考える。
(4) 講師名	横谷 マリア
(5) 講義希望内容	外国籍住民が日常からどんな災害準備をしたらよいか基礎的知識を講座の中で示してほしい。 また、災害時に家族との連絡方法等を外国人の視点で示していただきたい。

2 講師記入欄

(1) 講座タイトル (内容を端的に表し、一般の方にわかりやすいもの)	外国籍住民の視点から防災の基礎知識を考える
(2) 講義予定内容 (時系列に沿って要点をご記入ください)	災害に備える 防災グッズをそろえよう！
	日頃の対策 (大使館、総領事館) 母国に住む家族との連絡方法
	災害用語を学ぶ
	異文化
	地域とのつながり・支え合い
(3) 使用する教材、資料等 (資料を印刷して配付する場合は別添でご提出ください)	有り
(4) 使用する機材等 (例：PC、プロジェクター、スクリーン)	無し
(5) その他(会場のレイアウト等、指定がある場合はご記入ください)	

講座実施計画書

1 事務局記入欄

※敬称略

(1) 区分	7-2
(2) 日時	平成 28 年 11 月 26 日 14:30~16:00
(3) 講座名	地域防災について
(4) 講師名	佐久市役所総務部危機管理課 篠原 健剛
(5) 講義希望内容	・ 佐久地域の防災体制を具体的に示していただきたい。 ・ 防災行政の視点で、住民が考えなければいけない基礎知識を示していただければありがたい。

2 講師記入欄

(1) 講座タイトル (内容を端的に表し、一般の方にわかりやすいもの)	佐久地域の防災について
(2) 講義予定内容 (時系列に沿って要点をご記入ください)	1 防災力とは 2 震災の状況を比較しながらどんな準備が必要かを考える。 3 佐久市の防災体制についてマップを用いながら説明する。
(3) 使用する教材、資料等 (資料を印刷して配付する場合は別添でご提出ください)	パワーポイントによる説明
(4) 使用する機材等 (例: PC、プロジェクター、スクリーン)	PC、プロジェクター、スクリーン
(5) その他(会場のレイアウト等、指定がある場合はご記入ください)	なし

バイリンガル日本語指導者 スキルアップ研修

外国籍住民の視点から 防災の基礎知識を考える

日時：平成28年11月26日（土）午後1時から5時

場所：佐久市中央公民館

（佐久市市民創錬センター内 視聴覚室）

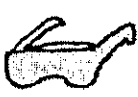
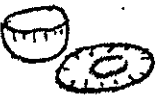
バイリンガル日本語指導者：横谷マリア

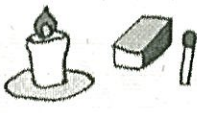
ブラジル出身、長野市在住



ぼうさいグッズをそろえよう!



あんぜん	 ☐ ヘルメット	 ☐ 軍手	 ☐ 防塵マスク	 ☐ ゴーグル
 ☐ ラジオ	 ☐ 懐中電灯	 ☐ 笛	 ☐ 雨具	 ☐ おちつくこと
えいせい	 ☐ 消毒液	 ☐ バンドエイド	 ☐ 包帯	 ☐ 薬
 ☐ ティッシュ	 ☐ ウエットティッシュ	 ☐ ドライシャンプー	 ☐ 歯ブラシセット	 ☐ タオル
 ☐ トイレtpーパー	 ☐ 非常用トイレ	 ☐ 生理用品	 ☐ うがい薬	 ☐ のどあめ
 ☐ 目薬	 ☐ ピンセット	 ☐ 熱さましシート	 ☐ 下着	 ☐ 化粧品
どうぐ	 ☐ 家具ストッパー	 ☐ カセットコンロ	 ☐ コンロ用ガス	 ☐ 鍋
 ☐ 電池	 ☐ ランタン	 ☐ 携帯充電器	 ☐ 布ガムテープ	 ☐ マジックペン
 ☐ ポリタンク	 ☐ ゴミ袋	 ☐ ホッカイロ	 ☐ 紙皿、紙椀	 ☐ ラップ

 □給水バッグ	 □防寒シート	 □マッチ、ロウソク	 □万能ナイフ	 □ハサミ
 □ブルーシート	 □ロープ	 □自家用ジェット		
だいじ	 □家族の写真	 □現金	 □通帳 + 印鑑	 □身分証明書
 □健康保険証	 □大事な書類	 □だいじな人たち		
食料	 □水 水は最低でも1人1日2リットルは必要です 1週間分は備蓄したいものです。			
 □非常食 お水のできるライスや缶詰パンなど、火を使わないで食べられる食品も用意したいところです。				
 □塩	何かひとつ調味料があると いいかもしれません。	 □チョコ (必須)	 箸やスプーンなども 入れておくと便利	
 □食品保存袋	普段でも何かと便利。 ジップロック等。	 □野菜系のもの	非常時には野菜が不足しがちです。 野菜ジュースや野菜の缶詰系を用意しても 良いかもしれませんね。	
自分メモ				



さいがい そな
災害に備える

安全	あんぜん	
衛生	えいせい	
道具	どうぐ	
大事	たいじ	
食品	しょくひん	
自分 メモ	じぶん めも	

ひごろ たいさく 日頃の対策

大使館
総領事館



日本・長野県内の住んでいる場所、
電話番号などを伝えていますか。

ブラジルの場合：

長野県は東京ブラジル総領事館の管轄です。

ホームページで

Cadastramento consular（総領事館での登録）

→名前、性別、生年月日、母の名前、住所、携帯電話番号、Eメールの登録

災害の時、連絡ができない場合

ブラジルに
いる家族



東京
ブラジル
総領事館



安否
確認

災害本部

国内にいる家族との連絡
災害用伝言ダイヤル（171）



確認しましょう。

母国にいる家族との連絡



さいがいようご 災害用語

行動(地震の場合)	ひらがな・ローマ字	母国語
身の安全		
落ち着いて		
あわてずに		
確認		
注意する		
外へ飛び出さない		
避難する		
協力		
救出		
救護		
正しい情報を得る		
安否を確認する		

防災対策	ひらがな・ローマ字	母国語
家具を固定する		
備える		
準備		
避難時の心得		
避難準備情報		
避難勧告		
避難指示		
避難命令		
地上デジタル放送では、 「d」ボタン		
地域の安全は地域で守る		

いぶんか 異文化

日本	母国
他人に迷惑をかけたくない。	
他人よりも調和を重んじる精神から、日本人は、チームワークを重視します。	
仲間と協調することは当たり前です。	
団体生活をスムーズに進めるには、何らかの規則が必要です。 団体に属していれば誰でも知っている規則。	
団体で行動することが多い傾向が見られます。	

参考：日本ビジネス能力認定試験公式テキスト 3級（ビジネス教育出版社）

ちいき 地域とのつながり・ささあ え合い

日本語教室で勉強しましょう。

地域のボランティアと相談しましょう。

（子どもの保育園、幼稚園、学校の行事に参加しましょう。

自分の子どもの世界の人たちと仲良くしましょう。

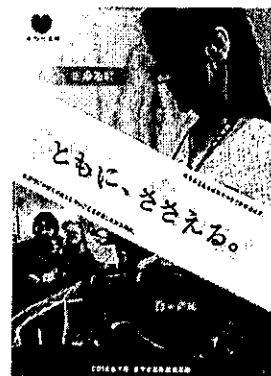
地域の役員をやってみませんか。

地域の避難訓練に参加しましょう。

（ぜひ毎年。



平成28年9月



平成28年1月

【出前講座（平成28年11月26日）】 公益財団法人長野県国際化協会

『地域防災について』

佐久市役所 総務部 危機管理課
危機管理係 篠原 健剛

東日本大震災・阪神・淡路大震災・関東大震災の比較				
	東日本大震災 平成23年3月11日 午後2時46分	阪神・淡路大震災 平成7年1月17日 午前5時46分	関東大震災 大正12年9月1日 午前11時58分	
死亡	1万8,131人	6,434人	10万5,385人	
行方不明	2,829人	—	3人	
最大震度	震度 7	震度 6	震度 7	
主な死因	溺死 90.6%	圧死・損壊死 83.3%	火災 87.1%	
建物被害	113万7,785棟	63万9,686棟	37万2,659棟	
被害額	16兆 - 25兆円	9.9兆円	45億円	

災害(自然現象)は人間の力では、

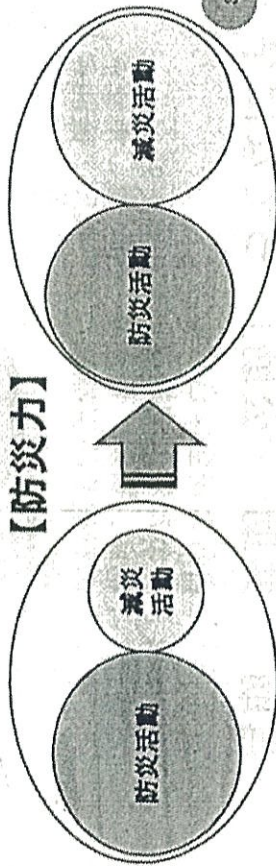
『止めて 防ぎきる』ことは絶対できない!!

- 防 災・・・「被害を出さない」 取組み
- 減 災・・・「被害を最小減にする」 取組み

これまでは

【防災力】

これからは



『減災活動を進め

防災力全体を高める!!』

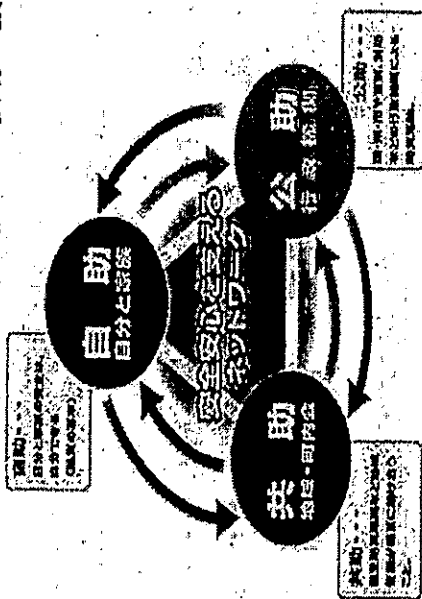
○減災活動の主体は、

自助・共助・公助

じじよ きょうじよ こうじよ

「自助・共助・公助」ってなに？

- 「自助」・・・自分の安全は自分で守る。
- 「共助」・・・自分たちの地域は自分たちで守る。
- 「公助」・・・消防、警察、自衛隊、国、県、市などの行政や防災機関による救助・援助など



防災体制の基本

- 自分の身は自分で守る <自助>
- 地域の安全はみんなで守る <共助>
- インフラ整備を進め市民を守る <公助>
- ご近所、仲間、親戚で助け合う <近助>

自助：共助：公助：近助

災害前 1 : 1 : 7 : 1



災害直後 7 : 1 : 1 : 1

佐久市の自主防災組織の現状

佐久市の平成28年11月1日現在

<佐久市区数>

※浅間地区	35区	野沢地区	41区
※中込地区	40区	東地区	12区
※白根地区	44区		
※浅科地区	9区		
※望月地区	59区	合計	240区

自主防災組織・・・組織率100%を目指しています！
240区 → 235区 自主防災組織を組織しています。
組織率(約98%)

今、地域で望まれていること

災害に限らず安心安全な暮らしの確保

しかしながら・・・

高齢化 体力の低下
過疎化 共同体力の低下
核家族化 家庭内での支援体制の低下
都市化 人間関係の希薄化

災害に
もろい
社会

元気がなくなった地域のコミュニティ

～(ツール)～ 減災活動 で復活させよう!

災害に強い地域をめざすことで コミュニティー『を』復活
地域で減災に取り組むことで コミュニティー『が』復活

まずは、自分たちの住んでいる地域を知りましょう。

○迅速かつ能率的に減災活動を行うには!

平常時には・・・対策を進める。

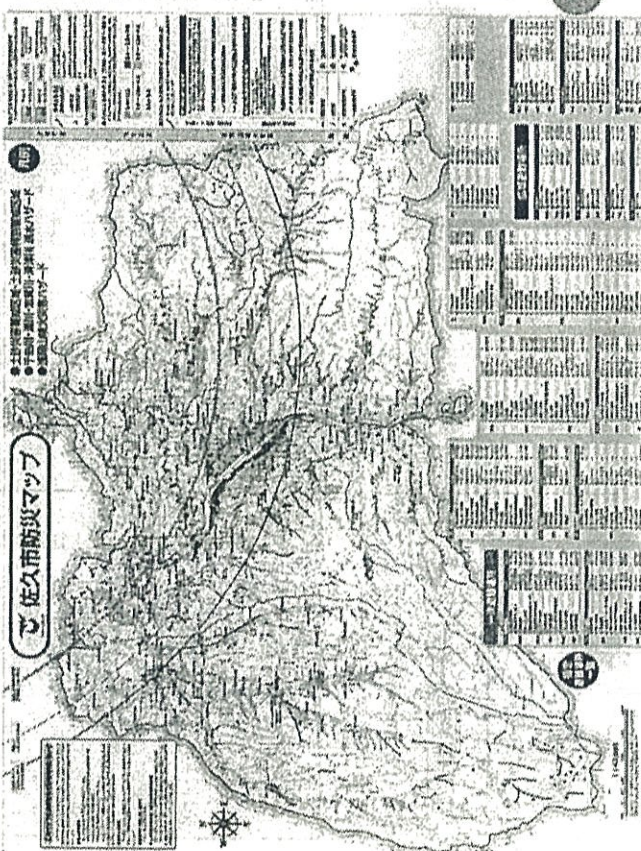
災害時には・・・活動をする。

大切なことは、

地域で起きそうな

災害を想定すること!

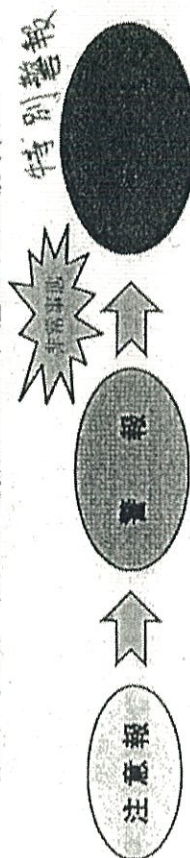
10



11

－ 特 別 警 報 －

気象庁は、平成25年 8月30日から
～数十年に一度の大雨などが予想された場合に～



例えば、「大雨の場合」(大雨になるおそれのある雨が降り出す)

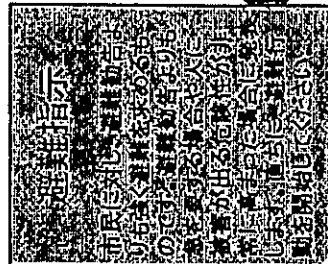
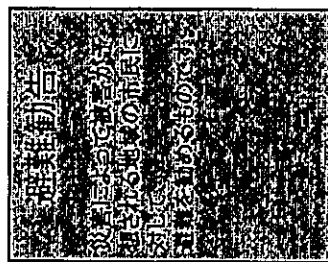
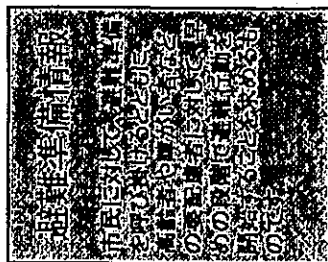
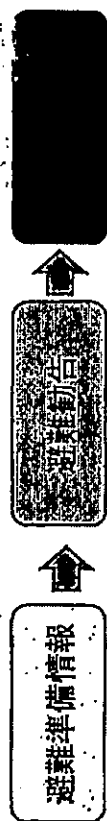
雨が強くなると・・・

大雨が降り続けと・・・

さらに激しい
大雨が続くと・・・

12

避難勧告等の発令基準



いつか分からないけど、いつか、どこかに必ず来る・・・それが自然災害

相手は、自然だから、どんなことでもあり得る

どんな形で襲ってくるか分からない。

-避難3原則-(大人が模範となりましょう!)大人の背中

- 1. 想定にとらわれない!
自然は何が起こるか分からない!
- 2. その時の最善をつくす!
ベストをつくし、自分の命は、自分で守る!
不安であれば自主避難を!
(授かった尊い命を絶対に落とさない!)
- 3. 率先する避難者であれ!

東日本大震災から得た教訓

～ 日頃からの備えとしてのポイント ～

- 日頃から、駐車場や車庫などに車を止める時は、出入口に向かって、車を前に向ける!
- 携帯電話には、距離の遠い親戚を登録し、そこを基点に安否確認等を行う!
- 必ず、家族で落ち合う場所を決めておく!

ご清聴ありがとうございました

研修実施報告書

記入日	平成 28 年 11 月 28 日 (月)		
記入者	横谷マリア		
研修実施日 及び回数	平成 28 年 11 月 26 日		
講師	佐久市役所 危機管理課 篠原 健剛 長野県短期大学 非常勤講師 ポルトガル語担当 横谷マリア		
研修内容	外国籍住民の視点から防災の基礎知識を考える * 災害に備える防災グッズをそろえよう！ * 日頃の対策(母国に住む家族との連絡方法) * 災害用語を学ぶ * 異文化 * 地域とのつながり・支え合い		
使用した教材			
申込者数 (国籍別内訳)	8 名	【国籍別】	(例) ブラジル 名
			ブラジル 1名
			中国 4名
			台湾 1名
			日本 2名
出席者数 (国籍別内訳)	9 名	【国籍別】	
			ブラジル 1名
			中国 3名
			台湾 1名
			日本 4名
研修の様子	防災というテーマは命の大事さを考える場面が多くて、受講者は静かに聞きました。 外国籍住民が災害時に備えてどのような準備をしたら良いのかを考える機会としました。		
その他特記事項	外国籍住民の視点でどんな準備グッズが必要かについて、具体的な絵を示して様々なグッズを一覧で配布したことは大変良かった。また、家族との連絡であっても海外にいる自分の家族(外国籍住民であるからこそ)とどのような方法で連絡をしたら良いかの具体的な方法を示して説明したことは、今までの防災講座にはない項目であった。講義の主流が外国籍住民が近隣の日本人と協力するにはどうしたら良いのかの考え方で組み立てていたのは大変良かったと思う。		

研修実施報告書

記入日	平成 28 年 11 月 28 日 (月)		
記入者	佐久市役所 危機管理課 篠原 健剛		
研修実施日 及び回数	平成 28 年 11 月 26 日		
講師	佐久市役所 危機管理課 篠原 健剛		
研修内容	佐久市の地域防災について ・過去の震災の状況比較 ・減災について(自助、共助、公助) ・防災体制の基本 ・佐久市の防災体制について		
使用した教材	なし		
申込者数 (国籍別内訳)	8 名	【国籍別】	(例) ブラジル 名
			ブラジル 1名
			中国 4名
			台湾 1名
			日本 2名
出席者数 (国籍別内訳)	7 名	【国籍別】	
			ブラジル 1名
			中国 3名
			台湾 1名
			日本 2名
研修の様子			
		・佐久市の防災という地域が限定している災害対応の話であったが、佐久市以外の地域の受講者にとっても自分の地域防災に置き換えて勉強することができた。	
その他特記事項		・講師から、受講者である外国籍住民がどのような防災意識を有しているかなどを質問して単調になりがちな防災講義を意見交換を主とした講義として活用したのは大変良かったと思う。受講者は自分の身に置き換えて考える機会となったと感じた。	

日本語教育指導者のためのスキルアップ研修 受講者アンケート

(公財) 長野県国際化協会

出席者 9 名

回答者 4 名

1 この研修は役に立ちましたか。以下から選び、□に✓をしてください。

- ☐ とても役に立った・・・2名 ☐ まあまあ役に立った・・・2名
☐ ふつう
☐ あまり役に立たなかった ☐ 全然役に立たなかった

理由

2 この研修に参加して、自分が日本語指導者として、また、地域と外国人コミュニティとの橋渡し役として成長したと思いますか。以下から選び、□に✓をしてください。

- ☐ とても成長した・・・2名 ☐ まあまあ成長した・・・1名
☐ 変わらない
☐ あまり成長しなかった ☐ 全然成長しなかった

3 この研修を受ける前より、外国籍住民にとって日本語や日本の制度・習慣について学ぶ機会が必要だと思う気持ちが強くなったと思いますか。以下から選び、□に✓をしてください。

- ☐ 強くなったと思う・・・2名 ☐ 少し強くなったと思う・・・1名
☐ 変わらない ☐ 分からない

<日本語教育のボランティアをまだしたことがない方のみお答えください>

4 この研修を受けて、外国籍住民のための日本語教育に関わってみたいと思いましたか。以下から選び、□に✓をしてください。

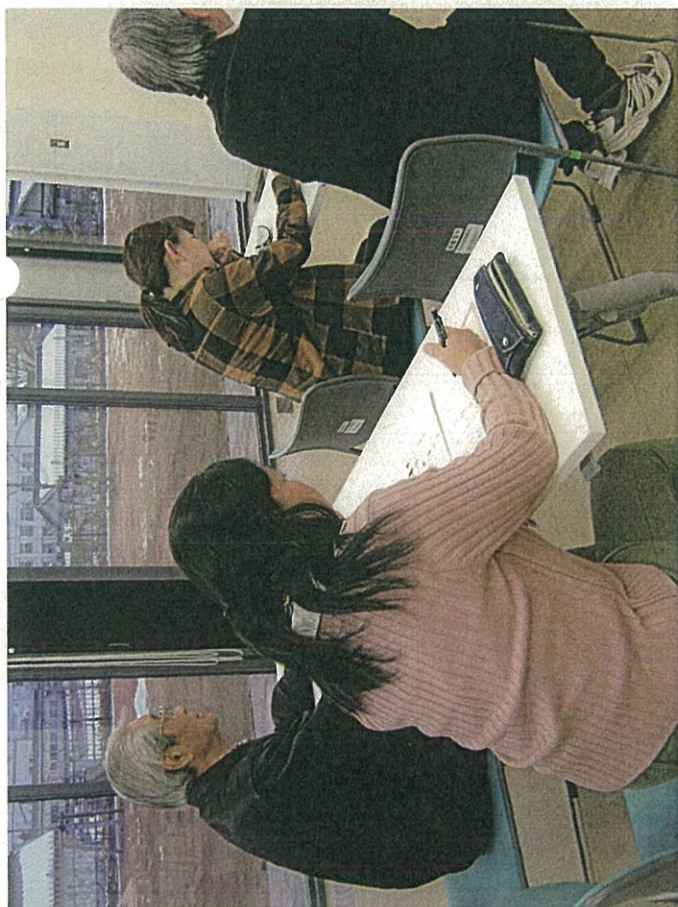
- ☐ 関わってみたいと思う・・・1名
☐ できれば関わってみたいと思う・・・2名
☐ 関わりたくない
☐ 分からない

5 他に学びたいこと等、ご意見やご感想がありましたらお書きください。

・平日は仕事でなかなか時間がとれないので、休日で良かったです。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

以下から選び、□に✓をしてください。



講座実施計画書

1 概要

(1) 区分	バイリンガル日本語指導者スキルアップ研修 6
(2) 日程、会場	平成28年11月25日(金) 16:00~17:00 岡谷市内 「ハートフルステーション メモリー」 大会議室
(3) 講座名	岡谷多文化共生推進協議会 体験発表会
(4) 講師名	平成28年度バイリンガル日本語指導者育成講座修了者 白 雪艶 氏 (中国) 菊池 ジョセリン 氏 (フィリピン) 荒川 ルシアネ マユミ 氏 (ブラジル) (公財) 長野県国際化協会 常務理事兼事務局長 須田恵瑞
(5) 講義希望内容	外国籍住民への生活状況の発表のほか、諏訪地域に外国籍住民として住んで、今までに困ったこと、悩んだことなどを、どのように克服し、解決してきたのか、体験や考えを発表してほしい。

2 講師から

(1) 講義形態について	・各人が自分の考え等を発表する。受講者からの質問については、発表後に答える。
(2) 使用する教材、資料等	なし
(3) 使用する機材等 (例: PC、プロジェクター、スクリーン)	なし
(4) その他(会場のレイアウト等、指定がある場合はご記入ください)	なし

研修実施報告書

記入日	平成28年11月28日（月）		
記入者	須田恵瑞		
研修実施日 及び回数	平成28年11月25日（金）		
講師 （発表者）	平成28年度バイリンガル日本語指導者育成講座修了者 白 雪艶 氏（中国） 菊池 ジョセリン 氏（フィリピン） 荒川 ルシアネ マユミ 氏（ブラジル） 【同行】（公財）長野県国際化協会 常務理事兼事務局長 須田恵瑞		
研修内容	岡谷市多文化推進協議会員に対する体験発表等 県内の外国籍住民の状況（居住者数等）、支援状況の説明とともに、多文化共生をどのように進めていくかの考えを説明した。 また、諏訪地域に外国籍住民として住んで、今までに困ったこと、悩んだことなどを、どのように克服し、解決してきたのか、体験や考えを発表した。 当研修は、普段日本人の前で意見発表を行う機会の少ない外国籍住民が、人前での話し方や自らの考えをまとめて発表するプレゼン方法等を当該機会を利用して実践することにより、発表者の発表力や企画力をスキルアップすることを目的として企画した。		
使用した教材	なし		
申込者数 （国籍別内訳）	3 名	【国籍別】	（例）
		発表者	計 3名
			中国 1名
			フィリピン 1名
			ブラジル 1名
出席者数 （国籍別内訳）	3 名	【国籍別】	
		発表者	計 3名
			中国 1名
			フィリピン 1名
			ブラジル 1名
		参加者（受講者）	日本人 16名
研修の様子	企業の方を対象にした講演会であったが、バイリンガル日本語指導者育成講座修了生の講師が自分の体験を日本語で発表する貴重な経験を持つことができた。受講者は外国籍住民から直接聞くことができる機会となった。		
その他特記事項	バイリンガル日本語指導者育成講座修了生が自分の体験発表を企業人に直接行うことは全くと言ってない機会であり、今回の3名の修了生は大変貴重な経験となったといって喜んでいった。このような機会をまた持ちたいとのことであった。体験発表だけでなく、外国人である自分の考え（日本人の意識変化を促すこと等）を話す者もあり、大変よい機会であった。		



在住外国人の体験聞く

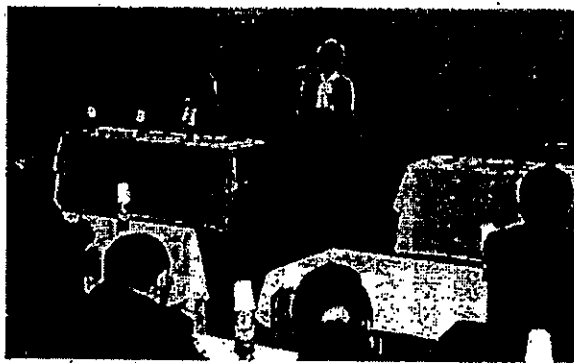
多文化共生推進協が講演会

ステージバックは体育館に掲げられ、ハート形に折ったものを幾つも組み合わせた花などの自然物を造形したりと華やかな仕上がり。プログラムに先

外国人雇用の適性化や共生活動を進める岡谷多文化共生推進協議会は25日、岡谷市中央町3のメモリーで講演会を開いた。市内事業所などの会員約20人が参加。諏訪地域の在住外国人らの講演に耳を傾け、理解を深めた。

ファイリピン籍の菊池シヨセリンさん(46) 下諏訪町社と中国籍

日本での苦勞や解決策について話す在住外国人



大切。そうすれば、新しく来日した外国人に教えることができる」とした。

協会の常務理事兼事務局長の須田恵瑞さん(63) 長野市も、在留外国人への支援など各種事業を紹介。「一定

ついて話した。日本に来て25年目という荒川さんは「仕事も子育ても、同じ経験をした人に聞くことが



日本語教育推進のための検討会設置要綱

(趣旨)

第1条 日本語教育について更なるステップを目指すため、長野県がこれまでの3年間に取り組んできた事業を検証するとともに、現状における課題の整理・論点等を明らかにし、地域における日本語教育推進のための取組の方向性の検討を行う。

(所掌事項)

第2条 日本語教育推進のための検討会は、次の事項について検討する。

- (1) 県事業の検証及び課題・論点の整理
- (2) 地域における日本語教育を推進するための取組の検討

(構成)

第3条 日本語教育推進のための検討会は別表に掲げる委員8名で構成する。

- 2 委員会に委員長を置き、委員長は委員の中から互選する。
- 3 委員の任期は平成29年3月20日までとする。

(運営)

第4条 日本語教育推進のための検討会は委員長が招集し、委員会の運営を主宰する。

- 2 委員長は、必要があると認めるときは、委員会に委員以外の者の出席を求めることができる。

(庶務)

第5条 日本語教育推進のための検討会の事務は、長野県県民文化部国際課において行う。

(その他)

第6条 この要綱に定めるもののほか、日本語教育推進のための検討会の運営について必要な事項は、委員長が別に定める。

附則 この要綱は、平成28年5月11日から施行する。

日本語教育推進のための検討会 委員名簿

(50 音順、敬称略)

	氏名	所属・役職
1	市川 明美	安曇野市人権男女共同参画課長
2	小沼 めぐみ	平成 26 年度バイリンガル日本語指導者育成講座担当
3	笠原 理恵子	JICE 外国人就労・定着支援研修現地連絡調整員
4	賀沢 マリア 祐恵 宮島	平成 26 年度バイリンガル日本語指導者育成講座受講者
5	佐藤 友則	信州大学グローバル教育推進センター教授
6	佐藤 佳子	松本市地域日本語教育システムコーディネーター
7	白田 咲子	おかや文化振興事業団国際交流センター
8	春原 直美	佐久市市民活動サポートセンター センター長

計 8 名

平成28年度 日本語教育推進のための検討会(主な発言内容)

	日時・会場	会議事項、主な発言内容
第1回	9月2日（金） 14:00-16:30 松本合同庁舎	【1】事業の検証・評価について ・講座を修了した受講生がどうなっているかを知ることが重要なポイント。元々キーパーソンとして活躍していた方ではなく、この講座に参加して初めてキーパーソンになった人がどれくらいいるか、その後の活動状況はどうか。 ・講座に参加するきっかけとして、H26・27は日本語を学習するためという方が多かった。今年度は地域で日本を教えたいという方が比較的多い。（H26は日本語教室を開催するにあたっての事務局のサポートが足りなかった、受講生も自分たちで日本語教室を開催するという認識が足りなかったように感じる。） ・受講生が次につながるよう、ある程度サポートが必要。（支援ではなく協働）文書の作成や会場手配等、裏方のサポートが日本人側の役目では。 ・文化庁委託事業のプログラムBは、地域での体制作りを目的としている。 ・外国人だけを切り取った活動ではなく、<u>外国人を日本人の中にどうやって入れていくか、日本人を外国人の中にどうやって引き入れていくかがポイント。</u> 【2】今後の取組みについて ・教室の広報については、紙ベースのものは翻訳されていても見ないという声や発送費用・時間等の課題があり、口コミが一番効果的と思われる。 ・日本人も巻き込んでという観点から、<u>外国人向けの講座を開催するのではなく、国際交流をしたい日本人や地域のママ友グループに入るというの</u>はどうか。 ・<u>日本語教室の重要性も分かるが、硬すぎるという声も多い。</u>日本語を教えるが、雑談もありといったような、緩いサロンのような場所づくりが必要ではないか。 ・普段生活している小さな地域レベルでの活動が重要。広域で行ってもなかなか次に続かない。<u>各地域をつなぐコーディネーター的役割が必要ではないか。</u>
第2回	10月14日（金） 14:00-16:30 岡谷市役所	【1】バイリンガル日本語指導者育成講座修了者アンケート結果（別添）について ・＜問4 その他（2）＞「行政を交えての開催は面倒で効率が悪い」「シンプルなことに対する理解のなさ」<u>行政側も改善が必要</u> ・＜問6＞このように高い数字が出てくるとは予想していなかった。安曇野市では修了生に学校の支援員をお願いするケースもあったようなので、こういった斡旋の機会を増やしていきたい。（ANPI）

第 2 回	10月14日（金） 14:00-16:30 岡谷市役所	【2】文化庁委託事業の取組み方向性（別添）について ＜日本語教室＞ ・同じ母語の人だけの集まりにするのではなく、<u>日本人も一緒になって教え合う</u>ことを目指したい。 ・修了生が継続的に教室を開催してくれるかは疑問。上記【1】の行政側の改善がされないまま続けても、同じことになるのでは。 ・事業を成立させるためには、教えてくれる人たちの意思の確認が必要（アンケートより深い聞き取りが必要）。意思のある人がたくさんいるのであれば、サポートしていけばよい。本当に教室を開いてもらうためには近くでサポートできる人を置くことは必須。 ・これまで受講生を見ていて、やられている感/プレッシャーがあるように感じた。H26事業後、佐久では緩やかな沙龙的な場所を作った。<u>日本語教育という堅苦しく、既存の日本語教室と同じやり方では絶対に成立しない。</u> ・これまでと同じやり方というなら、次年度の申請には疑問を感じる。 ・改善点は色々あると思うが、受講者としてはありがたい事業だったと感じている。方向性はともかく、事業は残ってほしい。 ・これまでは修了生にコミュニティのリーダーになってもらいたいという思いから日本語教室の開催を促してきた。一方、それが非常にプレッシャーになっていたかと思う。 ・授業形式の日本語教室ではなく、サロンを学びの場と捉え、それが地域にとって意味のあるものであればよい。<u>参加者にメリットをどう提供していくか、この視点を必ず入れて検討すること。</u>
		【3】県の取組み方向性（別添）について ＜カンファレンス＞ ・他でもやっているような発表会や弁論大会にとどまらず、発表者である個人・団体に付加価値がつくような機会にしたい。 ＜マッチングサイト＞ ・既存のサイトと連携した、ユーザーが自由に投稿しあえるような、ユーザーにとって使いやすいサイトを考えている。 ・LineやWeChat等との連携も重要。普通のHPでは見てもらえない。SNSからHPに誘導するような工夫が必要。 ・地域共生コミュニケーターのようなボランティアの活用については岡谷市でも問題意識を持っている。 ＜その他＞ ・昨年度の外国籍児童生徒学習支援事業についての状況は？ ⇒ サンタプロジェクトの中で継続して実施している。3年間を目途に取組みを続けていく予定。 ・医療通訳の養成をお願いしたい。医療通訳はすぐに養成できるものではない。早急に行政で検討を進めていただきたい。
第 3 回	11月18日（金） 14:00-16:30 佐久合同庁舎	【1】平成29年度文化庁「生活者としての外国人」取組概要について（次頁参照） ・<u>交流が後ろに付いてくる事業内容は良い。</u>ただし、学習はきっちり行った上で交流・ネットワーク化を。 ・課題の「やられている感」については、まず初めに先のことをしっかり見せて導くといった、雰囲気づくりが大切。 ・<u>地域の人に溶け込むような取組みができると良い。</u>子育て支援の公民館講座にフィリピン出身の女性が参加していたが、日本人のグループに溶け込むまでに時間がかかっていた。後押しまでしていけると良い。 ・今後、進学ガイダンスは日本語学習会の中で、様々な地域で開催していく。 ・<u>間口を広げ、定住者を対象に取組みを進めるスタンスは正しい。</u> 【2】外国籍人財活躍の方策について ・人財活躍は行政だけではどうにもならず、通訳のお金を出す・出さないのレベルではない。稼ぐ場所がないと自立にならない。 ・<u>経済的に自立できる状態になってはじめて多文化共生だと思う。</u> ・マッチングサイトが通訳・翻訳だけでなく、稼ぐ場の紹介になる。 ・外国籍人財を採用したいのであれば、雇用・賃金体系含め、<u>企業側のマインドそのものを変えていく必要がある。</u>

第 1 回 日本語教育推進のための検討会

日時 平成 28 年 (2016 年) 9 月 2 日 (金)

14:00～16:30

場所 松本合同庁舎 603 号会議室

1 開会

2 あいさつ

3 自己紹介

4 会議事項

(1) 委員長の選出について

(2) 文化庁「生活者としての外国人」のための日本語教育にかかる国の経緯について

(3) 日本語教育推進のための検討について

ア 長野県の現状について

イ 文化庁受託事業概要について

ウ 県内実施状況調査について

エ 意見交換（事業の検証・評価及び今後の取組方向性について）

(4) その他

5 閉会

次回開催予定 10 月 日 () : にて

第1回日本語教育推進のための検討会 議事録

日時	平成28年9月2日（金）14:00～16:30
会場	松本合同庁舎 603 号会議室
出席者	検討委員 8 名
会議事項	1 開会 2 あいさつ 3 会議事項 ・日本語教室推進のための検討について 4 閉会
発言者	主な発言内容
佐藤(友)委員	【事業の検証・評価について】 講座を修了した受講生がどうなっているかを知ることが重要な点であり、それが評価の対象。それも、もともとキーパーソンとして活躍していた人ではなく、この講座に始めて参加し、キーパーソンとなっていった人がどれくらいいるのか、例えばその活動は3回くらいで終わってしまったのか、それとも今でも継続されているのか、その後を知ることが大事。
佐藤(佳)委員	講座に参加するきっかけとして、1年目、2年目は特に日本語を学習する場所が欲しい、ということだった。県が期待するキーパーソンということではなく、あくまでも自分たちの学習機会として。授業を受けていく中で、日本語教室を開いていくという、講師側との意識のすり合わせがポイントだった。一方、今年度は比較的地域で日本語を教えたいという立場の人が多い気がする。
白田委員	今年度の実施地域として、受講生を募集するにあたり、一定程度の日本語力が必要であることから、岡谷市でやっていた日本語教室を卒業していった人を中心に声かけした。岡谷市では日本語学びたい、日本語を教えたい、両方の立場の人がいたかなと思う。
小沼委員	26年度当時は、今後日本語教室を開催するという観点での事務局側のサポートが足りなかったように思う。また、日本語に自信がない人達は、教室開催まで至らなかった。また、チラシを作ったものの、人が集まらなかったケースも多かった。
賀沢委員	他の受講生も教室を開催するという認識がなかったのでは。最後になって、講師から「皆さんはこれから講座を開くんですよ」と言われて、他の受講生も驚いていた。テーマもそれから決めて、教室を開いたが、参加者は多くはなかったように思う。 教室の周知・広報について行政の力は借りず、自分達でチラシを作ってPR

佐藤(友)委員	した。
笠原委員	教室の開催だけでもかなりのエネルギーを使うので、更に広報という全く別のことをするのは大変だと思う。(事業として) 教室を開いてもらうということであれば、何かしらのサポートが必要だったのでは。
佐藤(佳)委員	講座を終えた方、受講生が次に繋がる取り組みはしているのか。ボランティアの日本語教室の先生に引き合わせるとか。中国出身のコミュニティの場合は、コミュニティの中だけでやろうとするとうまくいかないケースがあった。ためになるとかならないとか、そういったことではなく、人間関係の問題で。
市川委員	別の地域でやった時、キーパーソン的、権威のある人というか、例えば行政とつながりを持っている人が開く教室は人が多く集まった。
春原委員	行政の立場だと、どうしても特定のグループだけをバックアップすることは難しい。一方で、広報紙に無料の自由投稿欄があるのでそういった活用だとか、行政との付き合い方、申請方法・添付書類とか、そういったことを学んでもらう。支援する対象ではなく、協働という考え方。
小沼委員	地元の自治体や元からある日本語教室に頼れとは案内しなかった。あくまで自分たちでやるということを目指した。新聞等の広報は期待できないので、ロコミがメイン。テーマが年金の時などは非常に人が集まった。広報も大事だが、テーマが人がひきつけるのかもしれない。教室活動にかかる外国籍のアシスタント、依頼書作りや会場の手配の手伝いとか、そういった裏方のことが日本人側の役目なのかなと思う。
佐藤(佳)委員	26年度のアンケートを見ると、活動したいという人はその内容をかなり細かく書いていただいている。一方で、もともと活躍しているキーパーソンを除くと、実際に実現したのは、かなり少ないと思う。活動するのはとても勇気がいることで、何かしらのバックアップがないと難しいんだと感じた。
山本課長	県はプログラムA? B?
佐藤(佳)委員	プログラムB。
	すると、教室の実施や回数が目的ではなく、地域での体制づくりをすることが目的。外国人だけを切り取った活動ではなく、外国人を日本人の中にどう入れていくか、日本人を外国人の中に引き入れていくかがポイントだと思う。受講者の

山本課長	開く教室の中で、日本人の取り込みに関する「促し」の部分、例えば、年金の話であれば、市の年金担当を講師に呼ぶとか。そういったコーディネート部分が大事。
賀沢委員	県としても日本語教室を開催してもらうことが最終のゴールではなく、これをきっかけに県民の方の参加・意識の醸成を目標としてやっていきたい。
白田委員	年金の時は、実際に市の担当に来てもらった。一方で、ハローワークに行ったり、3つの図書館を回ったり、資料を作ったりとその準備等はすべて自分でやったが本当に大変だった。
佐藤(佳)委員	【今後の取組について】 岡谷市会場も来月で終わり。今後教室を開きたいという方々が来た場合、どうやってその教室を周知していくかを懸念している。外国人は区に入っていない人も多いなど、市の広報も使いにくい。新聞もとっていない人も多い。
春原委員	松本市のブラジルコミュニティの場合、紙ベースのものは翻訳されていても、見ないというのがコミュニティの結論。郵送費・時間等を考慮し、これらを廃止したところ。国籍により変わるかもしれないが。動機として、Aさんに勧められたからというような口コミであることが多い。情報だけ得ても、一歩踏み出すというのは難しいと思う。
笠原委員	今後の事業の進め方として、早め早めな見通しは大事だと思う。この3年やったことを踏まえ、外国籍県民に、日本人両者に伝わるような事業が良いと思う。パイリンガル指導者育成講座を踏まえて、更なるステップアップを、というのが気持ち。
佐藤(友)委員	日本人を巻き込んでという点からすれば、外国人向けの講座ではなく、自分の周りでは国際教育・交流をしたいという方が多い。子育て、受験、料理、とか。例えば、ママトモコミュニティとかに自然な形で入るとか。
山本課長	松本市で多文化共生推進プランを作るにあたり、店や公民館の協力を得て、教室ではない集まる場所づくりをお願いしている。毎週末を潰して何かするというのではなく年に数回とか、サロンのような場を市で作っていけないか、と。日本語教室の有難さはわかるが、硬すぎるといったような声も多い。日本語を教えるが、雑談もありといったような、緩いサロンのような場所が必要だと思う一方、事業化が難しいのも事実。
笠原委員	

	ママトモコミュニティで集まる時のテーマは。
小沼委員	今月は料理教室。何かテーマがないと集まりにくいので、具体的なテーマを設定している。
佐藤(佳)委員	公民館とタッグを組んでの事業だと、行政のサポートは受けやすい。広報とかHPに乗せていく機会も増えていく。長野市は日中にお年寄り、夜間に若い方、様々な年齢層の方が集まるので、そういった機会も活用できればよいと思う。小さい地域の単位だが。
山本課長	生活者として普段生活している小さな地域が大事だと思う。県のような広域だとなかなか次に続いていかない。地域ごと、それもかなり狭い地域であれば仕掛け次第で展開が生まれる。そういった地域を繋げていく、コーディネーター的な人が必要だと思う。文化庁もコーディネーターも育成しており、そこに予算措置をしていくというスタンスだったと記憶している。いずれにしても、コーディネーターについては、ANPIとして担っていくのか、それとも専門的な人を置くのか、その辺の検討が必要になってくると思う。 ご指摘のようなコーディネートはできていなかったと感じている。数年前には県にもコーディネートできる職員がいたが、職員の場合は人事異動があることもあり、今後そのような役割を、県が担うのか、ANPIが担うのか、そういった点も含めて次回ご議論いただきたい。

第2回 日本語教育推進のための検討会

日時 平成 28 年 (2016 年) 10 月 14 日 (金)

14:00～16:30

場所 岡谷市役所 202 会議室

1 開会

2 あいさつ

3 会議事項

(1) バイリンガル日本語指導者育成講座修了者アンケートについて

(2) 文化庁委託事業取組方向性について

(3) 長野県の取組方向性について

(4) その他

4 閉会

次回開催予定 11 月 日 () : にて

第2回日本語教育推進のための検討会 議事録

日時	平成 28 年 10 月 14 日（金）14:00～16:30
会場	岡谷市役所 202 会議室
出席者	検討委員 7 名（市川委員欠席）
会議事項	1 開会 2 あいさつ 3 会議事項 ・バイリンガル日本語指導者育成講座修了者アンケートについて ・文化庁委託事業取組方向性について ・県の取組方向性について ・その他 4 閉会
発言者	主な発言内容
佐藤(佳)委員	【アンケートについて】 P5 設問 6 について、もともとこの活動を行っていたのか、それともバイリンガル日本語講座の養成を経た結果、この活動に繋がったのか、区別する設問があればよかったと思う。
須田常務	現在の活動について、このように高い数字が出てくるとは正直思っていなかったもので、今後、改善していきたい。安曇野市では、バイリンガル修了生を支援員にお願いするケースがあったようなので、こういった斡旋の機会を増やしていきたい。
佐藤(友)委員	貴重な意見だなと思ったものは、P4 設問 4 その他(2)、「行政を交えての活動は面倒で効率が悪い」「シンプルなことに対する理解のなさ」、であり行政側も改善が必要。
笠原委員	【文化庁委託事業取組方向性について】 P7②の日本語教室は、今地域にある日本語教室のこと？
須田常務	バイリンガル指導者育成講座修了生による日本語教室。これを発展させていきたいと考えている。
笠原委員	例えば、中国の人が日本語教室を開催するとなると、同じ母語の人の集まりになってしまうのでは。それが文化庁の意図するところ？生活者として日本人の中に入っていくことでは？
須田常務	母語で教えるのと、日本人が教えるのとでは前者の方が、細かなニュアンスが

	伝わるので、そこがメリットだと考えている。ただし、それだと閉鎖的になってしまうので、日本人も一緒になって、教え合うことを目指したい。もちろん日本人も講師として参加可能。
佐藤(友)委員	直接教授法、間接教授法かはさておき、中国語のチラシを見て、ブラジルの人は行かないと思う。日本人が講師として入ってもよいが、大きな変化はないだろう。先のコメント「行政を交えての・・・は効率が悪い」のとおり、これが改善されないまま事業を続けると、また同じコメントが出るのでは。参加者も教室をやれと言われたから、やっているだけだと思うし、彼らが継続的に教室を開催してくれるかは疑問。
佐藤(佳)委員	事業を成立させるためには、教えてくれる人たちの意思の確認が重要。アンケートではなく、直接確認するなど、量的というより質的な聞き取りを行い、意思を確認すべき。意思のある人がたくさんいるなら、サポートしていけばよいと思う。先程 50%で活動が続いていて意外だったと常務自身が言っていたが、私自身も細々とでも続いている教室は一つ、二つしか浮かんでこない。地域によっては、教室を自分たちで作りに上げることにお手上げという声もある。核になる人の都合が悪くなったり、事故にあったり。もし、本当に教室を開いてもらおうとすれば、近くにサポートしてくれる人を置くことは必須。
春原委員	受講生を見ていて、やらされている感というかプレッシャーがあるように感じた。佐久ではサラダボールの会として、緩やかなサロンの場所を作った。お茶飲みの会、料理の会もあってよし、加えて病院のかかり方などを勉強している。日本語教育というと堅苦しく、既存の日本語教室と同じやり方では絶対成立しないと思う。
笠原委員	同意見。型にはめられた方法では難しい。国籍や文化の違いもあるので、気軽に集まれる教室づくりができればいいと思う。
佐藤(友)委員	これまでの議論の中でサロンの場所づくりが求められているということは明らか。それを承知でこれまでのやり方を続けていくのだとすれば申請には疑問。日本語教室に外国人が喜んでいく、という前提は違うと思う。文化庁事業として継続して申請をする事ありきか、それともサロンの場づくりとして、県または ANPI で文化庁とは別に実施する道もあるのでは。
賀沢委員	実際に講座を受けてみて、改善点は多々あるようだが、全体としてありがたい事業だったと感じている。方向性はともかく残れば良いと思う。
事務局	これまで、講座修了生に教室を開いてもらっていた趣旨は、修了生にコミュニ

	ティのリーダーとなっただき、地域と繋がっていただきたいという思いから。一方、皆さんの話を聞いてみて、リーダーとなることが非常にプレッシャーだったのかなと思う。これまでは講座修了生を対象とすることで、自らその枠を狭くしていたが、文化庁には外国人が講師にならなければならないという縛りはないと思う。これまでの県の要件に限らず、論点になっているサロンの場づくりも含めて検討していただければと思う。
佐藤(佳)委員	授業然とした授業ではなく、サロンを学びの場と捉え、それが地域にとって意義のあることであればよいのだと思う。
事務局	文化庁プログラム B について、県内でサロンの取組をしている団体をご存知か。
春原委員	飯田市が近いと思う。公民館活動の一環として実施しており、パソコンを使い、自己紹介の映像を作ったり、地域の名産品を使ったお菓子を作ったり、地域の特徴を外国人に理解してもらおうとしている。
佐藤(佳)委員	掘り起こして活用するというが、参加者のメリットは何か、すり減るだけではなく、そのメリットをどう提供していくか、この視点を必ず入れてほしい。
須田常務	核となる外国人コミュニティのための日本語教室は、引続き検討させていただきたい。
事務局	【県の取組方向性について】 県の取組方向性として、これまで育成した人材の活用やネットワーク化に関する課題の解決と認識している。担当は3名だが、それぞれの課題を積み上げていったところ、このような形になった。たたき台で恐縮だが、皆さんには忌憚のないご意見をいただき、事業の必要性そのものも含めご検討いただきたい。クレアも事業枠の競争が厳しく、事業に対する新規性というか、そういったものが求められている。
佐藤(佳)委員	カンファレンスの中身については、どの団体でもやっているものだと思う。新規性というか工夫したい点は？
事務局	よくある発表会や弁論大会にとどまらず、発表者である個人・団体に付加価値がつくような、そんな会議にしたい。なお、県はこれまで、キーパーソン、コミュニケーターの育成に取り組んできた。アンケートを実施したところ、多くの人から活躍の場が欲しいとの回答があった。これがマッチングサイトづくりの経緯。

小沼委員	26 年度、国際課職員の指示により、指針を作る関係で ANPI で多文化共生の HP(facebook とは別)を立ち上げた経緯があるが、ほとんど活用されていないのでは。マッチングサイトのアイディアは週刊ながのの Web 版みたいで良いと思う。課題はそれをどうやって広めていくか。現実的の話をすると、ANPI の facebook も、「いいね」はいつも同じ人。サイトは ANPI のサイト内に作成？
事務局	なるべく既存のサイトと連携しながら、ユーザーにとって使いやすいサイトを検討していきたい。
佐藤(佳)委員	公のサイトの場合、投稿内容によっては、プライバシーが心配だが。
事務局	基本的には、自由に投稿しあえるようなサイトが良いと考えているが、プライバシーは最優先課題。予算の関係もあるので、検討していきたい。
佐藤(友)委員	広報そのものは、既存の SNS を活用すれば事業費も安く済むのでは。Line や Wehat 等との連携も大事。普通の HP では見てもらえない。マーケティングの視点を入れながら、トピックを SNS の中で遊ばせ、最終的には自分の HP 等に誘導できるようにすればよいと思う。
白田委員	地域共生コミュニケーターの活用は岡谷市でも期待している。パイリンガルの修了生も重要だが、まずはコミュニケーターをどう活用していくか。コミュニケーター同士が繋がり、そのお世話していた人が繋がり・・・どんどん広がればよいと思う。岡谷にもコミュニケーターではないが、100 名程のボランティアがいるので、そういった方々の活用については問題意識を持っていたところ。
佐藤(友)委員	カンファレンスも良い形で実施していただきたいと思う。地域レベルのネットワークと県が取り組もうとしている広域なネットワークが上手く機能すればよいと思う。以前、全県をまたぐコーディネーターの設置の話があったかと思うが。
事務局	先の ANPI の説明に戻るが、県内 4 地区に・コーディネーター・アドバイザー的な人を置くのだとすれば、うまく連携を取れば各地の状況を把握できるかもしれない。
須田常務	現状では、個人で特定するというより、それぞれの地域の支援団体との連携役というか、それを抱えている団体にお願いするのも一つの方法ではと考えている。
佐藤(友)委員	いずれにしろ県の取り組み方向性について、この会として賛成でいかが。

春原委員	異議なし。まずは申請することとして、事務局に調整をお願いすればよい、
佐藤(友)委員	【その他】 昨年度取り組んだ、外国籍児童生徒の学習支援については状況いかが。貴重な事業だと思うので、継続を。
須田常務	外国籍児童就学支援事業（SANTA プロジェクト）の一環として実施しているところ。3年間をめどに継続して取り組んでいく予定。
笠原委員	医療通訳の養成をお願いしたい。長野保健福祉事務所では予算の都合上、通訳にかかる業務時間が減る見込み。民間がないのでこれまで事務所で対応していた件数の何割かは ANPI 側に流れることを懸念している。私の医療通訳の担当量が年間 1,000 件。そのうち、引続き国の予算対象になるのは2割くらい。医療上のミスはありえないし医療通訳はすぐに養成できるものではないので、早急に民間に委託するのか、ANPIで行うのか、検討をお願いしたい。優良・無料はさておき、頼れるのは行政しかない。
須田常務	保険事務所ではどう考えているのか。
笠原委員	予算が終わればそこまで。
須田常務	結局はみんな同じ。医療をどうしていくかという話において、地元の医師会と話ができるのは保健所長だけだと思う。誰がこの問題に取り組むべきなのか、私は保健所だと考えている。現状、ANPI の医療通訳はないと思っている。医療通訳的なボランティアがいるだけ。実績を積んだ人と能力が求められるとすると、ANPI では到底対応できない。ANPI はボランティアの通訳・一般通訳として、通常どおり1時間千円で対応しているにすぎない。 (以上) ※第3回の会議は11月18日(金)14:00～を予定

第3回 日本語教育推進のための検討会

日時 平成28年(2016年)11月18日(金)

14:00～16:30

場所 佐久合同庁舎501号会議室

1 開会

2 あいさつ

3 会議事項

- (1) 平成29年度文化庁取組概要(案)について
- (2) 平成29年度国際課当初予算要求概要について
- (3) 外国籍人財活躍の方策について
- (4) その他

4 閉会

第3回日本語教育推進のための検討会 議事録

日時	平成28年11月18日（金）14:00～16:30
会場	佐久合同庁舎 501 号会議室
出席者	検討委員 8 名
会議事項	1 開会 2 あいさつ 3 会議事項 （1）平成29年度文化庁「生活者としての外国人」取組概要（案）について （2）平成29年度国際課当初予算要求概要について （3）外国籍人財活躍の方策について （4）その他 4 閉会
発言者	主な発言内容
	（1）「生活者としての外国人」取組概要（案）について
白田委員	進学ガイダンスは、日本語学習会の中で、ということでよろしいか。
須田常務	そのとおり。
佐藤(友)委員	これまでの4会場だけではなく、様々な地域で開催するという。体制がない他の地域で開催していただくのは、その地域に住む人にとってはありがたい。広報が大変だと思うが。
須田常務	意識の問題というか、協力していただく先生によっても、集まり方に差があるので工夫したい。また、長野会場は69名と良く集まったが、長野市中心で近郊の市町村からは参加が少なかったもので、少しずつ場所を移動・点在してみても良いかもしれない。
佐藤(友)委員	文化庁にどう申請していくかが大切。資料のポイントはこれまでの議論を踏まえたものなので、よいと思うが。
春原委員	全体で感想を。交流が後ろに付いてくる事業内容は良いと思う。ただし本来の学習会はきっちりとやっていく、その上で交流・ネットワーク化を。次に、やらされている感、これは問題であったとの話だったので、はじめにその先のことをしっかり見せ、導く、そんな雰囲気づくりが大事。最後に高校進学ガイダンス。これも緩やかなものであってもよいが、答えられるのは教育事務所の方しかいないので、その協働は忘れずに。
安曇野市	資料内の消火器の使い方、自治体防災訓練への参加について。本市の場合は、外国籍県民のための防災訓練は行っていない。募集も区単位。自治体によっては、差があると思うが、募集の方法に工夫が必要。
佐藤(佳)委員	これは、日本人向けのものに、外国人が入っていくという趣旨だと思う。外国人が身近にこんなにいるという日本人側への啓発の観点から必要になってくると思う。
佐藤(友)委員	各点での話が尽きないが、交流をどう外に見せるか、それが求められているの

	だと思う。交流という点では、松本市留学生応援ファミリーの会があるが、これは在住の方は対象外。文化庁の事業が結果として、在住の方のためになればよいと思うが、ファミリーの会のように観光でもよいというわけにはいかない。あくまで、日本語学習。
佐藤(佳)委員	形態としては、プログラムBに合致すると思う。あとは、中身をどうするか。
佐藤(友)委員	参加してもらって、それからどうするかということ。
春原委員	同じく文化庁事業で、飯田市が公民館活動として申請しているが、これは活動に参加するために必要な日本語能力を習得してほしいとの背景。駒ヶ根市では、市の施設や史跡の見学といった事例もあった。市を知ってもらおうということが重要な点。少し前の話なので、今の文化庁の見解は分からないが、参考になれば。
賀沢委員	お茶会ならお茶の文化の説明を。料理教室なら料理の説明を。町歩きなら、山の説明とか。外国人は、山の名前すら良く分からず、私もいつも気になっていた。
佐藤(友)委員	県で留学生に企業訪問を勧めることをやっていたが、ノルマは作文提出。とりあえず間違えてもよいから日本語で感想文を書いてみるとか。参加者のハードルは上がるが。理想はそれに対して添削することだと思うが、難しいと思う。
須田常務	いずれも貴重なご意見だと思う。参考にさせていただきたい。
賀沢委員	全く日本語が書けない生徒もいると思うが、ワンフレーズからでも、続けることが大事。
佐藤(佳)委員	文化庁資料の、日本語能力評価ポートフォリオを作成というものが使えると思う。これは学ぶ側が、記録していくもの。
佐藤(友)委員	文化庁のツールを使うのは良いポイントになると思う。また、参加の機会が増えることは外国人にとっては良いことでニーズがあると思う。ただ、行事・行事だと運営側に負担がかかることを考えると頭が下がる思い。当初は、もっとだったららっと集まれる場所を考えていた。お店で話すとか。
賀沢委員	外での活動は天候の問題があり、いろいろ大変だった。
佐藤(佳)委員	室内だと、福祉広場でのボイストレーニングとか、既存のグループに入っていくことが大事。こちら側に配慮が必要だが。
小沼委員	地域の人に溶け込むような取組ができればよいと思う。子育て支援の公民館講座を見ていたところ、フィリピン出身の女性が参加していたが、周囲の日本人の中に溶け込むまでに時間がかかっていたように見えた。取組を通し、その後押しができればと思う。
佐藤(佳)委員	入り込んでいくうちに、日本人側からも、様々なオファー、例えば謝金がつく活動などが出てくるようになると思う。
佐藤(友)委員	文化庁的にはそこが大事だと思う。いずれにしても方向としては非常に賛成だが、ポイント①とポイント②の差、これをどう書いていくかが大変。
白田委員	当協会でも記載のような交流会は数多く行っているが、地域の中に溶け込んでいく、というような交流が出来ておらず、頭を悩ませているところ。
山本課長	①と②について、垣根を設けて別プログラムと見せるのか、それとも一つの事

佐藤(友)委員 春原委員	業の中での①と②とする混在型なのか、どちらの方がよいか悩んでいる。ポイント③と併せてご意見をいただきたい。 申請しやすいのは、後者（混在型）だと思う。文化庁にしても、地域の事情に則していればよいのでは。
佐藤(友)委員	混在型であっても、長野県のオリジナリティが出せればよいと思う。ポイント③として、現状、既存の日本語教室のスタッフが集まっていない。ポイント①②がきっかけで間口が広がれば、人も集まるかもしれない。地域の日本語教室が疲弊していることは確実。
笠原委員	松本市でも、教室の高齢化、ボランティア不足等により日本語教室が疲弊している。今回の事業がそのサポートになればよいと思う。ニーズの一つとして、明確に見えていることは、JLPT 合格のための指導を学習者が求めており、それにボランティア側が疲弊している。
佐藤(佳)委員	日本語講師の資格を持っているが、子育て世代だから活動できない、という人も周りに多い。ママ会とかであれば、そういった人を引き込める。
佐藤(友)委員	これから一緒に、小学校、中学校と、ある意味狭い地域の中で生きていくという点では、子供が幼いときから交流をさせる、小さな集まりを作らせることは大事。ただし、人集めは本当に大変。当日のドタキャンとか。文化庁としても人数の制約もあるので、その覚悟は必要。
佐藤(佳)委員	日本語講師は非常にまじめな人が多い。ニーズに応えるため JLPT 関連を教えようとするとか。ただ JLPT を取ろうとしている人は、将来自国へ帰る傾向にあり、彼らのための教室は生活者として、という文化庁の方向とは違うと思う。
佐藤(友)委員	最近、実習生を受け入れている会社の社員が、いつまでに日本語検定〇級に合格させたいと実習生を連れてくるケースがある
佐藤(友)委員	ニーズの多様化というが、日本語教室、生活者の観点からどうなのかな、と思う。
佐藤(友)委員 事務局	生活者として、まずは会話できるレベルになることが大事。 いずれにしても、各ポイントのとおり間口を広げ、定住者を対象にするスタンスは、絶対に正しいと思う。 (2) 国際課当初予算要求概要について 日本語教育の有識者でありながら、活動していない方は多い。一方、お金を払ってでも、JLPT を取りたい人もいる。受益者負担でこれらがマッチングサイトで解決できればよいと思う。周知が課題だが、このスキームの中に日本人個人がいないなと思った。 クレア申請ゆえ、防災の観点の視点を加えたが、ご意見のあった点は事務局としても十分に承知・想定しているところ。
	(3) 外国籍人財活躍の方策について

春原委員	佐久は長寿の町ということで、途上国から医療関係の視察が増えている。市から通訳の養成・人づくりを行うため、人の紹介依頼があり数名を紹介したところ。最終的には通訳だけではなく、市内に住む外国人のバックアップになる人材にしたいというのが、市の考え。
山本課長	通訳として養成した後はどうなるのか。
春原委員	常時雇用ではなく、リストに載って随時、ということ。当然無償ではない。
佐藤(友)委員	人財活躍、これは行政だけではどうにもならず、通訳のお金を出す、出さないとかのレベルではないと思う。稼ぐ場所がないと自立にならない。定住化・高齢化が進み、旦那さんが死んだとき、奥さんが立ち行かなくなる。そういう意味で、マッチングサイトが通訳、翻訳だけではなく稼ぐ場の紹介になる良いと思う。松本からも優秀な人材が他地域へ引っ張られていった。優秀な外国人と優秀な日本人が会社を作り、そこに留学生が就職する、という流れが理想か。
賀沢委員	私自身も佐久市役所で週一回の勤務。もっと仕事ができたらいと思う。
佐藤(友)委員	行政自身も賀沢さんに助けられているという立場。こういった優秀な人材の活躍の場がもっと増えれば良いと思う。経済的に自立できる状況になってはじめて、多文化共生なんだと思う。いずれにしろ、何もなかった時代に比べれば、改善はしてきていると思うが。
山本課長	併せて、留学生に残っていただくためには、環境整備、例えば正社員化が不可欠だと考えている。
春原委員	逆の事例だが、市内の福祉施設が中国に進出するため、地元（佐久市）の中国人を雇おうとしていると話を聞いたことがある。日本で活躍するという話ではないが、そういった時代になっているのだと思う。
佐藤(友)委員	エプソンからも、ダイレクトに留学生が欲しいと話をもらうことがある。日本側の企業は親切で日本人同様の賃金体系を採用しているのだと思うが、それだと彼らは3年くらいでやめてしまう。外国の人を採用したいなら、企業側のマインドそのものを変えていく必要があると感じる。

「違う」って面白い！

～ 多文化共生推進シンポジウム ～

文化庁「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

トークセッション

◎多文化共生のいま、むかし

◎外国人から見た

ここが変だよ!?長野県



コーディネーター

堀 永乃氏

(一社)グローバル人材サポート浜松代表理事

プロフィール

企業勤務の傍らボランティア活動を経て、2003年から浜松国際交流協会で日本語教育や交流事業等の企画運営に携わり、2011年にグローバル人材サポート浜松を立ち上げ、以後そちらに専念。現在、外国人の介護職員初任者研修や企業内日本語教育、大学生を対象に次世代育成を行う。

日時

2016.7.24(日)

10:00～11:50(9:30 受付開始)

事前申込制

入場無料
定員
60名

場所

イルフプラザ3階 カルチャーセンター

長野県岡谷市中央町1-11-1

市営中央町駐車場(イルフプラザ) 立体駐車場をお使いください

<http://www.city.okaya.lg.jp/site/kyouiku/2911.html>



アクセスはこちら

特別企画 | 各国料理の試食会

12:00～14:00

シンポジウムの後は、ブラジル・中国・イギリスなどの家庭料理を味わってみませんか？

お問合わせ先

長野県 国際課 〒380-8570 長野市大字南長野字幅下 692-2

担当 谷口(たにぐち) TEL: 026-235-7165 FAX: 026-232-1644 e-mail: kokusai-c@pref.nagano.lg.jp

託児所あり

↓↓お申込みはこちらから↓↓

ホームページにある参加申込書に必要事項を記入の上、FAX、郵送、e-mailにてお申込みください。
定員(60名)になりしだい、受付終了とさせていただきます。

「長野県 多文化 開催予定」で検索

<http://www.pref.nagano.lg.jp/kokusai/sangyo/kokusai/tabunka/tabunka/h28symposium.html>



- 平成 27 年 3 月策定『長野県多文化共生推進指針』に基づく取組み〔2 年目〕
- 以下のとおり、7 月の月間中に、多文化共生の意識づくりに資する取組みを実施しました

多文化共生推進シンポジウム

日時： 7/24（日）10:00～11:50

場所： 岡谷市 イルフプラザ 3 階 カルチャーセンター

参加者： 中国、ブラジル出身の外国籍県民等 55 名

【トークセッション】多文化共生のいま・むかし、

外国人から見た「ここが変だよ！？長野県」

グローバル人材サポート浜松の堀永乃代表と、県内に住む海外出身者 3 名によるトークセッションを行い、多文化共生の観点から、誰もが住みやすいまちづくりについて考えました。海外出身者が「良い街を作っていけるよう、自分たちにできることをしたい」と話すと、涙ぐむ参加者もいらっしゃいました。

【特別企画】各国料理の試食会（12:00～14:00）

県の国際交流員や多文化共生のサポーターが、それぞれの母国（中国・ブラジル・イギリス）の料理を紹介しました。



講義等による意識づくり

学生を対象とした多文化共生に関する講義や、地域での外国籍住民との付き合い方についての人権研修会に参加しました。

- 長野県看護大学での講義 7/26（火）80 名
- 長野市柳原地区人権研修会 7/2（土）30 名



↑看護大学での講義



←人権研修会の様子

外国籍生徒等進学ガイダンス 2016

高校進学等を控える親子の不安解消のため、（公財）長野県国際化協会等が母語通訳する進学ガイダンスを実施しました。

- 上田会場 7/23（土）74 名
- 飯田会場 7/24（日）48 名
- 松本会場 7/30（土）33 名

※長野会場は 9 月 25 日に実施（69 名）



↑上田会場の様子

広報等

様々な媒体を利用し、地域の多文化共生の意識づくりのための広報活動を実施しました。

- しあわせ信州県民ラジオ 6 月 29 日（水）
- 夏休み県庁見学イベント 7 月 29 日（金）
- 懸垂幕の掲示 6 月 29 日（水）から 1 か月間
- 県内 AEON（24 店舗）を含む各地でポスターを掲示

県庁見学イベントの様子 →
約 300 名が来場



ポスター →



↓懸垂幕

たの
楽しく「一緒に暮らそう！」「多文化共生」
いっしょ
く
たの
たぶんかきようせい
（7月1日～31日）



発行所
〒374-0028 岡谷市本町3
岡谷市民新聞社

編集・発行人 薩摩 建

電話 記事23・4449

広告22・8000

購読22・8001

事業22・8002

総務23・4441

FAX 記事22・4444

FAX 広告21・1515

インターネットページ

www.shimin.co.jp

E-mail(記事)

mail@shimin.co.jp

E-mail(広告)

koukoku@shimin.co.jp

©岡谷市民新聞社 2016年

定価1ヵ月1,740円

1部売り60円(税込み)

市民新聞の購読申

込みは本紙営業局

☎22・8001へ

本紙をお届けする販売店

浜新聞店 ☎22・2393

読売センター岡谷 ☎22・9680

産経新聞岡谷 ☎22・3881

中日新聞岡谷 ☎22・4129

毎日新聞岡谷店 ☎78・7870

鷹取新聞店 ☎23・0896

□農地地区口

遠達新聞店 ☎27・9114

信濃毎日新聞外務部 ☎27・7602

毎日新聞岡谷店 ☎78・7870

矢川新聞店 ☎27・3883

中日新聞専売所 ☎27・7166

コンビニもご利用ください

誰もが住みやすい街に

県の多文化共生シンポジウム

県民文化国際課 生涯進歩間に定め、同
は24日、「多文化共生 講演はその一環。昨年
シンポジウム」をイル に続き2回目、国籍
フプラザカルチャーセ を問わず、誰もが活躍
ンター催事場で開い できる社会を目指す。
た。グローバル人材 相手の価値観を理解し
ポート浜松代表理事の ようとする思いやり、
堀永乃さんを講師に、 多文化共生の意識づく
フィリピン、中国、フ りの大切さを、50人以
ラシル国籍の3人をゲ 上集まった多国籍の人
ストに招き、多文化共 たちに感じてもらうお
生の観点から誰もが住 みやすい街づくりを考
えた。
県は7月を多文化共



外国籍のゲスト3人と軽快に話を進める堀さん

作っていけるよう、自
分たちができることを
したい」と話すと、涙
を流す参加者も。堀さ
シを受け止め、生かせ

ば、国際競争が激化す
るなかで、岡谷市は世
界に選ばれる都市にな
る」と岡谷市の未来に
期待を寄せた。

講演後は、県国際化
協会との共催で外国料
理の試食会を開き、フ
ラシルのチーズパン、
中国の水ギョーザ、イ
ギリスのウェルシユケ
ーキを楽しんだ。

外国籍住民と相互理解を

県シンポに55人参加 岡

県は24日、外国籍や外国出身の住民との共生推進や多文化への理解を深めるシンポジウムを岡谷市のイルプラザ・カルチャーセンターで開催した。外国人を支援する「グローバル人財サポート浜松(浜松市)の堀永乃代表と県内に住む海外出身の3人が公開で意見交換を行い、外国人から見た母国と長野県の文化の違いを紹介。55人が参加し、相互理解へのヒントを学んだ。

堀さんが進行役となり、フィリピン、中国、ブラジル出身の3人が県内で暮らす感想を語った。「日本に来て驚いたこと」では「買い物では1円まできちんとお釣りを返す」「大型店のガードマンが銃を持っている」などと語り、日本の治安を高く評価。困ったことについては言葉に困ることが多く、堀さんは「特に小学校入学前の子育て中の母親に対する支援が乏しい。子育て中は日本語学校に通う時間がなく、言葉が分からない中での子育てはとても困難」と指摘した。

その上で堀さんは、「人口減が進む地方で仕事や伝統文化の担い手不足が顕著になる。私たちの中には日本で外国人を『サポートする』意識の人がまだまだ多いが、『互いに助け合う』という意識を持てば、外国籍の住民とより深くかかわれるのではないか」とし、移民の受け入れにより寛容になる意識の大切さを説いた。(野村知秀)

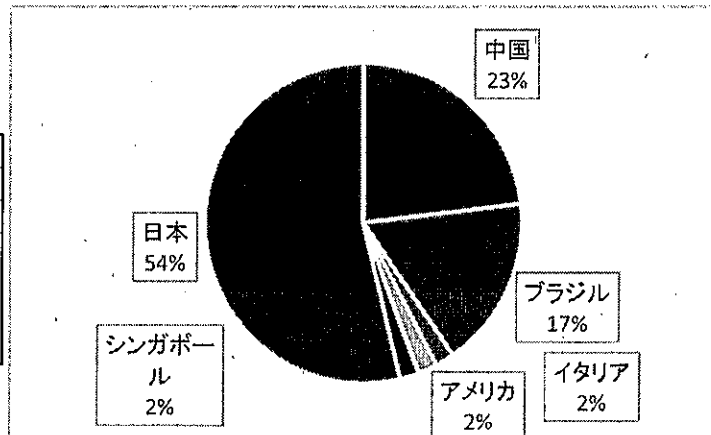


海外出身で県内に住む3人の意見を引き出す堀さん(右)

2016多文化共生推進シンポジウム アンケート 集計結果

1 参加者

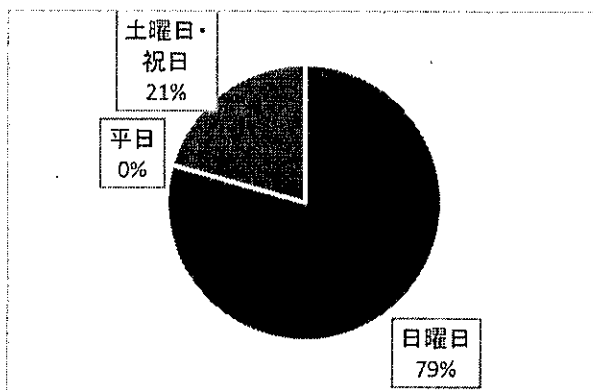
中国	12
ブラジル	9
イタリア	1
アメリカ	1
シンガポール	1
日本	28
合計	52



54名の申込みがあり、52名が参加。外国籍、日本国籍の方ほぼ半数づつの参加となった。地元紙の「長野日報」「市民新聞」2紙も取材。

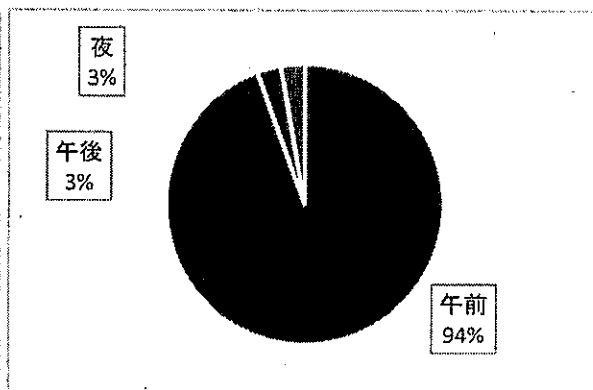
2 望ましい開催曜日

日曜日	27
平日	0
土曜日・祝日	7



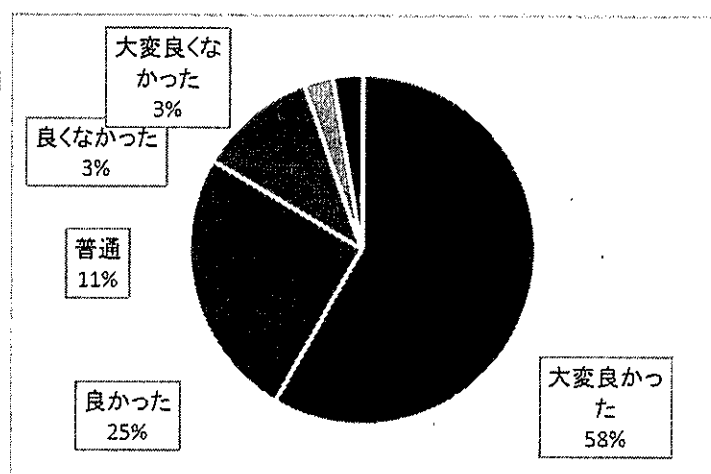
3 望ましい開催時間

午前	34
午後	1
夜	1



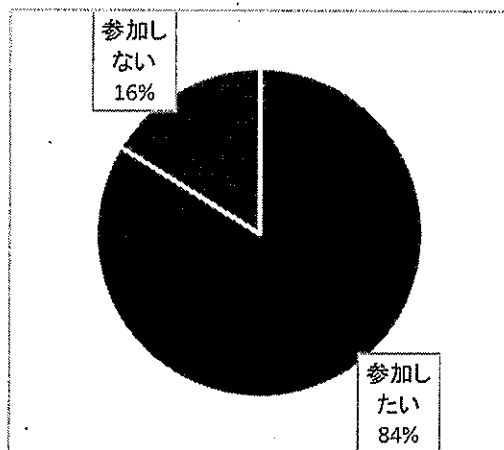
4 今回の内容

大変良かった	21
良かった	9
普通	4
良くなかった	1
大変良くなかった	1



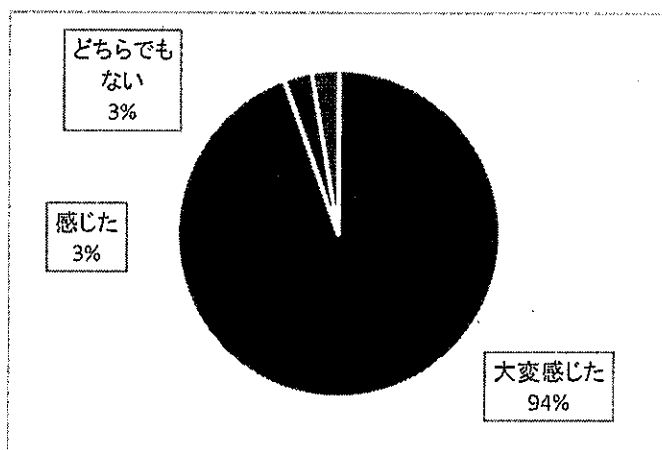
5 今後の参加意向

参加したい	31
参加しない	6



6 日本語学習の必要性を感じたか

大変感じた	34
感じた	1
どちらでもない	1



生活のための日本語学習の大切さは、ほとんど(97%)の参加者に伝わった

【自由記入欄のご意見】

- 今回の会場設定を、オープンスペースとしたための影響と考えられるが、話が聞きづらいという
ご意見が3件あった。
- 講師のリード、3人のパネラーの話が良かった。

ながのけんインフォメーション

発行：長野県県民文化部国際課

TEL：026-235-7165

kokusai@pref.nagano.lg.jp

長野県が発行している『広報ながのけん』などをもとに、外国籍県民の皆様に様々な情報をお届けします。

くらし

多文化共生推進シンポジウムを開催します！

長野県では7月を「多文化共生推進月間」とし、県民のみなさんに多文化共生について考えていただくため、県内で活躍する外国籍住民の方々とトークセッションをします。当日の皆さんのご参加、お待ちしております！

日時：2016年7月24日（日）10:00 開演

場所：イルプラザ3階 カルチャーセンター 催事場（岡谷市）

講師：堀 永乃（一財）グローバル人材サポート浜松代表理事

内容：トークセッション「外国人から見た ここが変だよ！？ 長野県」

備考：入場無料・託児所あり

■お問い合わせ先：長野県国際課 ☎026-235-7165（直通）

安全

交通安全基本ガイド

平成28年4月現在、外国人が関係する交通死亡事故が2件発生しています。

県民一人ひとりが交通事故に遭わない、起こさないために、自分ができることから実践しましょう。

今、行動のとき

交通安全「私から！」

歩行者の皆さんは

止まる

・必ず止まる

見る

・左右をしっかりとみる

目立つ

・明るい服装、反射材で存在をアピール

ドライバーの皆さんは

指差し確認

・「目」と「指差し」で重ねて確認
（ハンドルは握ったまま）

早めの点灯

・暗くなり始めたら早めのライトオン

シートベルト

・スタート合図は「ベルトした？」

運転しながら、指を使って、刻々変化する交通状況を確認しましょう。指差し確認をした場合、ミスは1/3に減ります。



◎ 飲酒運転の根絶

6月から梅雨の時期に入り、暑い日が続きます。

運転する人は、

「飲んだら乗らない」

「乗るなら飲まない」

「乗る人には飲ませない」

「飲んだ人には運転させない」

徹底しましょう。

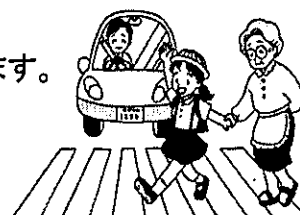
夏の交通安全「やまびこ運動」の実施について

県内では、交通安全意識の高揚を図るため、交通安全運動を実施します。

★ 実施期間 平成28年7月22日（金）から7月31日（日）10日間

思いやり 乗せて信濃路 咲く笑顔

長野県交通安全運動推進本部年間スローガン



★ みなさんへの重要なお知らせ ★

◆ 自動車税の納入はお済みですか?? (納付期限は5月31日です)

まだ納税されていない方は、各地方事務所税務課または納税通知書記載の金融機関でお支払いください。

■お問合せ先: 長野県 税務課 自動車税係 (☎026-235-7051)

◆ 平成28年4月1日から外国人入国記録・再入国出入国記録の様式が変わります。

また、外国人出国記録が廃止されることとなりました!

■詳しくは入国管理局ホームページをご覧ください⇒<http://www.immi-moj.go.jp/>

相談

配偶者等からの暴力(DV)にあったら相談してください!

DVとは、配偶者や恋人など親密な関係にある、又はあったものから振るわれる暴力(身体的・精神的・性的)です。

暴力を受け悩んでいるあなたへ

自分が暴力を受けていることについて人に相談することは勇気がいることですが、自分やこどものために援助を求めることはあなたにとってとても大切なことです。

決して自分を責めず、ひとりで悩まないで、まずは相談してください。あなたのこれからについて一緒に考えます。



○暴力の被害を受けて悩んでいる方は、ご相談ください!

相談は無料です。秘密は守ります。

※相談窓口及び外国語によるパンフレットはこちら

長野県ホームページ: <http://www.pref.nagano.lg.jp/kodomo-katei/dvpamphlet.html>

●配偶者からの暴力以外でも、抱えている悩み、困っていること(家族のこと、生活のことなど)があれば、上記リンク先窓口へまずは相談してください。

じょせい たい ぼうりよくこんぜつ
女性に対する暴力根絶のための
シンボルマーク

領事館

フィリピン・タイの移動領事館が開催されます

●タイ移動領事館

日時: 9月3日(土) 10:00~15:00 会場: 松本市 中央公民館(Mウイング)2階 ※予定

●フィリピン移動領事館

日時: 10月頃、飯田会場を予定しています。

★内容: 旅券の新規作成・更新、戸籍の手続き(結婚届、離婚届、出生届など)

■お問い合わせ先: (公財)長野県国際化協会(ANPI) (☎026-235-7186)

「多文化共生くらしのサポーター」のご案内

日本語及び外国語を話せる相談員(「多文化共生くらしのサポーター」)を(公財)長野県国際化協会(ANPI)内に配置し、県の行政サービス、子どもの就学、生活一般の相談等に、5言語で対応しています。どうぞご利用ください(月~金、9:30~17:30)

(公財)長野県国際化協会(ANPI)ホームページ: <http://www.anpie.or.jp/>

【くらしのサポーター】☎026-235-7186 (ポルトガル語/中国語/タガログ語/タイ語/英語)

母国語情報誌「ながのけんインフォメーション」担当係では、皆様からの様々な情報、本誌に関するご意見、特集して欲しい記事のリクエスト等をお待ちしております。どうぞ、kokusai@pref.nagano.lg.jp までお寄せ下さい。

ANPI NEWS アンピニュース

(公財)長野県国際化協会
Association of Nagano Pref.
for Internationalization



2016. 夏号

「バイリンガル日本語指導者育成講座」岡谷市で開講中

＊バイリンガル指導者を活用した日本語学習支援事業(県委託事業)＊

5月28日(土)から「平成28年度バイリンガル日本語指導者育成講座」が開催されています。3年目となる今年は岡谷市の協力をいただき、岡谷市イルプラザにて開催、44名の受講生がいます。7月までに5回(10講座)を実施しました。(全8日・16講座)



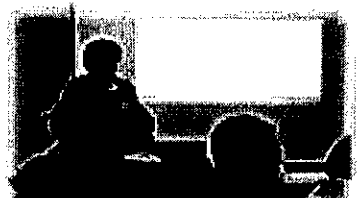
5月28日(土) 講師: 佐藤佳子氏
日本における外国人をとまぐ現状
「私たちだから」気づける・できる
こと～今必要なものは何かについて



6月5日(日) 講師: 八木航氏
読めない封筒と文書に言葉・手続き
の流れと手続きの言葉・相談の流れ
と相談のポイントについて



6月5日(日) 講師: 栗林恭子氏
学校、特にPTAの組織、しごとについて紹介。PTAにいかに参加していくか、その意義について



6月26日(日) 講師: 堀 永乃氏
バイリンガル指導者に求められる役割とバイリンガル指導者だからできることについて



7月9日(土) 講師: 石井恵理子氏
子どものことばを育てるために必要な3つの視点を紹介し、ことばの力を育てる活動等について



7月24日(土) 講師: 大橋春美氏
学校の仕組み、日本の教育制度、日本の学校文化について、講師の経験を紹介しながら意見交換



7月24日(日) 講師: 徳井厚子氏
「当事者の気持ち」「登場する日本人の気持ち」「自分自身の経験」について、摩擦事例を踏まえて検討。

※今後の日程※

8月21日(日) 講師: 堀 永乃氏 内容: 具体的な授業案を組み立てる

8月28日(日) 講師: 佐藤佳子氏 内容: まとめと確認・活動案の作成・模擬授業

9月10日(土) 講師: 佐藤佳子氏 内容: 活動案を実践してみる

※外国人コミュニティのための日本語教室※

修了した受講生が各地域に戻り、学んだことを活かしながら、外国出身者に指導する講座を開催します。

目 次

- バイリンガル指導者を活用した日本語学習支援事業（県委託事業）・・・①
 アンピより／平成27年度 事業計画・・・②～③ 長野県国際課 国際化推進係・・・④
 JICA からのお知らせ／多文化共生くらしの サポーターの活動・・・⑤ 情報マップ・・・⑥

平成28年度 アンピ事業計画

バイリンガル指導者を活用した日本語学習支援事業（県委託事業）

一定の日本語能力を有する在住外国人に対し、指導者としての自覚及び地域における役割を認識してもらい、日本語指導のスキルアップを図るための人材育成講座を実施します。

▶平成28年度 バイリンガル日本語指導者育成講座（トップページに掲載）

▶平成28年度外国人コミュニティのための日本語教室

受講者は、講座修了後それぞれの地域に戻って、周囲の外国出身者に対し、自分が学んだことを生かして指導する日本語教室をグループ中心に開催します。その計画も、講座の中で構築していきます。現在8グループによる日本語教室活動が予定されています。（9月中旬から活動予定）

▶平成28年度バイリンガル日本語指導者のためのスキルアップ研修

県内で活動しているバイリンガル日本語指導者が、今後一層活発に活動できるよう、取り組み方法や日本文化等の研修、様々な課題や疑問点の解消に取り組むため、受講者参加型による講座を開催します。（9月中旬から開催予定）

長野県の留学生への長野県定着促進・絆構築事業

長野県にいる留学生に長野県の魅力をアピールし、将来国際人材として活躍してもらうために、大学及び企業等と連携し、企業訪問を企画していきます。

- ▶訪問先 （留学生の定着・採用を希望している企業と相談の上、実施いたします。
 ご要望、お問合せは、お気軽に協会までお寄せください。）

- ▶昨年度実績・・・（株）マルコメ（株）様、（株）サイベックコーポレーション様
 参加留学生 合計31名（信州大学、長野大学、松本大学）

その他の支援事業

外国籍生徒進学ガイダンス

県下4会場において、現在実施中です。3会場が終了しました。9月に長野会場が開催されます。

県と4市の教育委員会、各開催地の実行委員会と連携し、外国籍生徒の高校進学について母国語で情報提供し、進路の相談に応じています。（必要に応じ通訳の手配あり）

《ガイダンス概要》

- ▶県下の高校の状況及び入試について（県教委から）▶進学した先輩の経験談
 ▶国別グループディスカッション ▶希望者への個別面談

（飯田会場）



開催地区	開催日
東信（上田市）	平成28年 7月23日（土）
南信（飯田市）	平成28年 7月24日（日）
中信（松本市）	平成28年 7月30日（土）
北信（長野市）	平成28年 9月25日（日）

＊移動領事館への支援＊

外国籍の方が必要とするパスポートや結婚証明書の発行や各種届出等について、関係国大使館の協力を得て、「くらしのサポーター」が活動し、遠方の領事館に出向かずに済むよう便宜を図ります。

実施対象国籍	開催日	開催場所	実施対象国籍	開催日	開催場所
タイ	9月3日(土)	松本市中央公民館	フィリピン	10月9日(日)	飯田市県公民館

＊外国籍児童生徒等の教育支援事業＊

(1) 外国籍児童生徒等学習支援事業(平成28年度)

日本語指導が必要な児童生徒の学習を支援し、キャリア形成を進めるため、県内に統括1名、地域コーディネーター2名、外国籍児童生徒の学習環境の把握と関係の先生方への協力などを行いながら、学校や地域の支援者と連携した効果的な学習支援を進めてまいります。

(2) 外国籍児童就学支援事業(サンタ・プロジェクト)

県内にある母国語教室に通う児童・生徒等に対し就学支援を行います。お問合せは協会へ。

- ・外国籍児童就学援助 ・母国語教室整備助成 ・教科書購入費助成 ・健康診断費助成
- ・日本語指導教室活動支援 ・物品等供与の仲介(ご提供いただける場合は協会へご連絡を)

＊災害多言語支援センター設置運営訓練への参加＊

長野県総合防災訓練(佐久市:10月2日(日))に参加し、外国籍県民との意見交換等を行いながら、災害時体験を学びます。

＊翻訳事業＊

個人的に必要となる官公庁等への提出書類や、自治体及び各種団体が発行する生活情報等の翻訳を適切な価格でお引受けし、外国籍の皆様の情報疎通の便宜を図っています。

＊昨年度実績 142件(タイ語71件、英語16件、ポルトガル語・タガログ語・中国語等)

情報の収集・提供

＊国際交流団体情報の提供＊

県内の国際交流・国際協力団体等の情報発信や、ネットワークづくりの活用、県民の国際交流、国際協力活動への参加を促進するため、HPの関係団体登録・検索システムを充実します。システムへの登録は随時受け付けています。(長野県公式ホームページとリンク)

＊各種情報提供＊

ホームページ・フェイスブック・メールマガジンを利用して、アンピからの情報・県内の交流団体やグループ等が企画するイベントや各種情報を発信していきます。

国際交流・理解イベントの開催

＊信州国際塾＊

(独)国際協力機構(JICA駒ヶ根)と連携し、国際問題に関心のある団体・個人を対象にイベントを開催し、国際理解の推進を図ります。

※実施内容、開催期日は随時お知らせします。

平成 27 年度 長野県の多文化共生社会の実現に向けた取り組み

県主催の検討会・委員会の開催

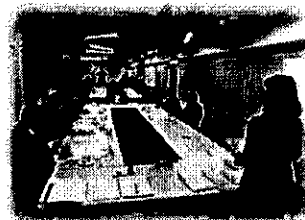
バイリンガル指導者を活用した 日本語学習支援事業

外国籍県民の日本語能力の向上のために必要となる人材の育成・活用方法を有識者と議論



外国籍県民キーパーソン 育成事業

外国籍県民の助け合い活動等を担う人材の育成方を地域の方々と検討



(公財)長野県国際化協会との協働

生活に必要な日本語を 同国出身の後輩に教える

バイリンガル日本語 指導者育成講座



外国人コミュニティの ための日本語教室



日本の学校文化について学ぶ日本語教室等が開催され、お弁当作りも体験しました。

育成講座ではバイリンガル指導者の意義と必要性等についての講義や、外国人コミュニティのニーズを分析するワークショップを行いました。

病気やケガに備える

医療通訳養成講座



医療通訳の心構えや医療・通訳の基礎知識を学んだ後、ロールプレイ演習を行いました。



災害に備える

防災リーダー 育成研修



災害時に多言語で情報を発信したり、日本語が不自由な外国籍の方々を支援する「災害多言語支援センター」の設置・運営訓練と、避難所体験訓練を行いました。

<H28 多文化共生推進シンポジウムを開催しました！>

7月24日(日)、岡谷市にて(一財)グローバル人材サポート浜松の堀永乃代表理事と県内に住む海外出身者の3人でトークセッションを行いました。多文化共生の観点から誰もが住みやすいまちづくりについて考え、海外出身者が「良い街を作っていけるよう自分たちにできることをしたい」と話すと涙ぐむ参加者もいらっしゃいました。

講演後は、(公財)長野県国際化協会の協力のもと、ブラジル・中国・イギリスの家庭料理の試食会を開き、大勢の参加者に楽しんでいただきました。



←
トーク
セッション
の様子

→
水餃子
作りを
学ぶ
参加者



☆☆ JICA より ☆☆

●2016 年度 JICA ボランティア秋募集「募集説明会」「一日体験入隊」を県内主要都市で開催します。

国際協力機構（JICA）では、JICA ボランティア（青年海外協力隊、シニア海外ボランティア、日系社会青年ボランティア、日系社会シニア・ボランティア）の募集を 2016 年 9 月 30 日（金）～2016 年 11 月 4 日（金）の期間で行います。

JICA 駒ヶ根では、「JICA ボランティア OB・OG 体験談&説明会」と「一日体験入隊」を開催します。

■長野県内募集説明会：

- ・ 10/1（土） 14：00 - 16：00 長野市権堂イーストプラザ
コミュニティルーム 1.2
- ・ 10/6（木） 19：00 - 21：00 松本市中央公民館（Mウイング）3-2 会議室
- ・ 10/16（日） 10：00 - 16：45（予定）「一日体験入隊」
駒ヶ根青年海外協力隊訓練所

■お問い合わせ：

JICA 駒ヶ根 担当：工藤

電話番号：0265-82-6151 ファックス：0265-82-5336

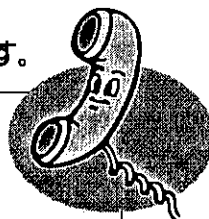
E メール：jicakjv-jocv@jica.go.jp

☆☆ 多文化共生くらしのサポーターの活動について ☆☆

日本語及び外国語を話せる「多文化共生くらしのサポーター」は、外国籍県民等の皆さんが普段悩み困っていること、知りたいことなど様々な生活相談等に応じていますので、いつでも気軽に相談ください。相談などは無料で、その内容の秘密は守られます。

☆ 相談などの主な内容は次のとおりです。

- ① 県の行政サービスに関する相談
- ② 専門的な相談機関のご紹介
- ③ 日常生活に関する相談
- ④ 小中学校における外国籍児童・生徒の相談
- ⑤ 県の機関における外国語の翻訳



受付時間：

平日 午前 9：30 分～午後 5：30

ポルトガル語 090-7428-3577

Português 026-235-7186

中国語 090-7429-6822

中文 026-235-7186

Tagalog 026-235-1124, 235-7186

タイ語・英語 090-7427-4648

ภาษาไทย/English 026-235-7186



サンタ募金を行いました

4月17日(日)に長野マラソンフィニッシュ会場(南長野運動公園)にて、外国籍児童就学支援の援助金の募金活動を行いました。



今年も長野西高等学校の国際教養科の生徒の皆さんに協力していただいたおかげで、大勢の方にサンタプロジェクトについてご案内し、募金していただく事ができました。途中から雨になるというあいにくの天気ではありましたが、集まった募金の総額は19,937円になりました。募金にご協力くださった皆様、本当にありがとうございました。



プロジェクトについてご案内し、募金していただく事ができました。途中から雨になるというあいにくの天気ではありましたが、集まった募金の総額は19,937円になりました。募金にご協力くださった皆様、本当にありがとうございました。

賛助会員を募集しています

当協会では県民の幅広い参加のもとに国際交流事業を進めていくため賛助会員制度を設けております。長野県の国際交流の進展、多文化の共生に向けて、賛助会員としての参画をお願いします。

【年会費】法人または団体：一口 10,000 円

個人：一口 3,000 円

【特典】アンピニュースの送付・アンピ主催講座の割引・協会事業への参加案内など

【申込み・問い合わせ】アンピ Tel: 026-235-7186 Fax: 026-235-4738

E-mail: mail@anpie.or.jp

